
江戸川区
未来を担う子どものための区民基礎調査
報告書

令和6(2024)年3月
江戸川区

目次

調査の概要

調査の目的.....	1
調査の方法.....	1
この報告書の留意点.....	2

就学前の子どもの保護者調査

子どもと家族の状況などについて.....	3
あなたと配偶者・パートナーの家事や子育てについて.....	13
保護者の就労状況.....	16
平日の「定期的な教育・保育サービス」の利用状況等.....	24
「定期的」な教育・保育サービスの利用希望.....	31
土・日・祝日の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望.....	35
病気の際の対応.....	38
不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時的な保育等の利用.....	40
子育てに関する事業の利用について.....	45
小学校入学後の放課後の過ごし方の希望.....	46
育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について.....	47
江戸川区での住まいなどについて.....	57
子育てや子育て環境について.....	59
少子化対策や江戸川区における子どもの育ちへの支援について.....	77
自由回答.....	78

就学後の子どもの保護者調査

子どもと家族の状況などについて.....	80
あなたと配偶者・パートナーの家事や子育てについて.....	87
保護者の就労状況.....	90
暮らしの状況や子育てにかかる費用などについて.....	92
子育てに関することについて.....	94
お子さんの放課後の過ごし方について.....	99
江戸川区での住まいなどについて.....	103
江戸川区での子育てや子育て環境などについて.....	106
少子化対策や江戸川区における子どもの育ちへの支援について.....	110
自由回答.....	111

18歳未満の子ども調査

あなたや家族のことなどについて.....	113
あなた自身やあなたの考えについて.....	115
いつもの生活などについて.....	117
あなたの将来のことについて.....	122
いつも思っていることなどについて.....	124
江戸川区について.....	130
自由回答.....	133

若者世代調査

あなたご自身やご家族の状況などについて.....	134
結婚について.....	144
将来、子どもをもつことなどについて.....	149
あなたの今のお考えなどについて.....	153
江戸川区における少子化に対する考えなどについて.....	154
自由回答.....	157

中高年世代調査

あなたご自身やご家族の状況などについて.....	158
地域の子どもの関わりなどについて.....	161
地域の子育て支援活動などについて.....	163
江戸川区における少子化に対する考えなどについて.....	167
自由回答.....	170

調査間比較

子育てをされていて大変だと思うこと（就学前・就学後保護者）.....	171
身近な地域にあるといいと思う活動（就学前・就学後保護者）.....	172
少子化対策のために必要だと思うこと（就学前・就学後保護者・若者世代）.....	173
子どもに権利があることの認知度（全調査）.....	174
江戸川区に「子どもの権利条例」があることの認知度（全調査）.....	174

資料

就学前の子どもの保護者調査 調査票.....	175
就学後の子どもの保護者調査 調査票.....	187
18歳未満の子ども調査 調査票.....	195
若者世代調査 調査票.....	201
中高年世代調査 調査票.....	207

調査の概要

調査の目的

本調査は、江戸川区にお住まいの様々な世代の方の子育てや少子化に関する意識等についてうかがい、江戸川区における今後の少子化対策や子育て施策の充実を図ることを目的として実施したものです。

調査の方法

(1) 調査対象

調査名	調査対象
就学前の子どもの保護者調査	江戸川区在住の就学前の子ども(0～6歳)がいる保護者の方から無作為に抽出した3,500人
就学後の子どもの保護者調査	江戸川区在住の就学後の子ども(7～18歳)がいる保護者の方から無作為に抽出した2,500人
18歳未満の子ども調査	江戸川区在住の小学5年生～18歳の方から無作為に抽出した2,500人
若者世代調査	江戸川区在住の18歳～45歳の方から無作為に抽出した2,500人
中高年世代調査	江戸川区在住の55歳～74歳の方から無作為に抽出した2,500人

(2) 抽出方法

住民基本台帳（令和5年10月1日現在）より無作為抽出

(3) 調査時期

令和5年11月20日から令和5年12月6日まで

(3) 調査方法

郵送による配布・回収及びWEB回答を併用

(4) 配付・回収状況

調査名	配布数	有効回答数	有効回答率	うちWEB回答数	WEB回答率
就学前保護者	3,500 票	1,805 票	51.6%	1,005 票	28.7%
就学後保護者	2,500 票	1,286 票	51.4%	685 票	27.4%
18歳未満の子ども	2,500 票	1,060 票	42.4%	432 票	17.3%
若者世代	2,500 票	706 票	28.2%	393 票	15.7%
中高年世代	2,500 票	1,196 票	47.8%	248 票	9.9%

この報告書の留意点

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

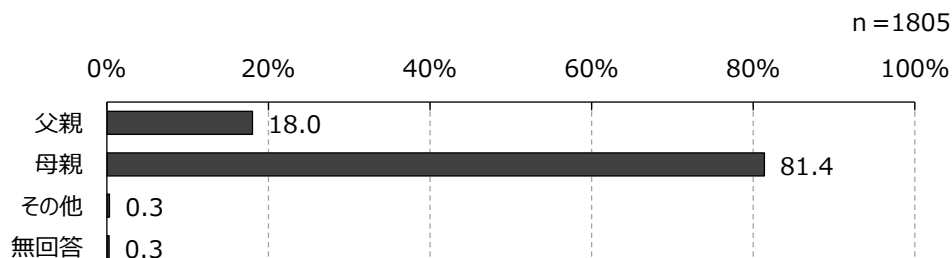
- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、すべて小数第2位以下を四捨五入、小数第1位までを表記します。このため、すべての割合の合計が100%にならないことがあります。また、複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または、回答者が皆無であることを表します。
- 図表の記載にあたり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。

就学前の子どもの保護者調査

子どもと家族の状況などについて

問1 この調査に回答いただく方は、あて名のお子さんからみた続柄でどなたですか。

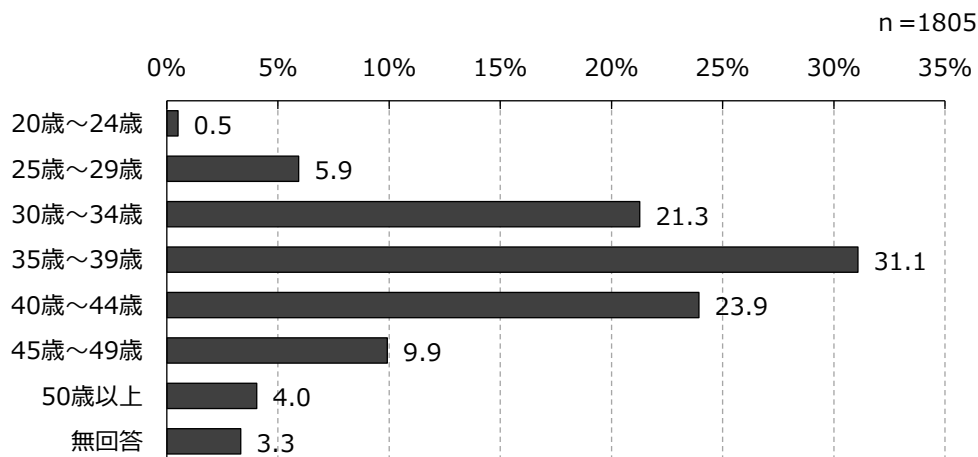
「母親」が81.4%、「父親」が18.0%、「その他」が0.3%となっています。



問2 あて名のお子さんの父親と母親の現在の年齢を教えてください。

①父親の年齢

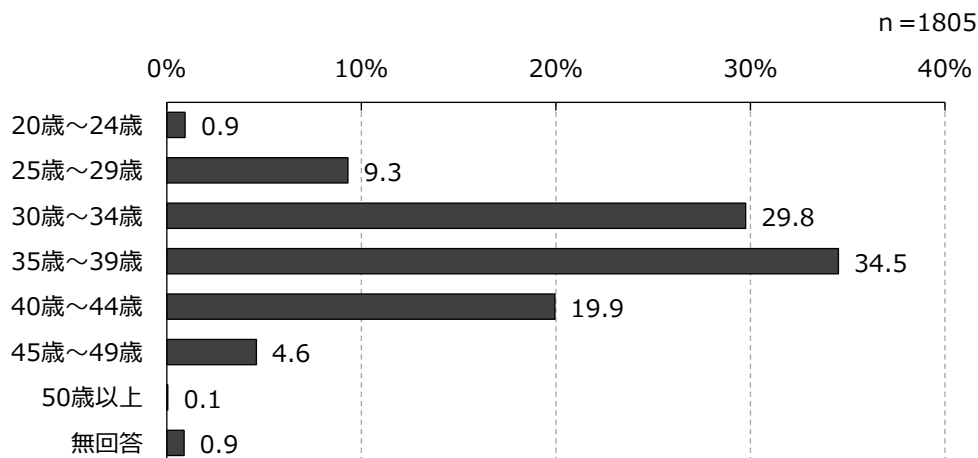
「35歳～39歳」が31.1%と最も多く、次いで「40歳～44歳」が23.9%、「30歳～34歳」が21.3%、「45歳～49歳」が9.9%、「25歳～29歳」が5.9%となっています。



就学前の子どもの保護者調査

②母親の年齢

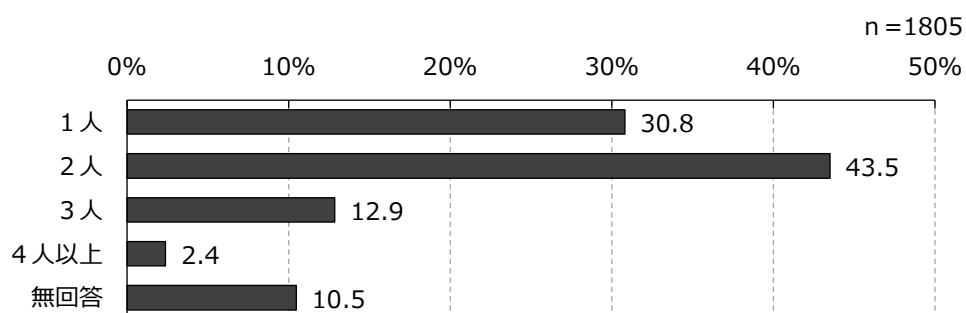
「35歳～39歳」が34.5%と最も多く、次いで「30歳～34歳」が29.8%、「40歳～44歳」が19.9%、「25歳～29歳」が9.3%、「45歳～49歳」が4.6%となっています。



問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは全部で何人ですか。また、お子さん全員の誕生日を長子から順に記入し、あて名のお子さんの番号に○をしてください。

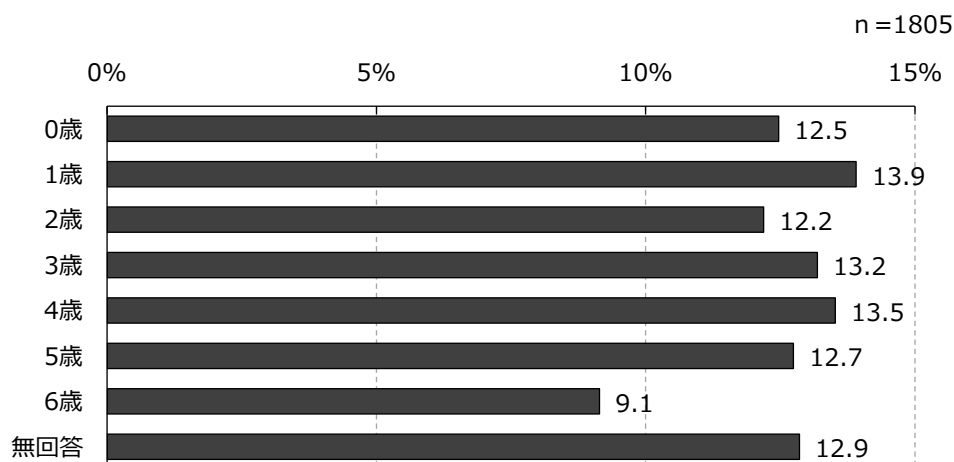
①子どもの人数

「2人」が43.5%と最も多く、次いで「1人」が30.8%、「3人」が12.9%、「4人以上」が2.4%となっています。



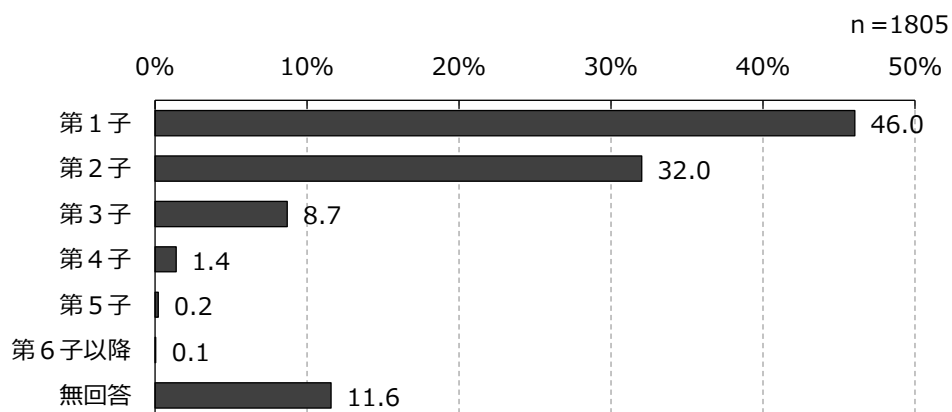
②あて名のお子さんの年齢

「1歳」が13.9%と最も多く、次いで「4歳」が13.5%、「3歳」が13.2%、「5歳」が12.7%、「0歳」が12.5%となっています。



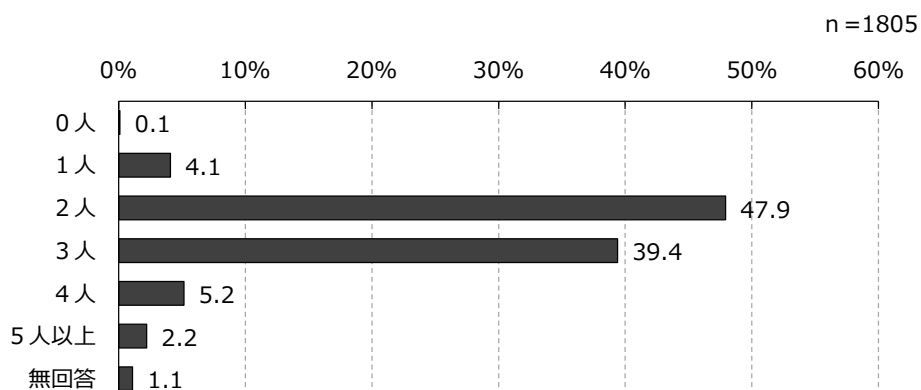
③あて名のお子さんは第何子ですか。

「第1子」が46.0%と最も多く、次いで「第2子」が32.0%、「第3子」が8.7%、「第4子」が1.4%、「第5子」が0.2%となっています。



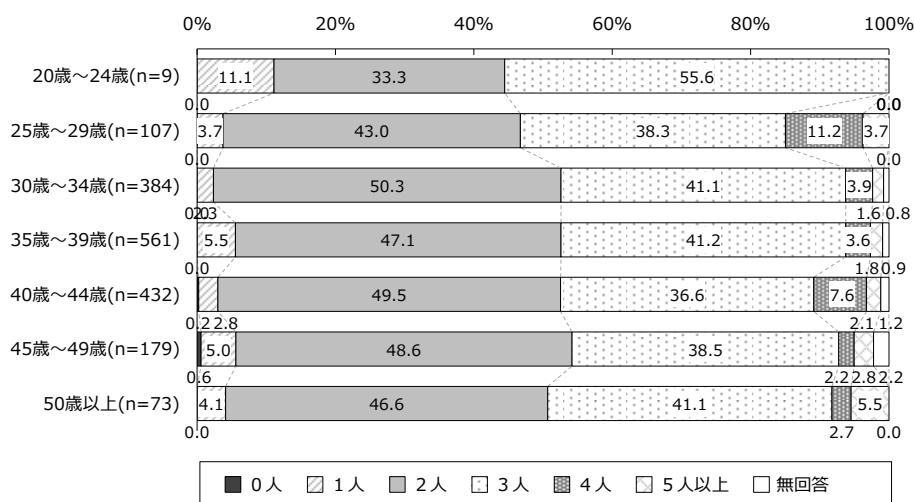
問4 子どもは何人いることが理想ですか。(現在の子どもも含めて)

「2人」が47.9%と最も多く、次いで「3人」が39.4%、「4人」が5.2%、「1人」が4.1%、「5人以上」が2.2%となっています。

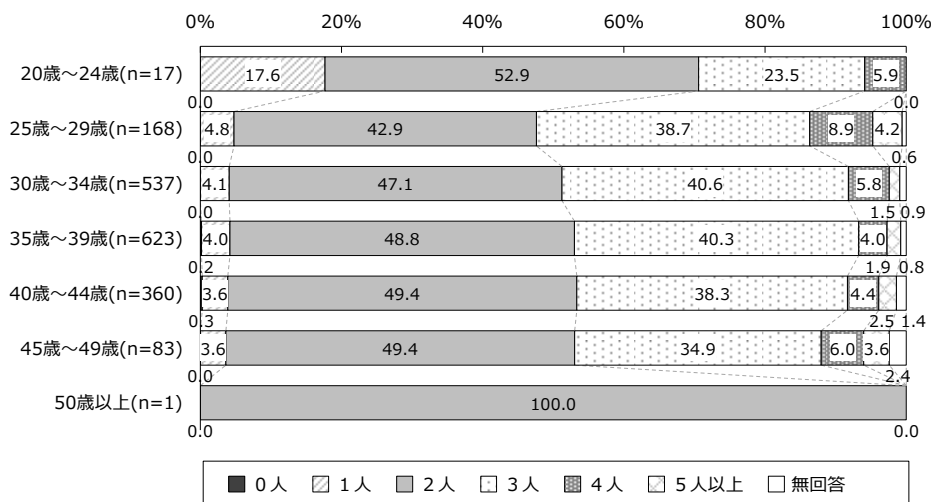


両親の年齢別に理想の子どもの人数をみると、父親、母親ともにいずれの年齢層も「2人」、「3人」の割合が高くなっています。

父親

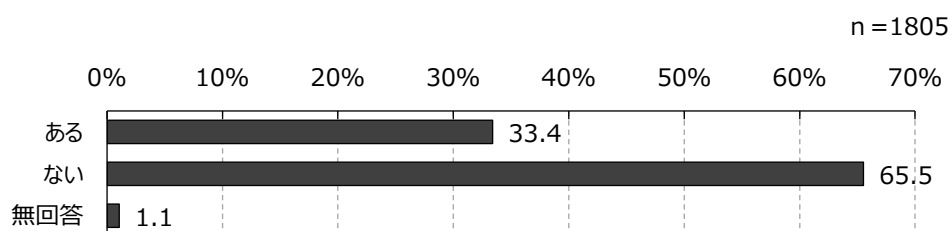


母親



問5 あなたの家庭において、今後の出産の希望はありますか。

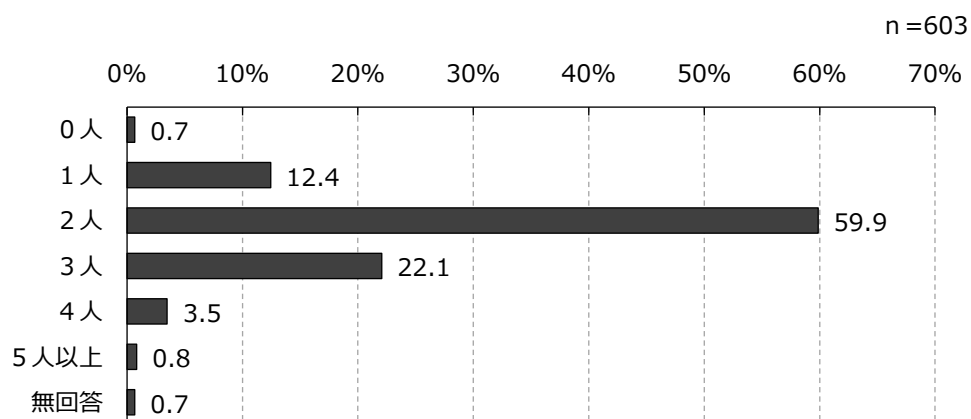
「ある」が33.4%、「ない」が65.5%となっています。



問5で今後の出産の希望が「1.ある」に○をした方にうかがいます

問6 今後、現実的には何人の子どもをもつと思いますか。(現在の子どもも含めて)

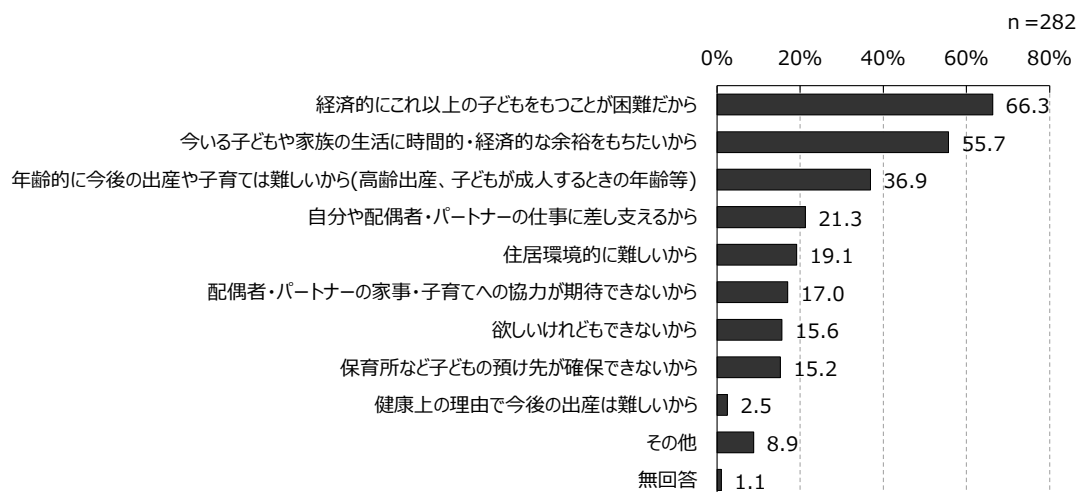
「2人」が59.9%と最も多く、次いで「3人」が22.1%、「1人」が12.4%、「4人」が3.5%、「5人以上」が0.8%となっています。



問6の「現実にもつと思う子どもの数」が、問4の「理想の子どもの数」より少ない方にうかがいます

問7 理想の子どもの数をもてないと思う理由は何ですか。(複数回答)

「経済的にこれ以上の子どもをもつことが困難だから」が66.3%と最も多く、次いで「今いる子どもや家族の生活に時間的・経済的な余裕をもちたいから」が55.7%、「年齢的に今後の出産や子育ては難しいから(高齢出産、子どもが成人するときの年齢等)」が36.9%、「自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支えるから」が21.3%、「住居環境的に難しいから」が19.1%となっています。



その他の主な内容

配偶者・パートナーがいないから／頼れる両親や親戚が近くにいないから
 帝王切開で出産しているから／仕事復帰や自分のキャリアに支障があるから
 今の人数で満足しているから／配偶者が希望していないから
 不妊治療が大変だったから／国の支援に期待できないから など

理想の子どもの数をもてないと思う理由（父親・母親の年齢別）

(%)

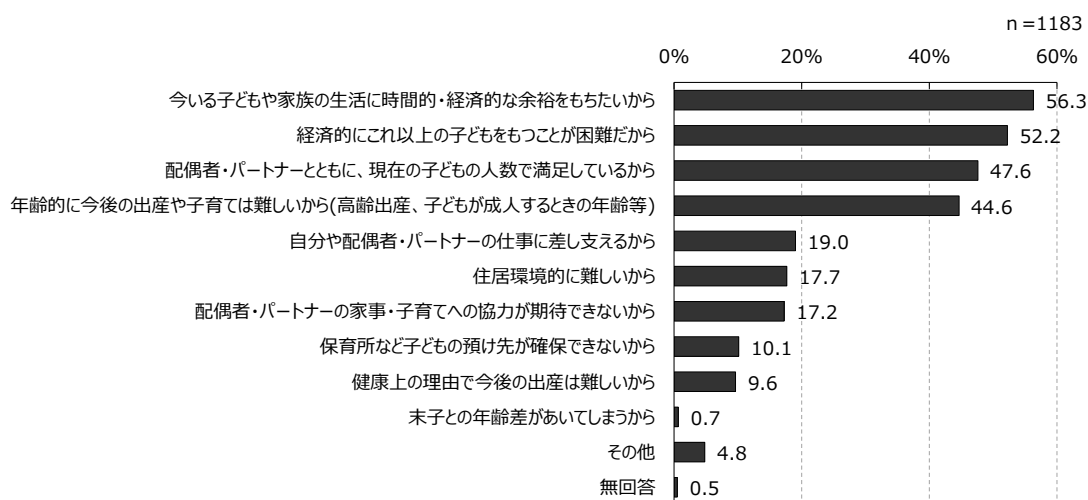
		回答者数 (人)	経済的にこれ以上の子どもをもつことが困難だから	配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから	保育所など子どもの預け先が確保できないから	今いる子どもや家族の生活に時間的・経済的な余裕をもちたいから	自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支えるから	年齢的に今後の出産や子育ては難しいから（高齢出産、子どもが成人するときの年齢等）	健康上の理由で今後の出産は難しいから	欲しいけれどもできないから	住居環境的に難しいから	その他	無回答
全体		282	66.3	17.0	15.2	55.7	21.3	36.9	2.5	15.6	19.1	8.9	1.1
父親の年齢	20歳～24歳	3	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	25歳～29歳	35	77.1	11.4	11.4	65.7	31.4	8.6	2.9	8.6	31.4	5.7	0.0
	30歳～34歳	85	77.6	16.5	15.3	62.4	27.1	25.9	3.5	9.4	21.2	5.9	0.0
	35歳～39歳	81	60.5	17.3	13.6	55.6	13.6	51.9	1.2	14.8	16.0	12.3	2.5
	40歳～44歳	52	59.6	17.3	17.3	46.2	19.2	46.2	0.0	25.0	17.3	9.6	1.9
	45歳～49歳	16	37.5	12.5	6.3	43.8	18.8	56.3	6.3	43.8	6.3	0.0	0.0
	50歳以上	3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
全体		282	66.3	17.0	15.2	55.7	21.3	36.9	2.5	15.6	19.1	8.9	1.1
母親の年齢	20歳～24歳	5	60.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	25歳～29歳	47	83.0	10.6	17.0	74.5	27.7	4.3	2.1	4.3	25.5	6.4	0.0
	30歳～34歳	112	77.7	15.2	18.8	60.7	19.6	25.9	1.8	8.9	20.5	6.3	1.8
	35歳～39歳	86	54.7	22.1	14.0	50.0	19.8	54.7	2.3	22.1	18.6	14.0	0.0
	40歳～44歳	26	38.5	15.4	3.8	30.8	26.9	80.8	3.8	42.3	11.5	3.8	3.8
	45歳～49歳	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	50歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※セル内の網掛けは縦軸で「全体」の数値以上のもの。

問5で今後の出産の希望が「2.ない」に○をした方にうかがいます

問8 あなたの家庭において、今後の出産を希望しない理由は何ですか。(複数回答)

「今いる子どもや家族の生活に時間的・経済的な余裕をもちたいから」が56.3%と最も多く、次いで「経済的にこれ以上の子どもをもつことが困難だから」が52.2%、「配偶者・パートナーとともに、現在の子どもの人数で満足しているから」が47.6%、「年齢的に今後の出産や子育ては難しいから(高齢出産、子どもが成人するときの年齢等)」が44.6%、「自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支えるから」が19.0%となっています。

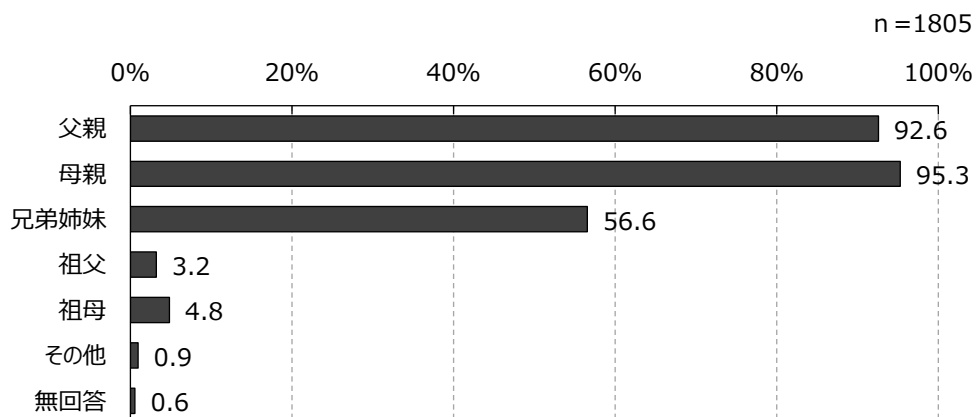


その他の主な内容

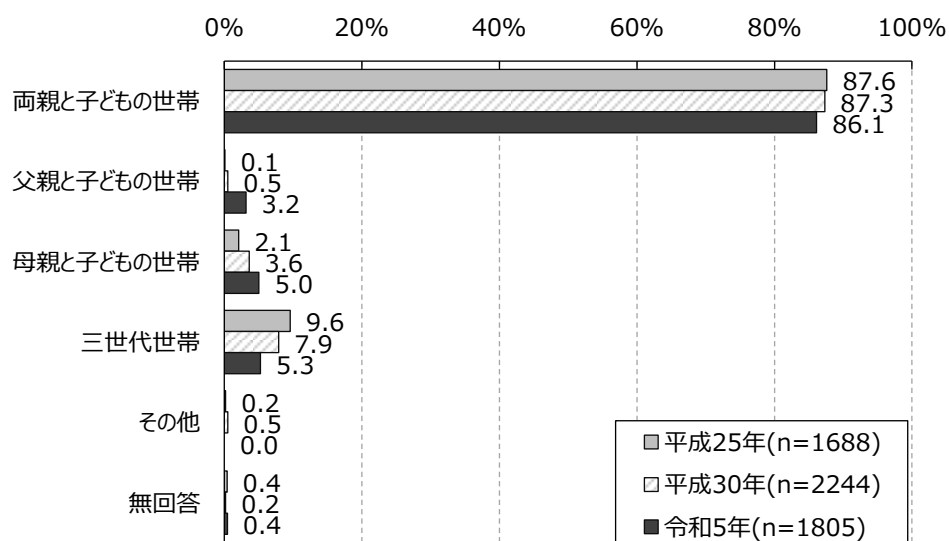
配偶者・パートナーがいないから／頼れる両親や親戚が近くにいないから
 妊娠・出産が辛かったから／帝王切開でしているから
 精神的、身体的に余裕がないから／不妊治療が大変だから
 子どもに発達障害があり余裕がないから／配偶者が希望していないから
 不妊治療が大変だったから など

問9 現在、あて名のお子さんと一緒に暮らしているご家族は、あて名のお子さんからみた続柄でどなたですか。(複数回答)

「母親」が95.3%と最も多く、次いで「父親」が92.6%、「兄弟姉妹」が56.6%、「祖母」が4.8%、「祖父」が3.2%となっています。

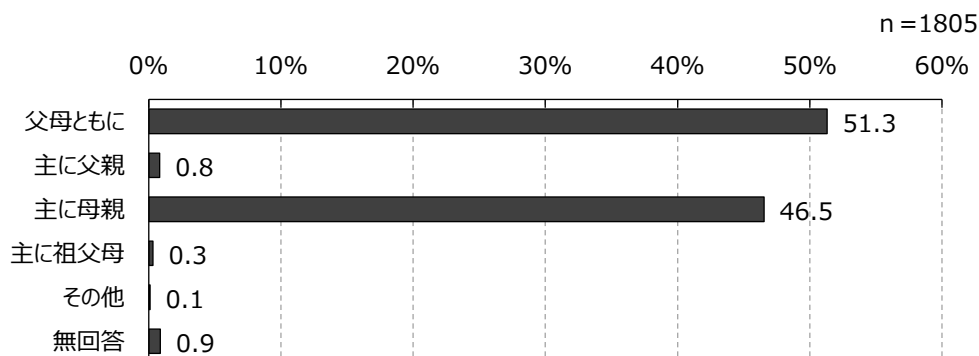


問9の回答から家族の形態をみると、「両親と子どもの世帯」が86.1%で、これに「父親と子どもの世帯」3.2%と「母親と子どもの世帯」5.0%を合わせた『核家族世帯』が94.3%と9割超を占めています。前回の調査と比較すると、「両親と子どもの世帯」、「三世代世帯」の割合は減少し、「父親と子どもの世帯」、「母親と子どもの世帯」の割合は増加しています。



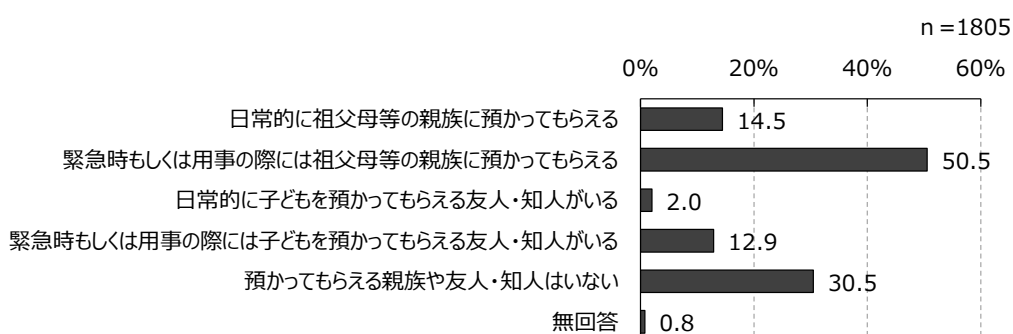
問10 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのは、あて名のお子さんからみた続柄でどなたですか。

「父母ともに」が51.3%と最も多く、次いで「主に母親」が46.5%、「主に父親」が0.8%、「主に祖父母」が0.3%、「その他」が0.1%となっています。



問11 日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族、友人・知人はいますか。（複数回答）

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が50.5%と最も多く、次いで「預かってもらえる親族や友人・知人はいない」が30.5%、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が14.5%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる」が12.9%、「日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる」が2.0%となっています。



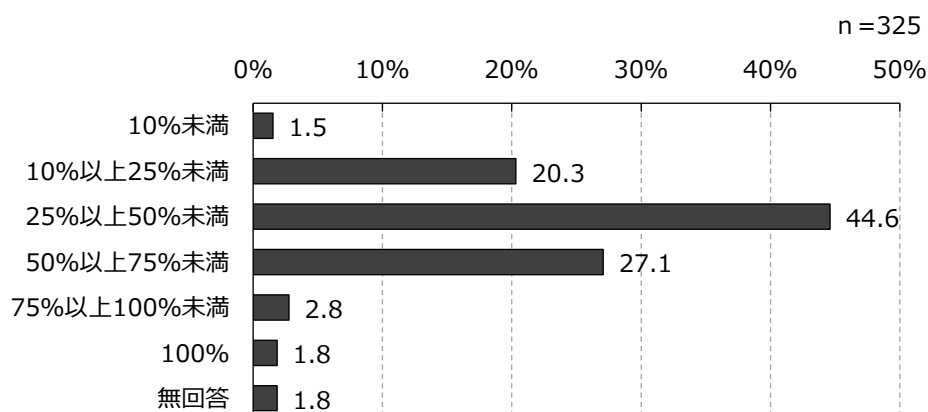
あなたと配偶者・パートナーの家事や子育てについて

問12 あなたと配偶者・パートナーの家事や子育ての分担について、全体を100%とした場合、あなたが行っている家事や子育てはおよそ何パーセントくらいにあたると感じていますか。

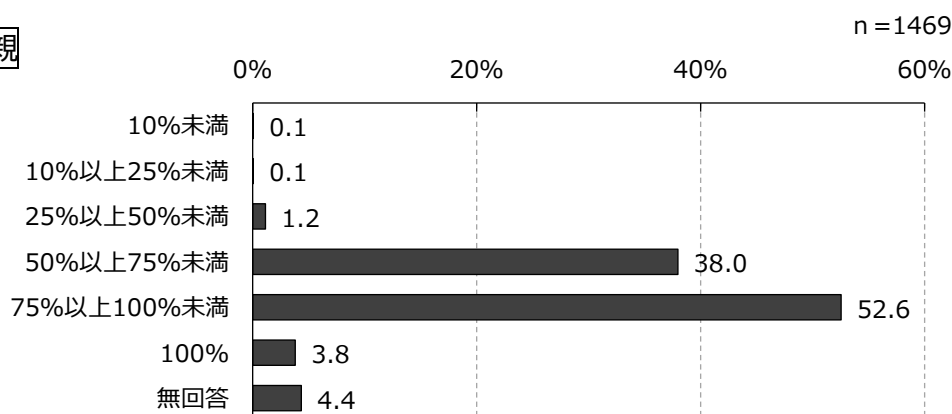
回答者が父親の場合、「25%以上50%未満」が44.6%と最も多く、次いで「50%以上75%未満」が27.1%、「10%以上25%未満」が20.3%、「75%以上100%未満」が2.8%、「100%」が1.8%となっています。

回答者が母親の場合、「75%以上100%未満」が52.6%と最も多く、次いで「50%以上75%未満」が38.0%、「100%」が3.8%、「25%以上50%未満」が1.2%、「10%未満」、「10%以上25%未満」が0.1%となっています。

回答者:父親



回答者:母親

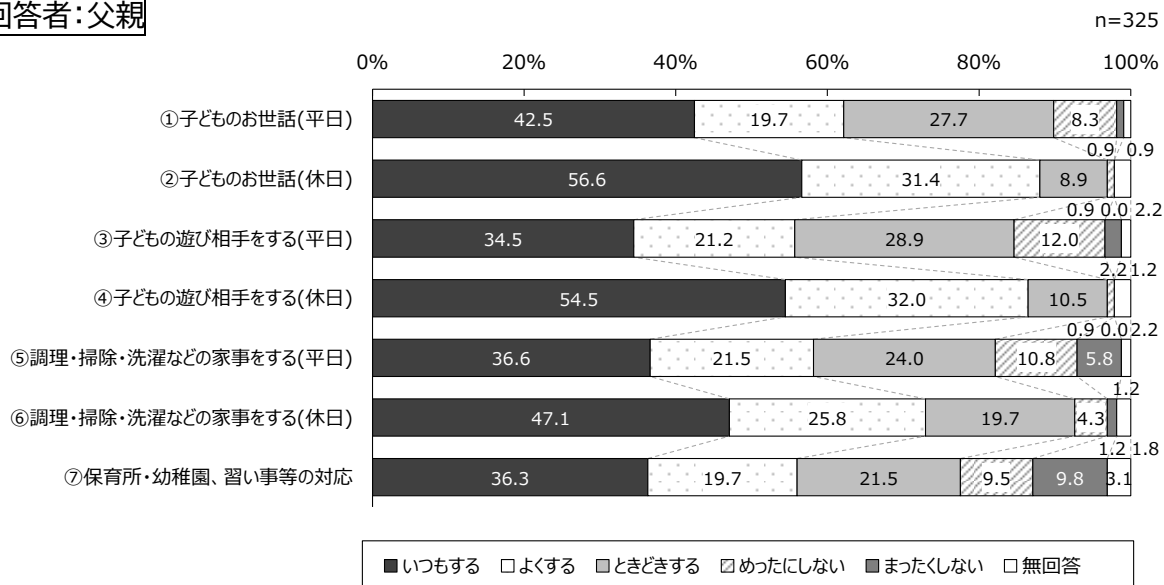


問13 あなたと配偶者・パートナーは家事や子育てにどの程度関わっていますか。

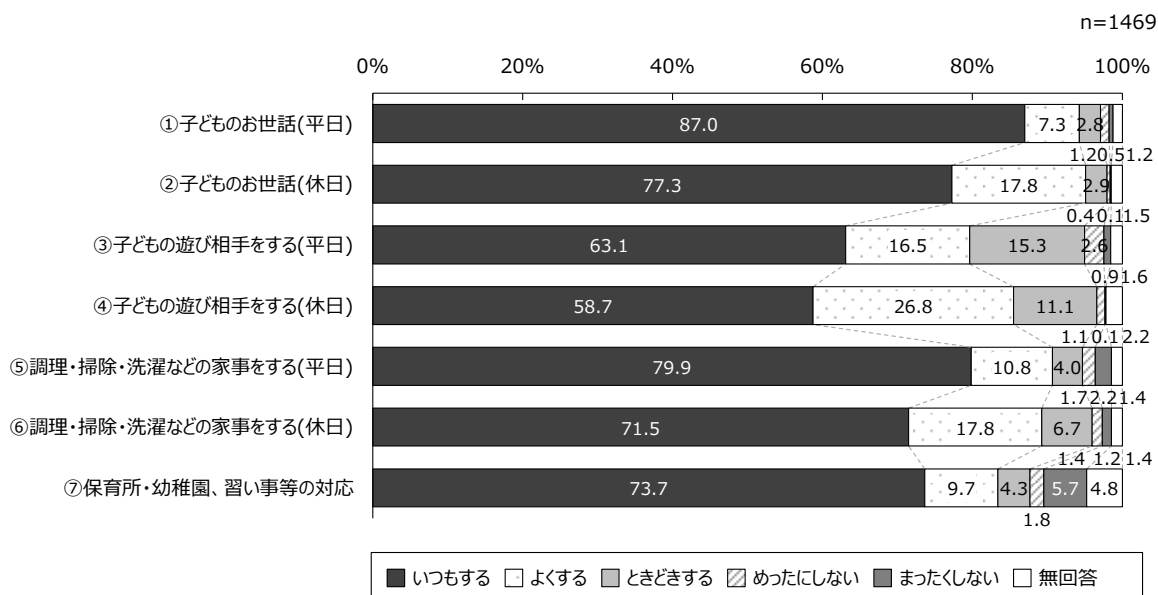
1. あなた

回答者が父親の場合、休日に子どもの世話や遊び相手をする割合が高く、回答者が母親の場合、平日、休日ともに家事や子育てをしている割合が高くなっています。

回答者:父親



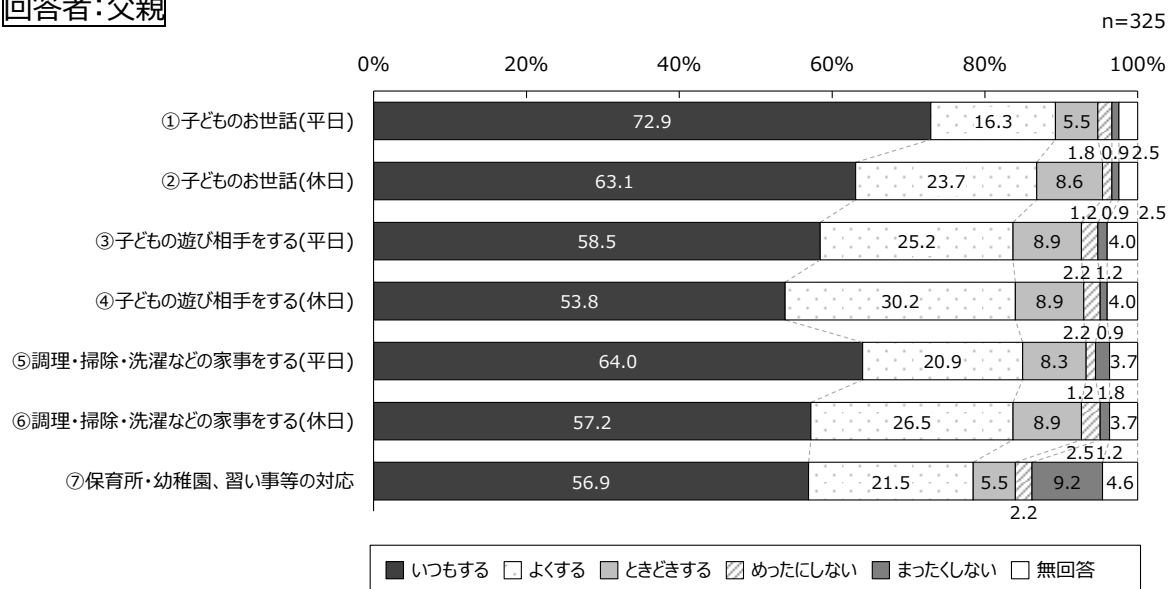
回答者:母親



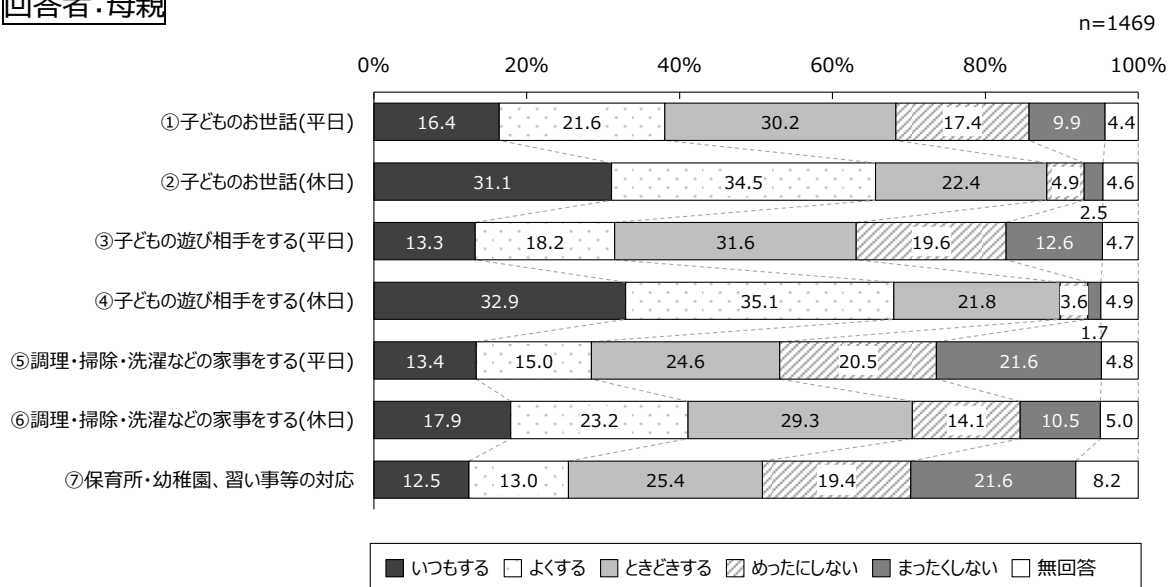
2. 配偶者・パートナー

回答者が父親の場合、配偶者・パートナーは平日、休日ともに家事や子育てをしている割合が高く、回答者が母親の場合、配偶者・パートナーは休日に子どもの世話や遊び相手をする割合が高くなっています。

回答者:父親



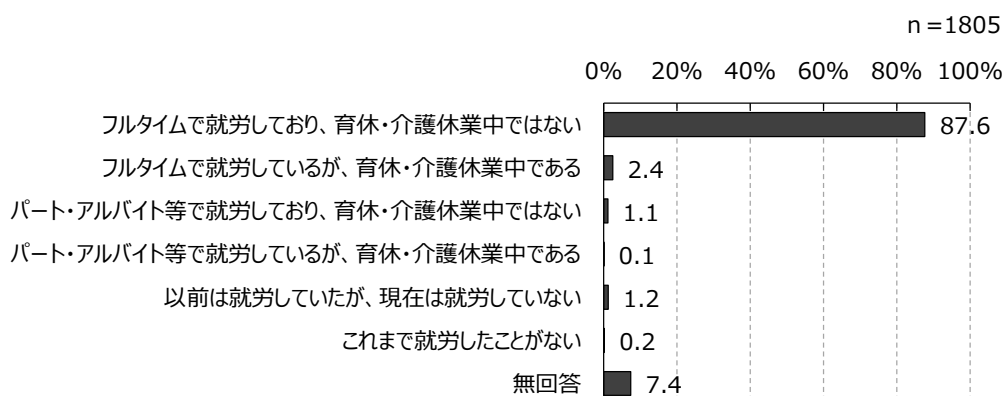
回答者:母親



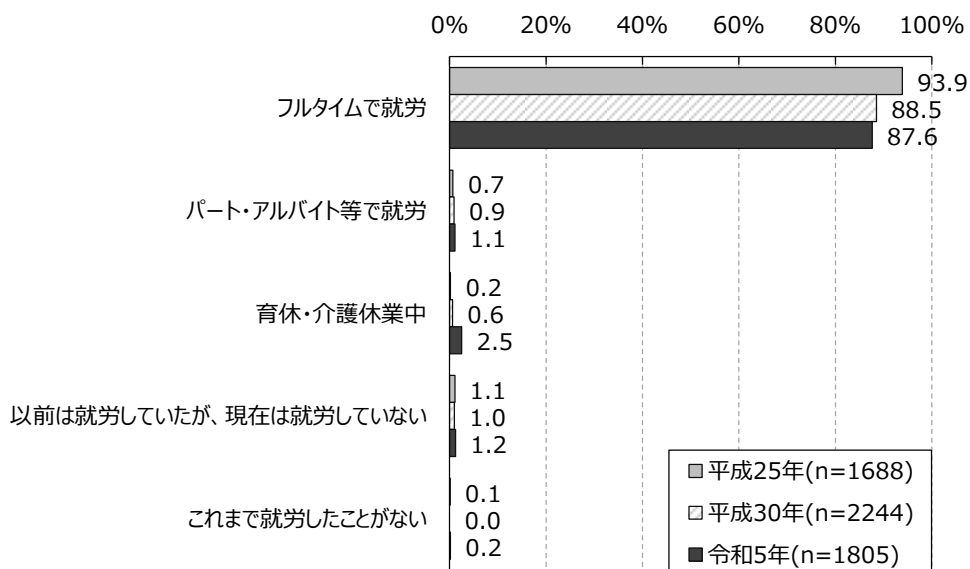
保護者の就労状況

問14 あて名のお子さんの父親について、現在の就労状況をお答えください。

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が87.6%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が2.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.2%、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が1.1%、「これまで就労したことがない」が0.2%となっています。



父親の就労状況を前回の調査と比較すると、「フルタイムで就労」の割合が0.9ポイント減少していますが、「育休・介護休業中」が1.9ポイント増加しています。



※各年度の共通する項目、かつ無回答を除いた比率を比較しているため合計が100%にはならない。

問 14 で「1」～「4」(就労している)に○をした方にうかがいます

問14-1 ①1週あたりの「就労日数」・1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と②「通勤にかかる時間（片道）」をお答えください。

①1週あたりの就労日数

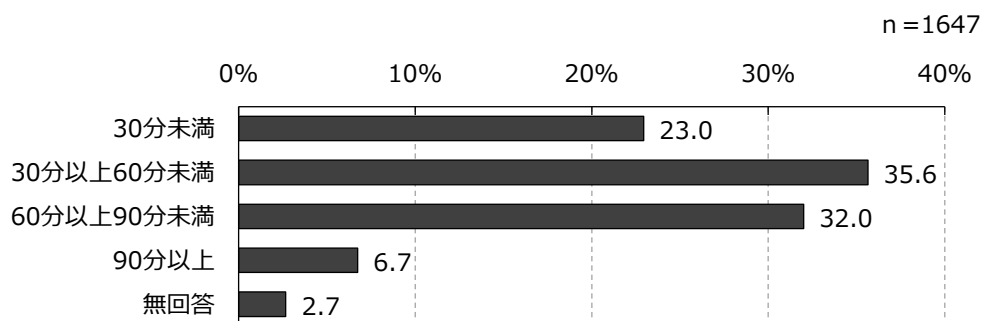
平均	5.20 日/週
----	----------

①1日あたりの就労時間（残業時間を含む）

平均	9.61 時間/日
----	-----------

②通勤にかかる時間：片道

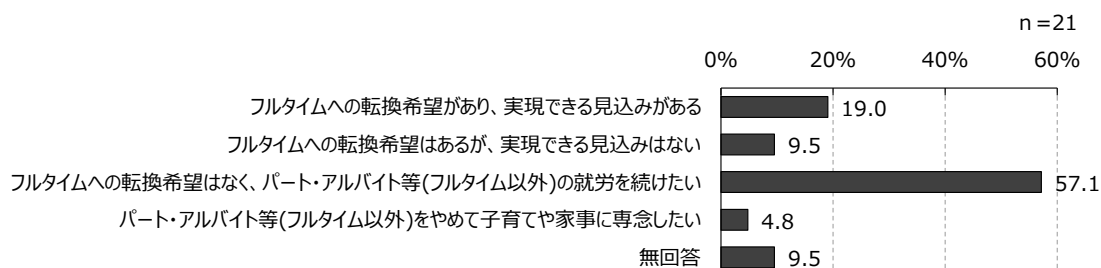
「30分以上60分未満」が35.6%と最も多く、次いで「60分以上90分未満」が32.0%、「30分未満」が23.0%、「90分以上」が6.7%となっています。



問 14 で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○をした方にうかがいます

問14-2 フルタイム(1週5日・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか

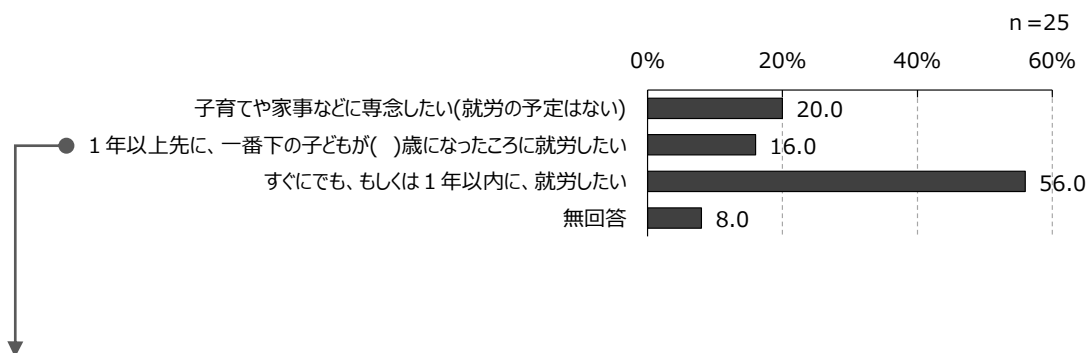
「フルタイムへの転換希望はなく、パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けたい」が57.1%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が19.0%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が9.5%、「パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい」が4.8%となっています。



問14で「5」または「6」(就労していない)に○をした方にうかがいます

問14-3 就労したいという希望はありますか。

「すぐにでも、もしくは1年以内に、就労したい」が56.0%と最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が20.0%、「1年以上先に、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が16.0%となっています。



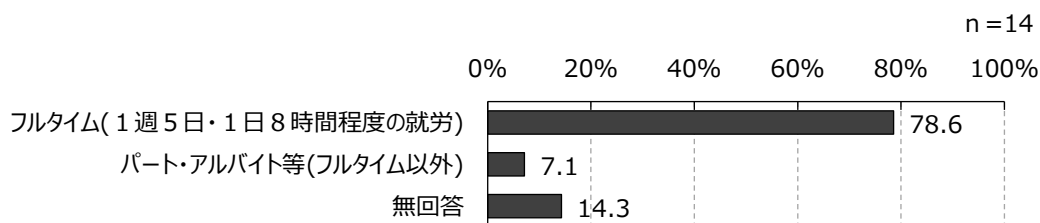
問14-3 1年以上先に就労したい時期の一番下の子どもの年齢

就労を希望する時期の末子の年齢は「3歳」が2人、「5歳」及び「7歳以上」がそれぞれ1人となっています。

※グラフ省略

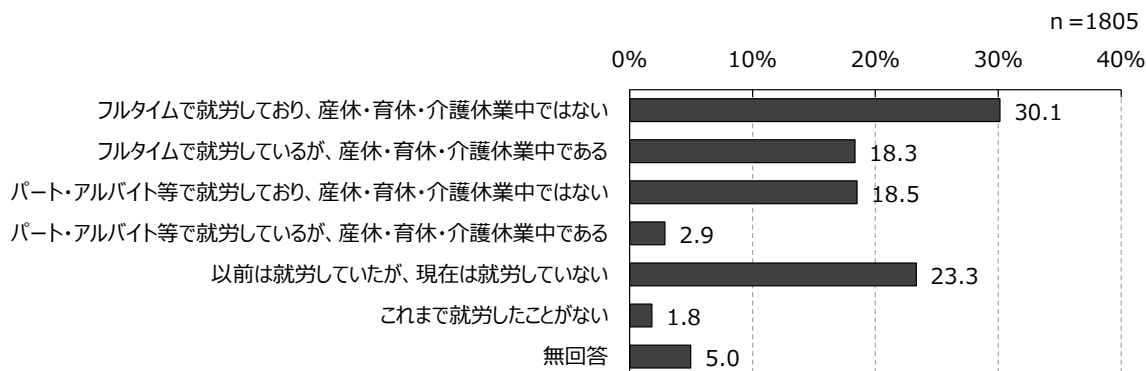
問14-3 すぐにでも、もしくは1年以内に、就労したい方の希望する就労形態

「フルタイム(1週5日・1日8時間程度の就労)」が78.6%、「パート・アルバイト等(フルタイム以外)」が7.1%となっています。

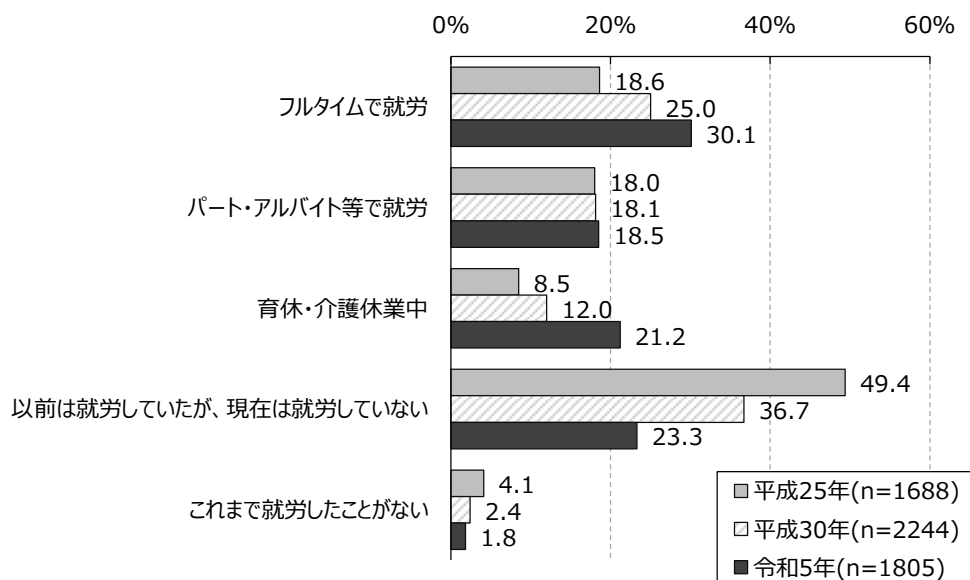


問15 あて名のお子さんの母親について、現在の就労状況をお答えください。

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が30.1%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.3%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が18.5%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が18.3%、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が2.9%となっています。



母親の就労状況を前回、前々回の調査と比較すると、「フルタイムで就労」、「育休・介護休業中」の割合が増加傾向、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少傾向で推移しています。



問 15 で「1」～「4」(就労している)に○をした方にかがいます

問15-1 ①1週あたりの「就労日数」・1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と②「通勤にかかる時間（片道）」をお答えください。

①1週あたりの就労日数

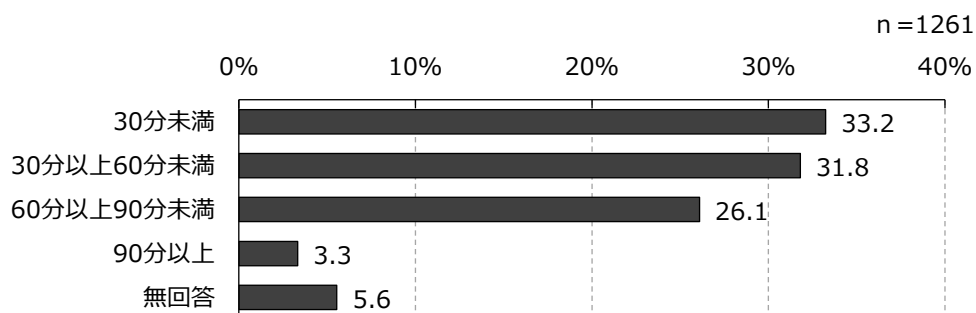
平均	4.76 日/週
----	----------

①1日あたりの就労時間（残業時間を含む）

平均	7.19 時間/日
----	-----------

②通勤にかかる時間：片道

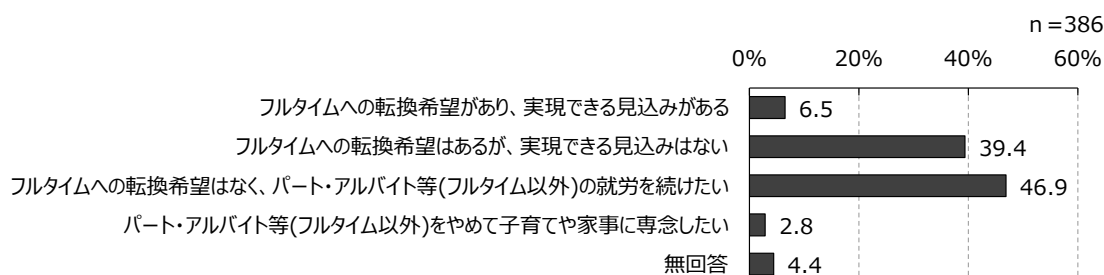
「30分未満」が33.2%と最も多く、次いで「30分以上60分未満」が31.8%、「60分以上90分未満」が26.1%、「90分以上」が3.3%となっています。



問 15 で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○をした方にかがいます

問15-2 フルタイム(1週5日・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。

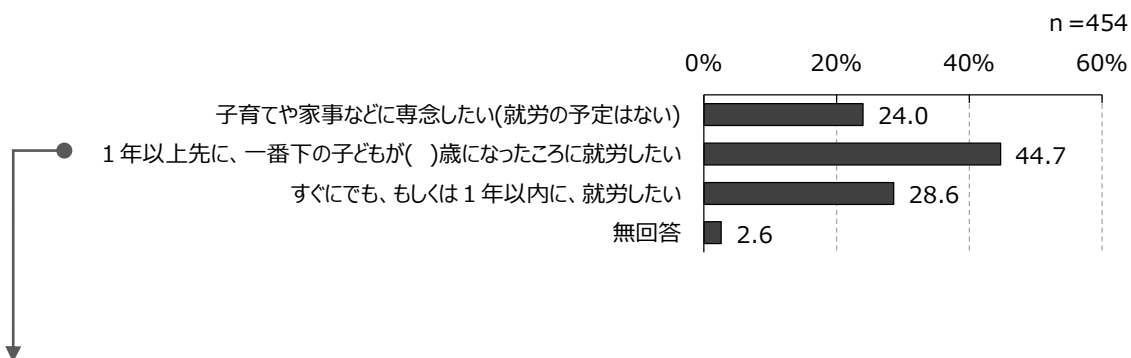
「フルタイムへの転換希望はなく、パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けたい」が46.9%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が39.4%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が6.5%、「パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい」が2.8%となっています。



問15で「5」または「6」(就労していない)に○をした方にかがいます

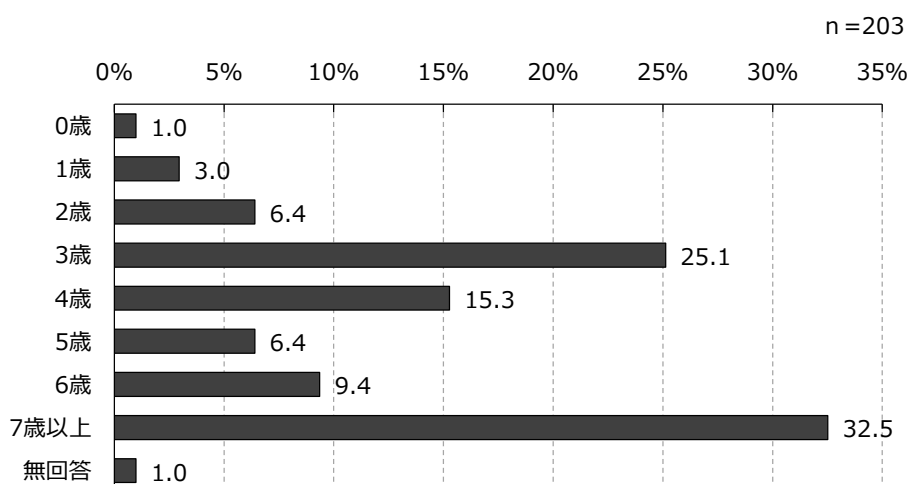
問15-3 就労したいという希望はありますか。

「1年以上先に、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が44.7%と最も多く、次いで「すぐにも、もしくは1年以内に、就労したい」が28.6%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が24.0%となっています。



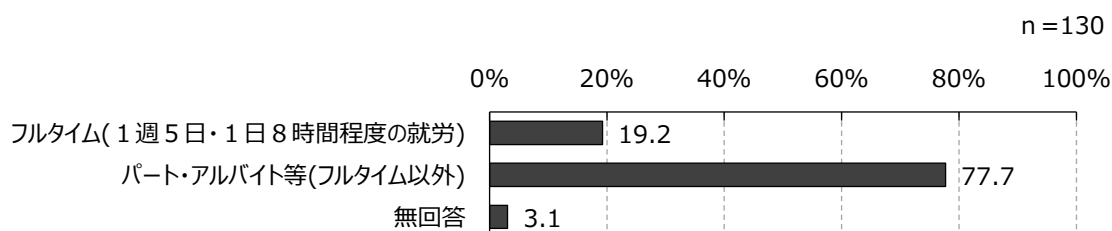
問15-3 1年以上先に就労したい時期の一番下の子どもの年齢

「7歳以上」が32.5%と最も多く、次いで「3歳」が25.1%、「4歳」が15.3%、「6歳」が9.4%、「2歳」が6.4%となっています。



問15-3 すぐにも、もしくは1年以内に、就労したい方の希望する就労形態

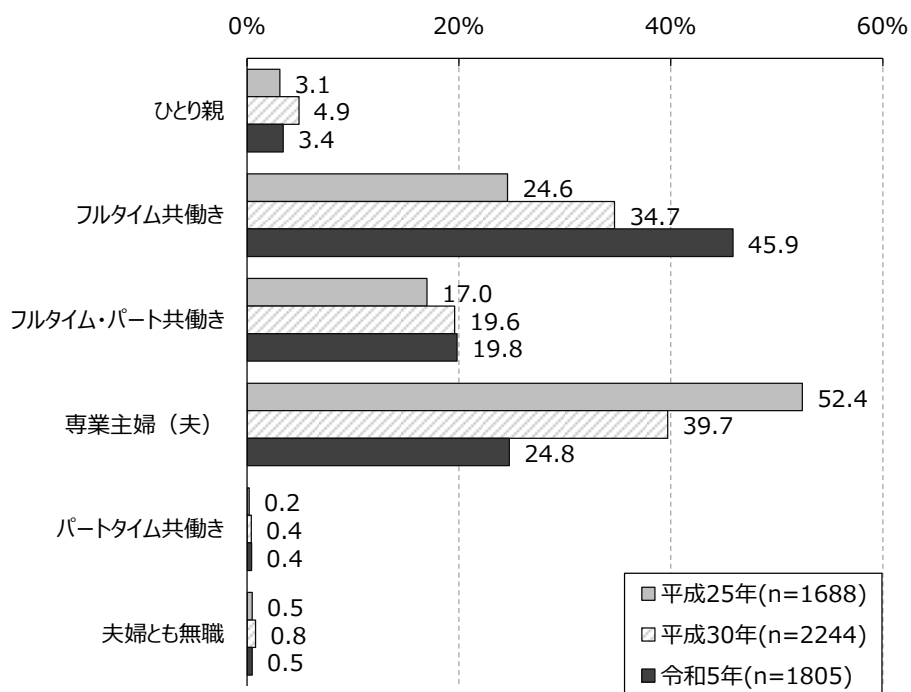
「フルタイム(1週5日・1日8時間程度の就労)」が19.2%、「パート・アルバイト等(フルタイム以外)」が77.7%となっています。



就学前の子どもの保護者調査

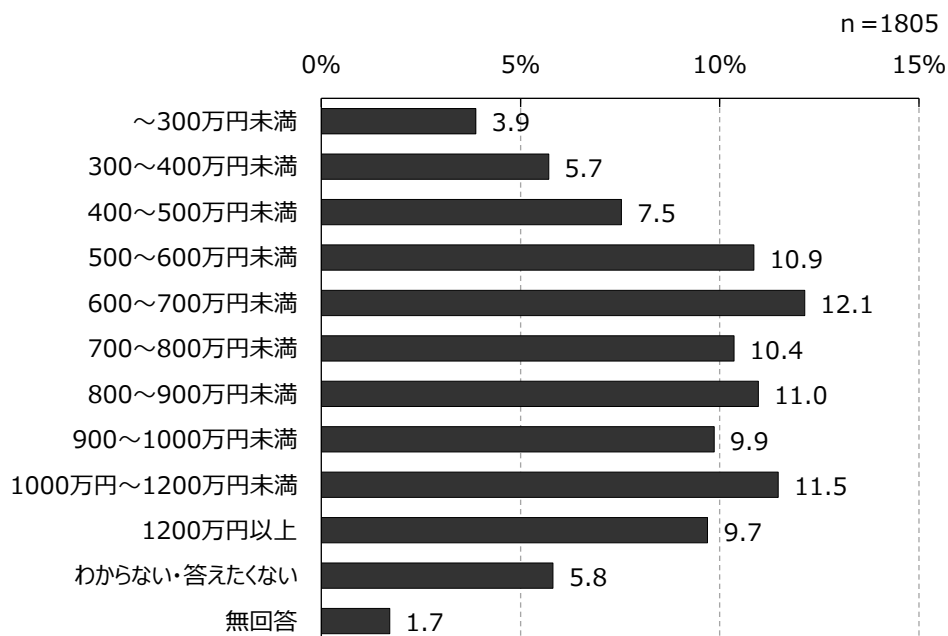
両親の就労形態等による家庭類型

両親の就労形態等からみた家庭類型は、「フルタイム共働き」が45.9%、次いで「専業主婦（夫）」が24.8%となっています。前回、前々回の調査と比較すると「フルタイム共働き」の割合が増加傾向、「専業主婦（夫）」の割合が減少傾向で推移しています。



問16 お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。

「600～700万円未満」が12.1%と最も多く、次いで「1000万円～1200万円未満」が11.5%、「800～900万円未満」が11.0%、「500～600万円未満」が10.9%、「700～800万円未満」が10.4%となっています。

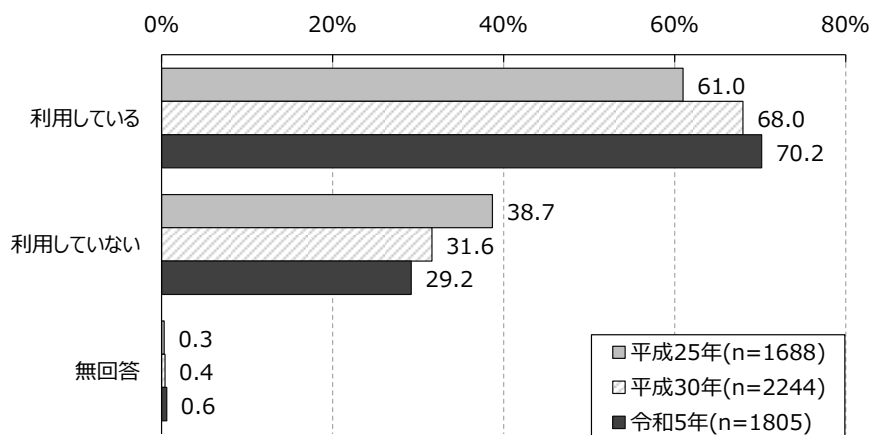


平日の「定期的な教育・保育サービス」の利用状況等

問17 あて名のお子さんは現在、平日に幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育サービス」を利用していますか。

「利用している」が70.2%、「利用していない」が29.2%となっています。

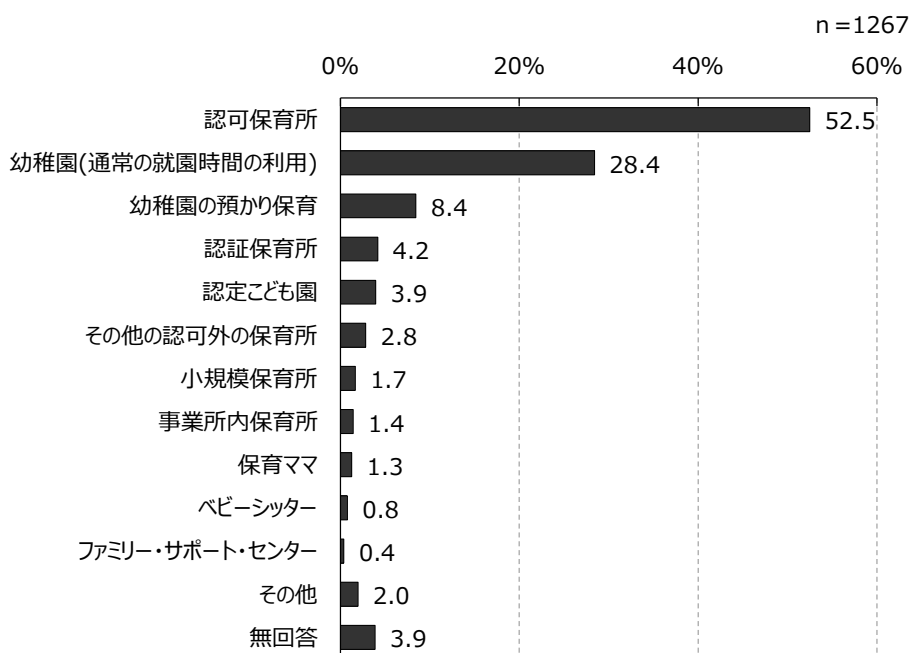
前回、前々回の調査と比較すると、利用している割合が継続的に増加しています。



問17で「1.利用している」に○をした方にかがいます

問17-1 平日にどのような教育・保育サービスを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているサービスをお答えください。(複数回答)

「認可保育所(国が定める最低基準に適合し、都または区の認可を受けた定員20人以上の施設)」が52.5%と最も多く、次いで「幼稚園(通常の就園時間の利用)」が28.4%、「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ)」が8.4%、「認証保育所(東京都が認証した保育所)」が4.2%、「認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)」が3.9%となっています。

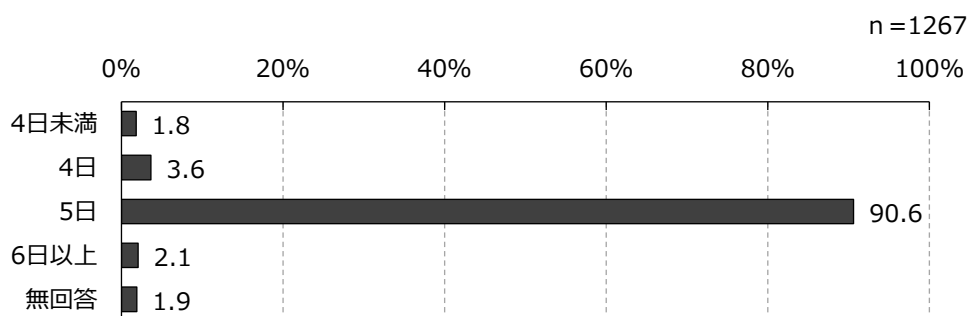


問17-2 平日に定期的にご利用している教育・保育サービスについて、①どのくらい利用していますか。また、②希望としてはどのくらい利用したいですか。

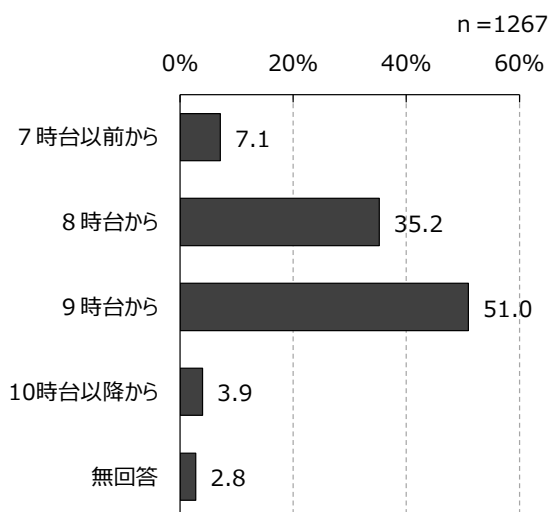
①現在／1週あたり利用日数

「5日」が90.6%と最も多く、次いで「4日」が3.6%、「6日以上」が2.1%、「4日未満」が1.8%となっています。

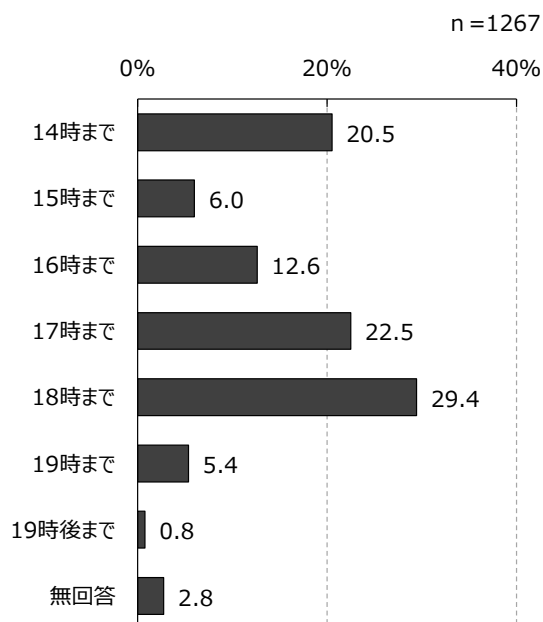
開始時間は「9時台から」が51.0%と最も多く、次いで「8時台から」が35.2%、「7時台以前から」が7.1%、「10時台以降から」が3.9%となっています。終了時間は「18時まで」が29.4%と最も多く、次いで「17時まで」が22.5%、「14時まで」が20.5%、「16時まで」が12.6%、「15時まで」が6.0%となっています。



現在／開始時間

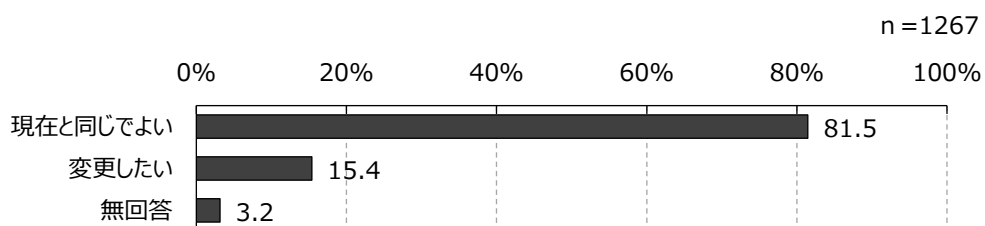


現在／終了時間



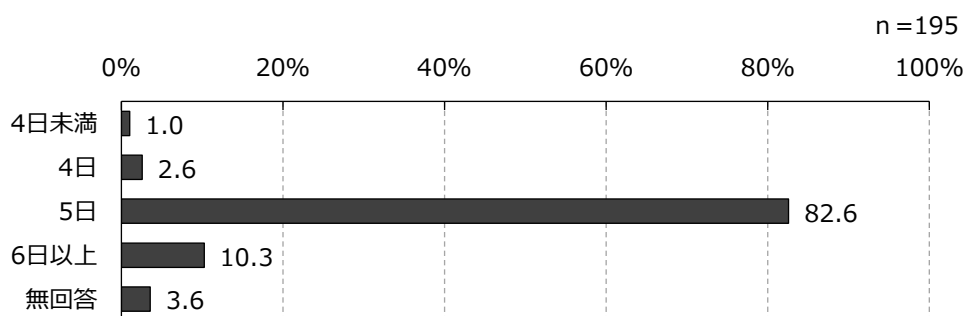
②希望／利用意向

「現在と同じでよい」が81.5%、「変更したい」が15.4%となっています。



②希望／変更したい人の1週あたり利用日数

変更したい人の1週あたり利用日数「5日」が82.6%と最も多く、次いで「6日以上」が10.3%、「4日」が2.6%、「4日未満」が1.0%となっています。

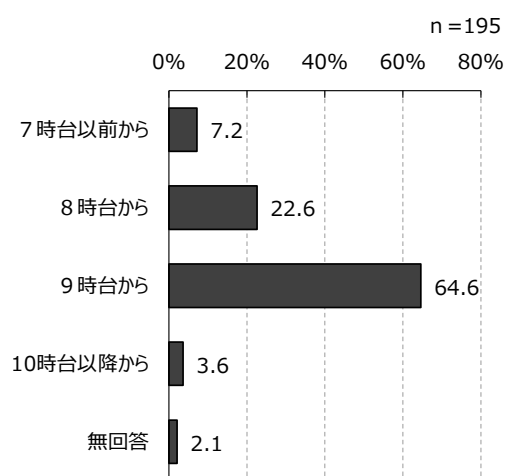


②希望／変更したい人の利用時間

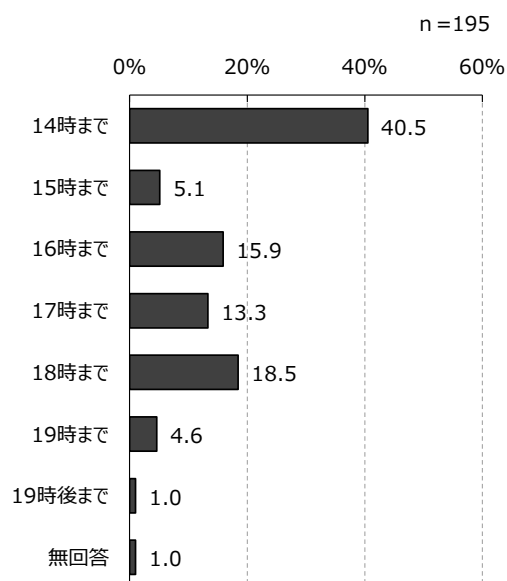
変更を希望している人の現在の開始時間は「9時台から」が64.4%と最も多く、次いで「8時台から」が22.6%、「7時台以前から」が7.2%、「10時台以降から」が3.6%となっています。終了時間は「14時まで」が40.5%と最も多く、次いで「18時まで」が18.5%、「16時まで」が15.9%、「17時まで」が13.3%、「15時まで」が5.1%、「19時まで」が4.6%となっています。

希望の開始時間は「9時台から」が48.7%と最も多く、次いで「8時台から」が38.5%、「7時台以前から」が10.3%、「10時台以降から」が1.0%となっています。希望の終了時間は「17時まで」が26.2%と最も多く、次いで「16時まで」が23.6%、「18時まで」が18.5%、「19時まで」が13.8%、「15時まで」が10.8%となっています。

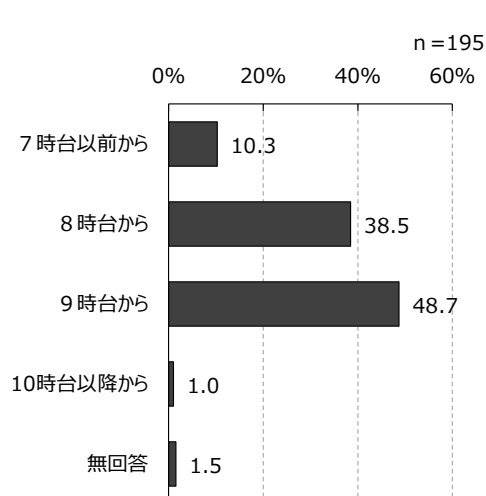
現在／開始時間



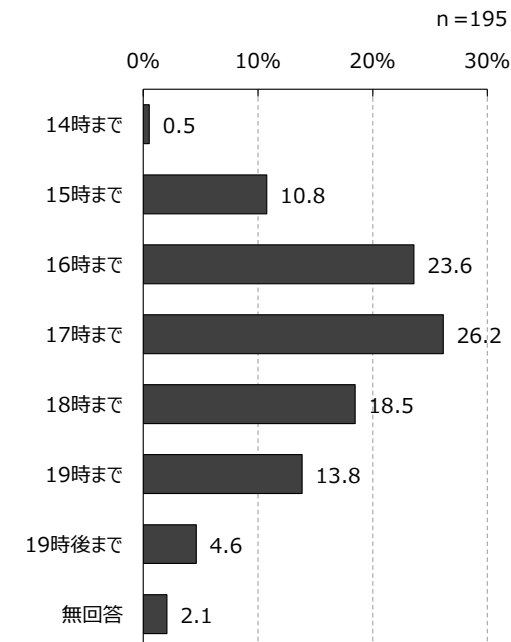
現在／終了時間



希望／開始時間



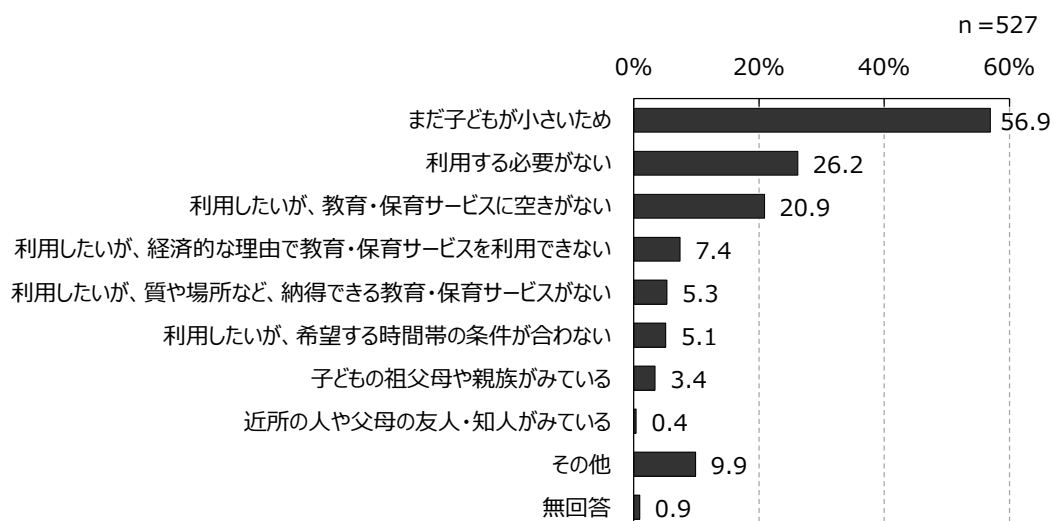
希望／終了時間



問 17 で「2.利用していない」に○をした方にうかがいます

問18 平日に定期的な教育・保育サービスを利用していない主な理由は何ですか。
(複数回答)

「まだ子どもが小さいため」が56.9%と最も多く、次いで「利用する必要がない」が26.2%、「利用したいが、教育・保育サービスに空きがない」が20.9%、「その他」が9.9%、「利用したいが、経済的な理由で教育・保育サービスを利用できない」が7.4%となっています。



その他の主な内容

4月から幼稚園を利用する予定／申請中／育休中
一時保育を利用したい／よくわからない／費用がかかる（高い）から
人見知りがあるから など

「まだ子どもが小さいため」と回答した人の、利用を開始したい子どもの年齢

平均	1.95 歳
----	--------

教育・保育サービスの利用状況（子どもの年齢・家庭類型別）

（％）

		回答者数 (人)	利用している	利用していない	無回答
全体		1805	70.2	29.2	0.6
子 ど も の 年 齢	0歳	225	12.9	86.2	0.9
	1歳	251	38.6	61.0	0.4
	2歳	220	65.9	34.1	0.0
	3歳	238	86.1	13.0	0.8
	4歳	244	97.5	2.5	0.0
	5歳	230	97.8	1.7	0.4
	6歳	165	97.0	3.0	0.0

		回答者数 (人)	利用している	利用していない	無回答
全体		1805	70.2	29.2	0.6
家 庭 類 型	ひとり親	62	83.9	14.5	1.6
	フルタイム共働き	828	71.9	28.0	0.1
	フルタイム・パート共働き	358	85.8	14.2	0.0
	専業主婦（夫）	447	53.9	45.9	0.2
	パートタイム共働き	8	75.0	25.0	0.0
	夫婦とも無職	9	66.7	33.3	0.0

※セル内の網掛けはセル幅を 100%としてパーセンテージを示している。

就学前の子どもの保護者調査

利用している教育・保育サービス（子どもの年齢・家庭類型・居住地域別）

(%)

		回答者数 (人)	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	認可保 育所	認定こ ども園	小規模 保育所	保育ママ	事業所 内保育 所	認証保 育所	その他の 認可外 の保育 所	ベビー シッター	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	無回答
全体		1267	28.4	8.4	52.5	3.9	1.7	1.3	1.4	4.2	2.8	0.8	0.4	2.0	3.9
子どもの 年齢	0歳	29	6.9	0.0	48.3	0.0	3.4	3.4	3.4	6.9	17.2	3.4	0.0	3.4	6.9
	1歳	97	8.2	4.1	60.8	3.1	5.2	11.3	2.1	8.2	2.1	2.1	3.1	2.1	1.0
	2歳	145	4.8	1.4	69.0	2.8	3.4	0.0	4.1	6.9	8.3	0.7	0.0	2.1	3.4
	3歳	205	25.4	6.8	55.6	4.4	2.4	0.0	2.4	2.9	1.5	0.5	0.0	2.4	4.9
	4歳	238	36.6	9.2	47.9	6.3	0.8	0.0	0.8	2.1	1.7	0.8	0.0	1.7	2.9
	5歳	225	43.6	15.6	47.1	3.6	0.4	0.9	0.4	2.2	1.8	0.9	0.4	0.4	2.2
	6歳	160	42.5	13.8	42.5	3.8	0.0	0.0	0.6	5.0	0.0	0.0	0.6	3.1	1.9

		回答者数 (人)	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	認可保 育所	認定こ ども園	小規模 保育所	保育ママ	事業所 内保育 所	認証保 育所	その他の 認可外 の保育 所	ベビー シッター	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	無回答
全体		1267	28.4	8.4	52.5	3.9	1.7	1.3	1.4	4.2	2.8	0.8	0.4	2.0	3.9
家庭 類型	ひとり親	52	9.6	7.7	67.3	0.0	1.9	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9	11.5
	フルタイム共働き	595	6.1	3.7	73.9	2.7	1.8	1.8	2.0	5.9	3.9	0.8	0.3	1.2	3.2
	フルタイム・パート共働き	307	32.2	18.6	47.2	5.5	2.3	1.3	2.0	2.6	2.9	0.0	0.0	1.3	4.2
	専業主婦（夫）	241	79.7	6.6	5.8	5.8	0.4	0.4	0.0	0.4	0.8	1.2	0.8	5.0	3.7
	パートタイム共働き	6	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	夫婦とも無職	6	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0

		回答者数 (人)	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	認可保 育所	認定こ ども園	小規模 保育所	保育ママ	事業所 内保育 所	認証保 育所	その他の 認可外 の保育 所	ベビー シッター	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	無回答
全体		1267	28.4	8.4	52.5	3.9	1.7	1.3	1.4	4.2	2.8	0.8	0.4	2.0	3.9
居住 地域	京成小岩駅江戸川駅圏内	48	16.7	4.2	60.4	4.2	0.0	0.0	2.1	6.3	0.0	2.1	0.0	0.0	6.3
	小岩駅圏内	131	29.0	5.3	53.4	2.3	1.5	0.0	0.8	8.4	1.5	1.5	0.8	4.6	3.1
	篠崎駅圏内	91	37.4	9.9	42.9	9.9	2.2	4.4	1.1	2.2	2.2	0.0	0.0	2.2	1.1
	瑞江駅圏内	113	27.4	11.5	51.3	2.7	0.9	0.9	4.4	4.4	1.8	0.9	0.9	0.9	5.3
	一之江駅圏内	97	24.7	7.2	54.6	3.1	1.0	2.1	1.0	5.2	4.1	1.0	0.0	0.0	5.2
	葛西駅圏内	179	27.4	6.7	48.6	4.5	1.1	1.7	2.2	5.0	4.5	0.6	0.6	1.7	5.0
	西葛西駅圏内	125	30.4	13.6	41.6	6.4	1.6	0.8	1.6	3.2	8.0	0.8	0.0	3.2	3.2
	葛西臨海公園駅圏内	62	32.3	9.7	53.2	0.0	0.0	1.6	3.2	3.2	1.6	0.0	0.0	1.6	6.5
	船堀駅圏内	128	28.1	7.0	57.0	3.1	3.1	0.0	0.0	1.6	2.3	0.0	0.8	1.6	3.9
	新小岩駅圏内	99	24.2	9.1	56.6	4.0	3.0	4.0	1.0	4.0	0.0	0.0	0.0	3.0	4.0
	平井駅圏内	81	25.9	9.9	66.7	1.2	2.5	0.0	0.0	1.2	2.5	1.2	0.0	1.2	1.2
東大島駅圏内	21	42.9	4.8	47.6	4.8	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	

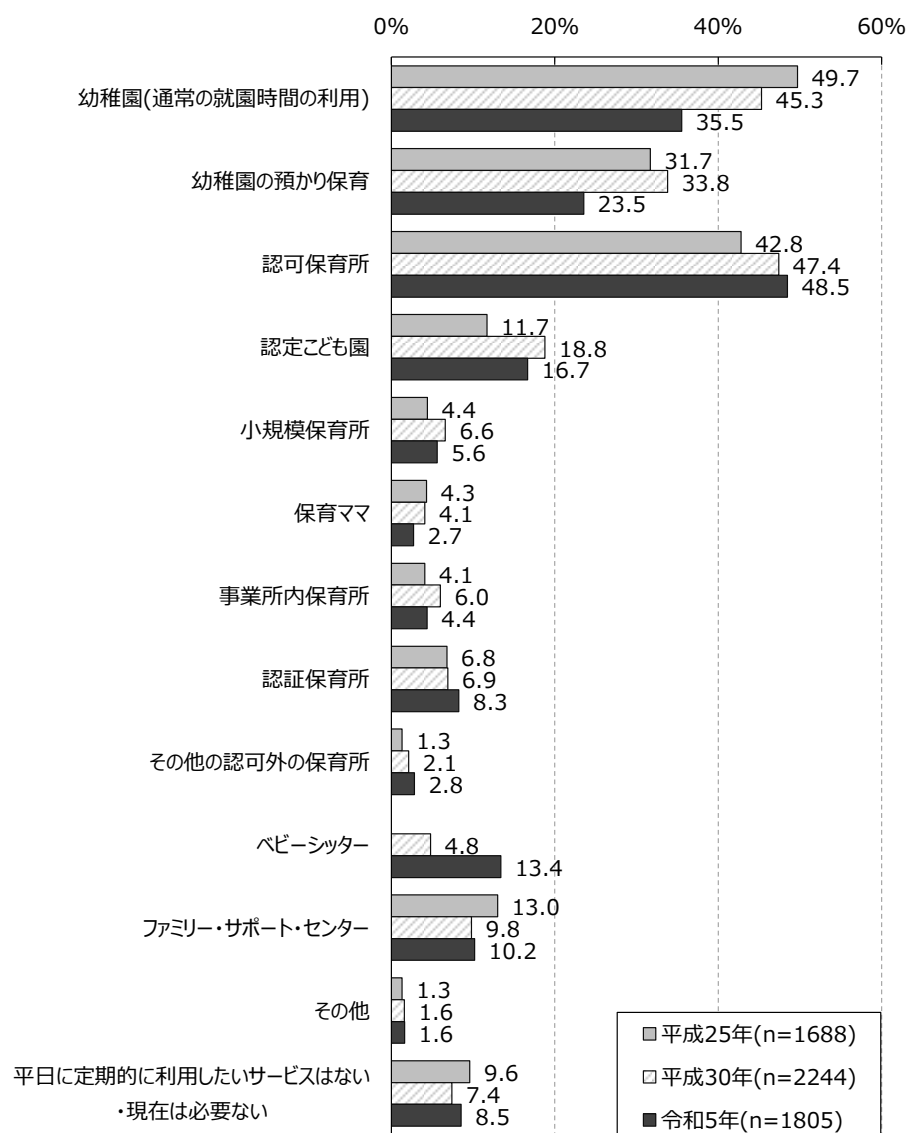
※セル内の網掛けは縦軸で「全体」の数値以上のもの。

「定期的」な教育・保育サービスの利用希望

問19 利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育サービスとして、現在、「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。
(複数回答)

「認可保育所」が48.5%と最も多く、次いで「幼稚園(通常の就園時間の利用)」が35.5%、「幼稚園の預かり保育」が23.5%、「認定こども園」が16.7%、「ベビーシッター」が13.4%となっています。

前回の調査と比較すると、「幼稚園の預かり保育」が10.3ポイント、「幼稚園(通常の就園時間の利用)」9.8ポイント減少し、「ベビーシッター」が8.6ポイント増加しています。



※ベビーシッターの選択肢：平成30年調査では「居宅訪問型保育」、平成25年調査では選択肢はない。

就学前の子どもの保護者調査

教育・保育サービスの利用意向（子どもの年齢・家庭類型・居住地域別）

(%)

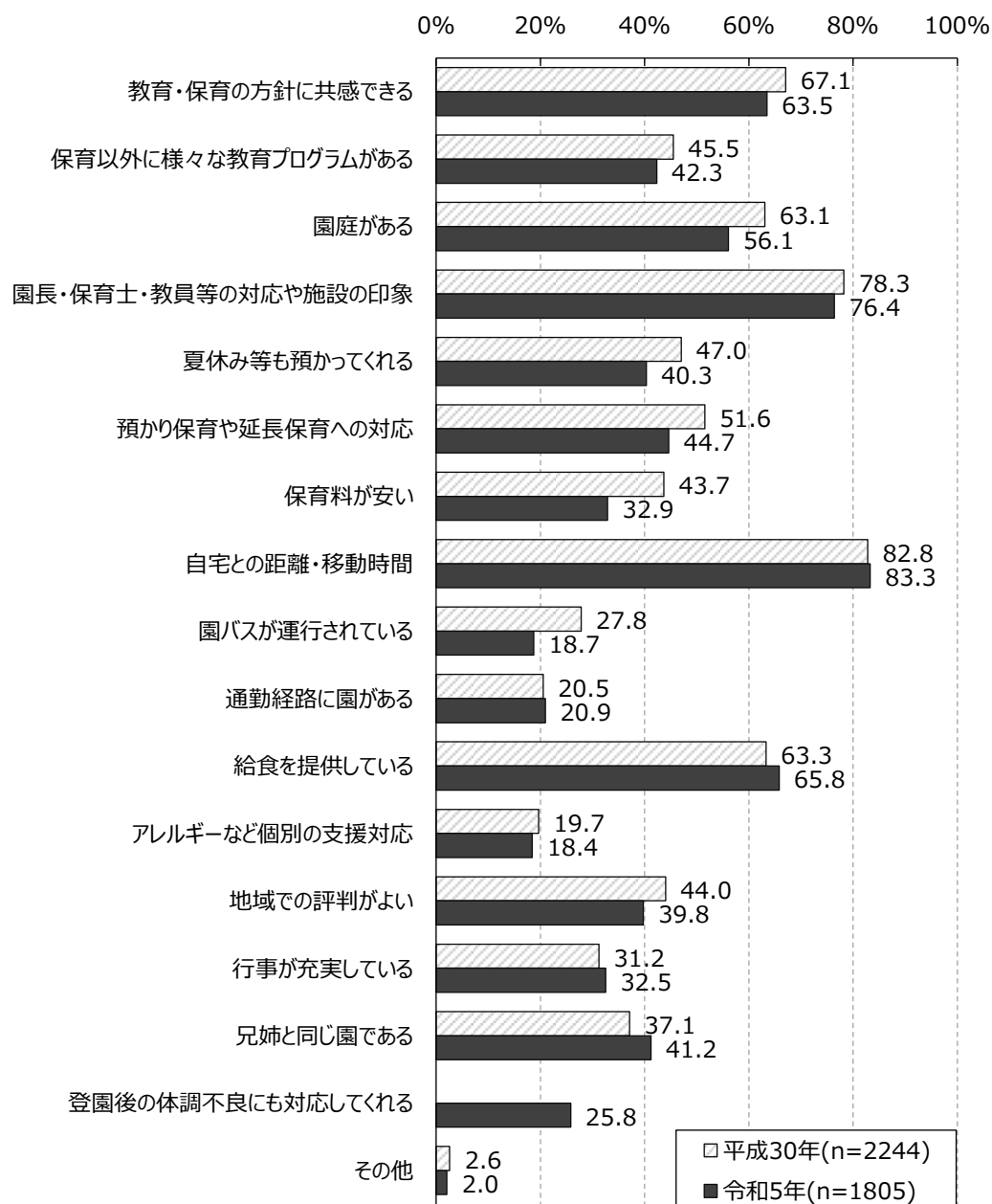
	回答者数 (人)	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	認可保 育所	認定こ ども園	小規模 保育所	保育ママ	事業所 内保育 所	認証保 育所	その他の 認可外 の保育 所	ベビー シッター	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	ない・現 在は必 要ない	無回答	
全体	1805	35.5	23.5	48.5	16.7	5.6	2.7	4.4	8.3	2.8	13.4	10.2	1.6	8.5	2.7	
子どもの 年齢	0歳	225	30.7	17.3	68.4	26.2	16.9	6.7	8.0	18.7	6.7	18.2	9.3	1.3	7.1	0.9
	1歳	251	29.1	19.1	54.2	22.7	8.0	3.6	7.2	13.5	2.8	17.9	10.4	2.0	8.8	3.2
	2歳	220	37.3	20.9	54.5	20.9	6.8	3.2	6.4	8.2	3.2	15.0	10.5	2.3	6.8	1.8
	3歳	238	34.0	24.8	45.4	15.1	2.1	1.7	2.5	5.5	0.8	9.7	8.8	1.3	9.2	1.3
	4歳	244	36.1	28.7	43.4	13.1	1.2	1.2	2.9	2.0	2.5	13.9	12.7	1.2	8.6	1.6
	5歳	230	42.6	27.4	40.0	8.3	3.0	1.7	2.6	4.3	1.7	8.7	9.6	1.3	11.3	2.6
	6歳	165	44.2	32.1	37.0	12.1	2.4	1.2	1.8	6.1	0.6	8.5	8.5	2.4	10.3	2.4
全体	1805	35.5	23.5	48.5	16.7	5.6	2.7	4.4	8.3	2.8	13.4	10.2	1.6	8.5	2.7	
家庭 類型	ひとり親	62	16.1	9.7	48.4	6.5	1.6	3.2	1.6	1.6	0.0	11.3	6.5	1.6	12.9	8.1
	フルタイム共働き	828	16.3	15.7	67.6	17.6	6.5	3.9	6.5	11.2	3.4	16.5	12.3	1.3	8.9	2.7
	フルタイム・パート共働き	358	36.6	31.0	45.8	16.2	4.5	1.1	3.1	5.3	2.0	8.7	5.6	1.1	9.5	2.2
	専業主婦（夫）	447	71.4	34.2	18.8	19.0	6.3	2.2	2.7	6.0	2.9	11.9	9.4	2.7	6.5	1.3
	パートタイム共働き	8	62.5	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0
	夫婦とも無職	9	11.1	0.0	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1	22.2	33.3	11.1	22.2	0.0
	全体	1805	35.5	23.5	48.5	16.7	5.6	2.7	4.4	8.3	2.8	13.4	10.2	1.6	8.5	2.7
居住 地域	京成小岩駅江戸川駅圏内	67	31.3	22.4	52.2	17.9	3.0	1.5	4.5	6.0	1.5	16.4	11.9	3.0	6.0	1.5
	小岩駅圏内	194	34.5	21.1	45.4	16.5	4.6	2.1	3.6	8.2	2.1	11.9	10.3	2.1	10.3	2.1
	篠崎駅圏内	130	39.2	21.5	45.4	21.5	6.9	2.3	4.6	6.9	2.3	13.1	11.5	2.3	6.2	3.1
	瑞江駅圏内	159	34.0	27.0	57.9	12.6	6.3	3.1	6.3	10.7	1.9	11.3	7.5	1.9	5.7	0.6
	一之江駅圏内	141	35.5	24.1	43.3	13.5	6.4	5.7	1.4	8.5	4.3	11.3	8.5	2.1	7.1	3.5
	葛西駅圏内	250	33.2	21.2	48.0	20.0	5.2	1.2	5.2	10.0	5.2	15.2	12.8	0.4	7.2	3.6
	葛西臨海公園駅圏内	89	44.9	25.8	50.6	15.7	2.2	2.2	5.6	6.7	1.1	9.0	10.1	2.2	2.2	0.0
	船堀駅圏内	181	33.7	24.9	57.5	16.0	4.4	1.7	4.4	5.0	1.7	13.3	9.4	0.6	9.9	1.1
	新小岩駅圏内	141	34.8	22.7	54.6	19.9	5.7	4.3	4.3	6.4	1.4	12.1	8.5	2.1	8.5	2.8
	平井駅圏内	107	32.7	18.7	55.1	10.3	7.5	1.9	4.7	7.5	4.7	15.0	7.5	0.9	11.2	1.9
	東大島駅圏内	31	38.7	25.8	41.9	16.1	9.7	0.0	3.2	22.6	0.0	12.9	9.7	0.0	3.2	3.2

※セル内の網掛けは縦軸で「全体」の数値以上のもの。

問20 教育・保育サービス(施設)を選ぶ際に、重視することは何ですか。(複数回答)

「自宅との距離・移動時間」が83.3%と最も多く、次いで「園長・保育士・教員等の対応や施設の印象」が76.4%、「給食を提供している」が65.8%、「教育・保育の方針に共感できる」が63.5%、「園庭がある」が56.1%となっています。

前回の調査と比較すると、「保育料が安い」が10.8ポイント、「園バスが運行されている」が9.1ポイント、「園庭がある」が7.0ポイント減少し、「兄弟と同じ園である」が4.1ポイント、「給食を提供している」が2.5ポイント増加しています。



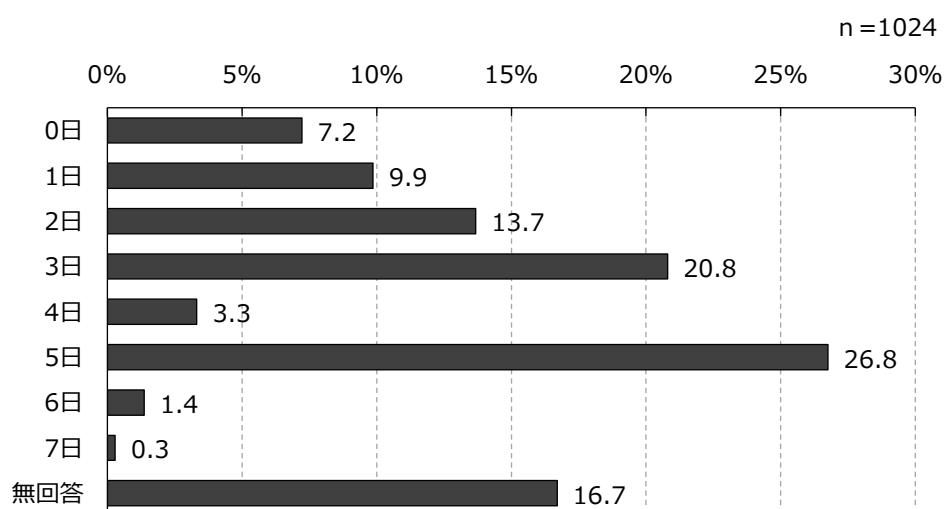
※前回調査では「登園後の体調不良にも対応してくれる」の選択肢はない。

2歳以下のお子さんがある方にうかがいます

問21 現在、保護者が就労していなくても時間単位などで定期的に子どもを預けられる新たな通園制度(「こども誰でも通園制度(仮称)」)を、国が検討しています。もし、その制度を利用できるようになった場合、あて名のお子さんについてどのくらいサービスを利用したいと思いますか。

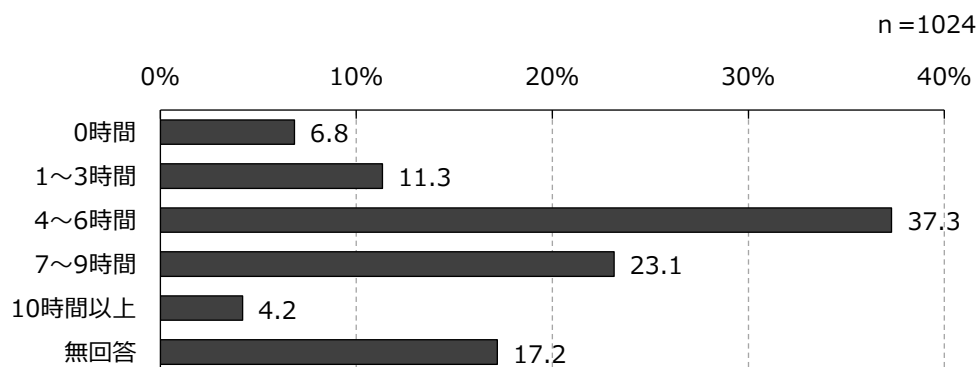
1週あたりの希望利用日数

「5日」が26.8%と最も多く、次いで「3日」が20.8%、「2日」が13.7%、「1日」が9.9%、「0日」が7.2%となっています。



1日あたりの希望利用時間

「4～6時間」が37.3%と最も多く、次いで「7～9時間」が23.1%、「1～3時間」が11.3%、「0時間」が6.8%、「10時間以上」が4.2%となっています。



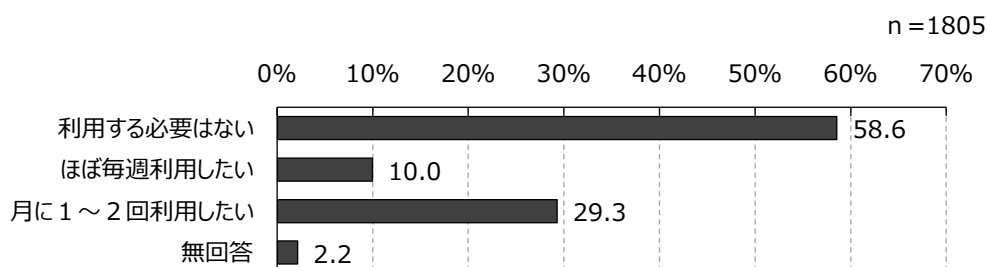
土・日・祝日の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望

問22 あて名のお子さんについて、①土曜日、②日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか。

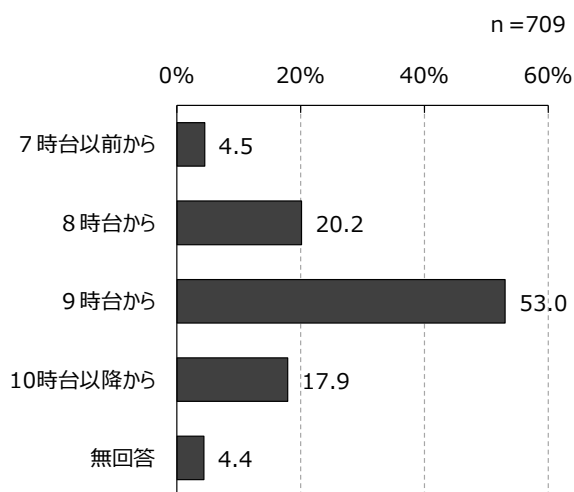
①土曜日の利用意向

「利用する必要はない」が58.6%と最も多く、次いで「月に1～2回利用したい」が29.3%、「ほぼ毎週利用したい」が10.0%となっています。

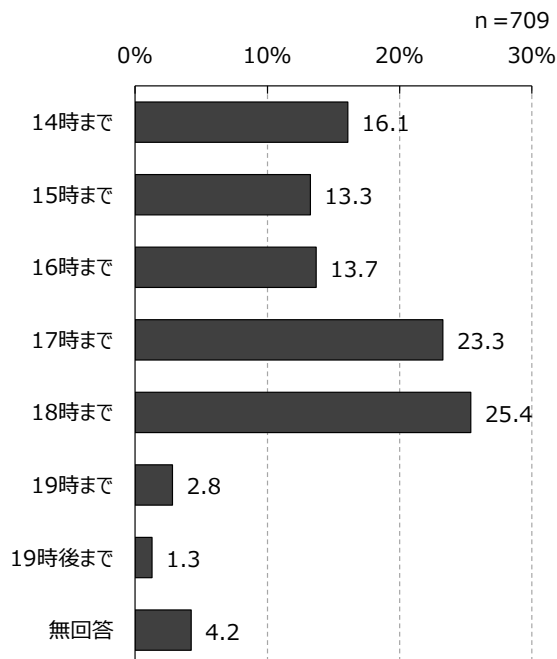
開始時間は「9時台から」が53.0%と最も多く、次いで「8時台から」が20.2%、「10時台以降から」が17.9%、「7時台以前から」が4.5%となっています。終了時間は「18時まで」が25.4%と最も多く、次いで「17時まで」が23.3%、「14時まで」が16.1%、「16時まで」が13.7%、「15時まで」が13.3%となっています。



土曜日／開始時間



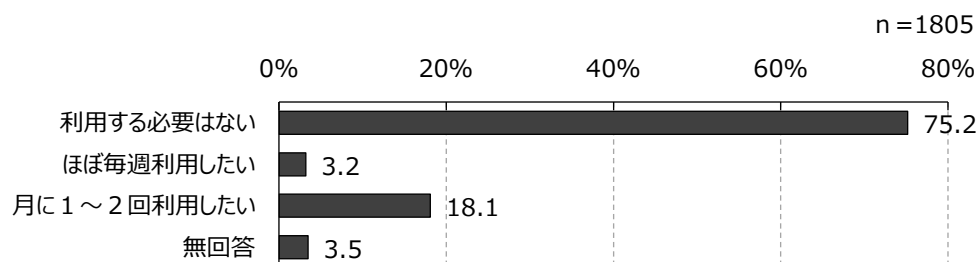
土曜日／終了時間



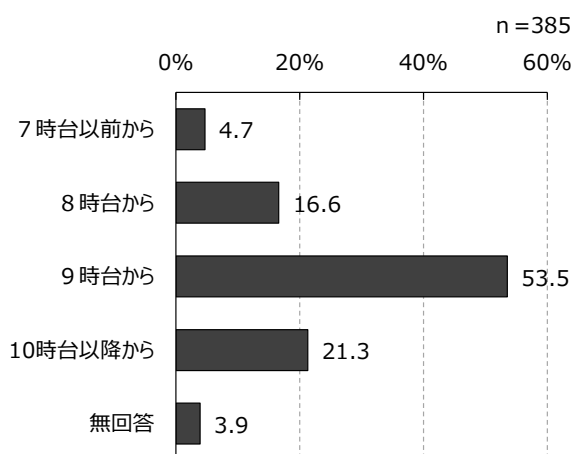
②日曜日・祝日の利用意向

「利用する必要はない」が75.2%と最も多く、次いで「月に1～2回利用したい」が18.1%、「ほぼ毎週利用したい」が3.2%となっています。

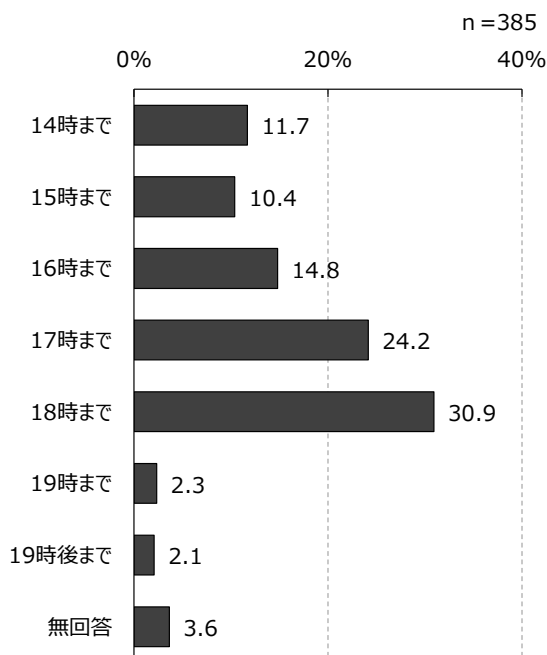
開始時間は「9時台から」が53.5%と最も多く、次いで「10時台以降から」が21.3%、「8時台から」が16.6%、「7時台以前から」が4.7%となっています。終了時間は「18時まで」が30.9%と最も多く、次いで「17時まで」が24.2%、「16時まで」が14.8%、「14時まで」が11.7%、「15時まで」が10.4%となっています。



日曜日／開始時間



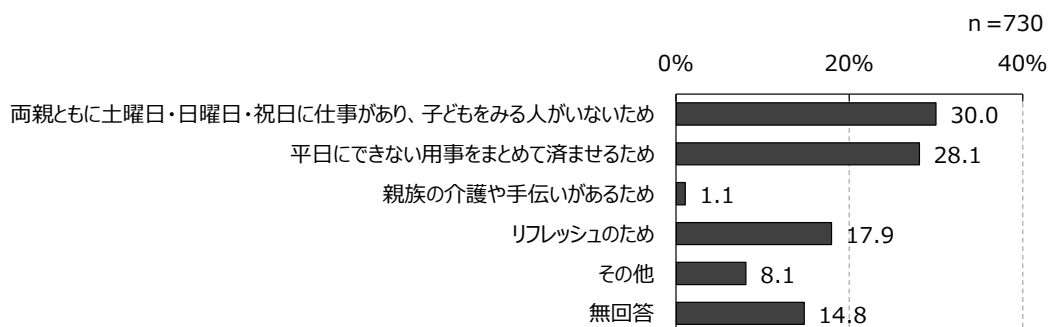
日曜日／終了時間



問 22 で①もしくは②で、「2」または「3」(利用したい)に○をした方にうかがいます

問22-1 利用したい理由は何ですか。

「両親ともに土曜日・日曜日・祝日に仕事があり、子どもをみる人がいないため」が30.0%と最も多く、次いで「平日にできない用事をまとめて済ませるため」が28.1%、「リフレッシュのため」が17.9%、「その他」が8.1%、「親族の介護や手伝いがあるため」が1.1%となっています。

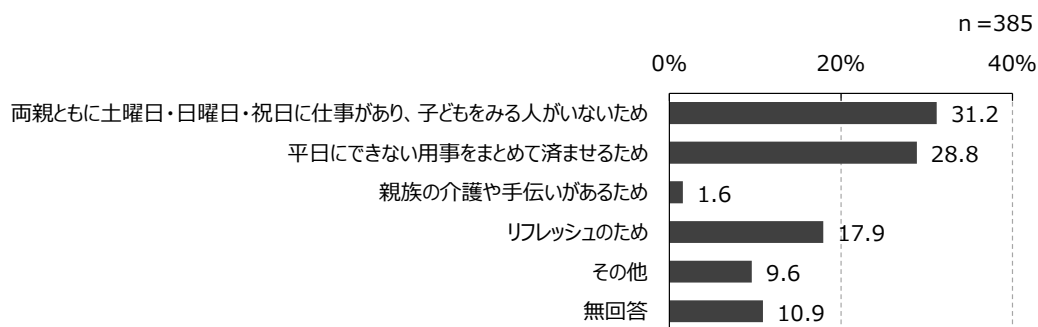


その他の主な内容

上の子どもと関わる時間をつくりたい／上の子どもの行事参加のため
 資格取得の勉強や習い事のため／体調を整えたい／通院や美容院のため
 仕事をしたいから など

日曜日・祝日利用意向のある人の利用したい理由

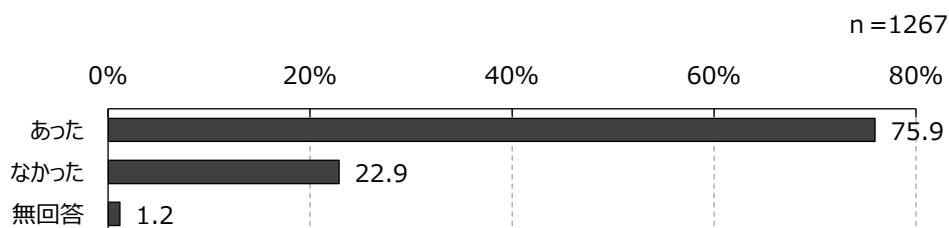
日曜日・祝日に定期的な教育・保育サービスを「利用したい」と回答した人に限って利用したい理由をみると、「両親ともに土曜日・日曜日・祝日に仕事があり、子どもをみる人がいないため」が31.2%と最も多く、次いで「平日にできない用事をまとめて済ませるため」が28.8%、「リフレッシュのため」が17.9%、「その他」が9.6%、「親族の介護や手伝いがあるため」が1.6%となっています。



病気の際の対応

問23 過去1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで通常の教育・保育サービスを利用できなかったことはありますか。

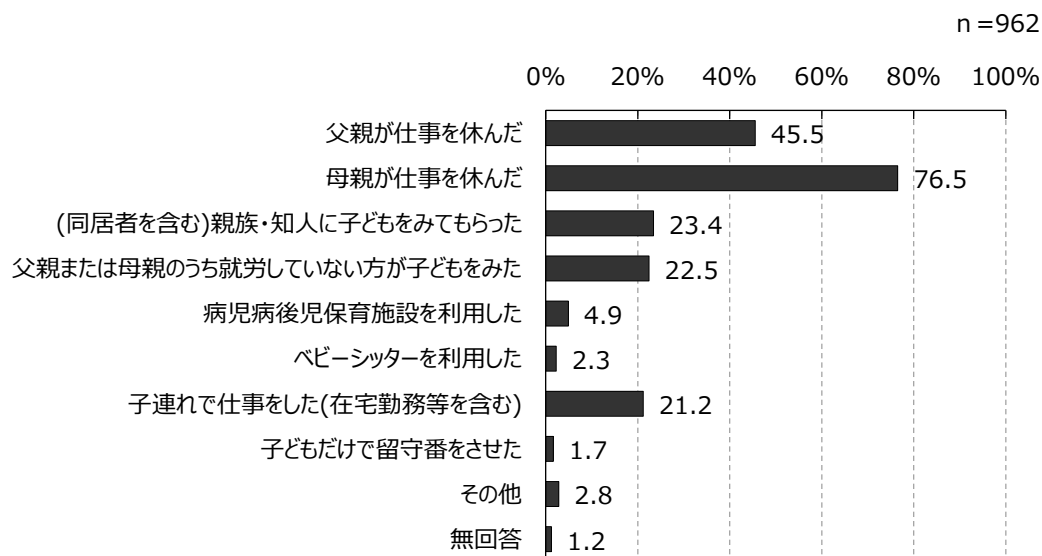
「あった」が75.9%、「なかった」が22.9%となっています。



問23で「1.あった」に○をした方にうかがいます

問23-1 その際、過去1年間に行った対処方法として、あてはまるものすべてをお答えください。また、それぞれのおおよその日数をお答えください。(複数回答)

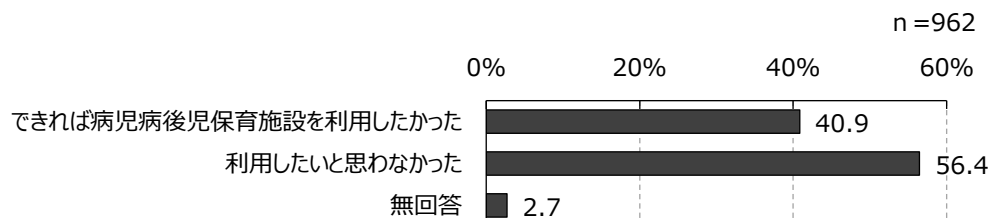
「母親が仕事を休んだ」が76.5%と最も多く、次いで「父親が仕事を休んだ」が45.5%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が23.4%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が22.5%、「子連れで仕事をした(在宅勤務等を含む)」が21.2%となっています。



対処方法別の日数	回答数(人)	平均日数(日)
父親が仕事を休んだ	423	5.42
母親が仕事を休んだ	699	13.51
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	210	7.42
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	187	22.78
病児病後児保育施設を利用した	44	5.02
ベビーシッターを利用した	21	3.62
子連れで仕事をした(在宅勤務等を含む)	184	10.92
子どもだけで留守番をさせた	14	3.21
その他	19	15.42

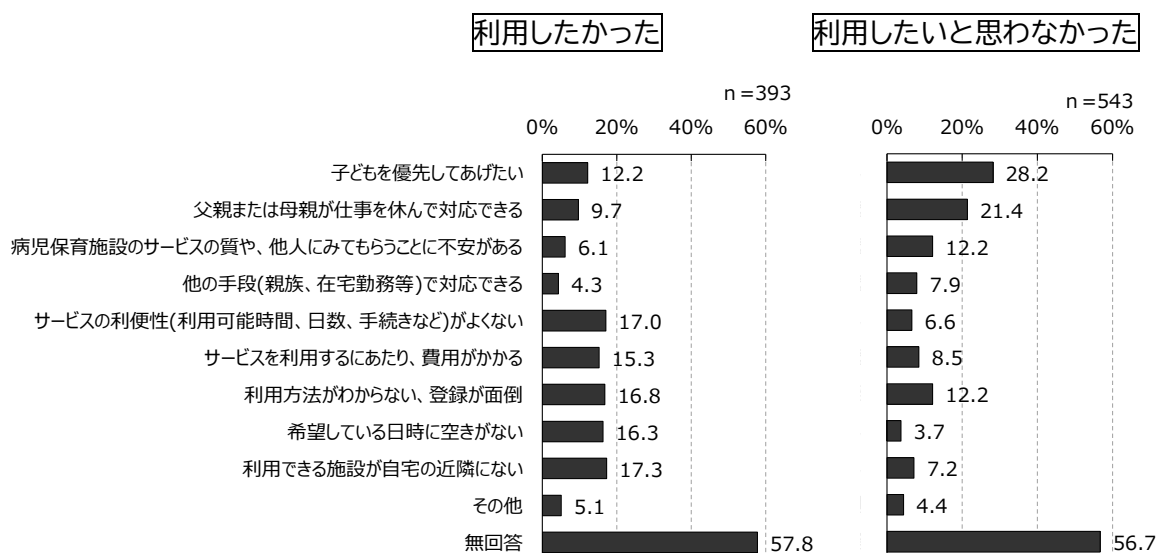
問23-2 お子さんが、病気やけがで通常の教育・保育サービスを利用できなかった時、「できれば病児病後児保育施設を利用したい」と思いましたか。

「できれば病児病後児保育施設を利用したかった」が40.9%、「利用したいと思わなかった」が56.4%となっています。



問23-3 問23-2で回答した「1.できれば病児病後児保育施設を利用したかった(が利用できなかった)」または「2.利用したいと思わなかった」の理由について教えてください。(複数回答)

利用したかった人のその理由について、「利用できる施設が自宅の近隣にない」が17.3%、「サービスの利便性(利用可能時間、日数、手続きなど)がよくない」が17.0%、「利用方法がわからない、登録が面倒」が16.8%となっています。利用したいと思わなかった人のその理由について、「子どもを優先してあげたい」が28.2%、「父親または母親が仕事を休んで対応できる」が21.4%、「病児保育施設のサービスの質や、他人にみてもらうことに不安がある」及び「利用方法がわからない、登録が面倒」が12.2%となっています。



その他の主な内容

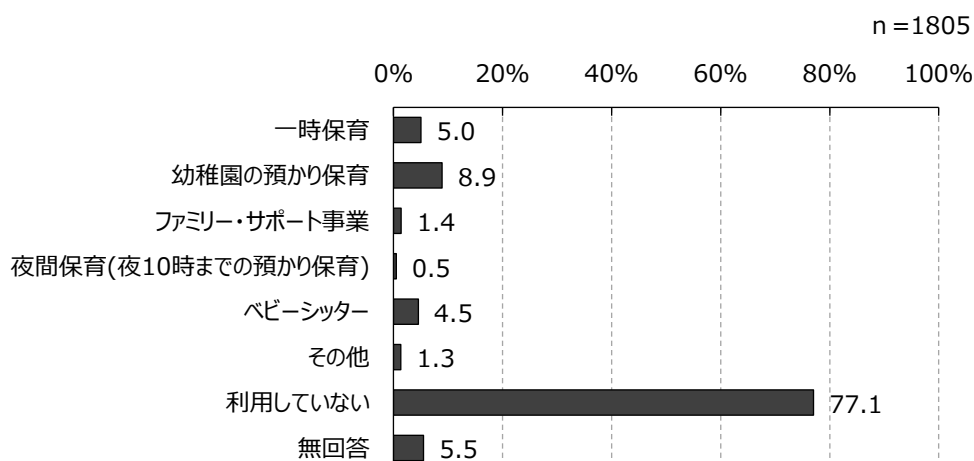
子どもが嫌がる・特性上困難
不慣れな場所に預けるのが不安
施設の存在を知らない
情報が少ない
お弁当や持ち物の準備が手間

当日予約ができない、空きがない
ほかの病気にかかるリスクがある
サービスを知らない

不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時的な保育等の利用

問24 あて名のお子さんについて、不定期に利用している教育・保育サービスはありますか。(複数回答)

「利用していない」が77.1%と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が8.9%、「一時保育」が5.0%、「ベビーシッター」が4.5%、「ファミリー・サポート事業」が1.4%となっています。

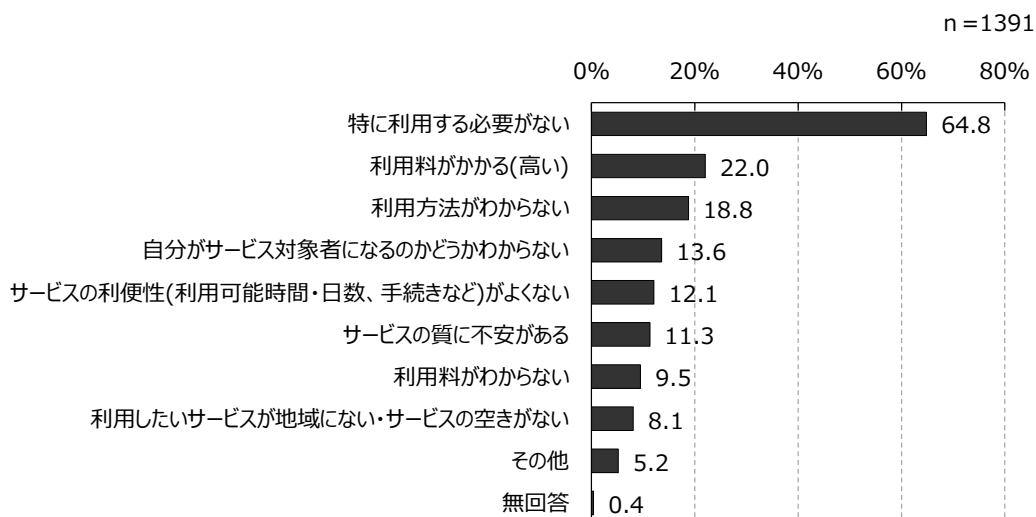


サービス別の利用日数	回答数 (人)	平均日数 (日)
一時保育	60	9.90
幼稚園の預かり保育	147	36.65
ファミリー・サポート事業	19	10.79
夜間保育 (夜10時までの預かり保育)	6	25.50
ベビーシッター	73	17.23
その他	22	19.14

問 24 で「7.利用していない」に○をした方にうかがいます

問24-1 現在利用していない理由は何ですか。(複数回答)

「特に利用する必要がない」が64.8%と最も多く、次いで「利用料がかかる(高い)」が22.0%、「利用方法がわからない」が18.8%、「自分がサービス対象者になるのかわからない」が13.6%、「サービスの利便性(利用可能時間・日数、手続きなど)がよくない」が12.1%となっています。



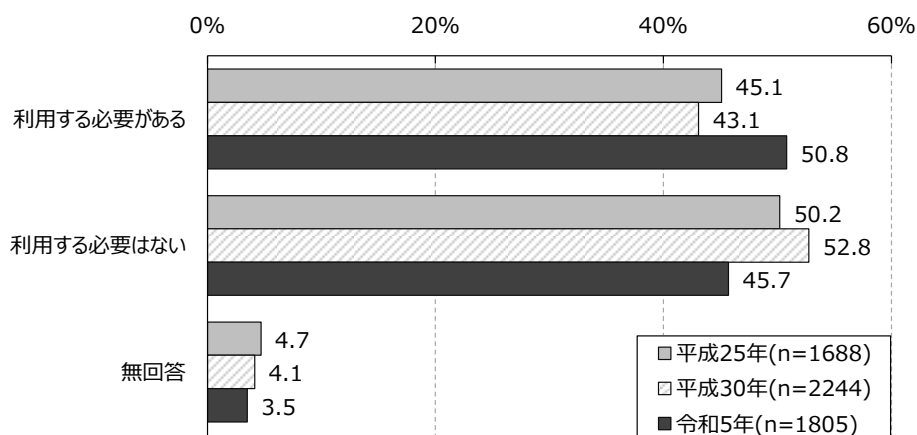
その他の主な内容

事前面談や書類順準など使うまでのハードルが高い・手続きが面倒
 子どもが対象年齢になっていない／子どもが行きたがらない
 平日保育園に通っているから休日は親と過ごさせたい など

就学前の子どもの保護者調査

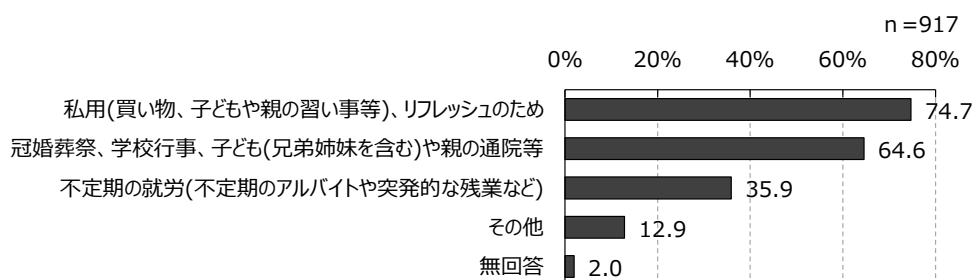
問25 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、今後1年間で教育・保育サービスを利用する必要があると思いますか。

「利用する必要がある」が50.8%、「利用する必要はない」が45.7%となっています。
前回の調査と比較すると、「利用する必要がある」は7.7ポイント増加しています。



問25 利用する目的（複数回答）

「私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュのため」が74.7%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」が64.6%、「不定期の就労(不定期のアルバイトや突発的な残業など)」が35.9%、「その他」が12.9%となっています。



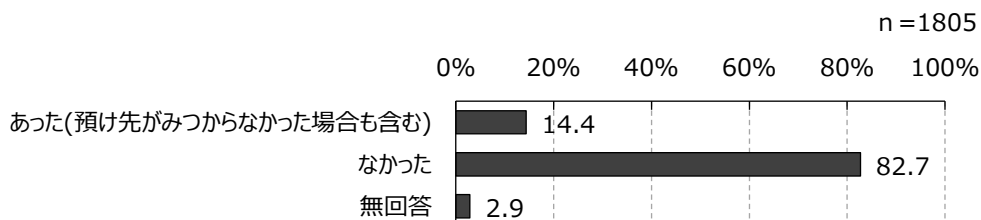
目的別の利用希望日数（年間）	回答数（人）	平均日数（日）
私用（買い物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュのため	648	16.58
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	553	9.58
不定期の就労（不定期のアルバイトや突発的な残業など）	288	27.27
その他	101	16.45

その他の主な内容

職場復帰のため／出張／祖父母の介護のため など

問26 過去1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。

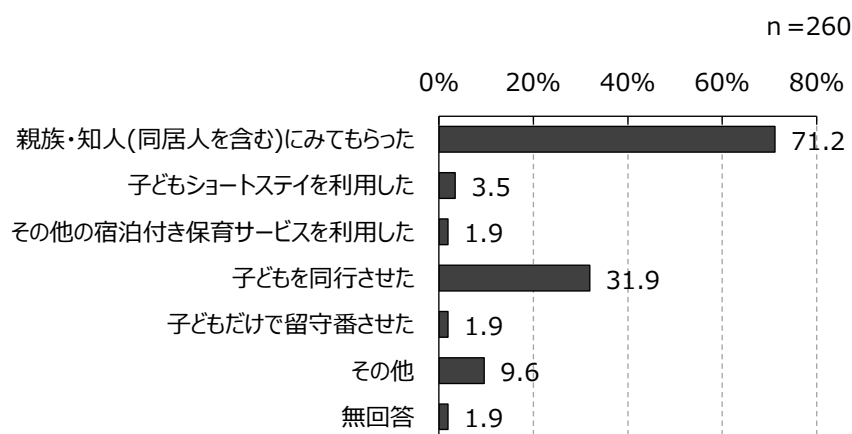
「あった(預け先が見つからなかった場合も含む)」が14.4%、「なかった」が82.7%となっています。



問26で「1.あった」に○をした方にうかがいます

問26-1 過去1年間の対処方法としてあてはまるものすべてお答えください。(複数回答)

「親族・知人(同居人を含む)にみてもらった」が71.2%と最も多く、次いで「子どもを同行させた」が31.9%、「その他」が9.6%、「子どもショートステイを利用した」が3.5%、「その他の宿泊付き保育サービスを利用した」及び「子どもだけで留守番させた」が1.9%となっています。

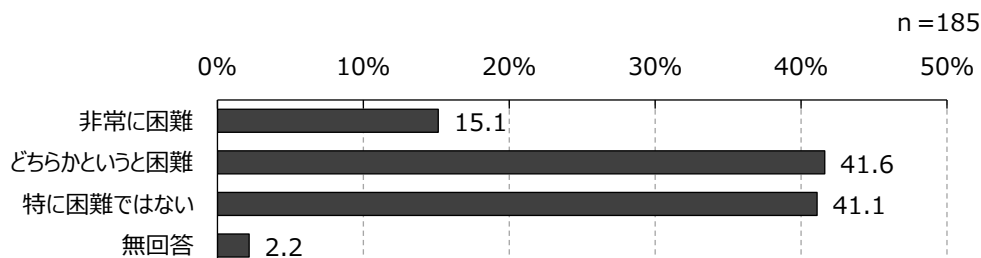


対処方法別の日数	回答数(人)	平均日数(日)
親族・知人(同居人を含む)にみてもらった	161	10.27
子どもショートステイを利用した	8	5.25
その他の宿泊付き保育サービスを利用した	5	7.80
子どもを同行させた	68	10.19
子どもだけで留守番させた	3	4.33
その他	16	18.81

問 26-1 で「1.親族・知人(同居人を含む)にみてもらった」に○をした方にうかがいます

問26-2 親族・知人にお願いすることは、どのくらいの困難度でしたか。

「どちらかという困難」が41.6%と最も多く、次いで「特に困難ではない」が41.1%、「非常に困難」が15.1%となっています。



泊まりがけで親族・知人にみてもらう困難度（居住地域別）

泊まりがけで親族・知人にみてもらう困難度を居住地域別にみると、「特に困難ではない」の割合は、京成小岩駅・江戸川駅圏内、一之江駅圏内で高く、「非常に困難」の割合は葛西駅圏内で高くなっています。

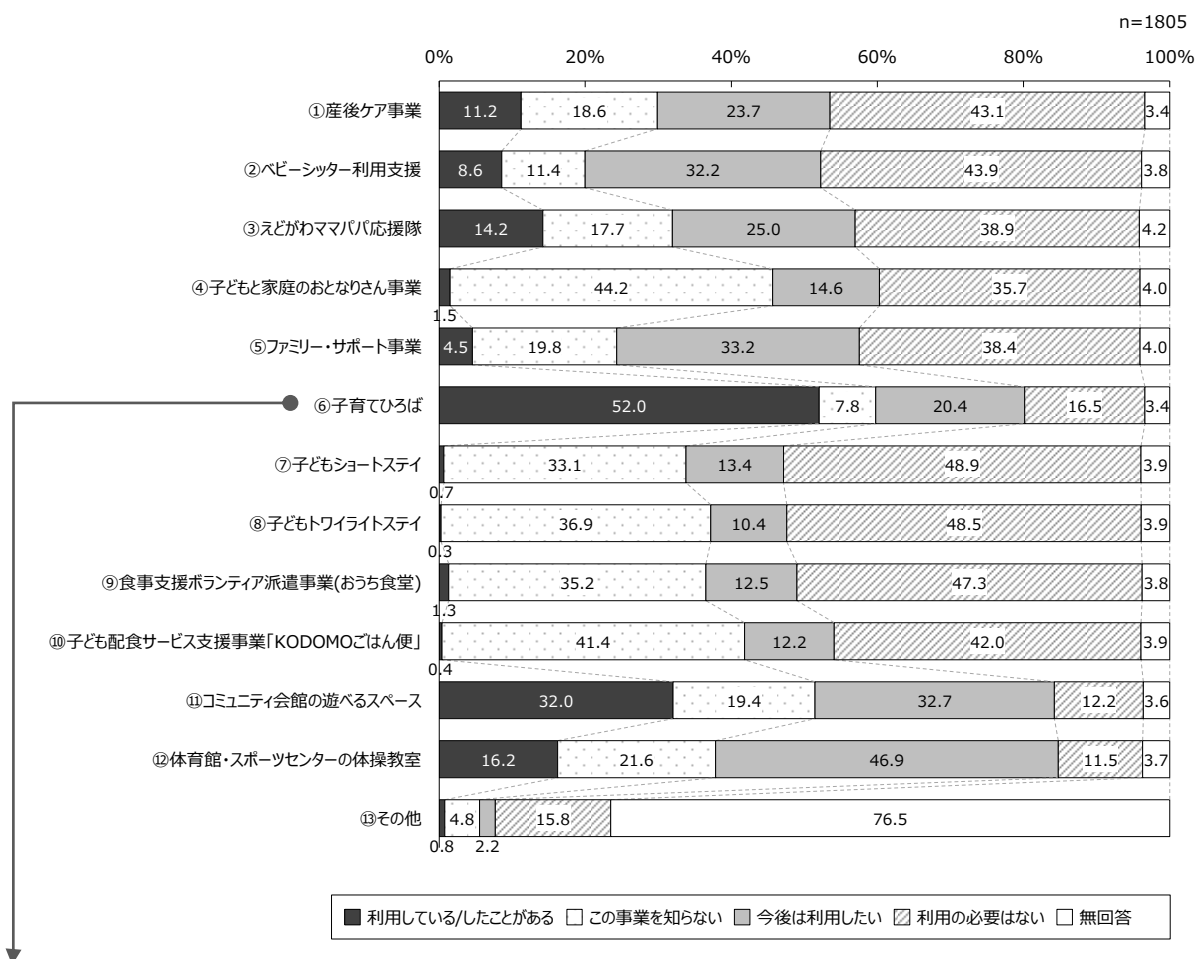
		回答者数 (人)	非常に困難	どちらかという と困難	特に困難で はない	無回答
全体		185	15.1	41.6	41.1	2.2
居住 地域	京成小岩駅・江戸川駅圏内	5	0.0	40.0	60.0	0.0
	小岩駅圏内	21	19.0	28.6	52.4	0.0
	篠崎駅圏内	11	18.2	54.5	27.3	0.0
	瑞江駅圏内	16	12.5	31.3	43.8	12.5
	一之江駅圏内	15	0.0	40.0	60.0	0.0
	葛西駅圏内	25	36.0	28.0	36.0	0.0
	西葛西駅圏内	13	15.4	30.8	46.2	7.7
	葛西臨海公園駅圏内	10	0.0	60.0	40.0	0.0
	船堀駅圏内	22	13.6	50.0	36.4	0.0
	新小岩駅圏内	13	7.7	61.5	23.1	7.7
	平井駅圏内	18	16.7	50.0	33.3	0.0
	東大島駅圏内	6	0.0	50.0	50.0	0.0

※セル内の網掛けは縦軸で上位3位のもの。

子育てに関する事業の利用について

問27 下記の事業や場所を利用していますか。また、今後、利用したいと思いますか。

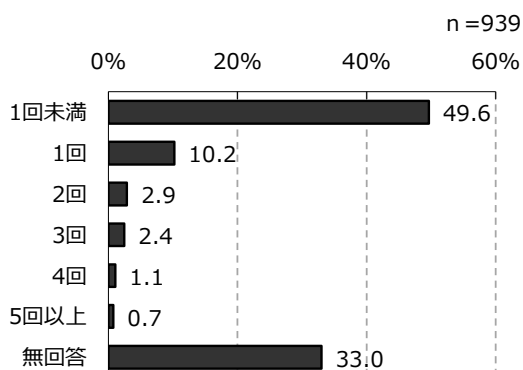
「利用している／したことがある」の割合が高い順に⑥子育てひろばが52.0%、⑪コミュニティ会館の遊べるスペースが32.0%、⑫体育館・スポーツセンターの体操教室が16.2%となっています。



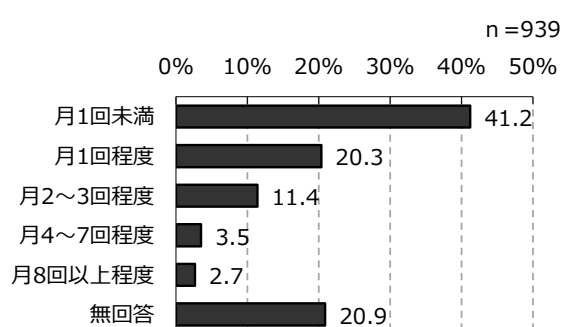
「⑥子育てひろば」を利用している方にうかがいます。

問27-1 「子育てひろば」の利用頻度はどのくらいですか。

直近1週間あたりの利用回数



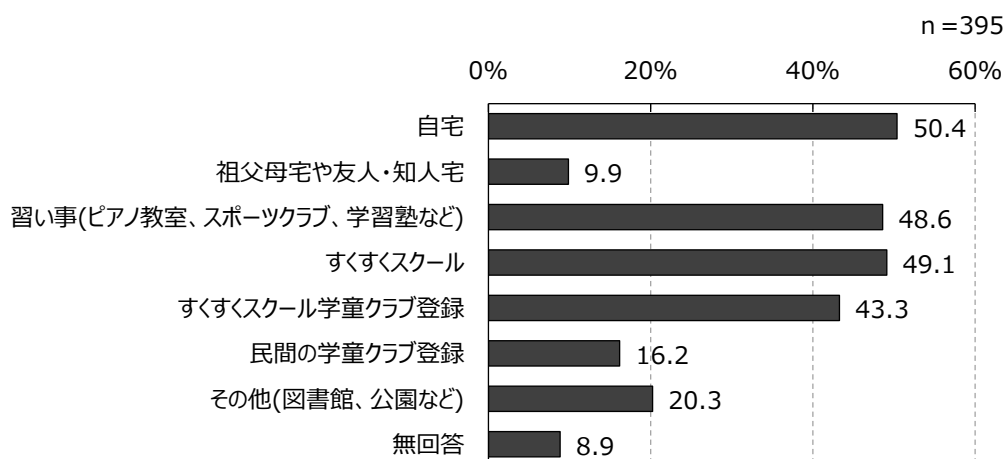
直近1か月あたりの利用回数



小学校入学後の放課後の過ごし方の希望

問28 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

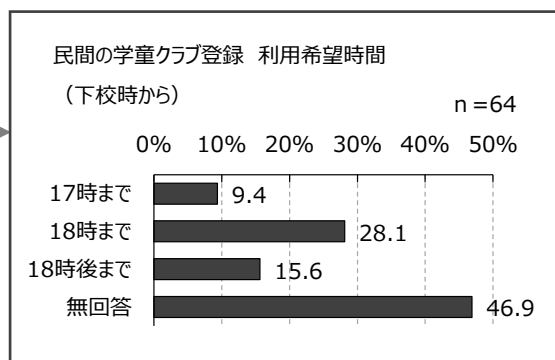
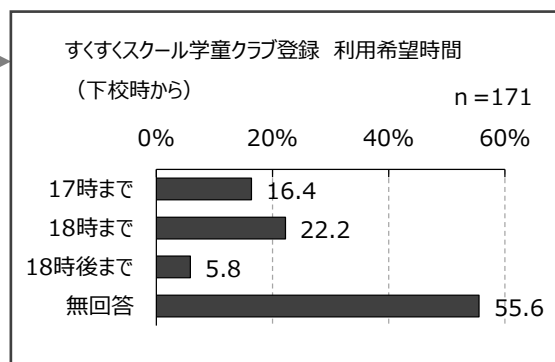
「自宅」が50.4%と最も多く、次いで「すくすくスクール」が49.1%、「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が48.6%、「すくすくスクール学童クラブ登録」が43.3%、「その他(図書館、公園など)」が20.3%となっています。



過ごさせたい日数の平均、学童クラブ登録の利用希望時間

過ごさせたい場所別の日数平均は以下のとおりです。すくすくスクール学童クラブ登録の利用希望時間は「18時まで」が22.2%と最も多く、次いで「17時まで」が16.4%、「18時後まで」が5.8%となっています。民間の学童クラブ登録の利用希望時間は「18時まで」が28.1%と最も多く、次いで「18時後まで」が15.6%、「17時まで」が9.4%となっています。

過ごさせたい場所	日/週
自宅	3.02
祖父母宅や友人・知人宅	1.69
習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	1.86
すくすくスクール	3.11
すくすくスクール学童クラブ登録	4.21
民間の学童クラブ登録	4.00
その他 (図書館、公園など)	2.35

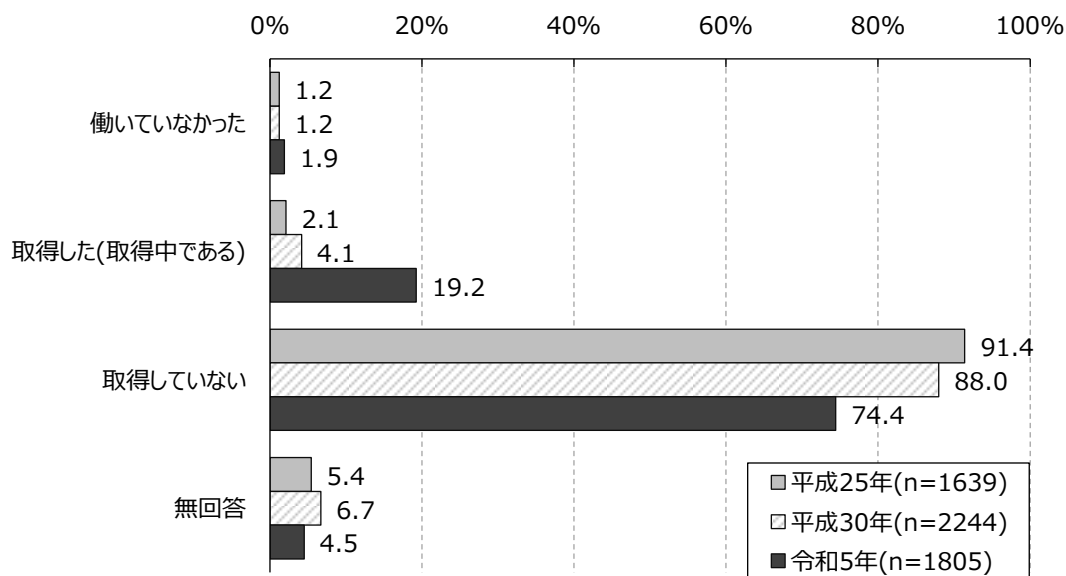


育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について

問29 あて名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。

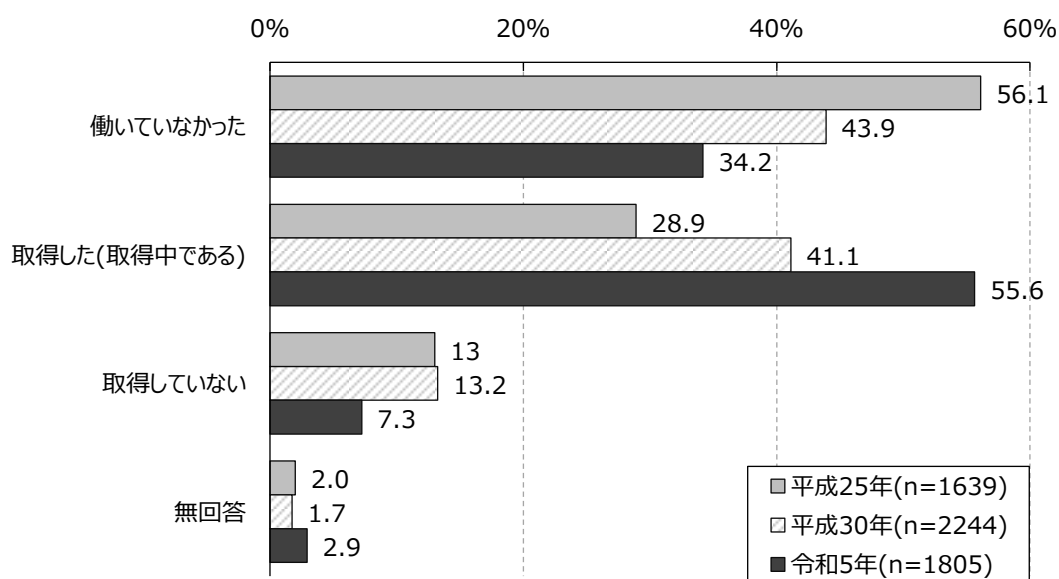
①父親

「取得していない」が74.4%と最も多く、次いで「取得した(取得中である)」が19.2%、「働いていなかった」が1.9%となっています。



②母親

「取得した(取得中である)」が55.6%と最も多く、次いで「働いていなかった」が34.2%、「取得していない」が7.3%となっています。



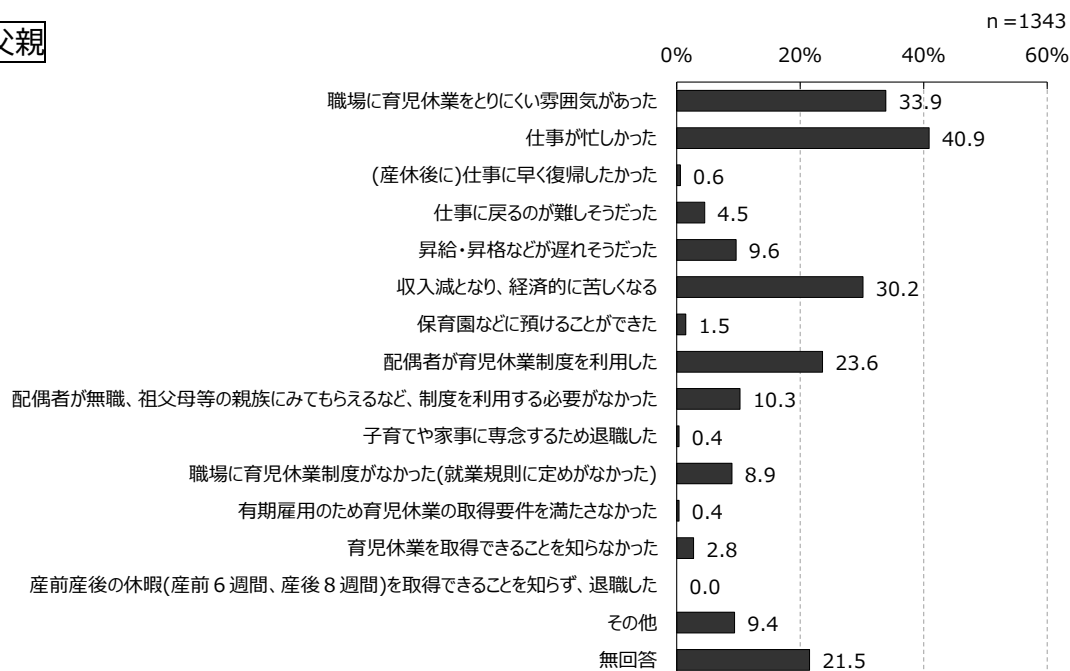
就学前の子どもの保護者調査

問29 取得していない方はその理由をお答えください。(複数回答)

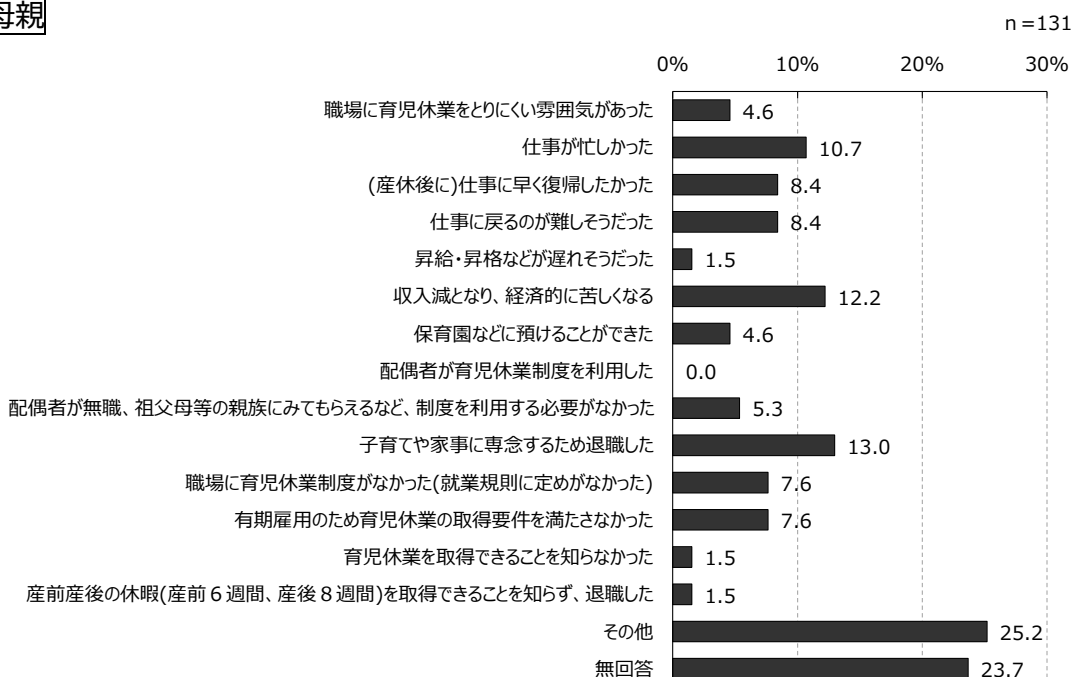
父親は「仕事が忙しかった」が40.9%と最も多く、次いで「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」が33.9%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が30.2%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が23.6%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が10.3%となっています。

母親は「子育てや家事に専念するため退職した」が13.0%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が12.2%、「仕事が忙しかった」が10.7%、「(産休後に)仕事に早く復帰したかった」、「仕事に戻るのが難しそうだった」が8.4%となっています。

①父親



②母親

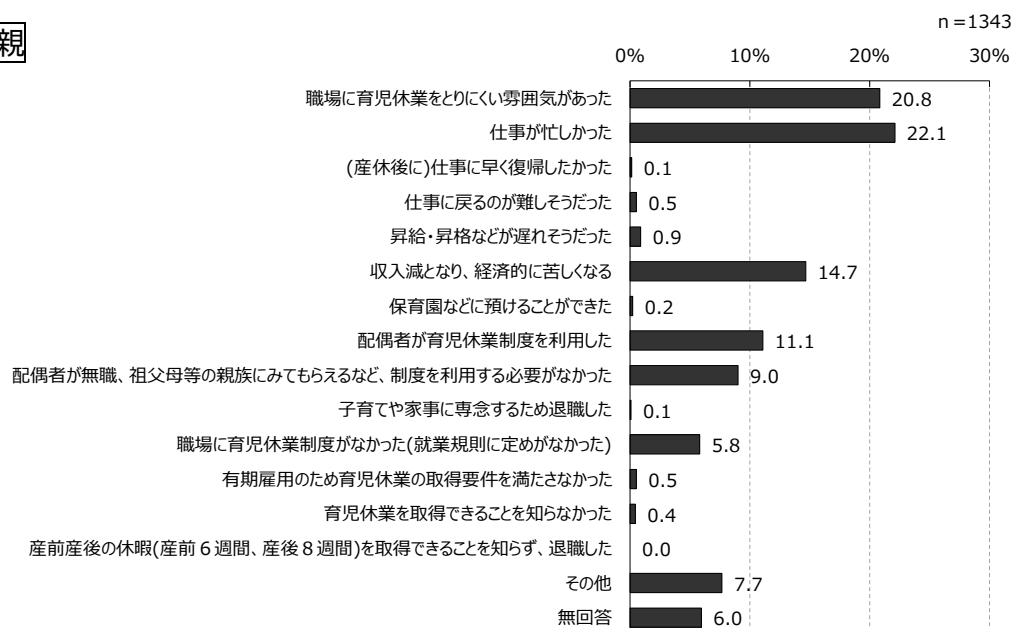


問29 育児休業を取得していない最も大きな理由をお答えください。

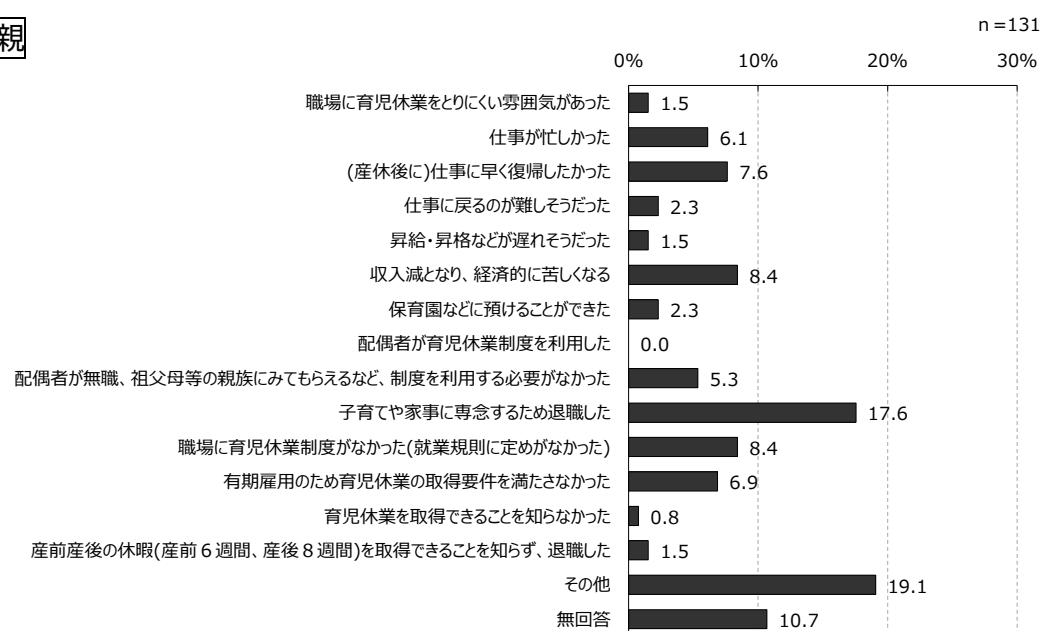
父親は「仕事が忙しかった」が22.1%と最も多く、次いで「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」が20.8%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が14.7%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が11.1%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が9.0%となっています。

母親は「子育てや家事に専念するため退職した」が17.6%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が8.4%、「職場に育児休業制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が8.4%、「(産休後に)仕事に早く復帰したかった」が7.6%、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が6.9%となっています。

①父親



②母親

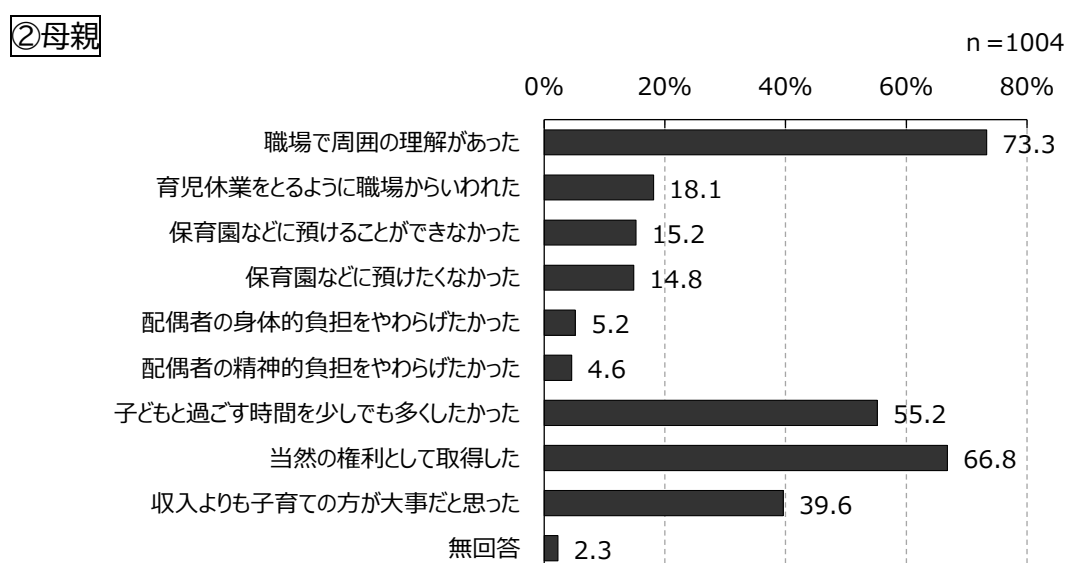
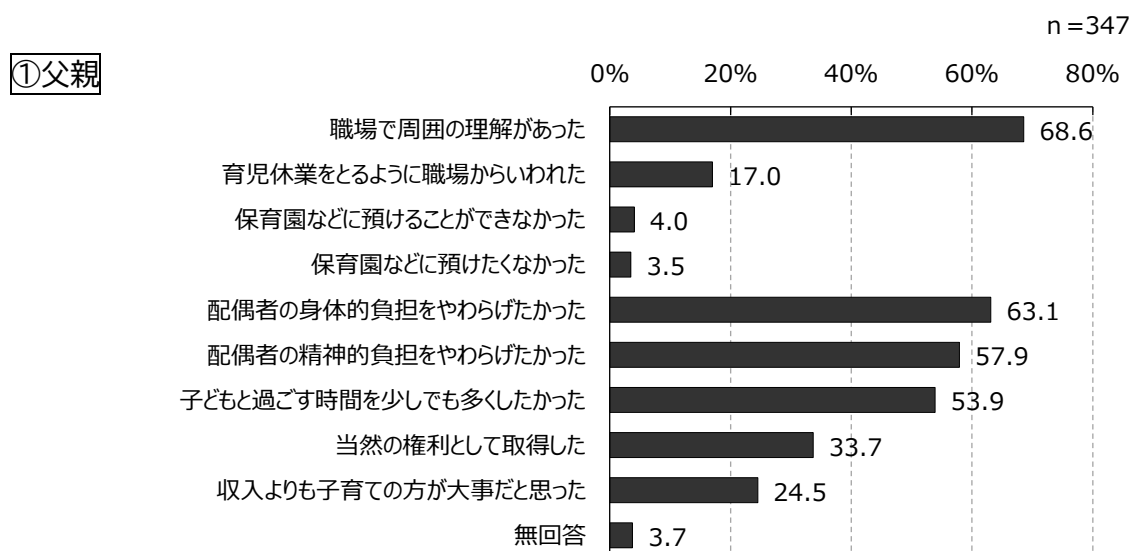


問 29 で父母のいずれかもしくは両方が「2.取得した(取得中である)」に○をした方にうかがいます

問30 育児休業を取得した(取得中である)理由について教えてください。(複数回答)

父親は「職場で周囲の理解があった」が68.6%と最も多く、次いで「配偶者の身体的負担をやわらげたかった」が63.1%、「配偶者の精神的負担をやわらげたかった」が57.9%、「子どもと過ごす時間を少しでも多くしたかった」が53.9%、「当然の権利として取得した」が33.7%となっています。

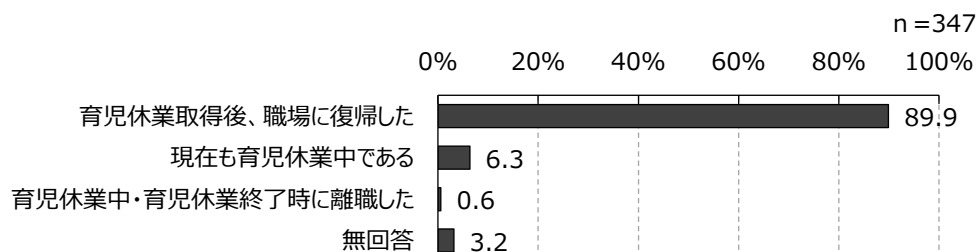
母親は「職場で周囲の理解があった」が73.3%と最も多く、次いで「当然の権利として取得した」が66.8%、「子どもと過ごす時間を少しでも多くしたかった」が55.2%、「収入よりも子育ての方が大事だと思った」が39.6%、「育児休業をとるように職場からいわれた」が18.1%となっています。



問31 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

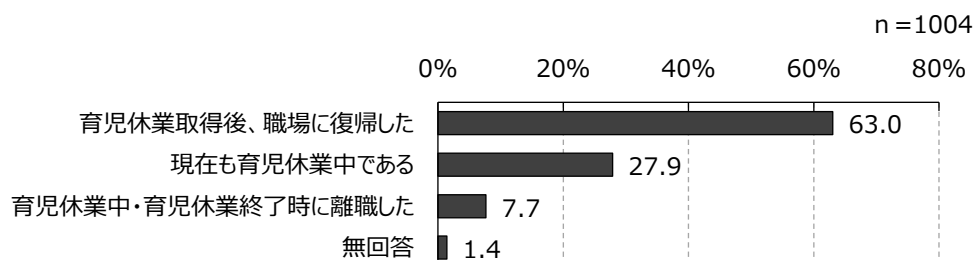
①父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が89.9%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が6.3%、「育児休業中・育児休業終了時に離職した」が0.6%となっています。



②母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が63.0%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が27.9%、「育児休業中・育児休業終了時に離職した」が7.7%となっています。

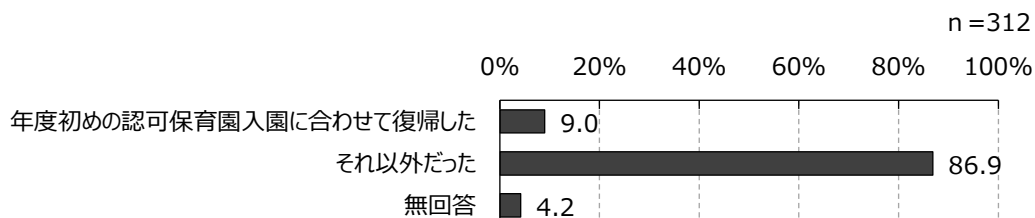


問 31 で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をした方にかがいます

問31-1 育児休業から職場に復帰したタイミングと状況は、次のどれにあてはまりますか。

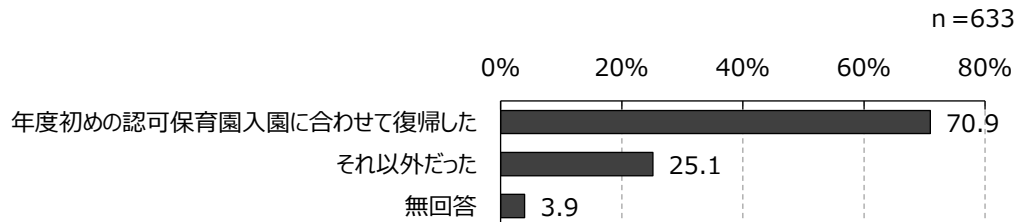
①父親

「年度初めの認可保育園入園に合わせて復帰した」が9.0%、「それ以外だった」が86.9%となっています。



②母親

「年度初めの認可保育園入園に合わせて復帰した」が70.9%、「それ以外だった」が25.1%となっています。



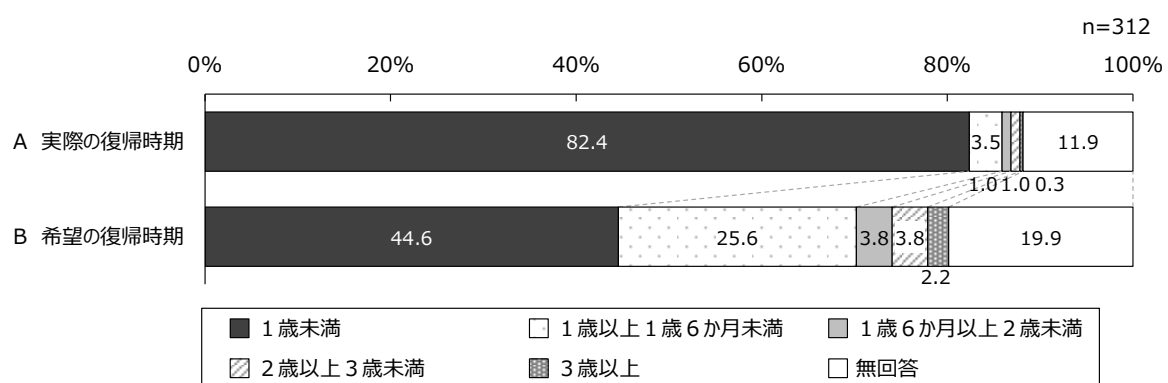
問31-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月の時に職場復帰しましたか。

問31-3 勤め先の育児休業の制度の期間内で、育児休業を何歳何か月の時までとりたかったですか。

①父親

実際の復帰時期は「1歳未満」が82.4%と最も多く、次いで「1歳以上1歳6か月未満」が3.5%、「1歳6か月以上2歳未満」が1.0%、「2歳以上3歳未満」が1.0%、「3歳以上」が0.3%となっています。

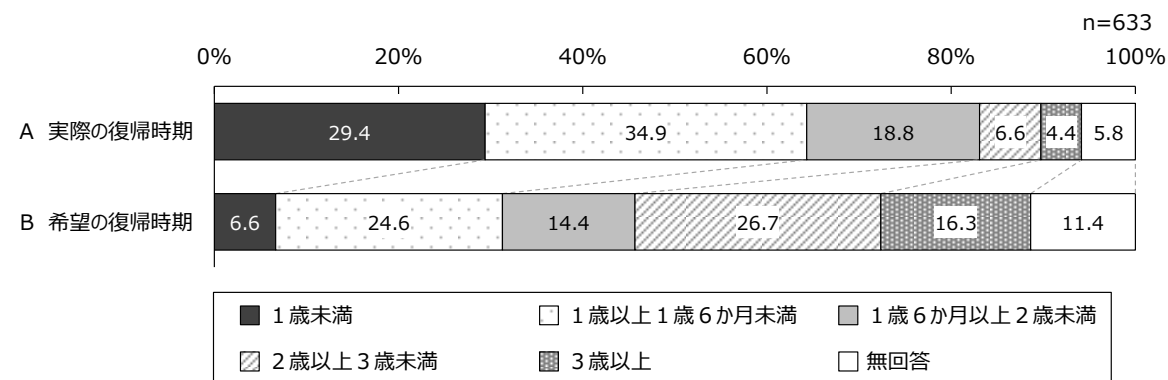
希望の復帰時期は「1歳未満」が44.6%と最も多く、次いで「1歳以上1歳6か月未満」が25.6%、「1歳6か月以上2歳未満」が3.8%、「2歳以上3歳未満」が3.8%、「3歳以上」が2.2%となっています。



②母親

実際の復帰時期は「1歳以上1歳6か月未満」が34.9%と最も多く、次いで「1歳未満」が29.4%、「1歳6か月以上2歳未満」が18.8%、「2歳以上3歳未満」が6.6%、「3歳以上」が4.4%となっています。

希望の復帰時期は「2歳以上3歳未満」が26.7%と最も多く、次いで「1歳以上1歳6か月未満」が24.6%、「3歳以上」が16.3%、「1歳6か月以上2歳未満」が14.4%、「1歳未満」が6.6%となっています。

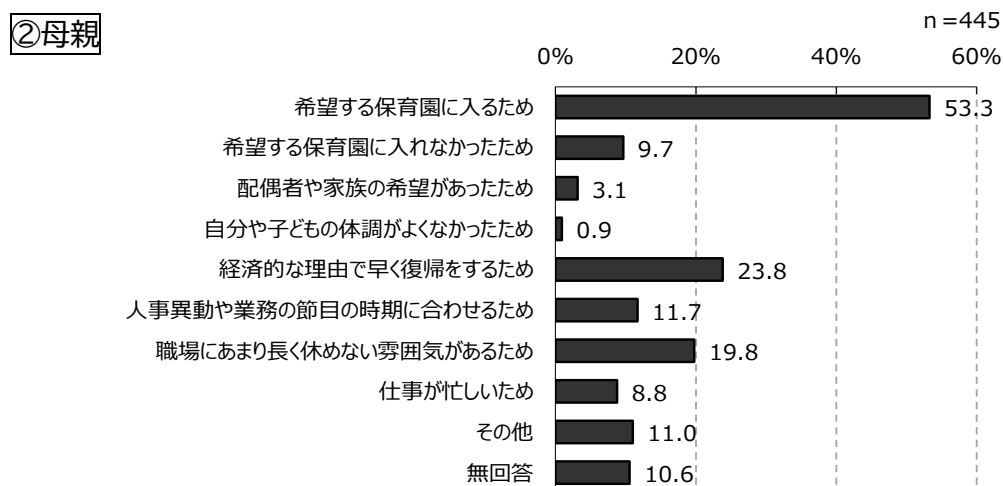
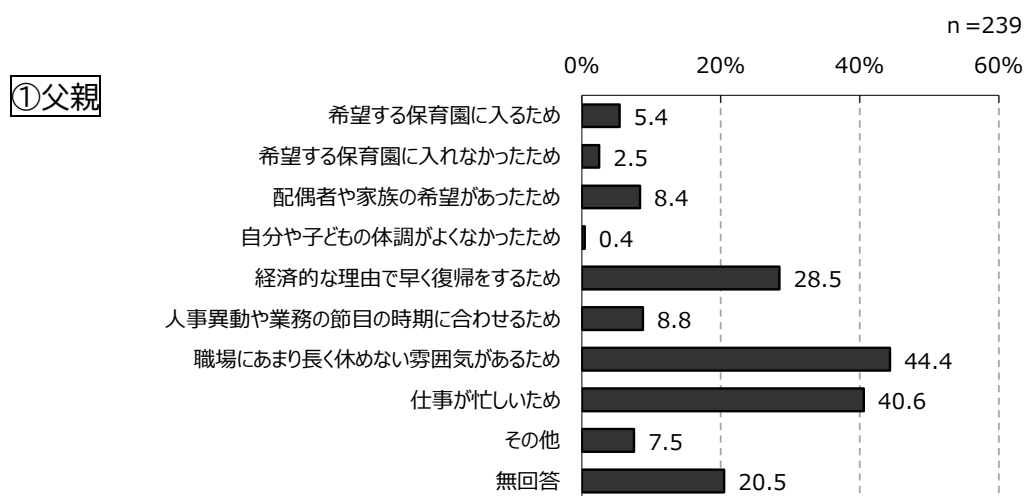


問 31-2「A 実際の復帰時期」と問 31-3「B 希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます

問31-4 希望と実際に復帰した時期が異なる理由は何ですか。(複数回答)

父親は「職場にあまり長く休めない雰囲気があるため」が44.4%と最も多く、次いで「仕事が忙しいため」が40.6%、「経済的な理由で早く復帰をするため」が28.5%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が8.8%、「配偶者や家族の希望があったため」が8.4%となっています。

母親は「希望する保育園に入るため」が53.3%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰をするため」が23.8%、「職場にあまり長く休めない雰囲気があるため」が19.8%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が11.7%、「その他」が11.0%となっています。



その他の主な内容

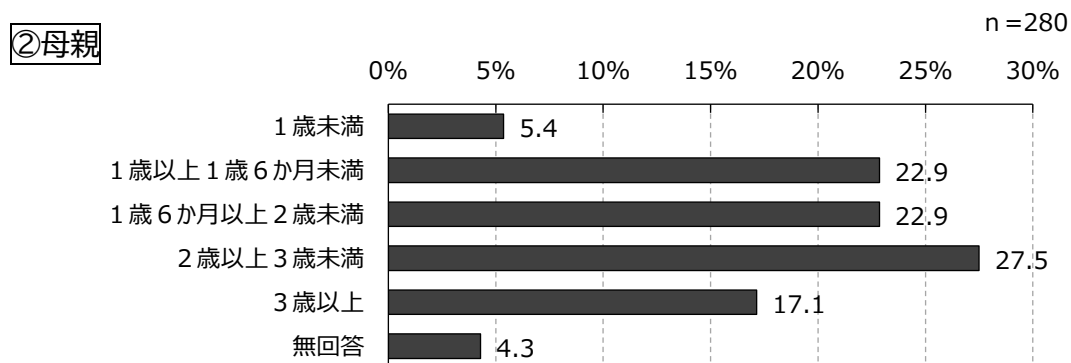
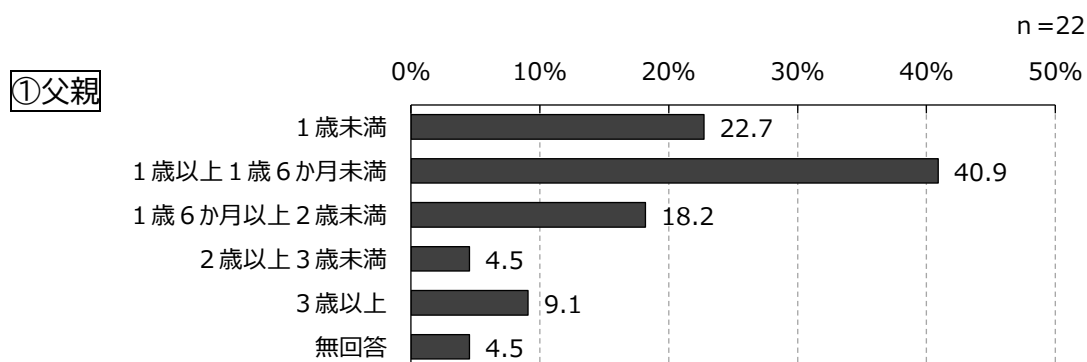
コロナで入園時期が遅れた／保育ママが決まった／会社の規定
1歳児の4月入園でないと入れる確率がなくなる など

問31で「2.現在も育児休業である」に○をした方にかがいます

問31-5 お勤め先の育児休業の制度の期間内で、育児休業を何歳何か月の時までとりたいですか。

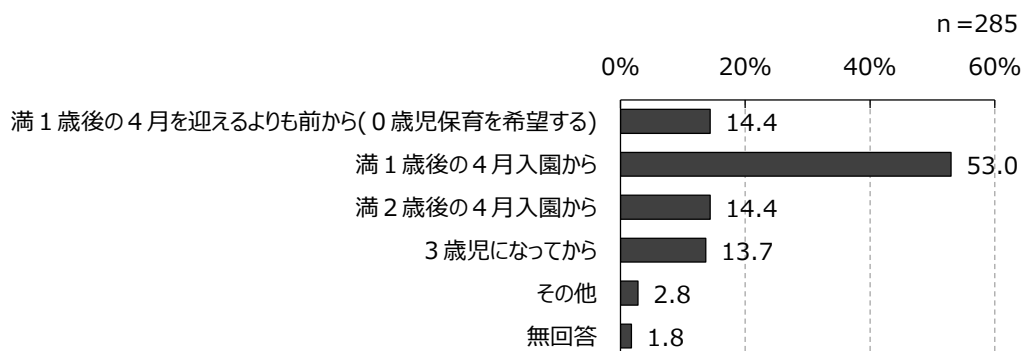
父親は「1歳以上1歳6か月未満」が40.9%と最も多く、次いで「1歳未満」が22.7%、「1歳6か月以上2歳未満」が18.2%、「3歳以上」が9.1%、「2歳以上3歳未満」が4.5%となっています。

親は「2歳以上3歳未満」が27.5%と最も多く、次いで「1歳以上1歳6か月未満」、「1歳6か月以上2歳未満」が22.9%、「3歳以上」が17.1%、「1歳未満」が5.4%となっています。



問31-6 今後、お子さんを保育園等に預けるとしたら、どの時点から預けたいと思っていますか。

「満1歳後の4月入園から」が53.0%と最も多く、次いで「満1歳後の4月を迎えるよりも前から(0歳児保育を希望する)」、「満2歳後の4月入園から」が14.4%、「3歳児になってから」が13.7%、「その他」が2.8%となっています。

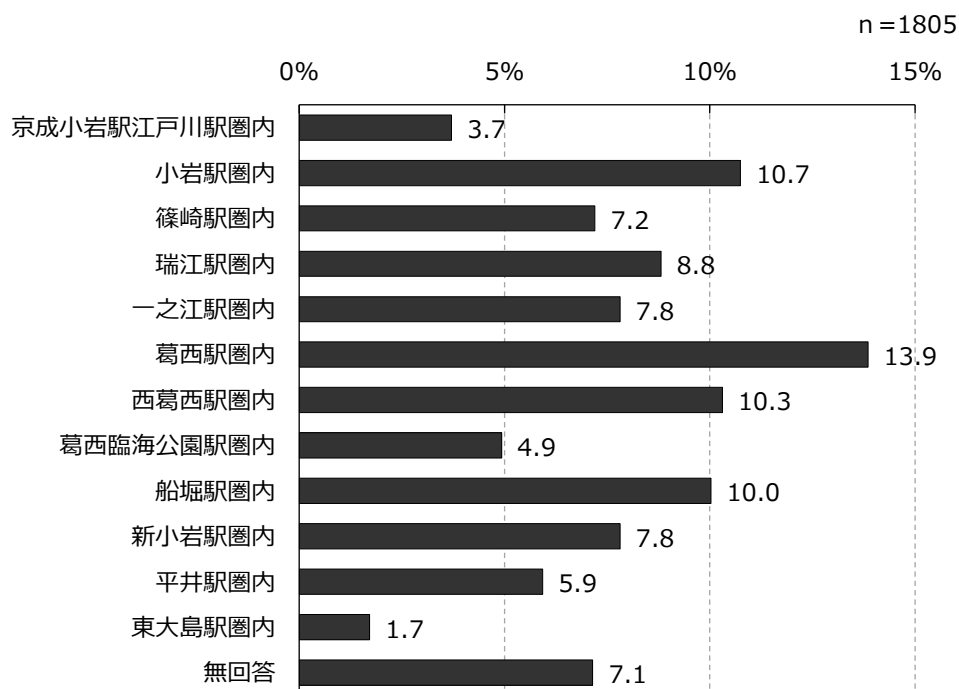


その理由

満1歳後の4月を迎えるよりも前から(70件)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月入園でないと入園が困難になるから ・経済的な理由で／・早く職場復帰したかった <p>など</p>
満1歳後の4月入園から(183件)	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳までは一緒に過ごしたいから／・兄弟と同じ園に通わせたいから ・希望の保育園に入れたいから／・仕事復帰したいから <p>など</p>
満2歳後の4月入園から(42件)	<ul style="list-style-type: none"> ・2歳までは一緒にいたい／・子どもの成長を見ていたい ・育休手当が終わるから／・保育園が決まらなかった <p>など</p>
3歳児になってから(67件)	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ一緒にいたい／・3歳までは育児に専念したい ・職場の育休期間の限度だから／・幼稚園に入れたい <p>など</p>
その他(8件)	<ul style="list-style-type: none"> ・預けたいと思うタイミングで／・育休をフルで取得し復職したい ・年子で出産したため／・子どもの発達の状況で考えたい <p>など</p>

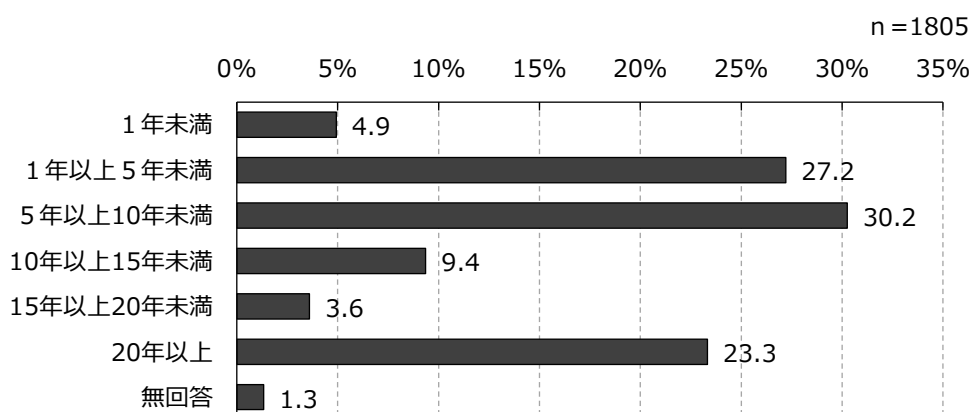
江戸川区での住まいなどについて

問32 現在のお住まいの地域は、どこですか。



問33 あなたは、江戸川区に、通算で何年お住まいですか。

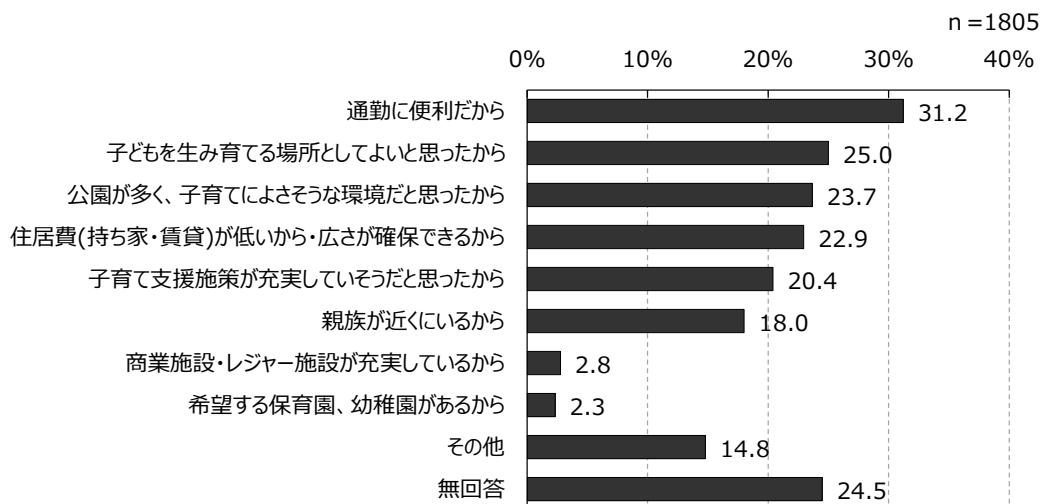
「5年以上10年未満」が30.2%と最も多く、次いで「1年以上5年未満」が27.2%、「20年以上」が23.3%、「10年以上15年未満」が9.4%、「1年未満」が4.9%となっています。



18歳以降に江戸川区に転入された方にうかがいます

問34 江戸川区に転入された理由を教えてください。(複数回答)

「通勤に便利だから」が31.2%と最も多く、次いで「子どもを産み育てる場所としてよいと思ったから」が25.0%、「公園が多く、子育てによさそうな環境だと思ったから」が23.7%、「住居費(持ち家・賃貸)が低いから・広さが確保できるから」が22.9%、「子育て支援施策が充実していそうだったから」が20.4%となっています。

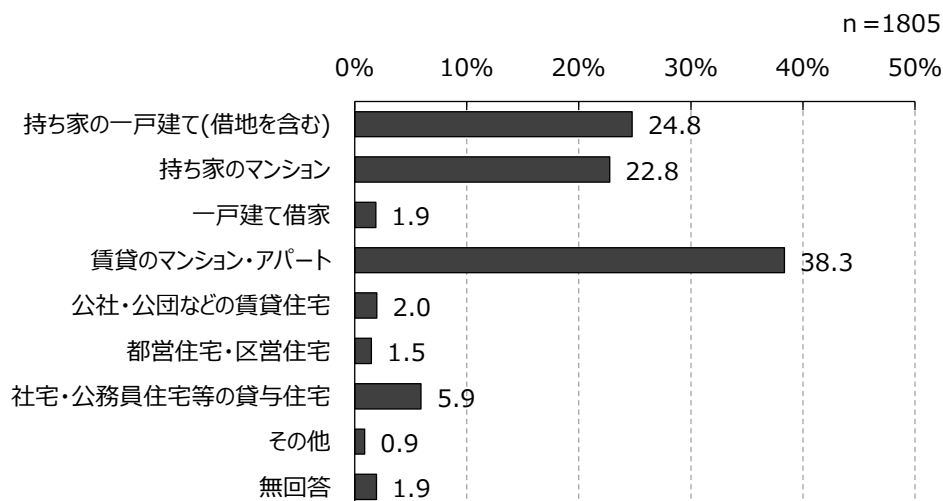


その他の主な内容

結婚のため／パートナーが住んでいた／社宅がある・会社の指定／転勤のため
職場に近い・仕事の関係／実家がある・親族がいる など

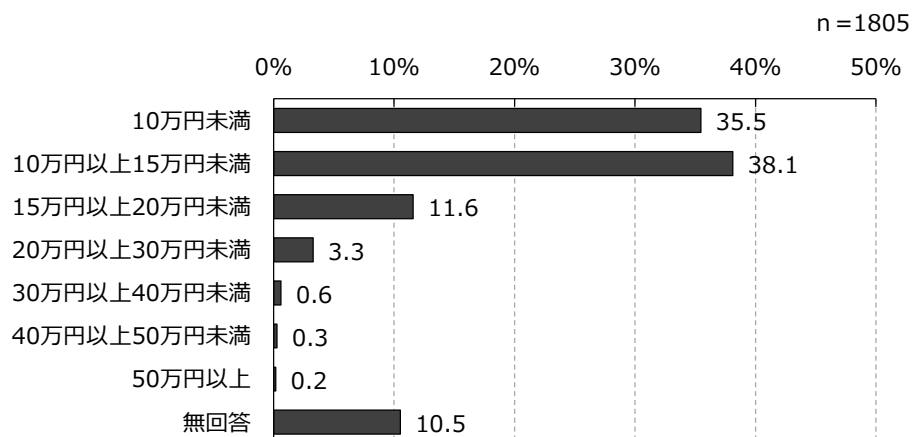
問35 現在のお住まいは、次のどれですか。

「賃貸のマンション・アパート」が38.3%と最も多く、次いで「持ち家の一戸建て(借地を含む)」が24.8%、「持ち家のマンション」が22.8%、「社宅・公務員住宅等の貸与住宅」が5.9%、「公社・公団などの賃貸住宅」が2.0%となっています。



問36 お住まいに係る月々の費用(家賃、月々のローン額(管理費等を含む))はおおよそいくらですか。

「10万円以上15万円未満」が38.1%と最も多く、次いで「10万円未満」が35.5%、「15万円以上20万円未満」が11.6%、「20万円以上30万円未満」が3.3%、「30万円以上40万円未満」が0.6%となっています。

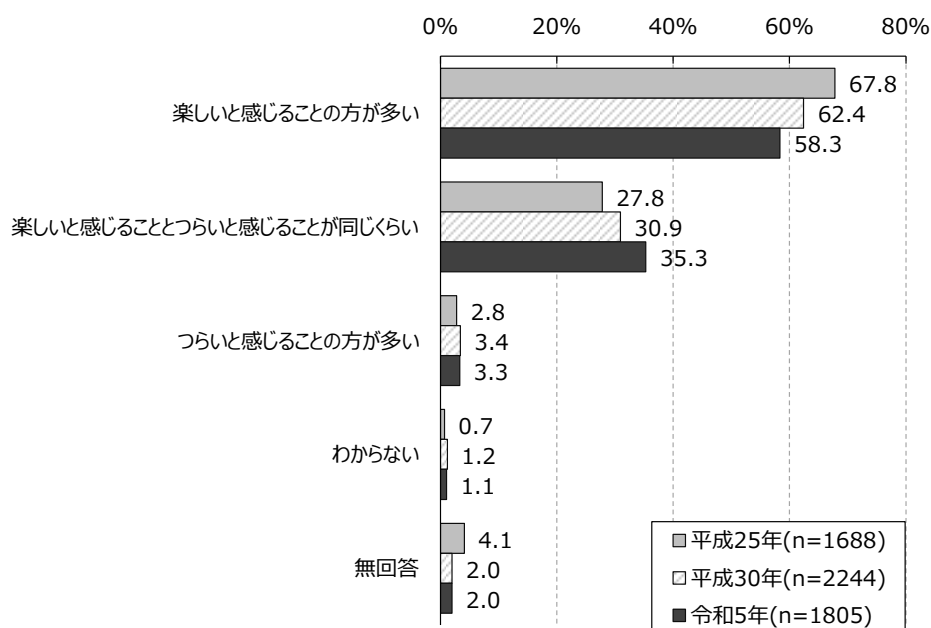


子育てや子育て環境について

問37 あなたは、子育てをどのように感じていますか。

「楽しいと感じることの方が多い」が58.3%と最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が35.3%、「つらいと感じることの方が多い」が3.3%、「わからない」が1.1%となっています。

前回の調査と比較すると、「楽しいと感じることの方が多い」の割合は減少しており、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合は増加しています。

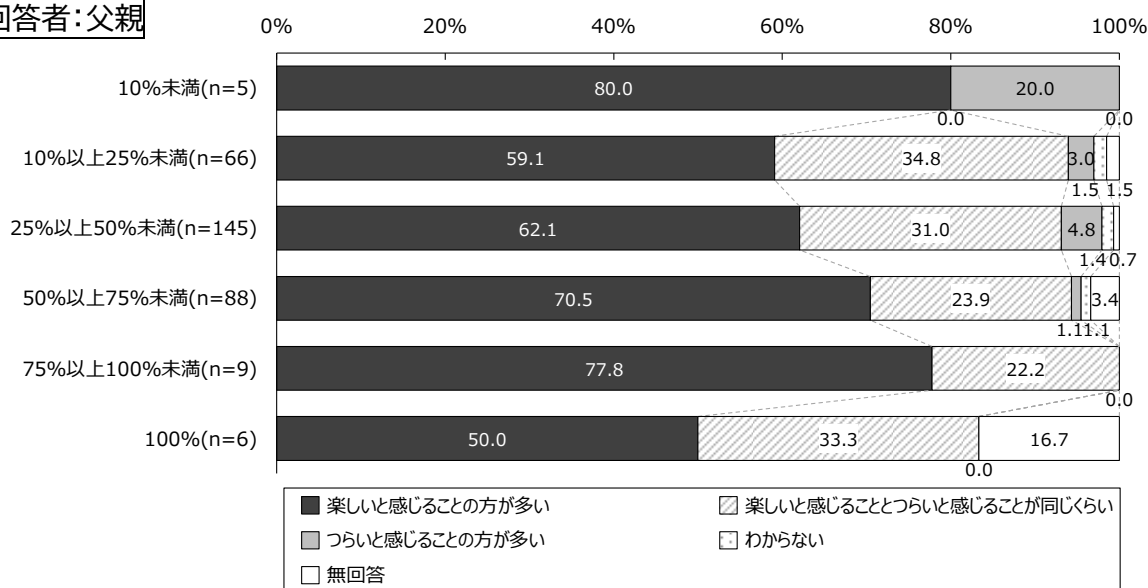


子育てをどう感じているか（回答者の行っている家事・育児の負担割合別）

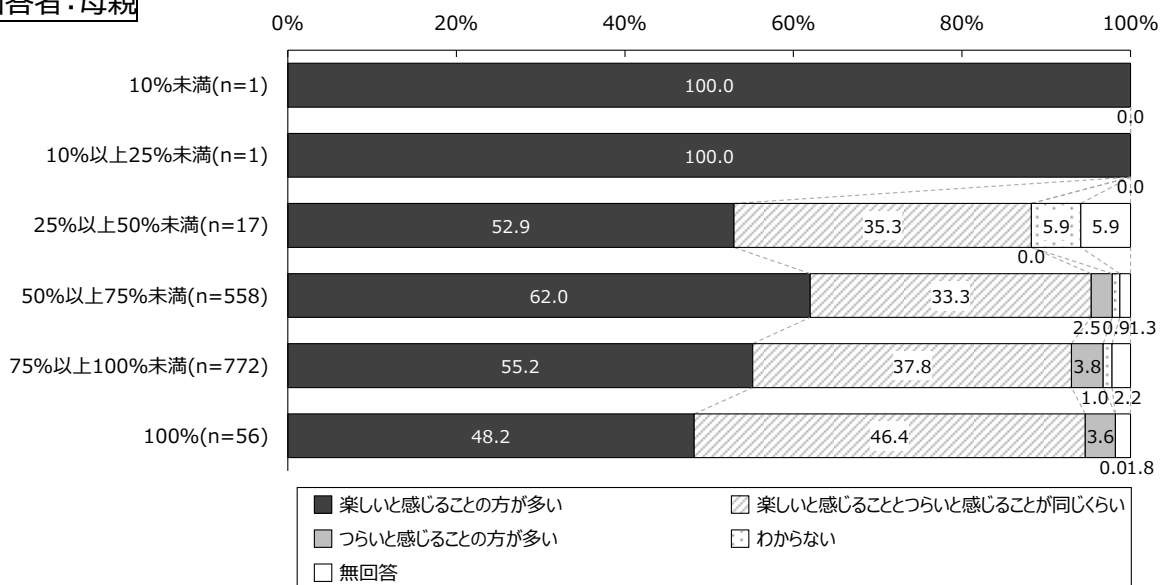
回答者の行っている家事・育児の負担割合別に子育てをどう感じているかをみると、回答者が父親の場合、負担割合が低い方がつらいと感じている人がおり、回答者が母親の場合は負担割合が高い方が、つらいと感じている人がいることがわかります。

また、「楽しいと感じることの方が多い」と回答している割合は、回答者が父親の場合、負担割合が高くなるにつれ高くなり、母親の場合、負担割合が50%以上になると負担割合が高くなるにつれ、低くなっています。

回答者：父親

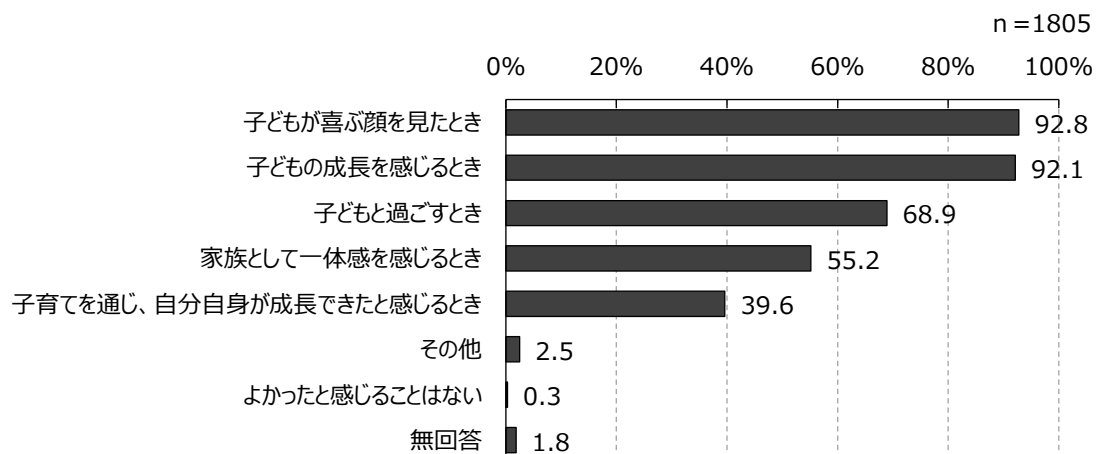


回答者：母親



問38 子育てをしていてよかったと感じることは何ですか。(複数回答)

「子どもが喜ぶ顔を見たとき」が92.8%と最も多く、次いで「子どもの成長を感じるとき」が92.1%、「子どもと過ごすとき」が68.9%、「家族として一体感を感じるとき」が55.2%、「子育てを通じ、自分自身が成長できたと感じるとき」が39.6%となっています。

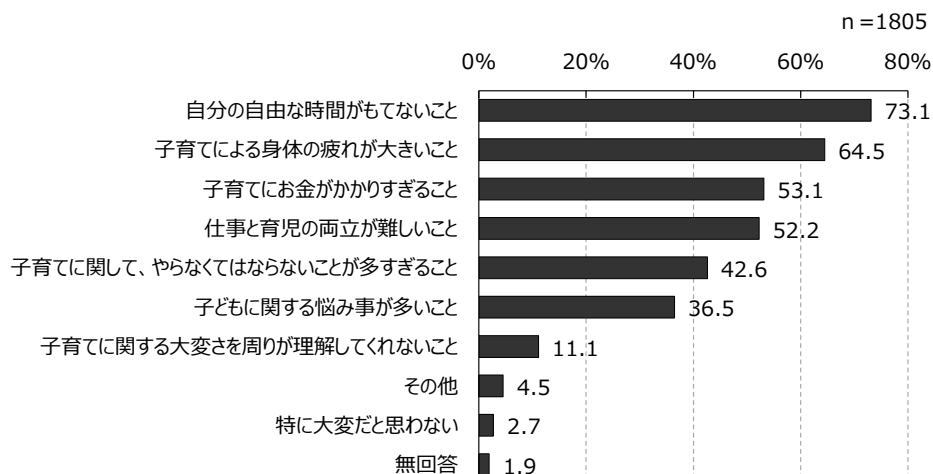


その他の主な内容

子どもの寝顔を見たとき／祖父母の喜ぶ顔を見たとき／子どもから学ぶことも多い
子どもを通じて世界が広がったと感じる／子どもに必要とされていること など

問39 子育てをされていて大変だと思うことは何ですか。(複数回答)

「自分の自由な時間がもてないこと」が73.1%と最も多く、次いで「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が64.5%、「子育てにお金がかかりすぎること」が53.1%、「仕事と育児の両立が難しいこと」が52.2%、「子育てに関して、やらなくてはならないことが多すぎること」が42.6%となっています。



その他の主な内容

パートナーの協力が得られない／教育方針の相違／時間・精神的に余裕がない
孤独を感じている／頼れる親族がいない など

子育てをされていて大変だと思うこと (子育てをどう感じているか別)

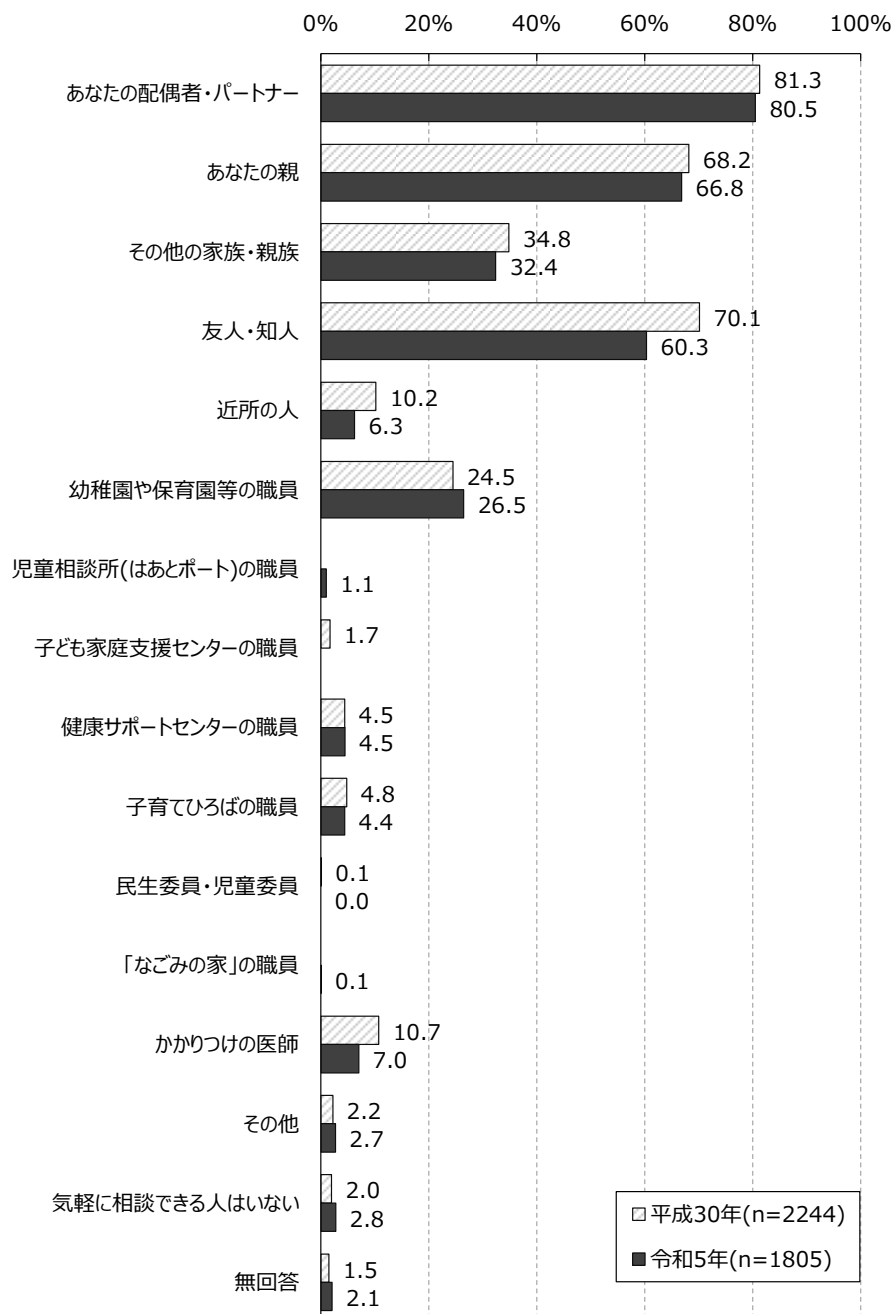
子育てをどう感じているか別に子育てで大変だと思うことをみると、つらいと感じることの方が多く人は、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」「自分の自由な時間がもてないこと」「子どもに関する悩み事が多いこと」「子育てに関して、やらなくてはならないことが多すぎること」の割合が高くなっています。

	回答者数 (人)	(%)			
		子育てにお金がかかりすぎる こと	子育てによる 身体の疲れが 大きいこと	自分の自由な 時間がもてな いこと	仕事と育児の 両立が難しい こと
全体	1805	53.1	64.5	73.1	52.2
楽しいと感じることの方が多い	1053	51.9	56.9	67.8	49.7
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	637	57.0	78.2	84.1	58.9
つらいと感じることの方が多い	60	55.0	83.3	85.0	51.7
わからない	19	68.4	63.2	73.7	47.4

	子どもに関する 悩み事が多い こと	子育てに関す る大変さを周 りが理解してく れないこと	子育てに関し て、やらなくては ならないことが 多すぎること	その他	特に大変だと思 わない
楽しいと感じることの方が多い	27.7	6.5	33.0	3.5	4.5
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	50.4	17.9	57.3	6.3	0.2
つらいと感じることの方が多い	60.0	30.0	70.0	6.7	0.0
わからない	36.8	5.3	52.6	0.0	5.3

問40 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(複数回答)

「あなたの配偶者・パートナー」が80.5%と最も多く、次いで「あなたの親」が66.8%、「友人・知人」が60.3%、「その他の家族・親族」が32.4%、「幼稚園や保育園等の職員」が26.5%となっています。



就学前の子どもの保護者調査

子育てをする上で、気軽に相談できる人（子どもの年齢・家庭類型別）

(%)

	回答者数 (人)	あなたの配偶者・パートナー	あなたの親	その他の家族・親族	友人・知人	近所の人	幼稚園や保育園等の職員	児童相談所（はあとポート）の職員	健康サポートセンターの職員	子育てひろばの職員	民生委員・児童委員	「なごみ」の家の職員	かかりつけの医師	その他	気軽に相談できる人はいない	無回答	
全体	1805	80.5	66.8	32.4	60.3	6.3	26.5	1.1	4.5	4.4	0.0	0.1	7.0	2.7	2.8	2.1	
子どもの年齢	0歳	225	85.8	74.2	35.1	61.3	4.0	16.4	0.4	9.3	0.0	0.0	11.1	1.3	3.1	1.8	
	1歳	251	83.7	69.7	34.3	57.0	4.8	18.3	1.6	7.2	0.0	0.0	7.6	1.6	2.4	2.0	
	2歳	220	80.9	65.0	35.9	60.0	6.4	32.7	1.4	6.4	0.0	0.0	7.3	2.7	3.6	3.6	
	3歳	238	84.0	64.7	31.1	62.6	6.3	31.5	1.3	4.2	0.0	0.4	5.5	2.9	2.1	0.0	
	4歳	244	79.5	67.6	30.3	61.1	9.4	32.4	0.4	2.9	0.0	0.0	7.0	2.5	2.9	0.8	
	5歳	230	80.0	61.3	27.0	58.7	5.7	27.4	0.0	0.9	0.0	0.0	6.1	3.5	3.5	2.2	
	6歳	165	70.3	63.6	30.3	66.7	8.5	29.7	1.8	1.2	1.8	0.0	0.0	5.5	6.1	1.8	1.8
家庭類型	全体	1805	80.5	66.8	32.4	60.3	6.3	26.5	1.1	4.5	4.4	0.0	0.1	7.0	2.7	2.8	2.1
	ひとり親	62	21.0	58.1	40.3	62.9	6.5	25.8	9.7	8.1	0.0	0.0	4.8	6.5	6.5	1.6	
	フルタイム共働き	828	83.0	66.4	31.9	57.6	5.4	29.5	0.6	3.9	5.1	0.0	6.9	2.1	3.5	2.2	
	フルタイム・パート共働き	358	82.4	68.4	32.7	64.8	6.4	33.0	1.4	4.2	2.5	0.0	6.7	4.2	1.7	2.2	
	専業主婦（夫）	447	84.6	68.9	32.4	61.3	7.8	17.0	0.4	4.7	5.6	0.0	0.2	8.1	2.5	2.0	1.3
	パートタイム共働き	8	25.0	50.0	25.0	37.5	0.0	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	
	夫婦とも無職	9	77.8	66.7	33.3	44.4	11.1	22.2	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0

※セル内の網掛けは縦軸で「全体」の数値以上のもの。

子育てをする上で、気軽に相談できる人（子育てをどう感じているか別）

子育てをどう感じているかと、気軽な相談先があるかどうかの関係を見ると、楽しいと感じることの方が多く人は「あなたの配偶者・パートナー」、「あなたの親」、「友人・知人」、「その他の家族・親族」などの親族や身近な人割合が高く、「健康サポートセンターの職員」、「かかりつけの医師」の割合が低くなっています。

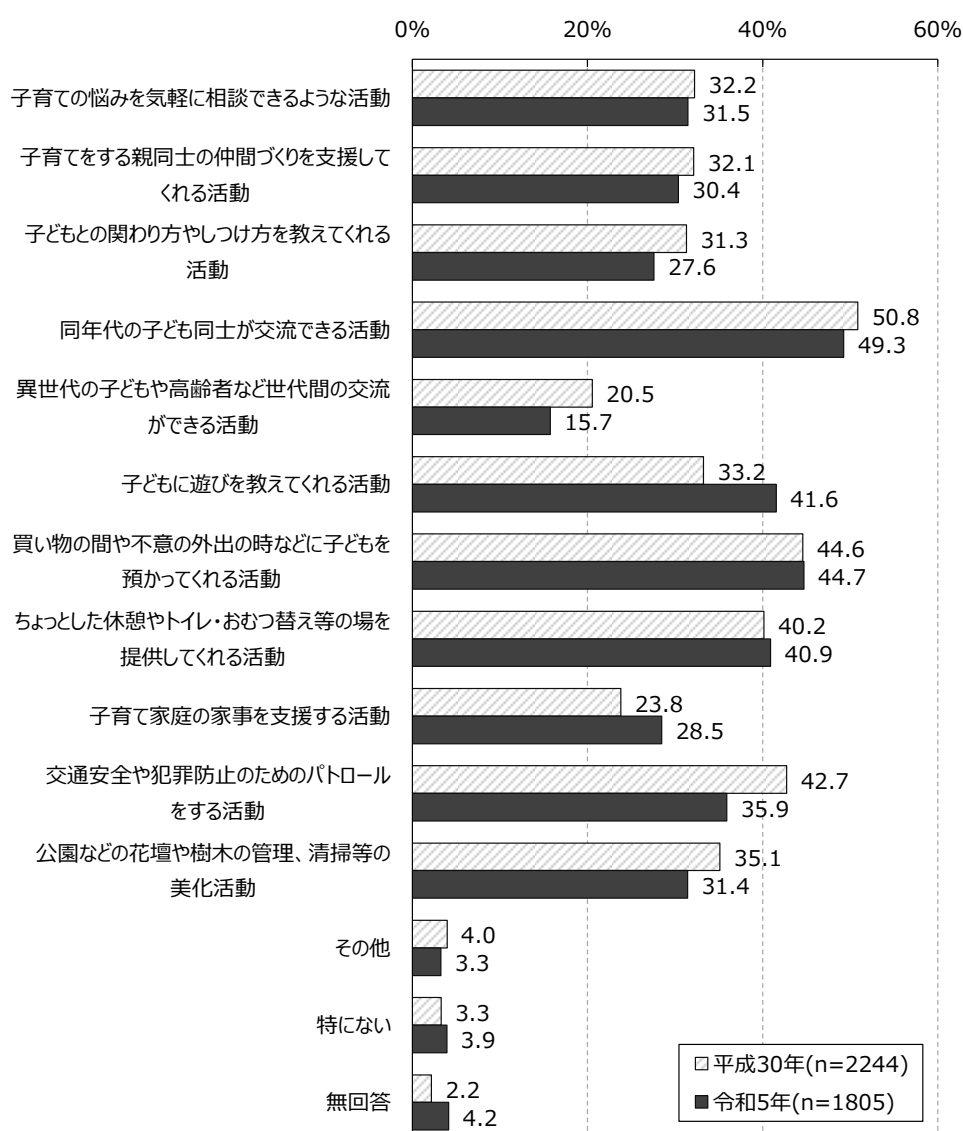
(%)

	回答者数 (人)	あなたの配偶者・パートナー	あなたの親	その他の家族・親族	友人・知人	近所の人	幼稚園や保育園等の職員	児童相談所（はあとポート）の職員
全体	1805	80.5	66.8	32.4	60.3	6.3	26.5	1.1
楽しいと感じることが多い	1053	85.8	73.1	37.2	64.6	7.2	27.4	0.6
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	637	77.2	63.0	27.9	57.6	5.2	27.0	1.6
つらいと感じることが多い	60	65.0	43.3	15.0	48.3	5.0	13.3	3.3
わからない	19	73.7	31.6	26.3	63.2	0.0	26.3	5.3

	健康サポートセンターの職員	子育てひろばの職員	民生委員・児童委員	「なごみ」の家の職員	かかりつけの医師	その他	気軽に相談できる人はいない	無回答
全体	4.5	4.4	0.0	0.1	7.0	2.7	2.8	2.1
楽しいと感じることが多い	4.5	5.0	0.0	0.0	7.1	1.8	2.1	0.5
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	4.2	4.1	0.0	0.2	6.6	3.6	3.5	0.2
つらいと感じることが多い	10.0	1.7	0.0	0.0	10.0	5.0	5.0	1.7
わからない	5.3	0.0	0.0	0.0	15.8	21.1	15.8	0.0

問41 子をもつ親にとって、身近な地域にどのような活動があるとよいと思いますか。
(複数回答)

「同年代の子ども同士が交流できる活動」が49.3%と最も多く、次いで「買い物の間や不意の外出の時などに子どもを預かってくれる活動」が44.7%、「子どもに遊びを教えてくれる活動」が41.6%、「ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替え等の場を提供してくれる活動」が40.9%、「交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動」が35.9%となっています。前回の調査と比較すると、「子どもに遊びを教えてくれる活動」が8.4ポイント、「子育て家庭の家事を支援する活動」が4.7ポイント増加し、「交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動」が6.8ポイント、「異世代の子どもや高齢者など世代間の交流ができる活動」が4.8ポイント減少しています。



就学前の子どもの保護者調査

身近な地域にあるとよい活動（子どもの年齢・家庭類型・居住地域別）

(%)

		回答者数 (人)	子育ての悩みを気軽に相談できるような活動	子育てをする親同士の仲間づくりを支援してくれる活動	子どもの関わり方やしつけ方を教えてくれる活動	同年代の子ども同士が交流できる活動	異世代の子どもや高齢者など世代間の交流ができる活動	子どもに遊びを教える活動	買い物の間や不意の外出の時に子どもを預かってくれる活動	ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替え等の場を提供してくれる活動	子育て家庭の家事を支援する活動	交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動	公園などの花壇や樹木の管理、清掃等の美化活動	その他	特になし	無回答
全体		1805	31.5	30.4	27.6	49.3	15.7	41.6	44.7	40.9	28.5	35.9	31.4	3.3	3.9	4.2
子どもの年齢	0歳	225	39.1	41.3	35.6	56.9	13.8	40.4	46.7	56.9	30.2	34.2	32.4	1.3	2.7	3.6
	1歳	251	31.1	33.1	30.3	49.8	15.1	38.2	49.0	51.4	29.1	31.9	33.1	2.8	1.6	4.0
	2歳	220	31.8	29.1	27.3	54.1	17.7	43.6	49.1	45.9	29.1	35.0	35.9	3.2	5.0	4.5
	3歳	238	32.4	30.3	25.2	47.9	13.9	45.8	47.1	41.2	30.3	40.8	33.6	2.9	3.8	2.1
	4歳	244	31.6	29.5	29.1	49.2	17.2	45.9	46.7	37.3	29.1	36.5	34.0	2.9	4.1	2.9
	5歳	230	29.6	24.8	25.2	40.4	18.7	36.5	40.9	27.0	24.8	37.8	25.2	5.2	6.1	5.7
	6歳	165	26.7	25.5	23.6	47.3	16.4	42.4	30.3	25.5	26.1	35.8	27.9	1.8	4.8	5.5
全体		1805	31.5	30.4	27.6	49.3	15.7	41.6	44.7	40.9	28.5	35.9	31.4	3.3	3.9	4.2
家庭類型	ひとり親	62	30.6	14.5	22.6	33.9	11.3	35.5	45.2	29.0	33.9	37.1	17.7	8.1	4.8	8.1
	フルタイム共働き	828	30.3	30.7	26.7	50.8	14.6	41.7	46.5	45.3	30.0	33.7	31.4	2.9	3.1	3.7
	フルタイム・パート共働き	358	29.6	27.9	27.4	42.7	17.0	41.1	43.3	36.3	29.1	39.7	32.7	3.6	5.6	5.9
	専業主婦（夫）	447	35.8	35.1	31.8	55.7	17.9	43.0	43.2	40.7	23.7	38.5	35.1	2.9	4.0	2.2
	パートタイム共働き	8	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	25.0
	夫婦とも無職	9	33.3	22.2	11.1	33.3	0.0	55.6	44.4	55.6	55.6	44.4	44.4	0.0	0.0	0.0
全体		1805	31.5	30.4	27.6	49.3	15.7	41.6	44.7	40.9	28.5	35.9	31.4	3.3	3.9	4.2
居住地域	京成小岩駅江戸川駅圏内	67	26.9	28.4	35.8	44.8	6.0	41.8	46.3	37.3	23.9	28.4	28.4	6.0	4.5	4.5
	小岩駅圏内	194	34.0	34.0	24.7	49.0	12.9	34.5	48.5	44.8	24.2	38.7	30.4	4.1	4.1	4.1
	篠崎駅圏内	130	30.8	30.8	26.9	50.8	16.2	40.8	43.1	40.8	23.1	33.8	30.0	5.4	3.8	1.5
	瑞江駅圏内	159	33.3	27.0	32.7	43.4	15.1	42.1	42.8	40.3	31.4	39.6	35.2	3.8	3.8	1.3
	一之江駅圏内	141	30.5	22.0	28.4	46.8	15.6	44.7	44.0	42.6	26.2	36.2	30.5	2.8	4.3	2.8
	葛西駅圏内	250	27.2	30.8	26.4	52.8	17.2	46.0	46.0	40.4	31.2	41.2	34.4	0.8	3.6	2.4
	西葛西駅圏内	186	33.9	36.0	30.6	53.2	20.4	46.8	46.8	39.8	29.0	38.7	33.3	3.8	3.8	1.6
	葛西臨海公園駅圏内	89	31.5	31.5	24.7	48.3	13.5	29.2	42.7	29.2	20.2	28.1	21.3	4.5	7.9	4.5
	船堀駅圏内	181	31.5	30.4	24.9	51.9	16.6	39.2	51.4	45.3	30.9	34.3	28.7	1.7	2.8	3.3
	新小岩駅圏内	141	35.5	27.7	29.1	48.2	17.0	44.7	43.3	46.1	28.4	38.3	38.3	5.7	6.4	4.3
	平井駅圏内	107	28.0	29.9	24.3	53.3	13.1	40.2	38.3	39.3	32.7	32.7	27.1	1.9	4.7	3.7
	東大島駅圏内	31	45.2	38.7	35.5	67.7	22.6	67.7	54.8	41.9	54.8	45.2	41.9	6.5	0.0	0.0

※セル内の網掛けは縦軸で「全体」の数値以上のもの。

身近な地域にあるとよい活動（平日の教育・保育事業利用の有無別）

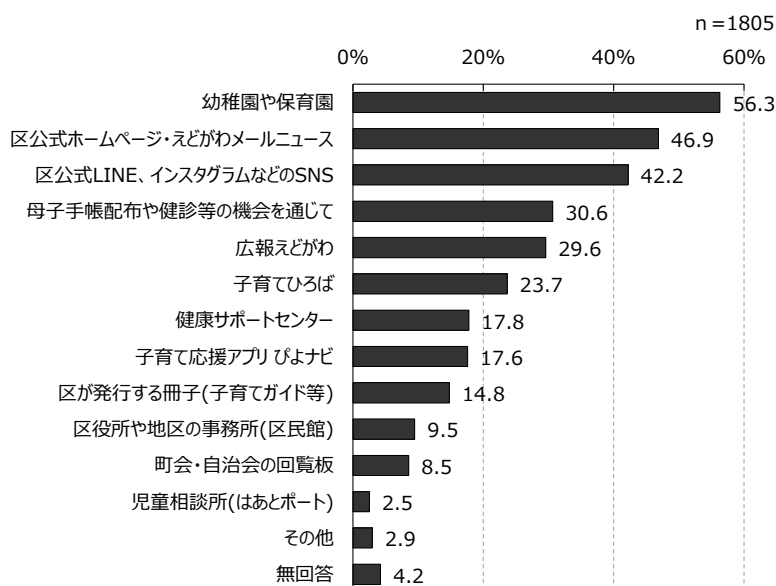
身近な地域にあるとよい活動を平日の教育・保育事業利用の有無別にみると、「同年代の子ども同士が交流できる活動」「ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替え等の場を提供してくれる活動」で利用している層に比べ利用していない層で10ポイント以上高くなっています。

		(%)						
	回答者数 (人)	子育ての悩みを気軽に相談できるような活動	子育てをする親同士の仲間づくりを支援してくれる活動	子どもとの関わり方やしつけ方を教えてくれる活動	同年代の子ども同士が交流できる活動	異世代の子どもや高齢者など世代間の交流ができる活動	子どもに遊びを教えてくれる活動	
全体	1805	31.5	30.4	27.6	49.3	15.7	41.6	
利用している	1267	30.3	27.9	26.0	46.3	15.9	41.4	
利用していない	527	34.7	36.4	31.7	56.5	15.4	41.9	
		買い物の間や不意の外出の時などに子どもを預かってくれる活動	ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替え等の場を提供してくれる活動	子育てで家庭の家事を支援する活動	交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動	公園などの花壇や樹木の管理、清掃等の美化活動	その他	特にない
全体	44.7	40.9	28.5	35.9	31.4	3.3	3.9	
利用している	43.6	35.8	28.1	36.6	31.0	3.9	4.5	
利用していない	48.0	53.9	29.6	34.7	32.8	1.9	2.7	

就学前の子どもの保護者調査

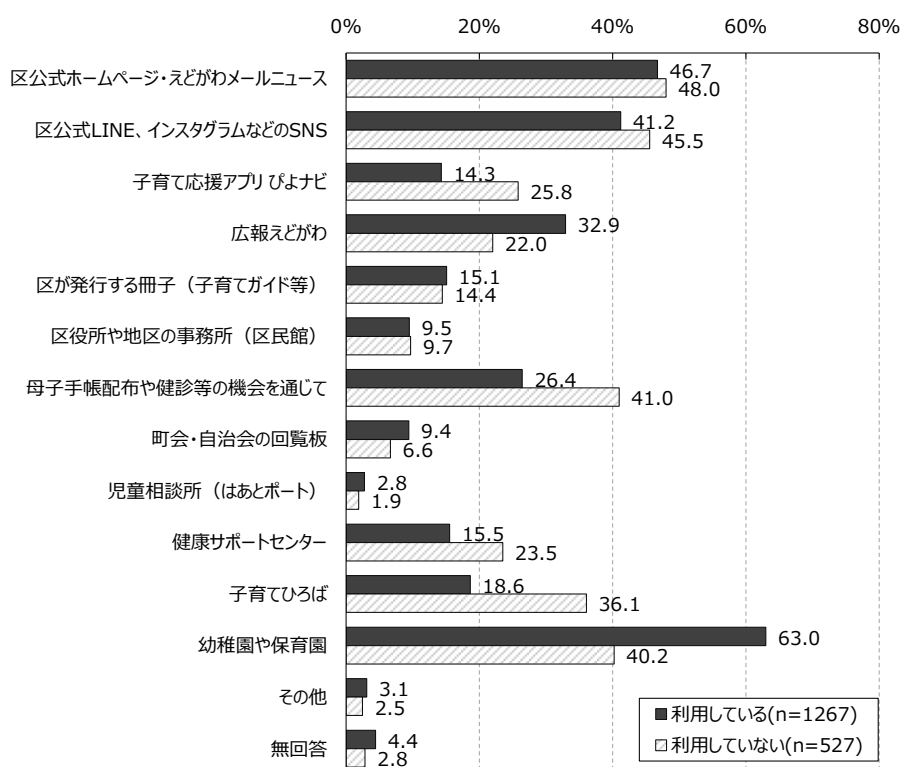
問42 江戸川区の子育て支援に関する情報は、どこから(どのように)入手できるとよいと思いますか。(複数回答)

「幼稚園や保育園」が56.3%と最も多く、次いで「区公式ホームページ・えどがわメールニュース」が46.9%、「区公式LINE、インスタグラムなどのSNS」が42.2%、「母子手帳配布や健診等の機会を通じて」が30.6%、「広報えどがわ」が29.6%となっています。



子育て情報の入手方法（平日の教育・保育事業利用の有無別）

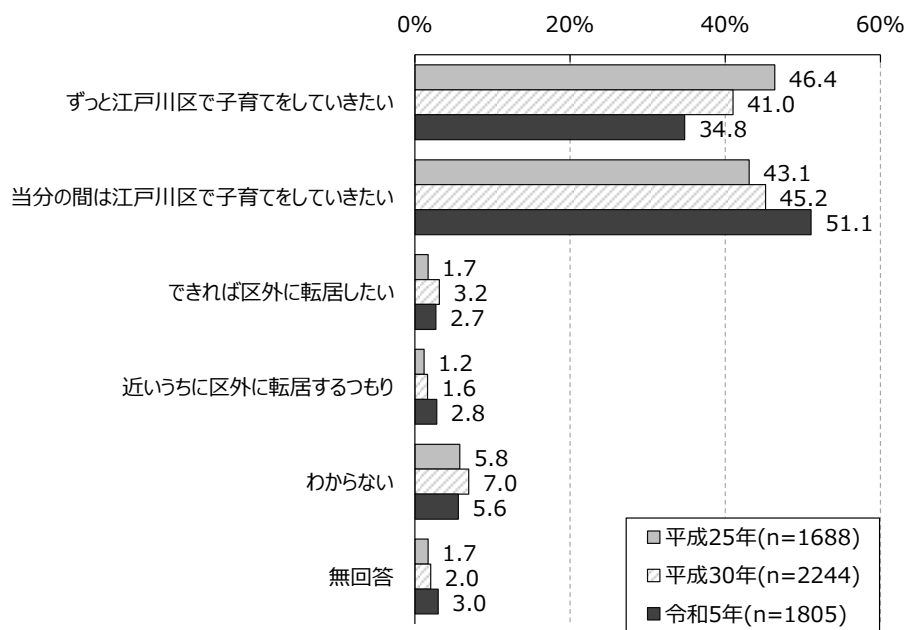
子育て情報の入手方法を平日の教育・保育事業利用の有無別にみると、教育・保育を利用していない層では「子育てひろば」、「母子手帳配布や健診等の機会を通じて」「子育て応援アプリ ぴよナビ」での入手を希望する割合が高くなっています。



問43 あなたは、今後も江戸川区で子育てをしていきたいと思いませんか。

「当分の間は江戸川区で子育てをしていきたい」が51.1%と最も多く、次いで「ずっと江戸川区で子育てをしていきたい」が34.8%、「わからない」が5.6%、「近いうちに区外に転居するつもり」が2.8%、「できれば区外に転居したい」が2.7%となっています。

前回の調査と比較すると、「ずっと江戸川区で子育てをしていきたい」は減少しており、「当分の間は江戸川区で子育てをしていきたい」は増加しています。



その理由

ずっと江戸川で子育てをしていきたい (342件)	<ul style="list-style-type: none"> ・生まれ育った場所だから／・持ち家があるから ・住みやすく環境がよいから、子育てしやすい環境だから ・公園が多いから／・子育て支援が充実しているから ・親や友人がいるから <p style="text-align: right;">など</p>
当分の間は江戸川で子育てをしていきたい (474件)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援が充実しているから／・子育てしやすい環境だから ・住み慣れた場所で親族も近くにいるから ・子どもが多く、親同士の交流もあるから ・公園が多いから／・持ち家があるから ・通勤に便利、仕事の関係 <p style="text-align: right;">など</p>
できれば区外に転居したい (42件)	<ul style="list-style-type: none"> ・実家が遠いから／・自然災害が不安 ・子どもの教育のことを考えて <p style="text-align: right;">など</p>
近いうちに区外に転居するつもり (38件)	<ul style="list-style-type: none"> ・親の介護のため ・持ち家を区外に買ったから ・転勤のため <p style="text-align: right;">など</p>
わからない (52件)	<ul style="list-style-type: none"> ・特にこだわりはない、特に決めていない ・保育園に入りにくい、特に復帰しなければならない0～1歳は厳しい ・子育てには良いが、経済的に厳しい ・子どもの成長や親の状況により、今後はまだわからない <p style="text-align: right;">など</p>

就学前の子どもの保護者調査

今後の江戸川区での子育て意向（子どもの年齢・家庭類型・居住地域別）

(%)

		回答者数 (人)	ずっと江戸川区 で子育てをしてい きたい	当分の間は江戸 川区で子育てを していきたい	できれば区外に 転居したい	近いうちに区外 に転居するつもり	わからない	無回答
全体		1805	34.8	51.1	2.7	2.8	5.6	3.0
子 ど も の 年 齢	0歳	225	33.8	52.0	2.7	4.0	4.9	2.7
	1歳	251	30.7	59.4	2.8	0.8	4.8	1.6
	2歳	220	35.9	49.1	1.8	3.6	5.5	4.1
	3歳	238	39.9	46.2	2.9	2.9	5.9	2.1
	4歳	244	33.6	51.6	4.5	3.3	5.7	1.2
	5歳	230	36.5	50.9	2.2	2.2	4.3	3.9
	6歳	165	32.7	51.5	2.4	1.8	8.5	3.0

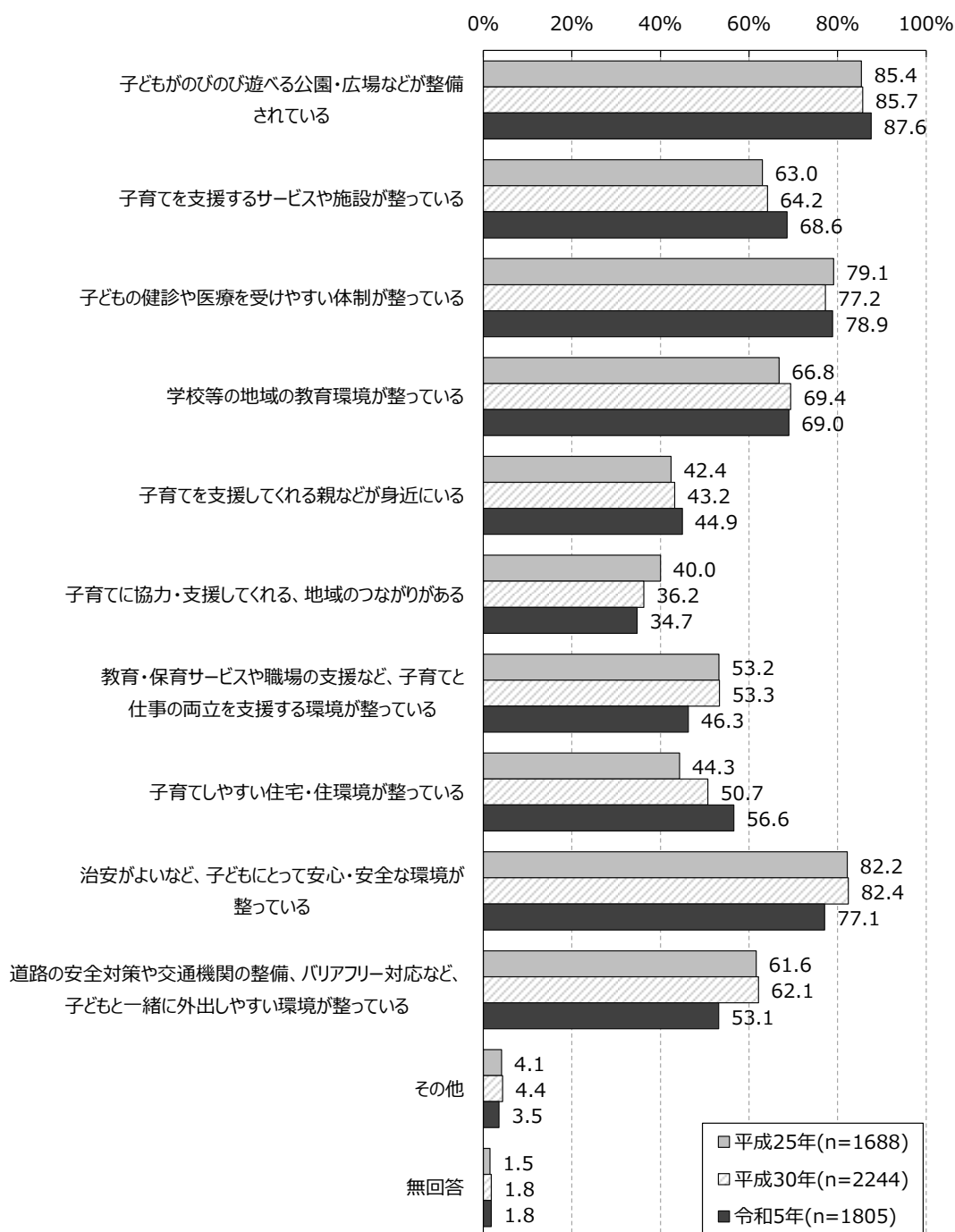
		回答者数 (人)	ずっと江戸川区 で子育てをしてい きたい	当分の間は江戸 川区で子育てを していきたい	できれば区外に 転居したい	近いうちに区外 に転居するつもり	わからない	無回答
全体		1805	34.8	51.1	2.7	2.8	5.6	3.0
家 庭 類 型	ひとり親	62	41.9	45.2	1.6	3.2	4.8	3.2
	フルタイム共働き	828	32.6	53.0	2.9	2.8	5.9	2.8
	フルタイム・パート共働き	358	39.7	47.5	3.1	2.0	4.5	3.4
	専業主婦（夫）	447	34.9	51.5	2.2	3.4	6.0	2.0
	パートタイム共働き	8	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	夫婦とも無職	9	22.2	66.7	0.0	0.0	11.1	0.0

		回答者数 (人)	ずっと江戸川区 で子育てをしてい きたい	当分の間は江戸 川区で子育てを していきたい	できれば区外に 転居したい	近いうちに区外 に転居するつもり	わからない	無回答
全体		1805	34.8	51.1	2.7	2.8	5.6	3.0
居 住 地 域	京成小岩駅江戸川駅圏内	67	34.3	53.7	1.5	1.5	7.5	1.5
	小岩駅圏内	194	37.6	43.8	5.2	3.1	6.7	3.6
	篠崎駅圏内	130	36.9	53.8	4.6	0.8	3.1	0.8
	瑞江駅圏内	159	38.4	49.7	3.8	4.4	2.5	1.3
	一之江駅圏内	141	31.2	56.7	1.4	2.8	6.4	1.4
	葛西駅圏内	250	28.8	54.8	3.6	4.0	6.0	2.8
	西葛西駅圏内	186	29.0	62.4	1.6	1.6	4.3	1.1
	葛西臨海公園駅圏内	89	42.7	46.1	1.1	1.1	6.7	2.2
	船堀駅圏内	181	42.0	47.5	2.2	1.1	5.5	1.7
	新小岩駅圏内	141	39.7	49.6	0.7	2.8	6.4	0.7
	平井駅圏内	107	37.4	45.8	4.7	2.8	6.5	2.8
	東大島駅圏内	31	35.5	54.8	0.0	3.2	6.5	0.0

※セル内の網掛けは縦軸で「全体」の数値以上のもの。

問44 あなたが、子育てのために重視したい環境、子育てしやすくするために必要と考える環境は何ですか。(複数回答)

「子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている」が87.6%と最も多く、次いで「子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っている」が78.9%、「治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている」が77.1%、「学校等の地域の教育環境が整っている」が69.0%、「子育てを支援するサービスや施設が整っている」が68.6%となっています。前回の調査と比較すると、「子育てしやすい住宅・住環境が整っている」、「子育てを支援するサービスや施設が整っている」が増加しています。



就学前の子どもの保護者調査

子育てのために重視する環境（子どもの年齢・家庭類型・居住地域別）

(%)

	回答者数 (人)	子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている	子育てを支援するサービスや施設が整っている	子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っている	学校等の地域の教育環境が整っている	子育てを支援してくれる親などが身近にいる	子育てに協力・支援してくれる、地域のつながりがある	教育・保育サービスや職場の支援など、子育てと仕事の両立を支援する環境が整っている	子育てしやすい住宅・住環境が整っている	治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている	道路の安全対策や交通機関の整備、バリアフリー対応など、子どもと一緒に外出しやすい環境が整っている	その他	無回答	
全体	1805	87.6	68.6	78.9	69.0	44.9	34.7	46.3	56.6	77.1	53.1	3.5	1.8	
子どもの年齢	0歳	225	85.3	72.9	80.4	66.2	46.2	36.0	48.4	62.2	77.8	56.4	2.7	2.2
	1歳	251	88.4	72.1	79.3	65.7	46.6	38.2	48.2	55.0	73.3	55.0	1.6	0.8
	2歳	220	90.5	69.1	79.5	65.0	45.5	33.6	45.9	61.4	79.5	56.4	3.2	1.4
	3歳	238	91.6	69.3	77.7	77.7	47.5	38.2	52.9	57.6	79.0	55.0	4.6	0.8
	4歳	244	87.3	66.0	80.7	72.1	46.3	34.4	46.3	60.7	80.7	51.2	4.5	1.6
	5歳	230	84.3	64.8	81.7	71.3	44.3	29.6	41.3	52.2	77.0	50.9	3.0	2.2
	6歳	165	89.7	67.9	80.6	69.7	38.2	34.5	42.4	51.5	75.2	49.1	3.0	0.6
全体	1805	87.6	68.6	78.9	69.0	44.9	34.7	46.3	56.6	77.1	53.1	3.5	1.8	
家庭類型	ひとり親	62	77.4	61.3	69.4	59.7	45.2	35.5	46.8	54.8	69.4	48.4	3.2	4.8
	フルタイム共働き	828	88.0	68.4	79.2	68.2	46.0	33.0	51.4	57.0	74.8	52.4	2.8	1.3
	フルタイム・パート共働き	358	89.1	65.9	79.6	70.4	48.3	37.7	47.2	56.7	79.1	52.8	5.0	2.2
	専業主婦（夫）	447	89.0	72.7	80.8	71.6	41.6	36.0	37.1	57.9	81.4	55.7	3.6	1.6
	パートタイム共働き	8	62.5	50.0	62.5	12.5	25.0	12.5	12.5	25.0	50.0	37.5	0.0	0.0
	夫婦とも無職	9	88.9	88.9	88.9	77.8	44.4	55.6	22.2	66.7	77.8	55.6	11.1	0.0
全体	1805	87.6	68.6	78.9	69.0	44.9	34.7	46.3	56.6	77.1	53.1	3.5	1.8	
居住地域	京成小岩駅江戸川駅圏内	67	80.6	64.2	76.1	71.6	37.3	31.3	43.3	46.3	73.1	58.2	4.5	1.5
	小岩駅圏内	194	87.6	72.2	78.4	68.6	49.0	34.0	50.0	52.6	75.3	53.1	4.1	0.5
	篠崎駅圏内	130	89.2	74.6	83.1	73.8	46.2	37.7	42.3	59.2	84.6	57.7	3.8	0.8
	瑞江駅圏内	159	92.5	71.7	81.1	74.8	47.2	37.7	44.7	69.8	80.5	56.6	4.4	0.0
	一之江駅圏内	141	90.8	69.5	81.6	65.2	44.7	34.8	42.6	63.1	78.0	57.4	2.1	0.7
	葛西駅圏内	250	85.6	68.0	81.2	64.4	40.8	34.4	45.2	53.6	74.0	48.4	2.4	2.0
	西葛西駅圏内	186	95.2	72.6	81.7	76.3	42.5	40.3	54.3	66.1	83.3	59.1	3.2	0.5
	葛西臨海公園駅圏内	89	82.0	59.6	77.5	64.0	37.1	30.3	42.7	53.9	65.2	43.8	1.1	0.0
	船堀駅圏内	181	89.5	69.6	77.9	73.5	48.1	30.9	51.9	55.8	80.7	53.0	5.0	0.6
	新小岩駅圏内	141	88.7	76.6	81.6	76.6	57.4	41.8	52.5	57.4	83.7	57.4	5.7	0.0
	平井駅圏内	107	82.2	67.3	79.4	60.7	44.9	29.9	45.8	56.1	77.6	45.8	2.8	0.0
	東大島駅圏内	31	100.0	77.4	87.1	83.9	45.2	48.4	58.1	58.1	90.3	64.5	12.9	0.0

※セル内の網掛けは縦軸で「全体」の数値以上のもの。

子育てのために重視する環境（平日の教育・保育事業利用の有無別）

子育てのために重視する環境を平日の教育・保育事業利用の有無別にみると、利用の有無による大きな差はみられませんが、「子育てを支援するサービスや施設が整っている」「子育てしやすい住宅・住環境が整っている」で利用している層に比べ利用していない層で割合が高くなっています。

							(%)
	回答者数 (人)	子どもがのびのび 遊べる公園・広 場などが整備さ れている	子育てを支援す るサービスや施 設が整っている	子どもの健診や 医療を受けやす い体制が整って いる	学校等の地域 の教育環境が 整っている	子育てを支援し てくれる親などが 身近にいる	
全体	1805	87.6	68.6	78.9	69.0	44.9	
利用している	1267	87.4	66.3	79.2	69.5	45.1	
利用していない	527	88.8	74.6	78.7	68.1	45.0	
	子育てに協力・ 支援してくれる、 地域のつながり がある	教育・保育サー ビスや職場の支 援など、子育てと 仕事の両立を支 援する環境が 整っている	子育てしやすい 住宅・住環境が 整っている	治安がよいなど、 子どもにとって安 心・安全な環境 が整っている	道路の安全対 策や交通機関 の整備、バリアフ リー対応など、子 どもと一緒に外 出しやすい環境 が整っている	その他	
全体	34.7	46.3	56.6	77.1	53.1	3.5	
利用している	34.1	46.5	55.2	76.6	52.1	4.1	
利用していない	36.8	46.1	60.5	78.7	56.2	2.3	

就学前の子どもの保護者調査

子育てのために重視する環境（子育てをどう感じているか別）

子育てのために重視する環境を子育てをどう感じているか別にみると、楽しいと感じることの方が多くの人に比べつらいと感じることの方が多く人はいずれの環境も回答の割合が低くなっています。

							(%)
	回答者数 (人)	子どもがのびのび 遊べる公園・広 場などが整備さ れている	子育てを支援す るサービスや施 設が整っている	子どもの健診や 医療を受けやす い体制が整って いる	学校等の地域 の教育環境が 整っている	子育てを支援し てくれる親などが 身近にいる	
全体	1805	87.6	68.6	78.9	69.0	44.9	
楽しいと感じることが多い	1053	89.4	67.5	80.4	69.2	44.5	
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	637	88.2	71.6	79.4	70.8	47.9	
つらいと感じることが多い	60	76.7	70.0	70.0	60.0	30.0	
わからない	19	73.7	68.4	73.7	73.7	42.1	

	子育てに協力・ 支援してくれる、 地域のつながり がある	教育・保育サー ビスや職場の支 援など、子育て と仕事の両立を支 援する環境が 整っている	子育てしやすい 住宅・住環境が 整っている	治安がよいなど、 子どもにとって安 心・安全な環境 が整っている	道路の安全対 策や交通機関 の整備、バリアフ リー対応など、子 どもと一緒に外 出しやすい環境 が整っている	その他
全体	34.7	46.3	56.6	77.1	53.1	3.5
楽しいと感じることが多い	32.7	44.8	56.5	77.3	54.1	2.0
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	38.3	49.5	59.5	78.6	53.7	5.3
つらいと感じることが多い	33.3	40.0	45.0	70.0	43.3	11.7
わからない	42.1	52.6	42.1	84.2	47.4	5.3

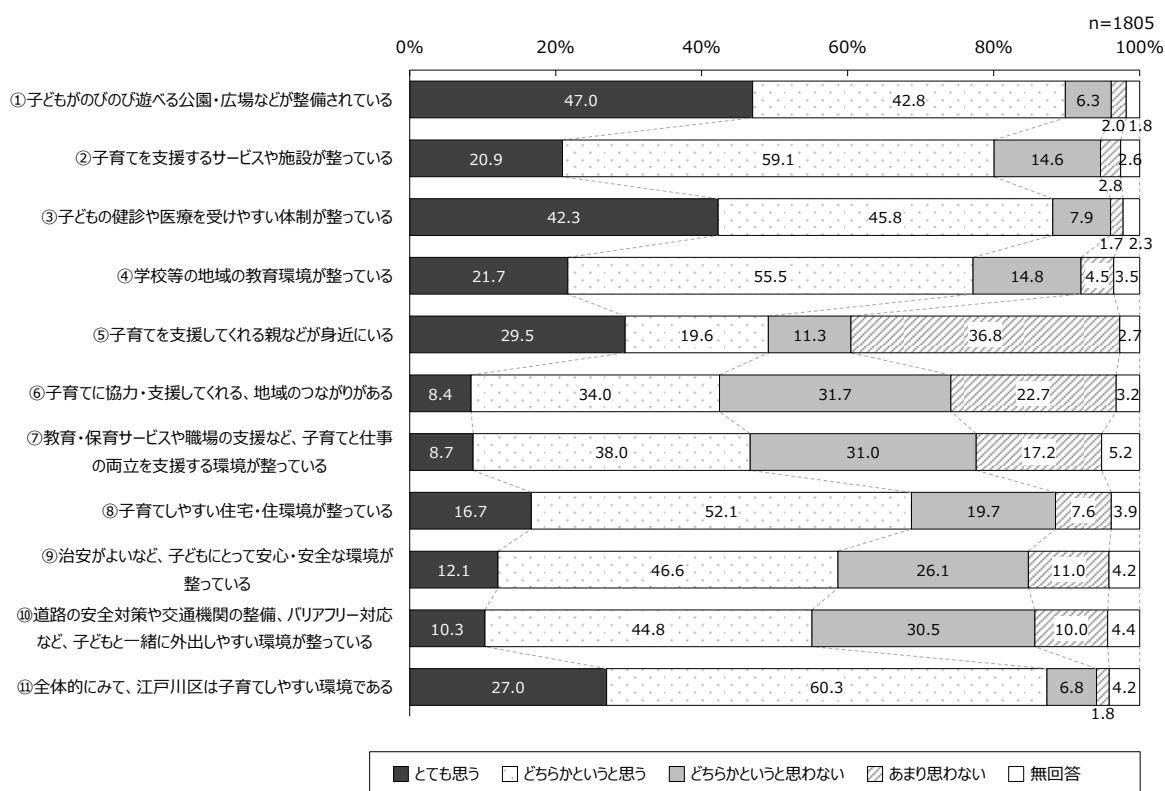
※セル内の網掛けは縦軸で最上位（全体を除き最大の値）のもの。

問45 江戸川区での現在のあなたの子育て環境について、実際にどのように感じていますか。

「とても思う」と「どちらかというと思う」を合わせた割合が高い子育て環境は、①子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されているが89.8%、③子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っているが88.1%となっています。

一方、「どちらかというと思わない」と「あまり思わない」を合わせた割合が高い子育て環境は、⑥子育てに協力・支援してくれる、地域のつながりがあるが54.4%、⑦教育・保育サービスや職場の支援など、子育てと仕事の両立を支援する環境が整っているが48.2%となっています。

⑪全体的にみて、江戸川区は子育てしやすい環境であるでは、「とても思う」と「どちらかというと思う」を合わせた割合は87.3%、「どちらかというと思わない」と「あまり思わない」を合わせた割合は8.6%となっています。



就学前の子どもの保護者調査

江戸川区の子育て環境に対する評価 『思う』割合の前回・前々回との比較

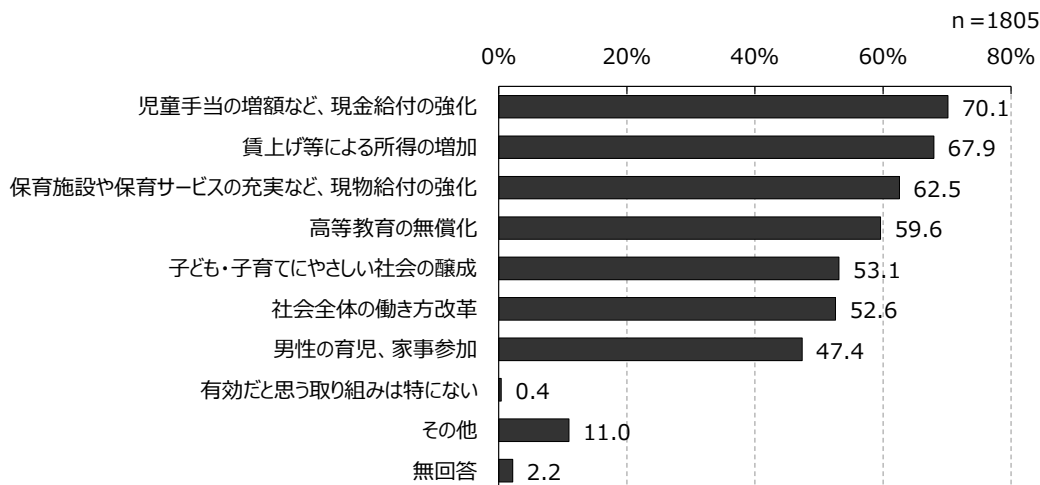
	(%)				
	H25 年度	H30年度	R5年度	H30→R5年度 の変化	増減
子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている	88.0	88.7	89.8	1.1	↑
子育てを支援するサービスや施設が整っている	76.8	74.9	80.0	5.1	↑
子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っている	90.0	91.4	88.1	-3.3	↓
学校等の地域の教育環境が整っている	73.4	73.4	77.2	3.8	↑
子育てを支援してくれる親などが身近にいる	51.7	47.6	49.1	1.5	↑
子育てに協力・支援してくれる、地域のつながりがある	40.3	39.4	42.4	3.0	↑
教育・保育サービスや職場の支援など、子育てと仕事の両立を支援する環境が整っている	33.8	34.8	46.7	11.9	↑
子育てしやすい住宅・住環境が整っている	62.6	66.0	68.8	2.8	↑
治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている	47.9	47.5	58.7	11.2	↑
道路の安全対策や交通機関の整備、バリアフリー対応など、子どもと一緒に外出しやすい環境が整っている	49.2	52.8	55.1	2.3	↑
全体的にみて、江戸川区は子育てしやすい環境である	87.8	85.0	87.3	2.3	↑

※『思う』 = 「とても思う」 + 「どちらかと思う」

少子化対策や江戸川区における子どもの育ちへの支援について

問46 少子化対策のために必要なことは何だと思えますか。(複数回答)

「児童手当の増額など、現金給付の強化」が70.1%と最も多く、次いで「賃上げ等による所得の増加」が67.9%、「保育施設や保育サービスの充実など、現物給付の強化」が62.5%、「高等教育の無償化」が59.6%、「子ども・子育てにやさしい社会の醸成」が53.1%となっています。



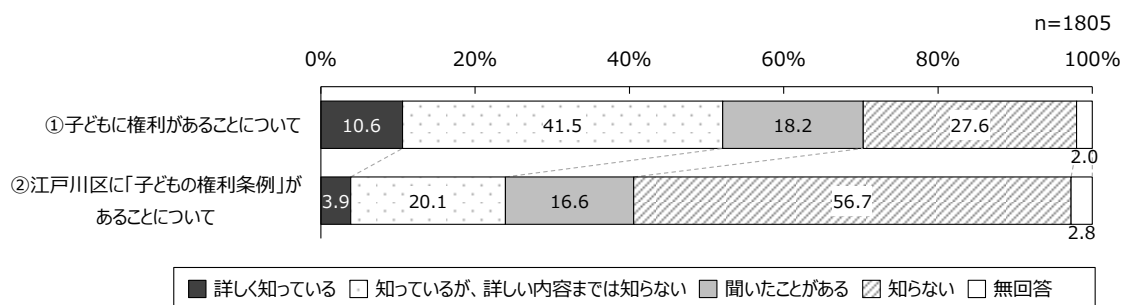
その他の主な内容

支援制度の所得制限の撤廃／消費税・所得税の減税／妊婦検診、出産の費用の支援
 正規雇用の増加／多子世帯への支援／結婚しやすい社会／保育士・教師の働き方改革
 社会全体や職場での子どもや子育て世帯への理解と配慮 など

問47 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条例について、どのくらい知っていますか。

①子どもに権利があることについては「知っているが、詳しい内容までは知らない」が41.5%、「聞いたことがある」が18.2%、「詳しく知っている」が10.6%と認知している割合は7割を超えています。

②江戸川区に「子どもの権利条例」があることについては「知っているが、詳しい内容までは知らない」が20.1%、「聞いたことがある」が16.6%、「詳しく知っている」が3.9%と認知している割合は40.6%となっています。



自由回答

問48 江戸川区の子育て環境や子育て支援策などに関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

自由回答意見が多いことから、本報告書においては抜粋して掲載しています。

- 江戸川区の子育て環境、支援策は他の区に比べて利用しやすく、江戸川区で子育てができてよかったと思っています。児童相談所は改善された方がいいと思います。保護すれば子どもは安全かもしれませんが、それだけでは問題解決になりません。
- 保育園の激戦区だと感じます。希望の園に入れません。募集人数が少なく、選ぶことができません。もう少し子どもの性格や親の育児方針にできるだけ近い園を選択できる環境があるとよいと思います。
- もっと気軽に子どもを預けられると親は助かると思います。親の通院や、買い物も小さい子どもと一緒にだと本当に大変です。日中少しでも(2時間～3時間)子どもと離れられると精神的に楽になり、もっと子どもを可愛いと思えるでしょう。今は、預けるにも多くの手続きが必要で親にとっては負担です。”子育ては大変”ではなく、”子育ては楽で楽しい”と思えるようなサービスがあれば、自ずと少子化は改善されていくと思います。
- 母親が働ける環境を作っても子どもは増えないと思います。子どもを生んでもその後は仕事…仕事…。0歳1歳から預けていたら1日何時間子どもといわれますか？子どもと一緒に過ごせなくなるのでは意味がありません。生んだ責任をもって一緒に過ごしたいです。女性(母)が働けるという考えばかりではなく、選べるようにしてほしいです。
- 子育て環境としては申し分ない(公園の多さ、行政の支援等)。夜間や休日に対応してくれる病院が少ないため、そこに注力してほしい。
- 全般的に子育てしやすい環境整備ができています。子育てひろばは土日も開所して欲しい(葛西駅前など)、出産後の定期健診の回数を増やして欲しい(特に1歳以降)、保育園の増加(葛西在住なのに西葛西まで行っています)などが希望です。
- 習いごとの送迎サービス、その利用料の助成(塾が終わる時間が遅いため)。乳幼児の手当も嬉しいが、小学生の方が学用品や塾代、交通費などがかかるので、児童手当を増額してほしいです。
- 公園は多いが、室内遊び場が少ない。生後1か月の検診よりも早い時期の検診があるとよかった。出産できる病院が少ないと感じる。
- 江戸川区に周産期医療の病院があると助かります。江戸川区で出産したくても何かしらの問題が妊娠の時に見つかり、千葉県など遠くまでの通院が大変ですし、医療費も高くかかってしまうので経済的にも負担になり、子どもを生みたいと思っても難しいな、と感じてしまう要因でもあります。
- 児童手当の所得制限をなくし、すべての子育て家庭へ行き渡るようにしてください。
- ママパパ応援隊の利用上限回数が少ないです。上の子がいるため、有料でも20時間しか利用できず、あっという間に上限に達してしまいました。兄弟の年齢に関係なく、必要な家庭が利用できるようにしてほしいです。
- 急な用事の時に一時保育ができるところが少ない。以前住んでいた区では4時間で1100円で預かってくれる保育園があり、時間も値段もありがたかった。
- 子どもを生んだ分の補助サービスがあると少子化対策になると思います。子どもの数が増えてもお金が減っては、生みたくても生めません。子どもが増えるごとに得になっていく制度があると嬉しいです。

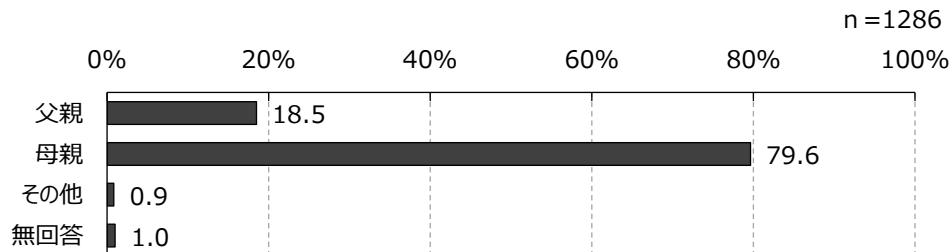
- 比較的子育てしやすい環境だとは思いますが、結局は親の努力が必須で、助けを求めたところで有料だったり、これ以上の支援は無理ということが多いです。療育に関しても料金がかかったり、手続きが難しかったり。動ける人はよいが、それができず本当に苦しんでいる人は助けが求めにくい世の中です。
- 第一子を生んだときから子育てひろばやママパパ応援隊を利用させてもらい、第二子を生んだあとはベビーシッター助成、おとなりさん支援員を利用させてもらっています。子どもを生んで初めて知る制度やサービスや施設等があり、行政に支えられて子育てができていますと感じます。他の地域のママ友と話すと、いかに江戸川区が子育て支援に力を入れているかわかります。これからも江戸川区で子育てをしたいです。
- 認可外保育園には第二子以降の保育料無償がないため、経済的な負担が大きいです。認証保育園の経済的支援を認可外保育園まで拡充してほしいです(以前住んでいた区では、認可外保育園でも支援をいただいていた)。ぜひご検討ください。
- 子連れファミリーに優しい賃貸の補助や住まいなどの環境構築があったら嬉しい。エレベーター付き物件は高い。
- パママパパ応援隊など0歳児は無償だが1歳からお金かかるので、核家族で専業主婦だと自分の病院、歯医者など動き回る1歳児を連れての病院は大変。2歳からは負担ありでもせめて1歳児までは無償で負担なく頼れるサービスがあればとても助かります。
- 医療費無料や公園整備、歩道が多く歩きやすいなど、日々助けられている部分は多くあります。サービスもいろいろあるのは広報で見かけるので、必要な方にしっかりと認知される取り組みがあるとよいと思います(医療機関や健診時にアドバイスするなど)。
- 子どもたちの安全や防犯も大切だと感じています(安心して登下校できる地域)。
- マママパパ応援隊、産後ケア事業はフル活用してお世話になりました。初めての子育てだったので助かりました。保育園は0歳児枠の認可保育園を増やして欲しいです。そうして復帰時期の自由度を上げてほしいと思います。
- 公園や道路をシルバーのボランティアの方々が清掃して下さって、毎日とても気持ちよく過ごさせて頂いております。子育ての広場が少し淋しいと感じており、イベントなど充実して頂けたら嬉しいなと思いました。
- 国も動いてはいますが、母親のレスパイトの意味でも、母親が働いていなくても一時預かりなどの選択肢が増えたらいいと思います。
- ひとり親ですが、身近に親も兄弟もいないため、子どもが発熱すると全て私に対応することになります。覚悟してひとり親になりましたが、パートで働き、収入は少なく、子どもが発熱し仕事を休むことになるともっと収入が低くなります。他の家族のように、子どもに色々としてあげたいけれど、あきらめることも多くあります。ひとり親へのサポート、引っ越しを手伝ってくれるなど、現金給付ではなくてもサポートがあるといいと思います。
- こども誰でも通園制度ができると、(保育園などに)預けていないママ・パパはとても助かると思います。一時保育やベビーシッターもあるのですが、手続きが大変だったり、お願いしたい時に枠が埋まっているなどなかなかハードルが高いため、気軽に預けられればとても助かると感じました。

就学後の子どもの保護者調査

子どもと家族の状況などについて

問1 この調査に回答いただく方は、あて名のお子さんからみた続柄でどなたですか。

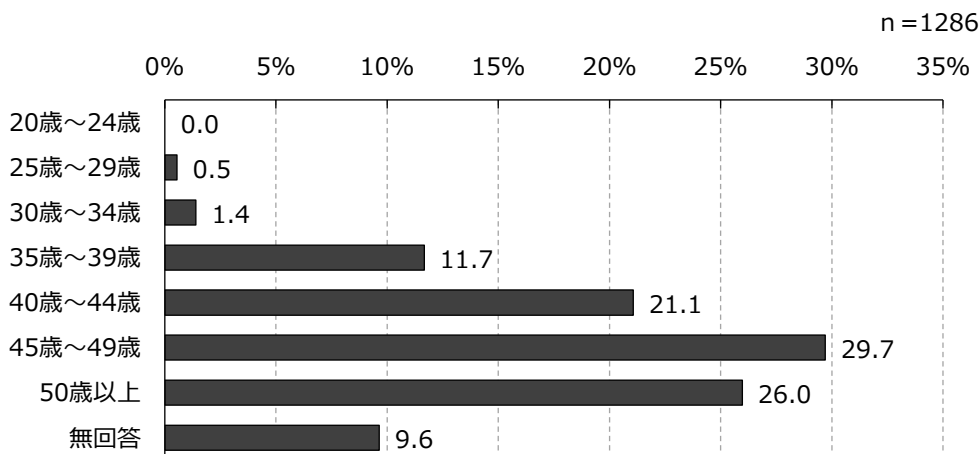
「母親」が79.6%、「父親」が18.5%、「その他」が0.9%となっています。



問2 あて名のお子さんの父親と母親の現在の年齢を教えてください。

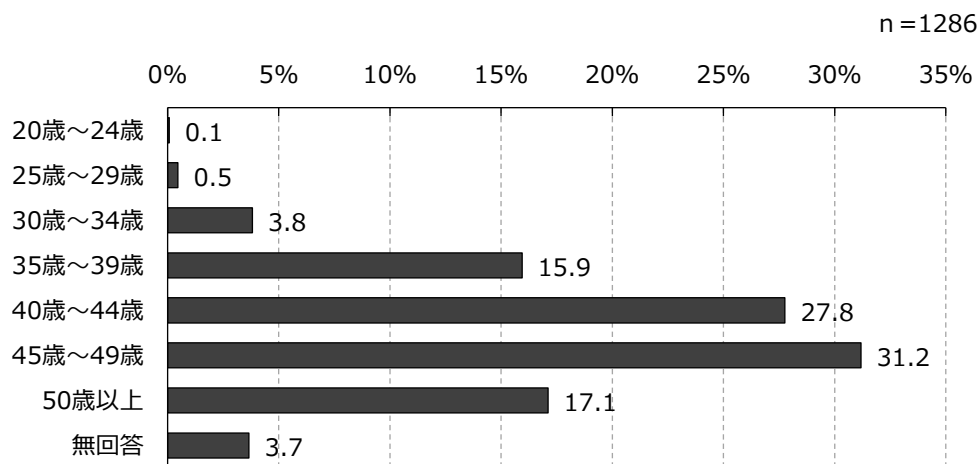
①父親の年齢

「45歳～49歳」が29.7%と最も多く、次いで「50歳以上」が26.0%、「40歳～44歳」が21.1%、「35歳～39歳」が11.7%、「30歳～34歳」が1.4%となっています。



②母親の年齢

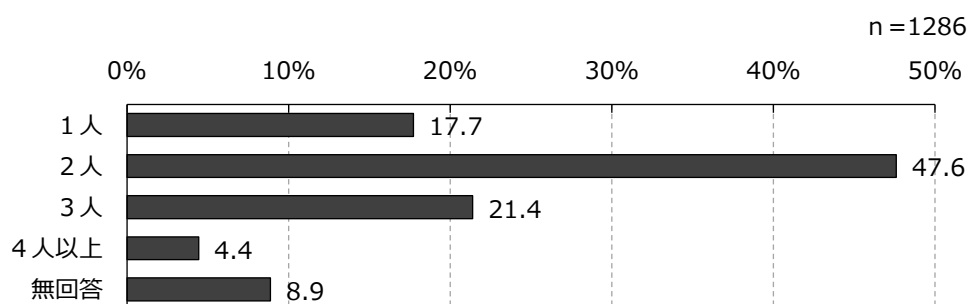
「45歳～49歳」が31.2%と最も多く、次いで「40歳～44歳」が27.8%、「50歳以上」が17.1%、「35歳～39歳」が15.9%、「30歳～34歳」が3.8%となっています。



問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは全部で何人ですか。また、お子さん全員の誕生日を長子から順に記入し、あて名のお子さんの番号に○をしてください。

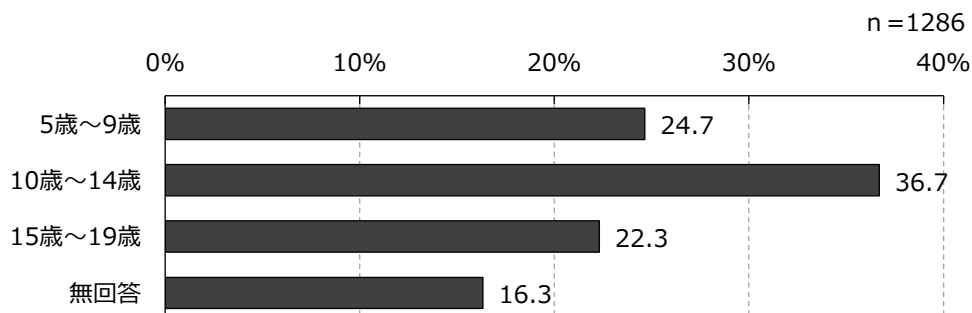
①子どもの人数

「2人」が47.6%と最も多く、次いで「3人」が21.4%、「1人」が17.7%、「4人以上」が4.4%となっています。



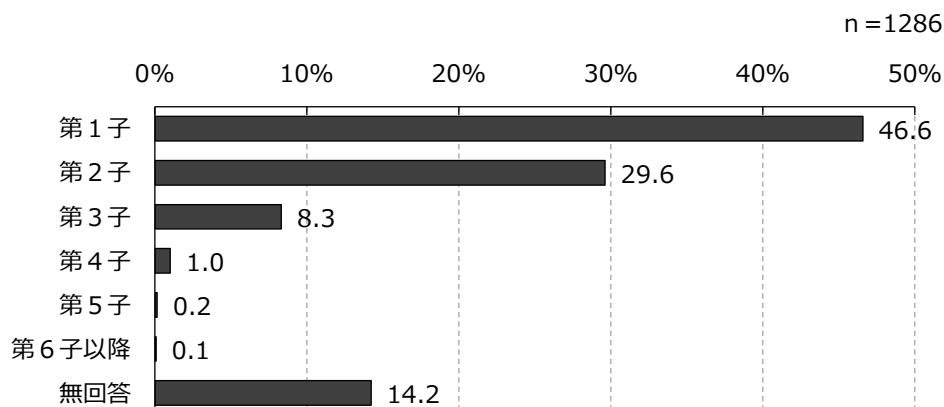
②あて名のお子さんの年齢

「10歳～14歳」が36.7%と最も多く、次いで「5歳～9歳」が24.7%、「15歳～19歳」が22.3%となっています。



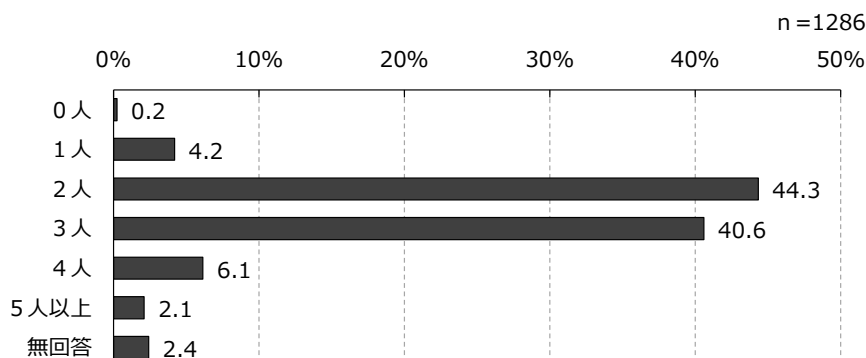
③あて名のお子さんは第何子ですか。

「第1子」が46.6%と最も多く、次いで「第2子」が29.6%、「第3子」が8.3%、「第4子」が1.0%、「第5子」が0.2%となっています。



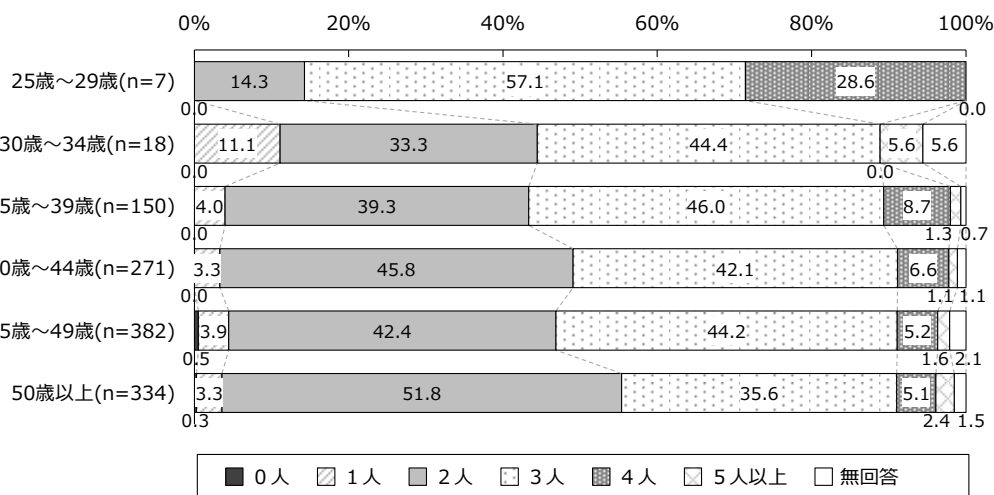
問4 子どもは何人いることが理想ですか。(現在の子どもも含めて)

「2人」が44.3%と最も多く、次いで「3人」が40.6%、「4人」が6.1%、「1人」が4.2%、「5人以上」が2.1%となっています。

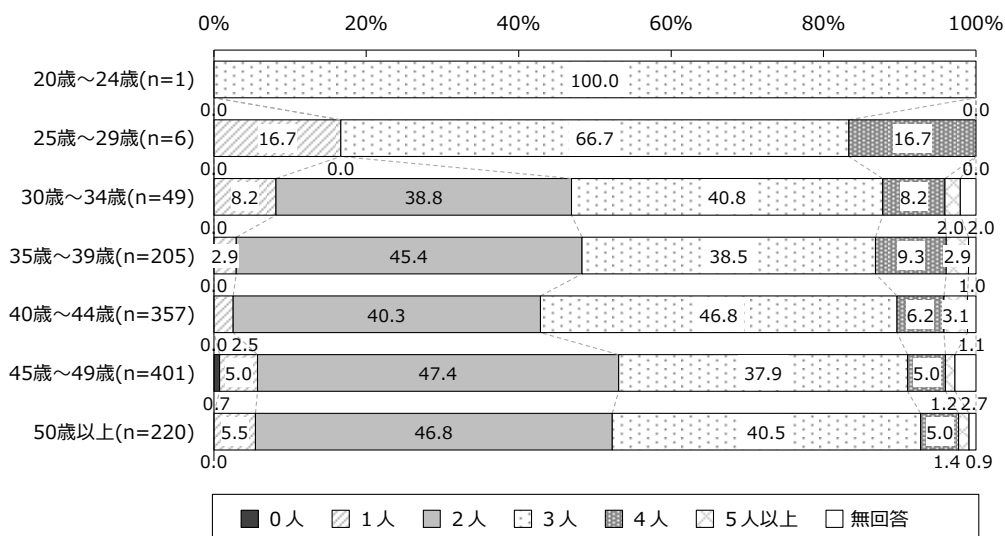


両親の年齢別に理想の子どもの人数をみると、父親、母親とも35歳以降は「2人」、「3人」の割合が高くなっています。

父親

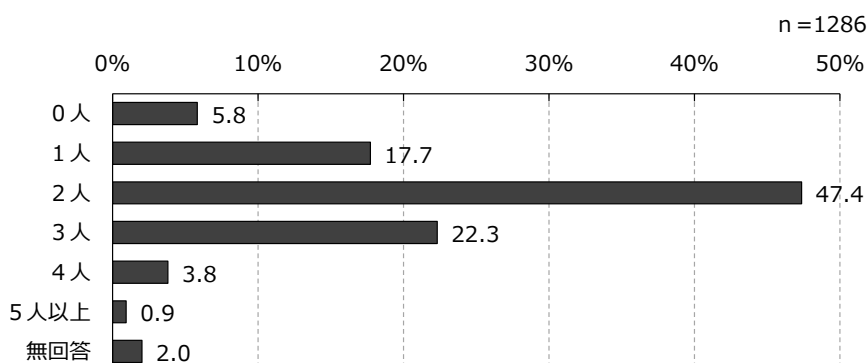


母親



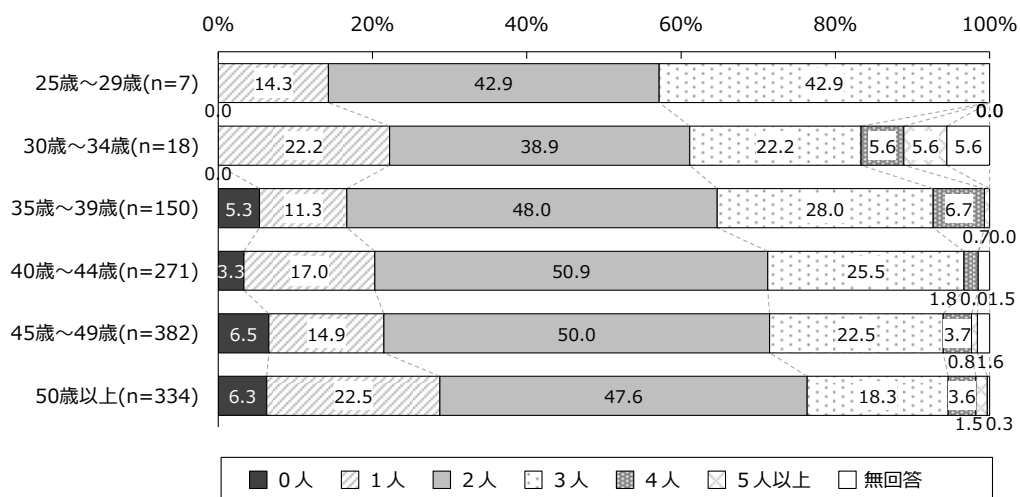
問5 今後、現実的には何人の子どもをもつと思いますか。(現在の子どもも含めて)

「2人」が47.4%と最も多く、次いで「3人」が22.3%、「1人」が17.7%、「0人」が5.8%、「4人」が3.8%となっています。

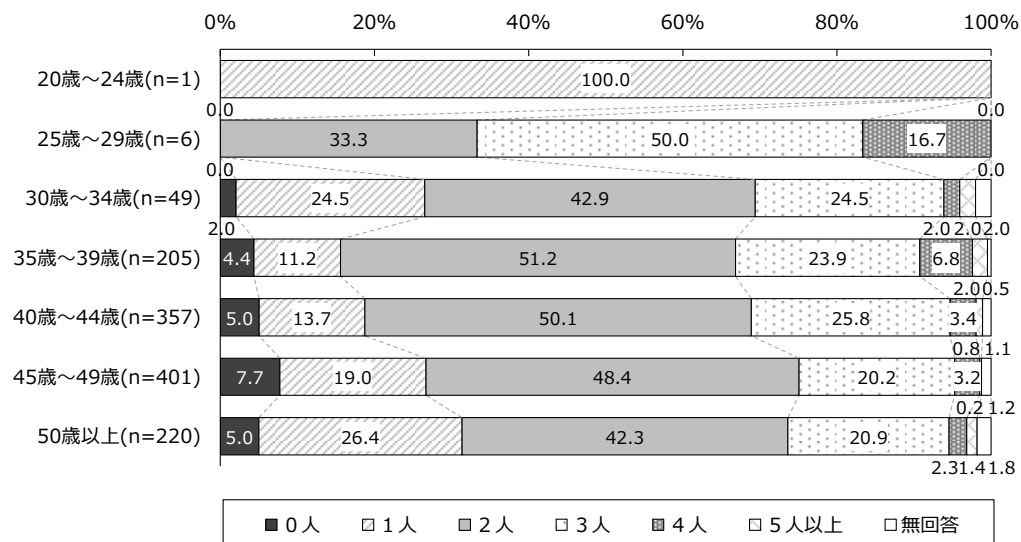


両親の年齢別に現実的にもつと思う子どもの人数をみると、父親、母親ともに35歳以降年齢が上がるにつれ「1人」の割合が高くなっています。

父親



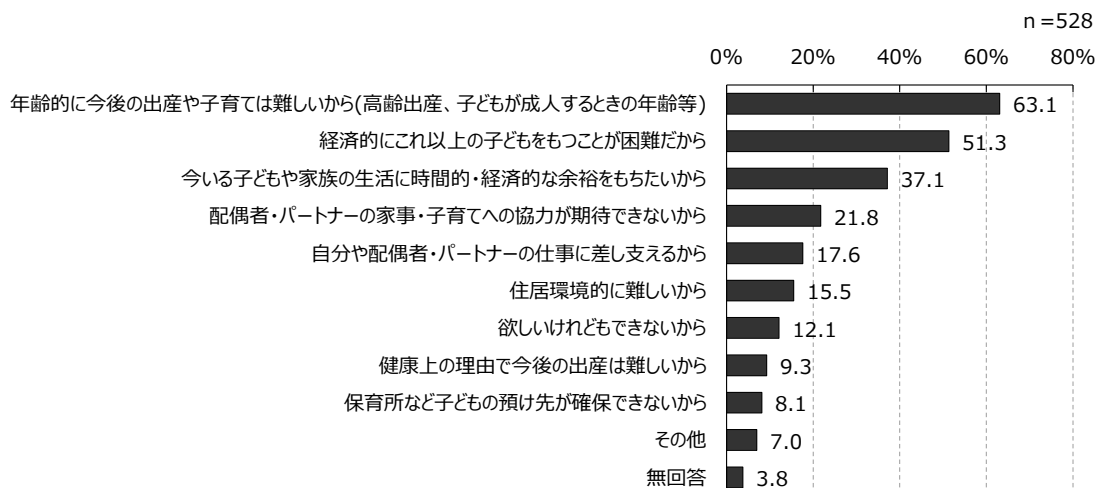
母親



問5の「現実的にもつと思う子どもの数」が問4の「理想の子どもの数」より少ない方にうかがいます

問6 理想の子どもの数をもてないと思う理由は何ですか。(複数回答)

「年齢的に今後の出産や子育ては難しいから(高齢出産、子どもが成人するときの年齢等)」が63.1%と最も多く、次いで「経済的にこれ以上の子どもをもつことが困難だから」が51.3%、「今いる子どもや家族の生活に時間的・経済的な余裕をもちたいから」が37.1%、「配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから」が21.8%、「自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支えるから」が17.6%となっています。



理想の子どもの数をもてないと思う理由 (父親・母親の年齢別)

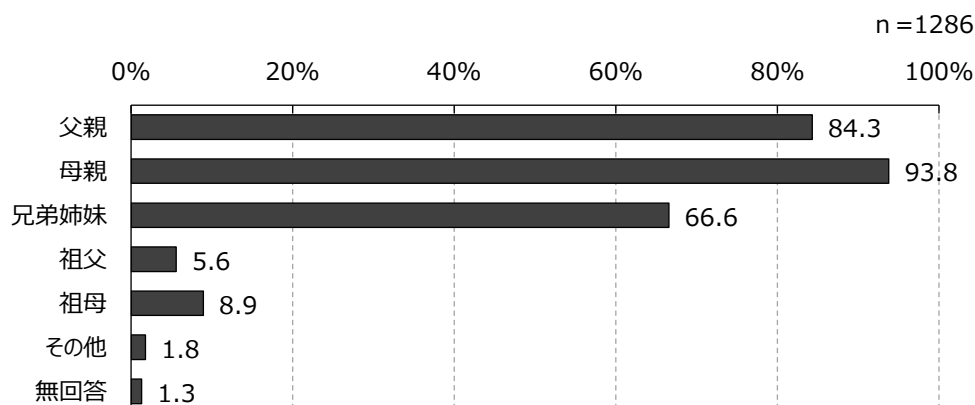
	回答者数 (人)	理由 (%)											
		経済的にこれ以上の子どもをもつことが困難だから	配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから	保育所など子どもの預け先が確保できないから	今いる子どもや家族の生活に時間的・経済的な余裕をもちたいから	自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支えるから	年齢的に今後の出産や子育ては難しいから	健康上の理由で今後の出産は難しいから	欲しいけれどもできないから	住居環境的に難しいから	その他	無回答	
全体	528	51.3	21.8	8.1	37.1	17.6	63.1	9.3	12.1	15.5	7.0	3.8	
父親の年齢	25歳~29歳	6	66.7	33.3	16.7	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0
	30歳~34歳	8	75.0	12.5	0.0	75.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
	35歳~39歳	53	62.3	20.8	5.7	52.8	20.8	35.8	11.3	9.4	22.6	7.5	5.7
	40歳~44歳	110	57.3	22.7	9.1	40.0	20.0	62.7	5.5	12.7	20.0	2.7	0.9
	45歳~49歳	155	48.4	18.7	7.7	41.9	20.6	71.0	9.7	13.5	13.5	7.1	3.9
	50歳以上	147	44.2	23.8	8.8	26.5	13.6	70.1	10.2	13.6	15.0	6.1	4.1
母親の年齢	20歳~24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	25歳~29歳	3	66.7	66.7	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	30歳~34歳	23	69.6	13.0	8.7	60.9	21.7	8.7	4.3	4.3	8.7	13.0	0.0
	35歳~39歳	69	56.5	26.1	8.7	50.7	23.2	31.9	8.7	8.7	18.8	13.0	5.8
	40歳~44歳	153	55.6	17.6	6.5	39.2	20.9	67.3	10.5	11.8	13.1	3.9	3.3
	45歳~49歳	165	48.5	24.8	8.5	33.9	14.5	75.2	9.1	12.1	15.8	6.1	3.6
	50歳以上	94	40.4	17.0	8.5	26.6	11.7	72.3	10.6	19.1	16.0	6.4	4.3

※セル内の網掛けは縦軸で「全体」の数値以上のもの。

就学後の子どもの保護者調査

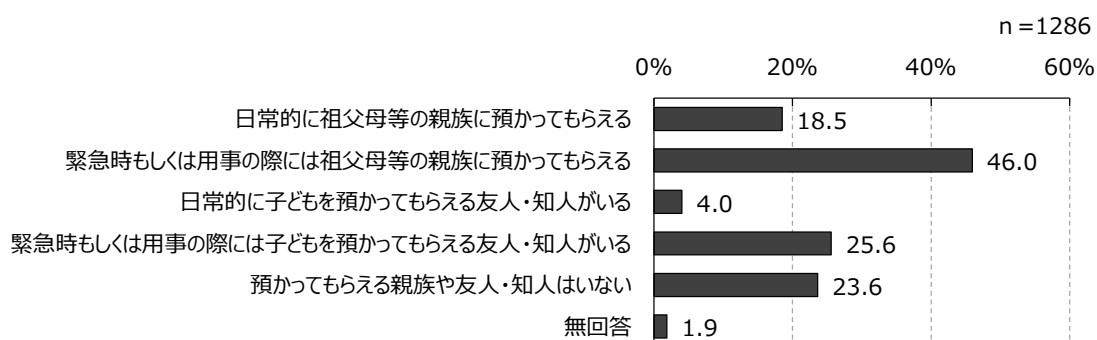
問7 現在、あて名のお子さんと一緒に暮らしているご家族は、あて名のお子さんからみた続柄でどなたですか。(複数回答)

「母親」が93.8%と最も多く、次いで「父親」が84.3%、「兄弟姉妹」が66.6%、「祖母」が8.9%、「祖父」が5.6%となっています。



問8 日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族、友人・知人はいますか。(複数回答)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が46.0%と最も多く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる」が25.6%、「預かってもらえる親族や友人・知人はいない」が23.6%、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が18.5%、「日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる」が4.0%となっています。



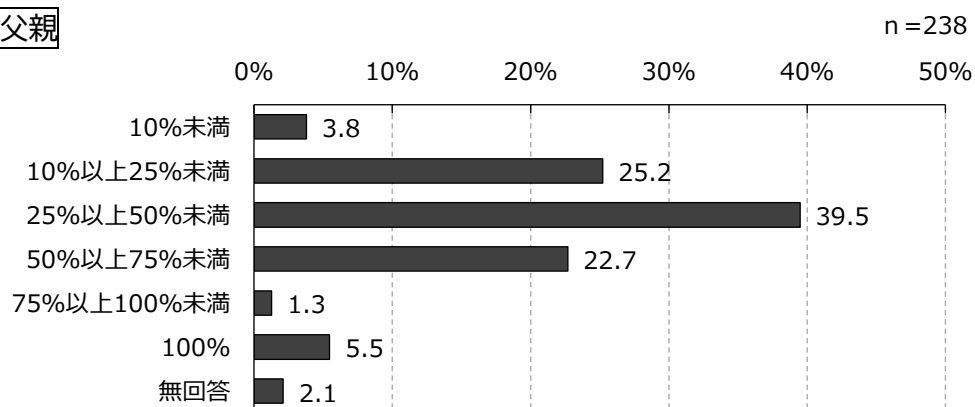
あなたと配偶者・パートナーの家事や子育てについて

問9 あなたと配偶者・パートナーの家事や子育ての分担について、全体を100%とした場合、あなたがやっている家事や子育てはおよそ何パーセントくらいにあたると感じていますか。

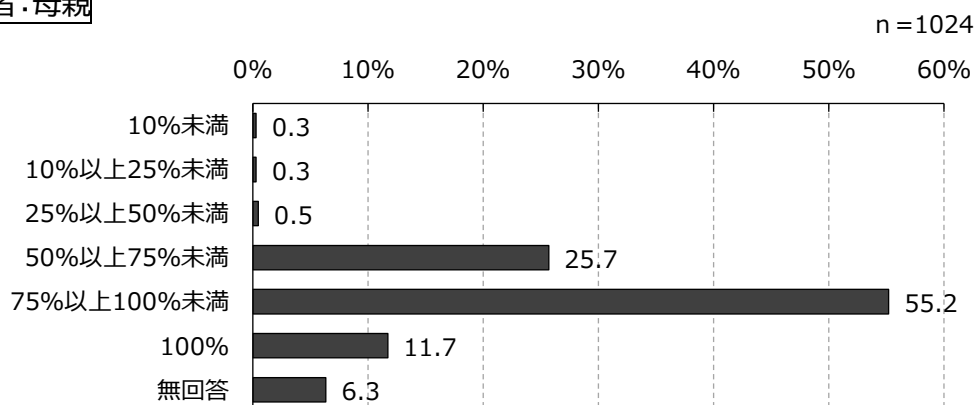
回答者が父親の場合、「25%以上50%未満」が39.5%と最も多く、次いで「10%以上25%未満」が25.2%、「50%以上75%未満」が22.7%、「100%」が5.5%、「10%未満」が3.8%となっています。

回答者が母親の場合、「75%以上100%未満」が55.2%と最も多く、次いで「50%以上75%未満」が25.7%、「100%」が11.7%、「25%以上50%未満」が0.5%、「10%未満」、「10%以上25%未満」が0.3%となっています。

回答者:父親



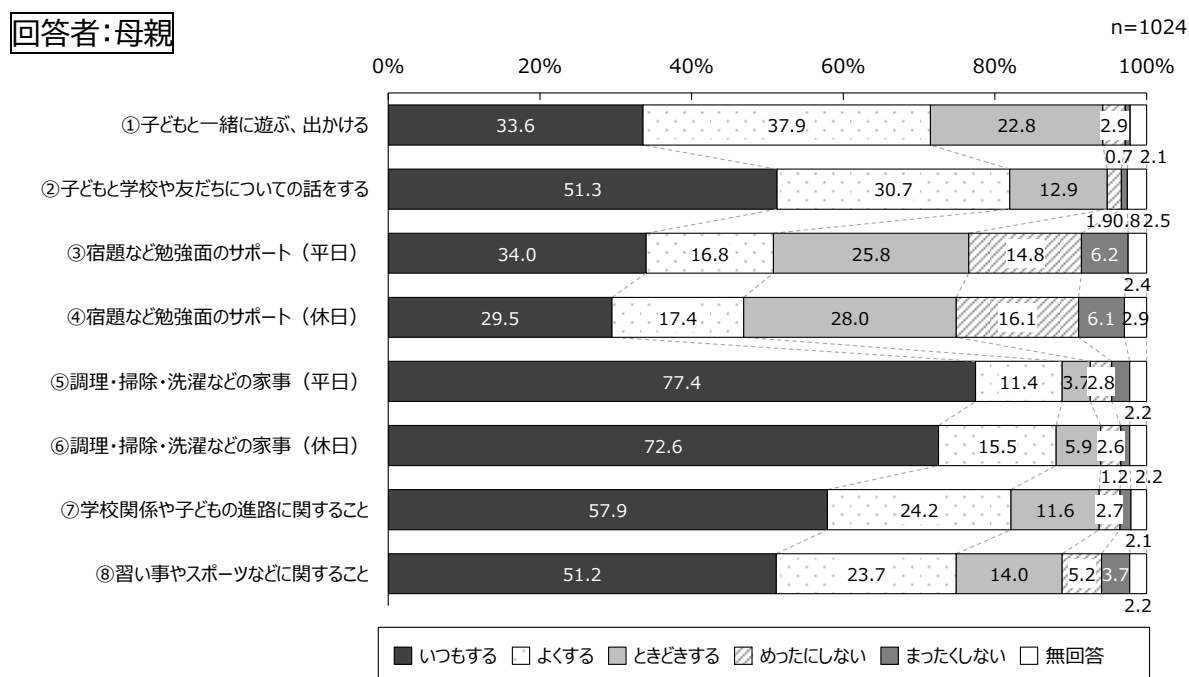
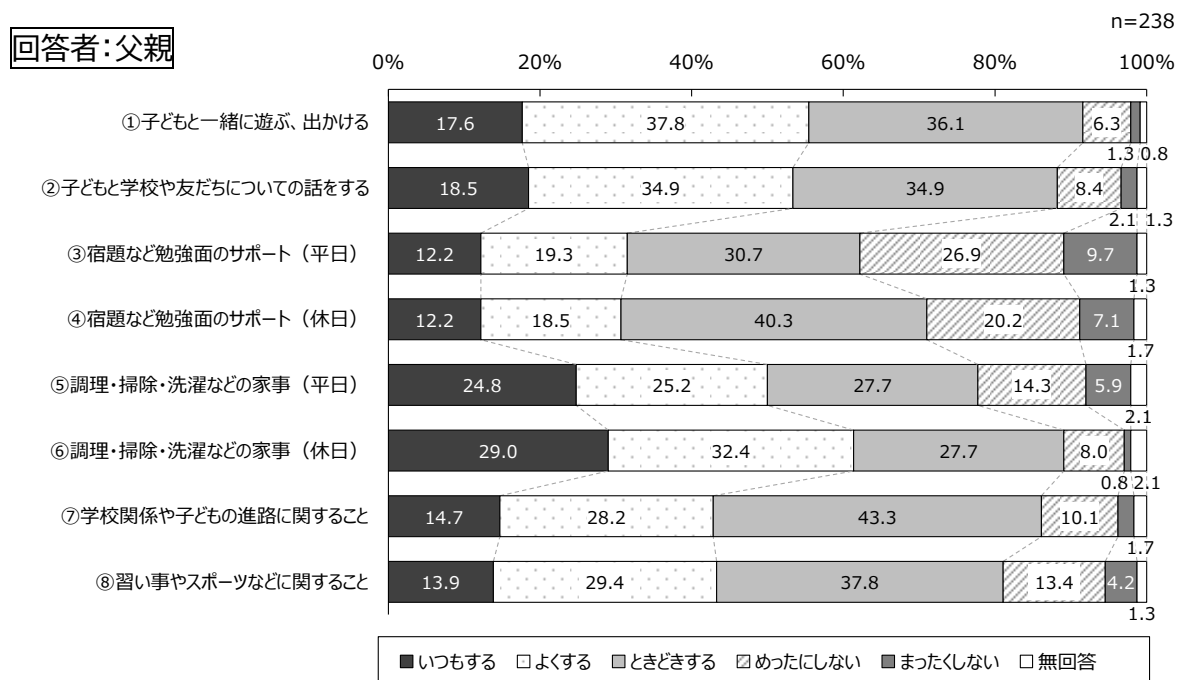
回答者:母親



問10 あなたと配偶者・パートナーは家事や子育てにどの程度関わっていますか。

1. あなた

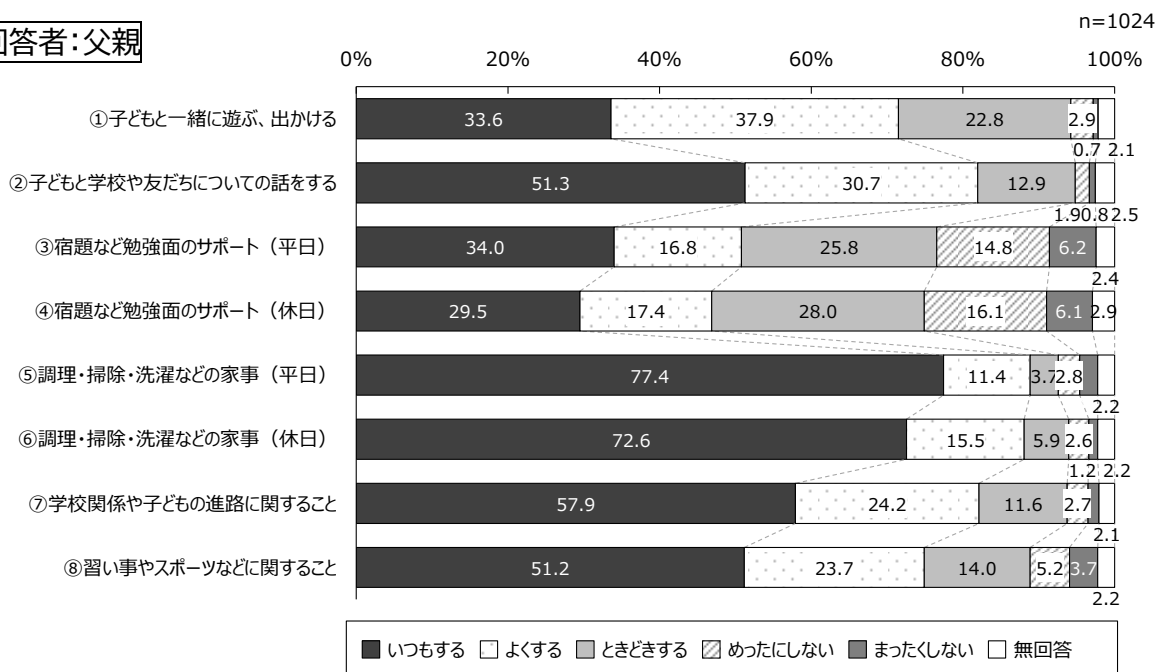
回答者が父親の場合、調理・掃除・洗濯などの家事は平日、休日ともに「いつもする」の割合が高く、宿題など勉強面のサポートは平日休日ともに「めったにしない」の割合が高くなっています。回答者が母親の場合、調理・掃除・洗濯などの家事(平日、休日とも)、学校関係や子どもの進路に関すること、子どもと学校や友だちについての話を、習い事やスポーツなどに関する事で「いつもする」の割合が高くなっています。



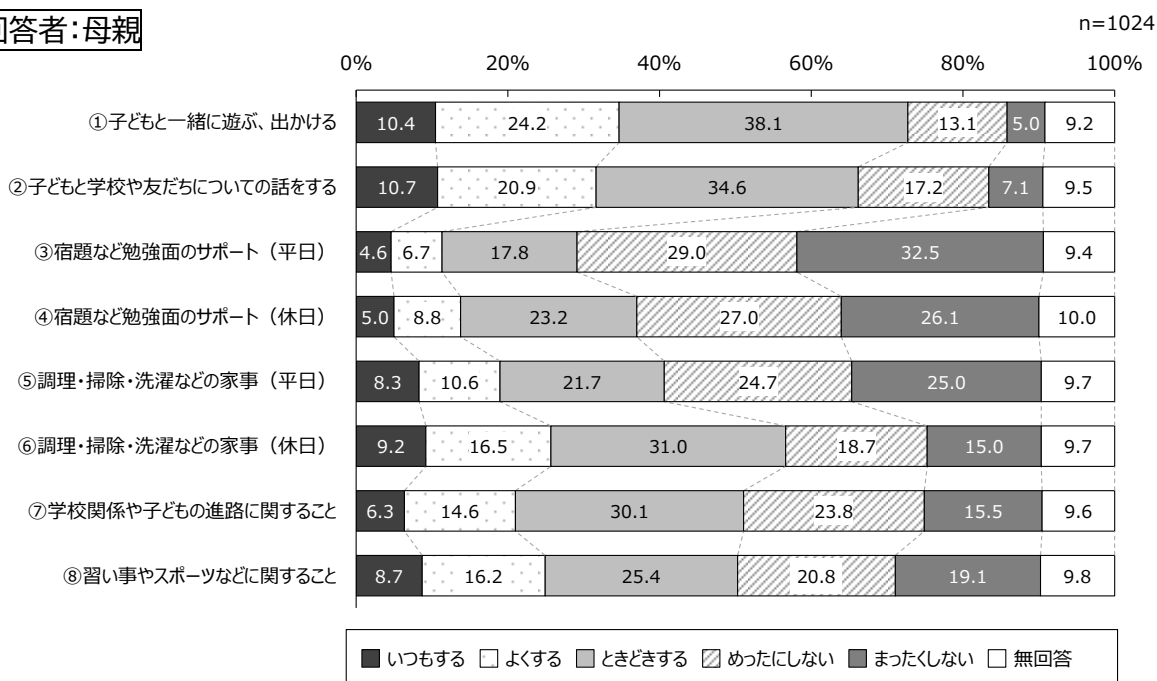
2. 配偶者・パートナー

回答者が父親の場合、配偶者・パートナーは調理・掃除・洗濯などの家事(平日、休日とも)、学校関係や子どもの進路に関すること、子どもと学校や友だちについての話をする、習い事やスポーツなどに関する事で「いつもする」の割合が高くなっています。回答者が母親の場合、配偶者・パートナーは家事や子育てを「いつもする」割合は低く、子どもと一緒に遊ぶ、出かける、子どもと学校や友だちについての話をするは「ときどきする」割合が高くなっています。

回答者:父親



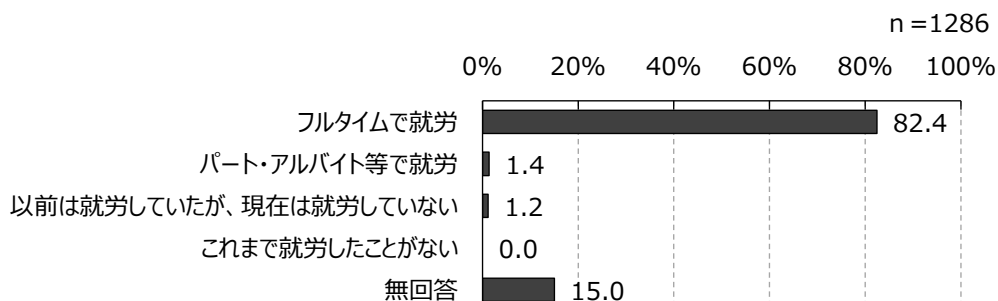
回答者:母親



保護者の就労状況

問11 あて名のお子さんの父親について、現在の就労状況をお答えください。

「フルタイムで就労」が82.4%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労」が1.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.2%となっています。



問 11 で「1」「2」(就労している)に○をした方にかがいます

問11-1 ①1週あたりの「就労日数」・1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と、②「通勤にかかる時間（片道）」をお答えください。

①1週あたりの就労日数

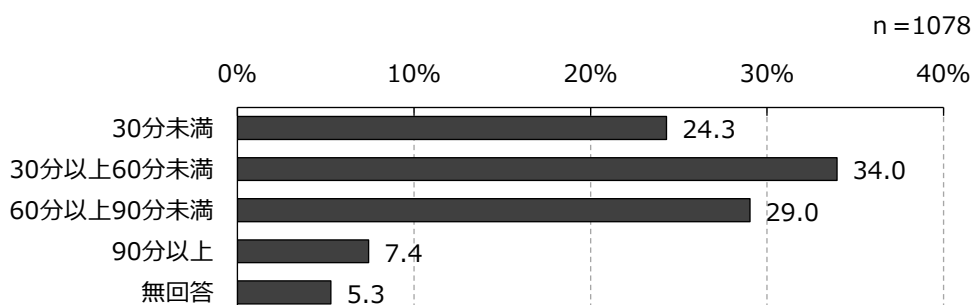
平均	5.27 日/週
----	----------

①1日あたりの就労時間（残業時間を含む）

平均	9.42 時間/日
----	-----------

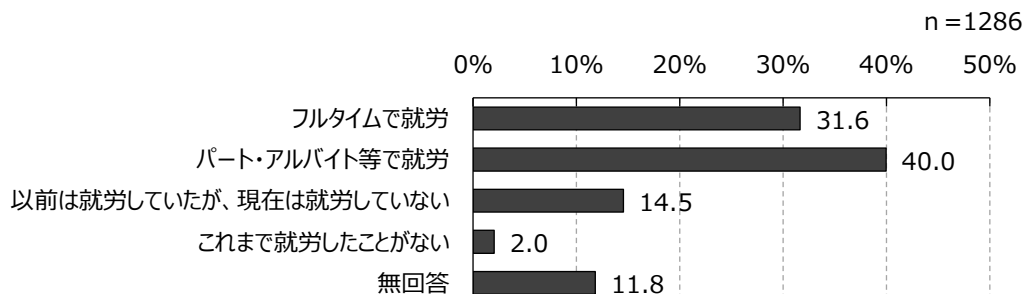
②通勤にかかる時間：片道

「30分以上60分未満」が34.0%と最も多く、次いで「60分以上90分未満」が29.0%、「30分未満」が24.3%、「90分以上」が7.4%となっています。



問12 あて名のお子さんの母親について、現在の就労状況をお答えください。

「パート・アルバイト等で就労」が40.0%と最も多く、次いで「フルタイムで就労」が31.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が14.5%、「これまで就労したことがない」が2.0%となっています。



問12で「1」「2」(就労している)に○をした方にうかがいます

問12-1 ①1週あたりの「就労日数」・1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と、②「通勤にかかる時間（片道）」をお答えください。

①1週あたりの就労日数

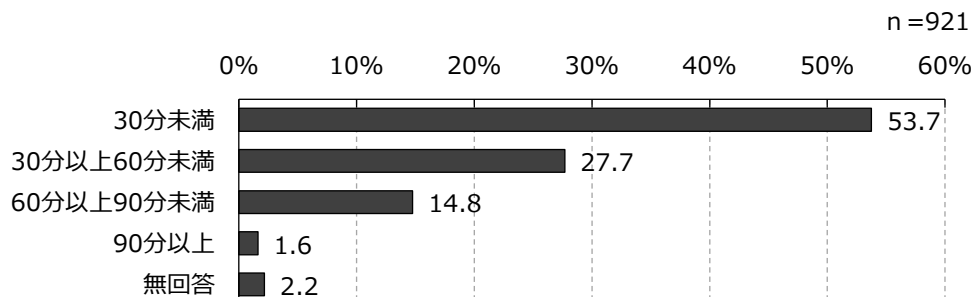
平均	4.41 日/週
----	----------

①1日あたりの就労時間（残業時間を含む）

平均	6.69 時間/日
----	-----------

②通勤にかかる時間：片道

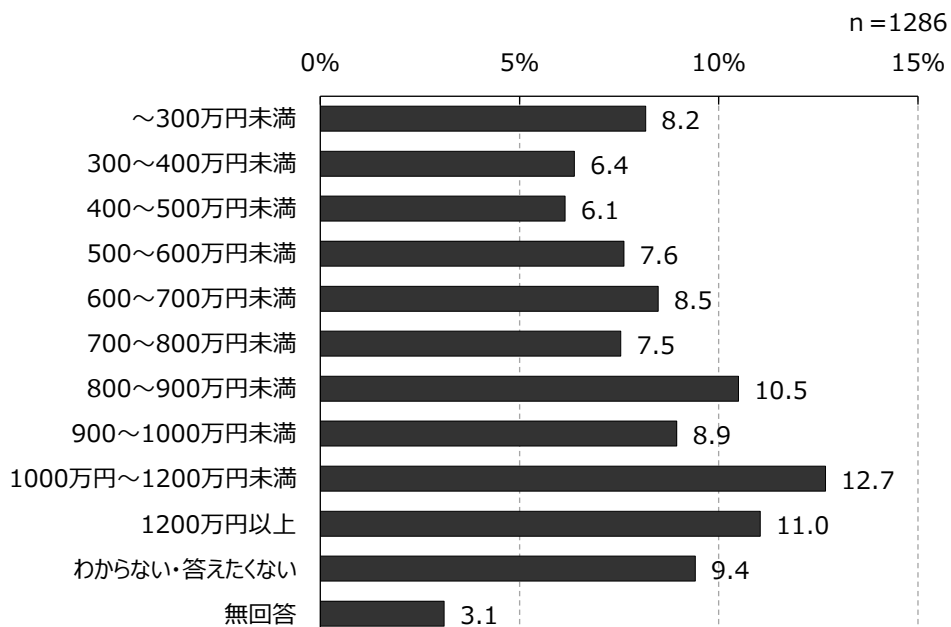
「30分未満」が53.7%と最も多く、次いで「30分以上60分未満」が27.7%、「60分以上90分未満」が14.8%、「90分以上」が1.6%となっています。



暮らしの状況や子育てにかかる費用などについて

問13 お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。

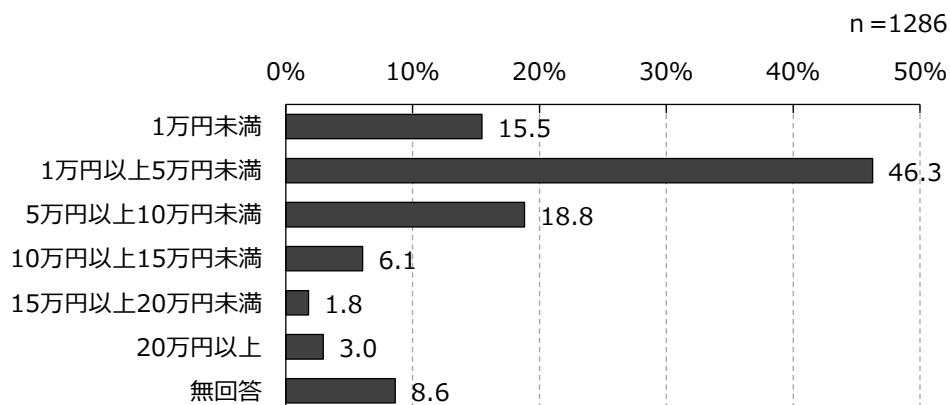
「1000万円～1200万円未満」が12.7%と最も多く、次いで「1200万円以上」が11.0%、「800～900万円未満」が10.5%、「900～1000万円未満」が8.9%となっています。



問14 あて名のお子さんの生活費や教育費について、1か月平均で、いくらぐらいの費用がかかりますか。

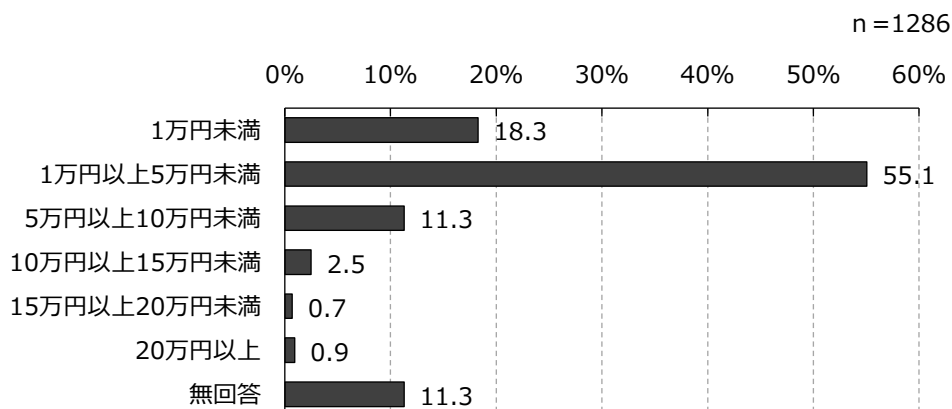
①教育費

「1万円以上5万円未満」が46.3%と最も多く、次いで「5万円以上10万円未満」が18.8%、「1万円未満」が15.5%、「10万円以上15万円未満」が6.1%、「20万円以上」が3.0%となっています。



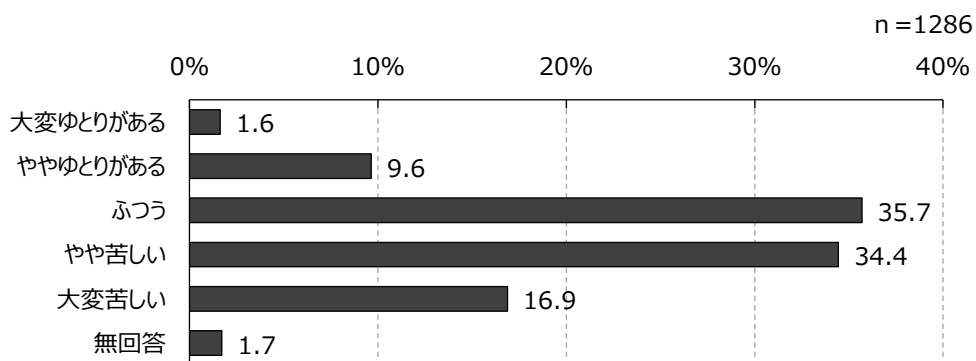
②その他子どもにかかる費用等

「1万円以上5万円未満」が55.1%と最も多く、次いで「1万円未満」が18.3%、「5万円以上10万円未満」が11.3%、「10万円以上15万円未満」が2.5%、「20万円以上」が0.9%となっています。



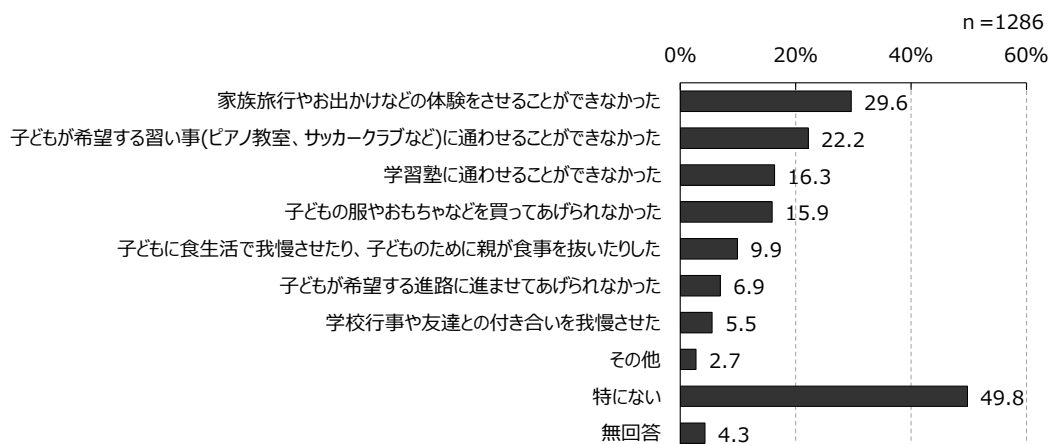
問15 現在の暮らしの状況を経済的にみてどのように感じていますか。

「ふつう」が35.7%と最も多く、次いで「やや苦しい」が34.4%、「大変苦しい」が16.9%、「ややゆとりがある」が9.6%、「大変ゆとりがある」が1.6%となっています。



問16 経済的な理由で、子どもについて次のような経験をされたことがありますか。
(複数回答)

「特にない」が49.8%と最も多く、次いで「家族旅行やお出かけなどの体験をさせることができなかった」が29.6%、「子どもが希望する習い事(ピアノ教室、サッカークラブなど)に通わせることができなかった」が22.2%、「学習塾に通わせることができなかった」が16.3%、「子どもの服やおもちゃなどを買ってあげられなかった」が15.9%となっています。



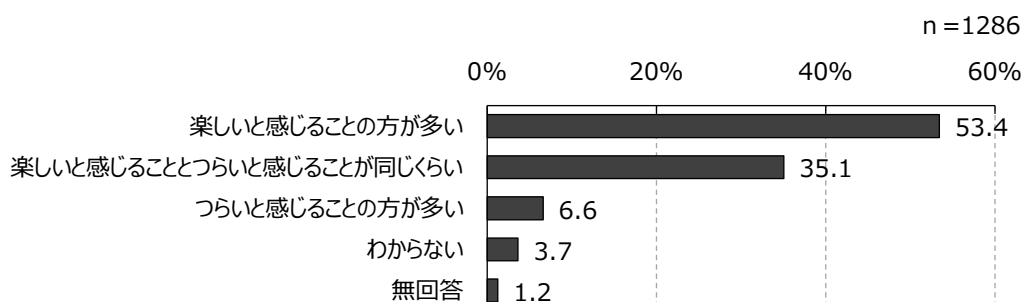
その他の主な内容

お小遣いを毎月あげられない／外食ができない／子どものために親が我慢しているなど

子育てに関することについて

問17 あなたは現在、子育てをどのように感じていますか。

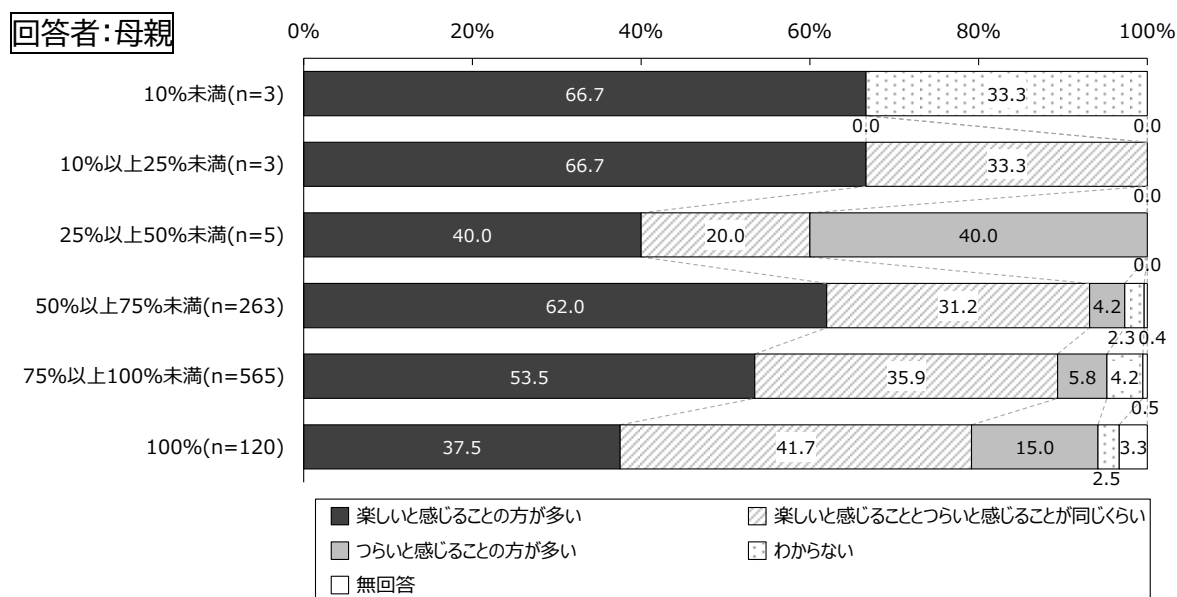
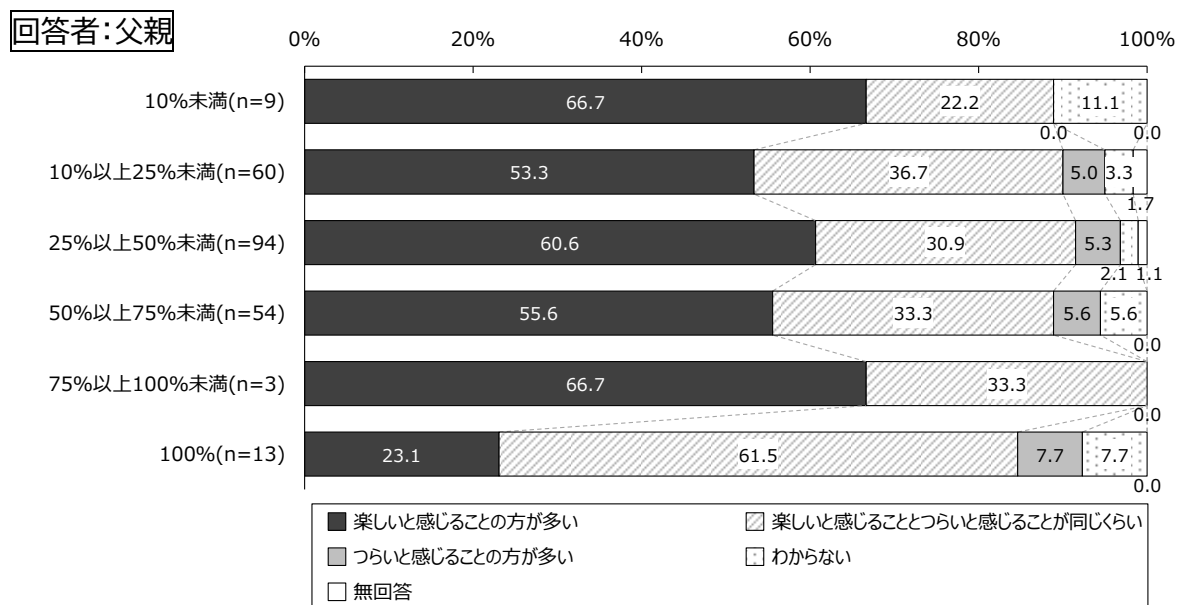
「楽しいと感じることの方が多い」が53.4%と最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が35.1%、「つらいと感じることの方が多い」が6.6%、「わからない」が3.7%となっています。



子育てをどう感じているか（回答者の行っている家事・育児の負担割合別）

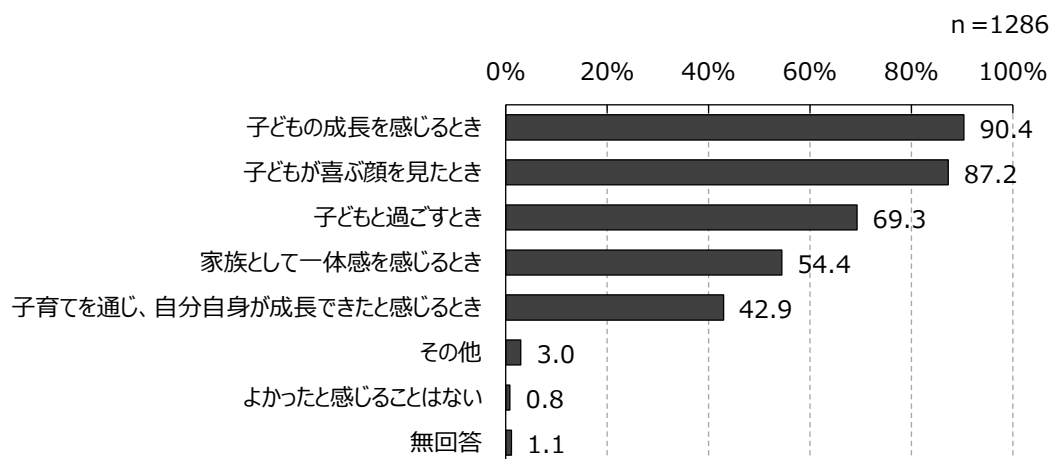
回答者の行っている家事・育児の負担割合別に子育てをどう感じているかをみると、回答者が父親の場合、母親の場合ともに負担割合が高い方がつらいと感じる人が多い傾向がみられます。

また「楽しいと感じることの方が多い」と回答している割合は、回答者が父親の場合、負担割合が100%未満では約5～6割となっており、回答が母親の場合、負担割合が50%以上になると負担割合が高くなるにつれ、低くなっています。



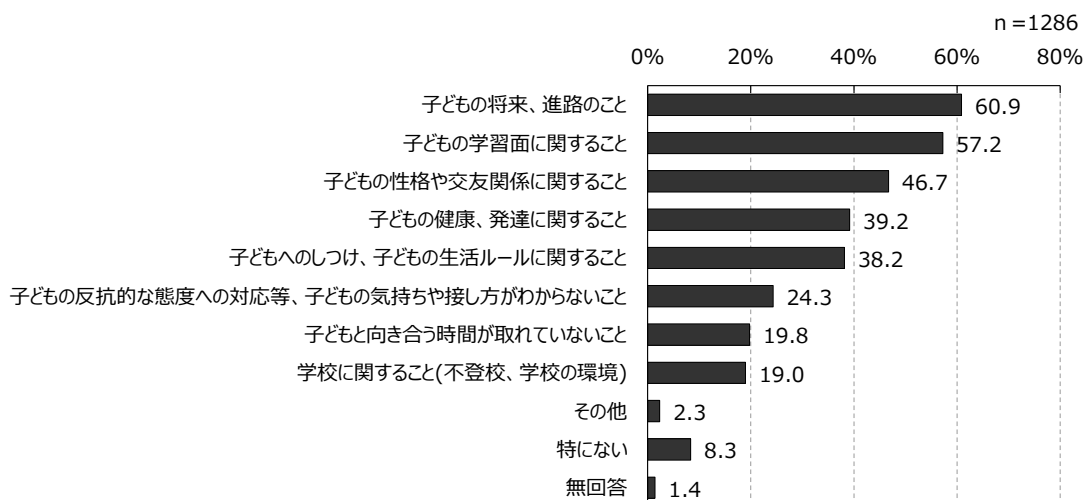
問18 子育てをしていてよかったと感じることは何ですか。(複数回答)

「子どもの成長を感じる時」が90.4%と最も多く、次いで「子どもが喜ぶ顔を見た時」が87.2%、「子どもと過ごす時」が69.3%、「家族として一体感を感じる時」が54.4%、「子育てを通じ、自分自身が成長できたと感じる時」が42.9%となっています。



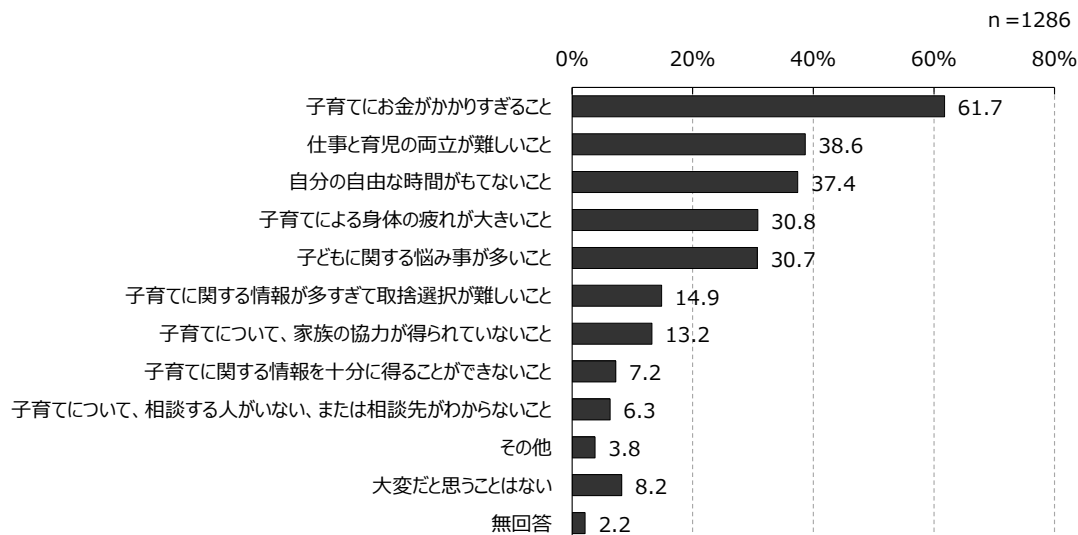
問19 子どもに関して、日ごろ悩んでいることや気になることはありますか。(複数回答)

「子どもの将来、進路のこと」が60.9%と最も多く、次いで「子どもの学習面に関すること」が57.2%、「子どもの性格や交友関係に関すること」が46.7%、「子どもの健康、発達に関すること」が39.2%、「子どもへのしつけ、子どもの生活ルールに関すること」が38.2%となっています。



問20 子育てをされていて大変だと思うことは何ですか。(複数回答)

「子育てにお金がかかりすぎる事」が61.7%と最も多く、次いで「仕事と育児の両立が難しいこと」が38.6%、「自分の自由な時間がもてないこと」が37.4%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が30.8%、「子どもに関する悩み事が多いこと」が30.7%となっています。



その他の主な内容

PTA への参加／学校と父兄との関係／祖父母の介護と子育ての両立
精神的な辛さ など

子育てをされていて大変だと思うこと (子育てをどう感じているか別)

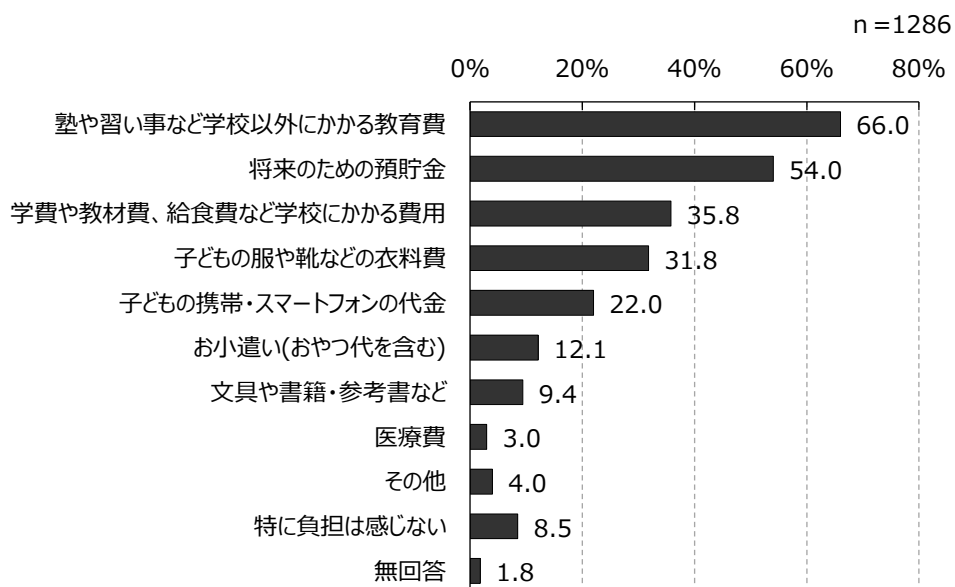
子育てをどう感じているか別に子育てで大変だと思うことをみると、つらいと感じることの方が多く人は、「子育てにお金がかかりすぎる事」「子育てに関する情報が多すぎて取捨選択が難しいこと」以外は回答の割合が高くなっています。

	回答者数 (人)	(%)				
		子育てにお金がかかりすぎる事	子育てによる身体の疲れが大きいこと	自分の自由な時間がもてないこと	仕事と育児の両立が難しいこと	子どもに関する悩み事が多いこと
全体	1286	61.7	30.8	37.4	38.6	30.7
楽しいと感じることの方が多い	687	54.6	21.5	29.8	34.5	18.5
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	451	72.7	41.5	45.5	41.2	42.4
つらいと感じることの方が多い	85	67.1	56.5	57.6	62.4	72.9
わからない	47	66.0	23.4	38.3	34.0	27.7

	子育てについて、家族の協力が得られていないこと	子育てについて、相談する人がいない、または相談先がわからないこと	子育てに関する情報が多すぎて取捨選択が難しいこと	子育てに関する情報を十分に得ることができないこと	その他	大変だと思うことはない
全体	13.2	6.3	14.9	7.2	3.8	8.2
楽しいと感じることの方が多い	8.2	3.1	13.8	4.8	3.6	13.8
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	17.1	8.4	16.9	8.6	3.5	1.3
つらいと感じることの方が多い	34.1	22.4	14.1	22.4	5.9	1.2
わからない	12.8	6.4	12.8	4.3	6.4	4.3

問21 子育て費用のうち、何に負担を感じますか。(複数回答)

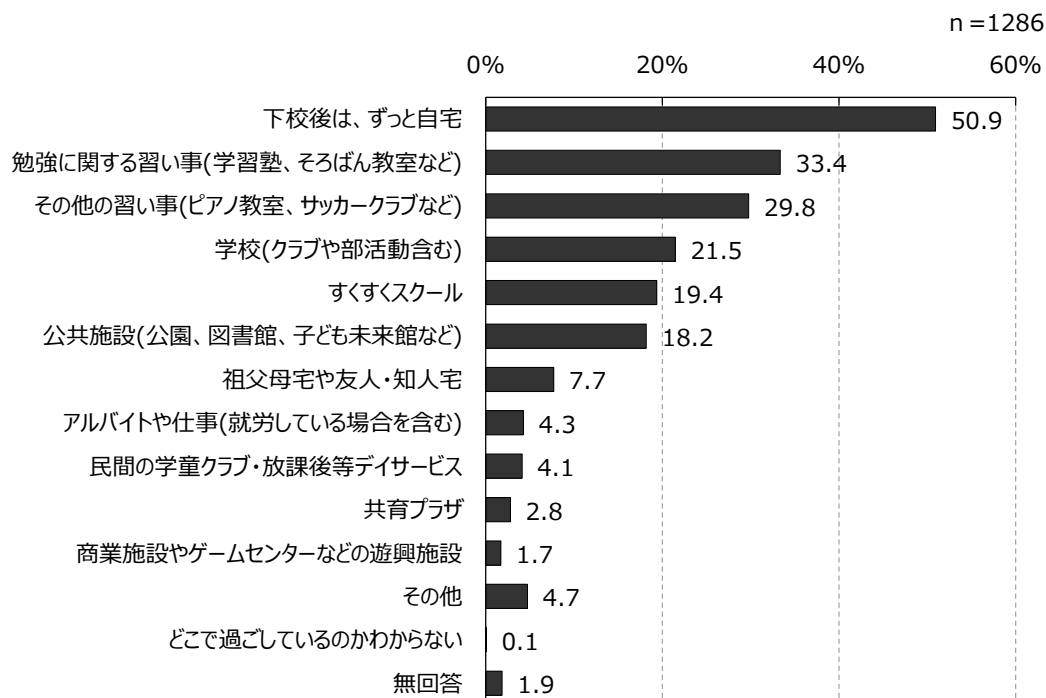
「塾や習い事など学校以外にかかる教育費」が66.0%と最も多く、次いで「将来のための預貯金」が54.0%、「学費や教材費、給食費など学校にかかる費用」が35.8%、「子どもの服や靴などの衣料費」が31.8%、「子どもの携帯・スマートフォンの代金」が22.0%となっています。



お子さんの放課後の過ごし方について

問22 あて名のお子さんは、放課後(平日の学校終了後)の時間を、現在、どのように過ごしていますか。過ごすことが多い場所をお答えください。(複数回答)

「下校後は、ずっと自宅」が50.9%と最も多く、次いで「勉強に関する習い事(学習塾、そろばん教室など)」が33.4%、「その他の習い事(ピアノ教室、サッカークラブなど)」が29.8%、「学校(クラブや部活動含む)」が21.5%、「すくすくスクール」が19.4%となっています。



その他の主な内容

友だちと公園など外で遊んでいる／通信制高校やフリースクール在籍のため基本自宅不登校のため自宅にいる／友人と外出／外で運動している など

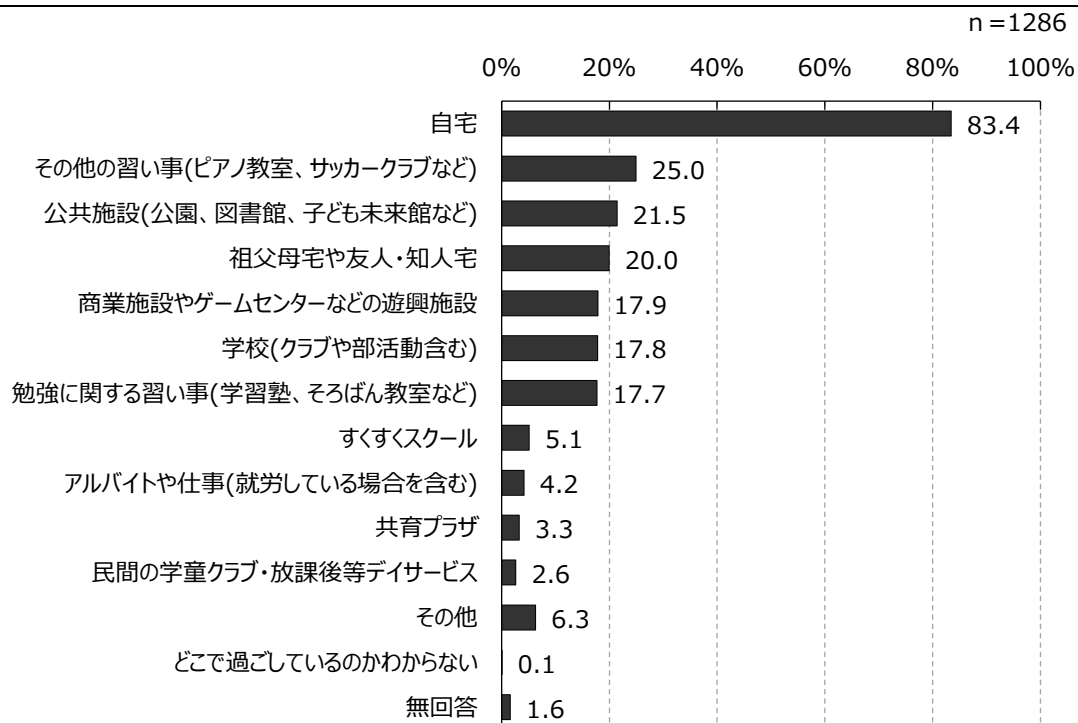
問23 区にあるといいと思う、子どもが放課後に過ごす場所はどんな場所ですか。

区にあるといいと思う、子どもが放課後に過ごす場所について、424件の意見がありました。主な意見は以下のとおりです。

- ・バスケットボールやサッカーなどボール遊びができる公園
- ・スポーツができる広場、スポーツを教えてくれる施設
- ・屋内のスポーツ施設
- ・雨の日や暑い日、寒い日も快適に安全に室内で遊べる場所
- ・児童館（江戸川区には少ないと思う）
- ・すすくすくスクールで、指導者のもとで勉強タイムがあるとよい
- ・安全に過ごせる施設(常に大人・スタッフがいて見守ってくれる)
- ・共育プラザ、児童館のような場所を増やしてほしい
- ・高・大学生が勉強のサポートをしてくれる場所
- ・自習室のような勉強ができる場所
- ・中学生や高校生が安心して集まり、勉強や好きなことができる安全な公共施設
- ・無料で学習をみってくれる場所
- ・障害児の放課後デイサービスがもっと増えるといい

問24 あて名のお子さんは、土曜・日曜日や長期休暇などの休日を、どのように過ごしていますか。過ごすことが多い場所をお答えください。(複数回答)

「自宅」が83.4%と最も多く、次いで「その他の習い事(ピアノ教室、サッカークラブなど)」が25.0%、「公共施設(公園、図書館、子ども未来館など)」が21.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」が20.0%、「商業施設やゲームセンターなどの遊興施設」が17.9%となっています。



その他の主な内容

家族と過ごしている(旅行や外出) / カフェで勉強 / 通信制高校のスクーリング
 友だちと外出 / 子ども会や町会の活動 / 1人で旅行 など

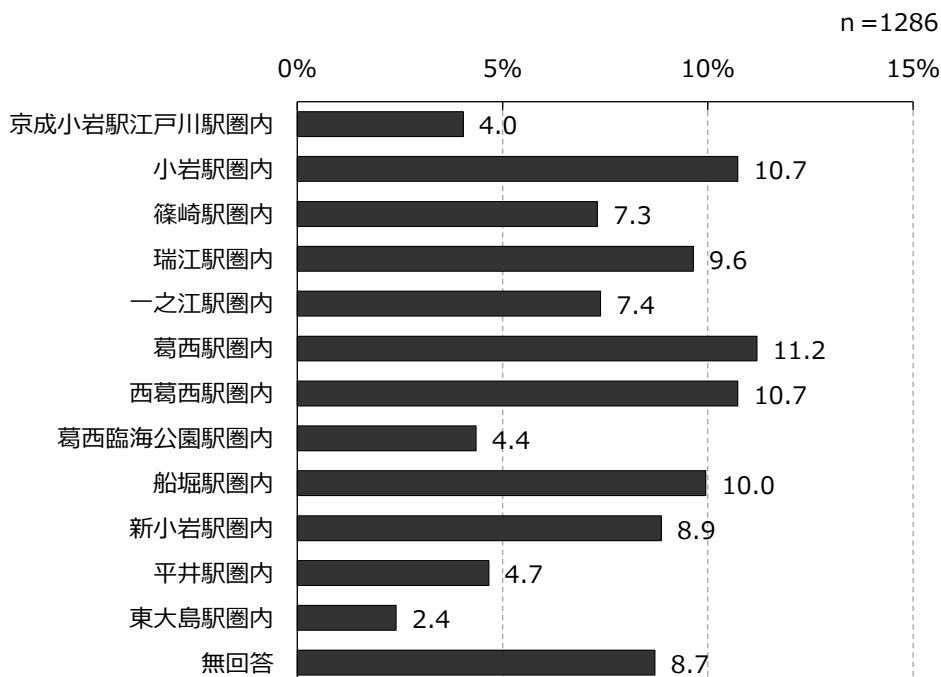
問25 区にあるといいと思う、子どもが土曜・日曜日や長期休暇などに過ごす場所はどこですか。

区にあるといいと思う、子どもが土曜・日曜日や長期休暇などに過ごす場所について、273件の意見がありました。主な意見は以下のとおりです。

- ・バスケットボールやサッカー、野球などボール遊びができる公園
- ・スポーツができる広場、スポーツを教えてくれる施設
- ・中学生や高校生でも入りやすい、体を動かせる施設
- ・高学年以上が自由に安心して遊べるすくすくスクールのような場
- ・思春期の年代の子どもたちが過ごす時間と環境を尊重できるような場所
- ・親の見守り不要で遊べる施設(屋内・屋外問わず)
- ・大人が目があって、天候に関係なく温度が快適で自由に過ごせる場所
- ・図書館の拡充
- ・フリースペースで静かに勉強できる空間
- ・体験型複合施設
- ・無料または安価で勉強やスポーツなどを教えてくれるところ

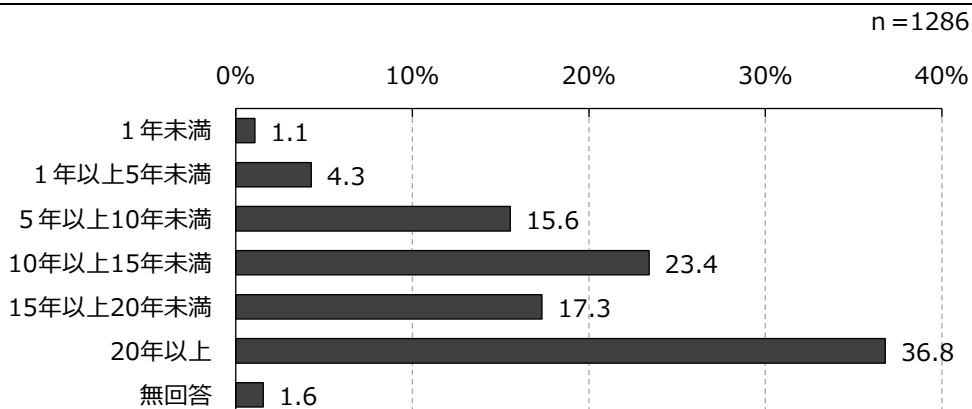
江戸川区での住まいなどについて

問26 現在のお住まいの地域は、どこですか。



問27 あなたは、江戸川区に、通算で何年お住まいですか。

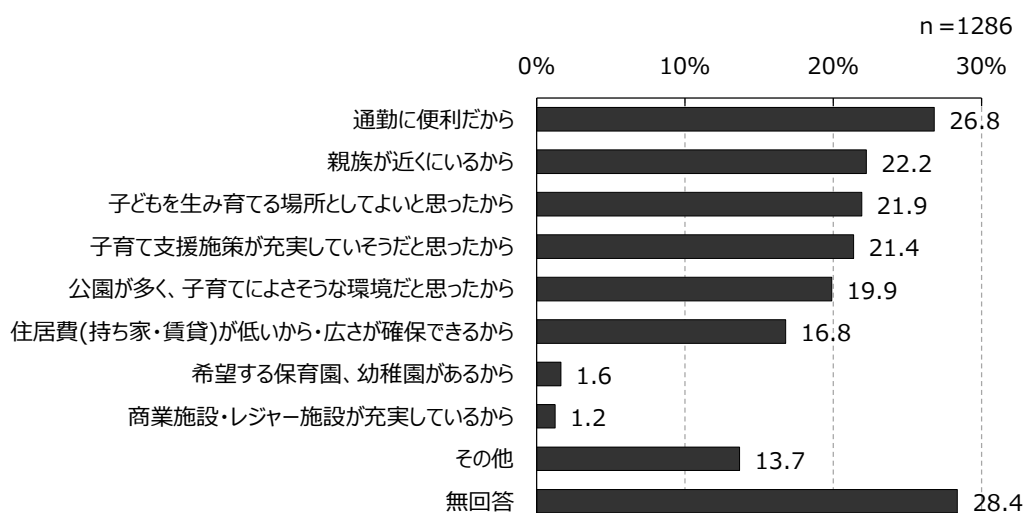
「20年以上」が36.8%と最も多く、次いで「10年以上15年未満」が23.4%、「15年以上20年未満」が17.3%、「5年以上10年未満」が15.6%、「1年以上5年未満」が4.3%となっています。



18歳以降に江戸川区に転入された方にうかがいます

問28 江戸川区に転入された理由を教えてください。(複数回答)

「通勤に便利だから」が26.8%と最も多く、次いで「親族が近くにいるから」が22.2%、「子どもを生み育てる場所としてよいと思ったから」が21.9%、「子育て支援施策が充実していそうだったから」が21.4%、「公園が多く、子育てによさそうな環境だと思ったから」が19.9%となっています。

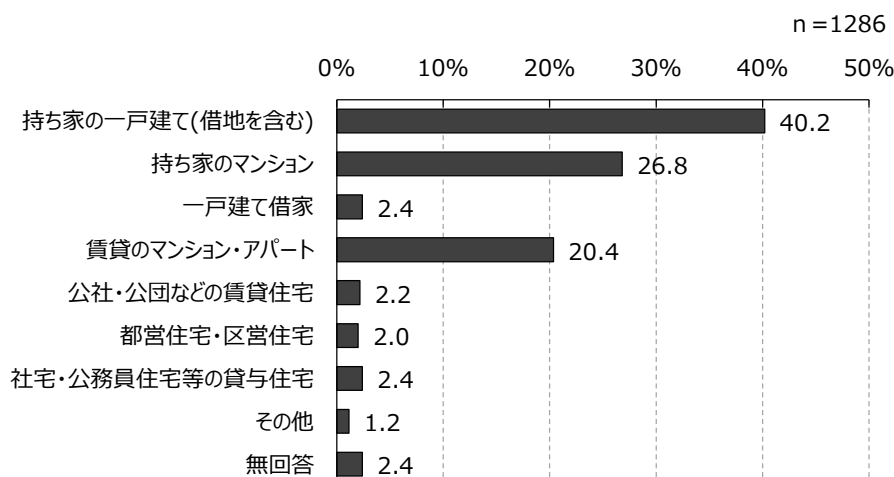


その他の主な内容

配偶者・パートナーが住んでいた／結婚のため／転勤のため／社宅がある
仕事の都合・職場に近い／友人が多い／持ち家があった など

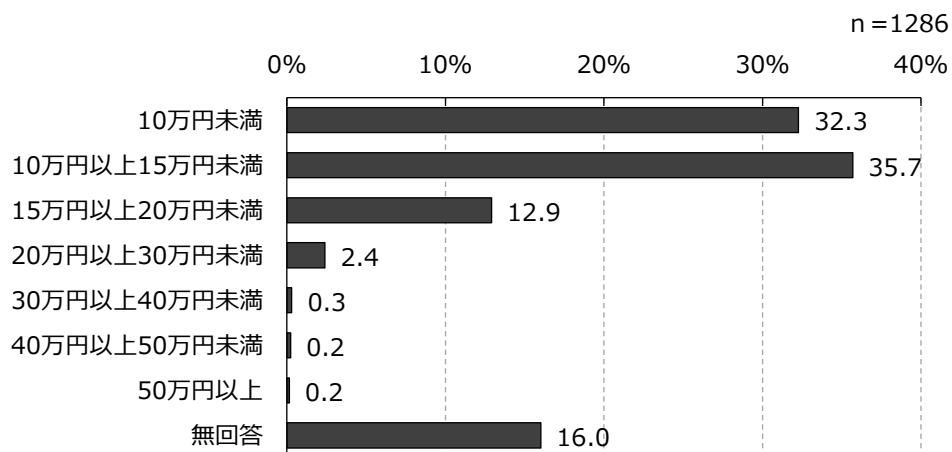
問29 現在のお住まいは、次のどれですか。

「持ち家の一戸建て(借地を含む)」が40.2%と最も多く、次いで「持ち家のマンション」が26.8%、「賃貸のマンション・アパート」が20.4%、「一戸建て借家」が2.4%、「社宅・公務員住宅等の貸与住宅」が2.4%となっています。



問30 お住まいに係る月々の費用(家賃、月々のローン額(管理費等を含む))はおおよそいくらですか。

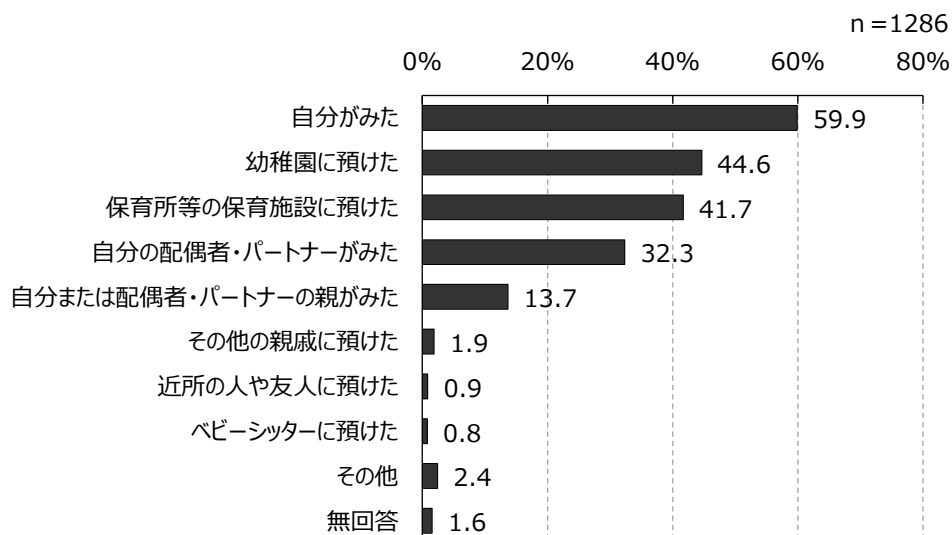
「10万円以上15万円未満」が35.7%と最も多く、次いで「10万円未満」が32.3%、「15万円以上20万円未満」が12.9%、「20万円以上30万円未満」が2.4%、「30万円以上40万円未満」が0.3%となっています。



江戸川区での子育てや子育て環境などについて

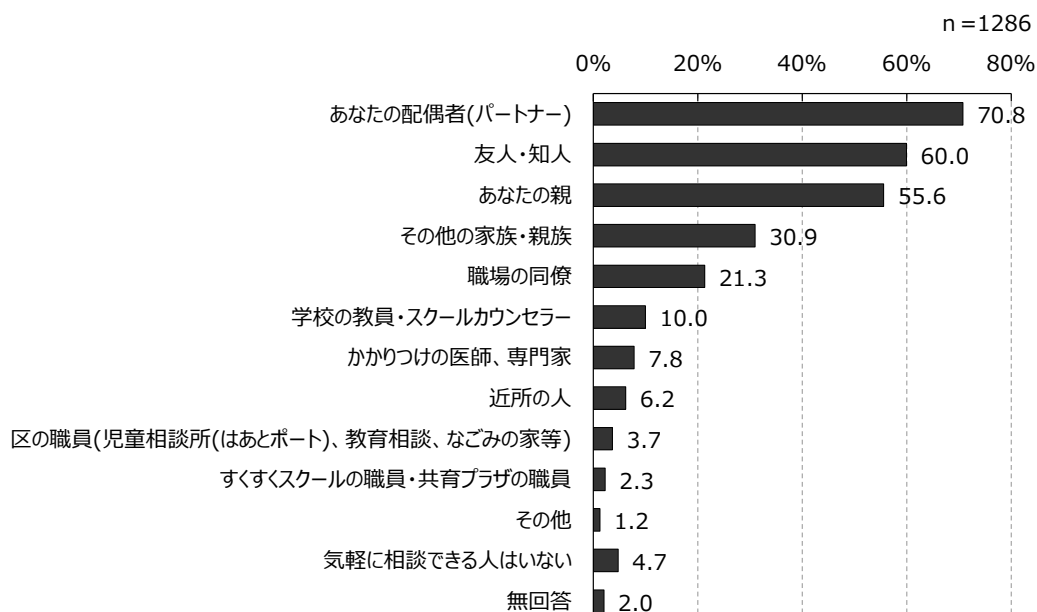
問31 お子さんが小学校に入学するまでの間、身の周りの世話や保育は、通常どのようにしていましたか。(複数回答)

「自分がみた」が59.9%と最も多く、次いで「幼稚園に預けた」が44.6%、「保育所等の保育施設に預けた」が41.7%、「自分の配偶者・パートナーがみた」が32.3%、「自分または配偶者・パートナーの親がみた」が13.7%となっています。



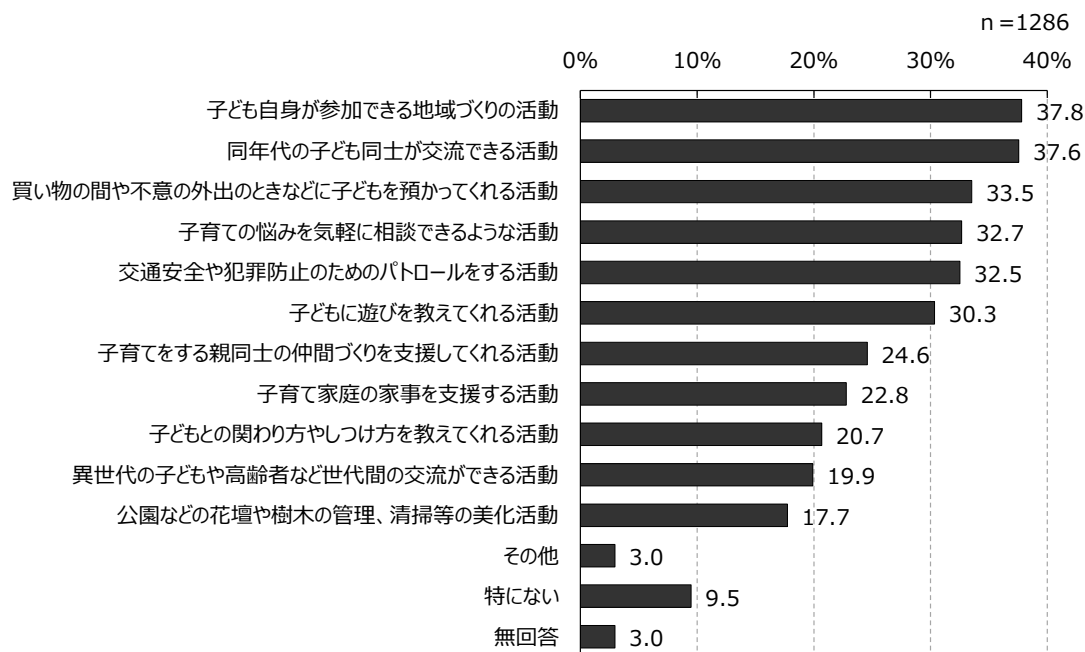
問32 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(複数回答)

「あなたの配偶者(パートナー)」が70.8%と最も多く、次いで「友人・知人」が60.0%、「あなたの親」が55.6%、「その他の家族・親族」が30.9%、「職場の同僚」が21.3%となっています。



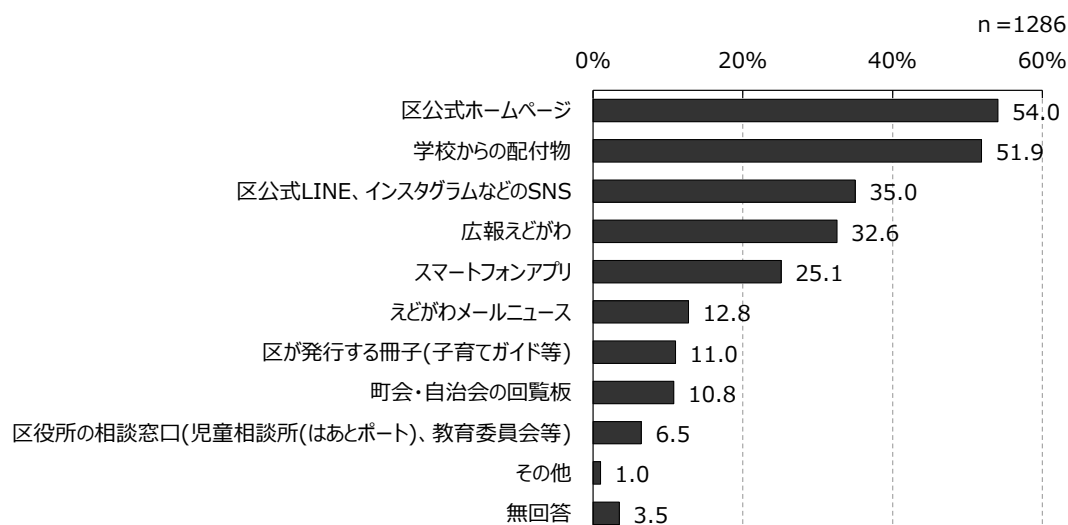
問33 子育て中の親にとって、身近な地域にどのような活動があるとよいと思いますか。
(複数回答)

「子ども自身が参加できる地域づくりの活動」が37.8%と最も多く、次いで「同年代の子ども同士が交流できる活動」が37.6%、「買い物の間や不意の外出のときなどに子どもを預かってくれる活動」が33.5%、「子育ての悩みを気軽に相談できるような活動」が32.7%、「交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動」が32.5%となっています。



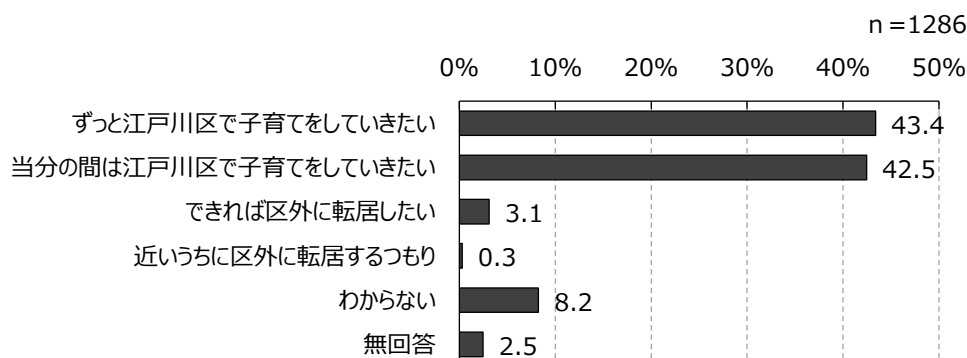
問34 江戸川区の子育て支援に関する情報は、どこから(どのように)入手できるとよいと思いますか。(複数回答)

「区公式ホームページ」が54.0%と最も多く、次いで「学校からの配付物」が51.9%、「区公式LINE、インスタグラムなどのSNS」が35.0%、「広報えどがわ」が32.6%、「スマートフォンアプリ」が25.1%となっています。



問35 あなたは、今後も江戸川区で子育てをしていきたいと思いませんか。

「ずっと江戸川区で子育てをしていきたい」が43.4%と最も多く、次いで「当分の間は江戸川区で子育てをしていきたい」が42.5%、「わからない」が8.2%、「できれば区外に転居したい」が3.1%、「近いうちに区外に転居するつもり」が0.3%となっています。



その理由

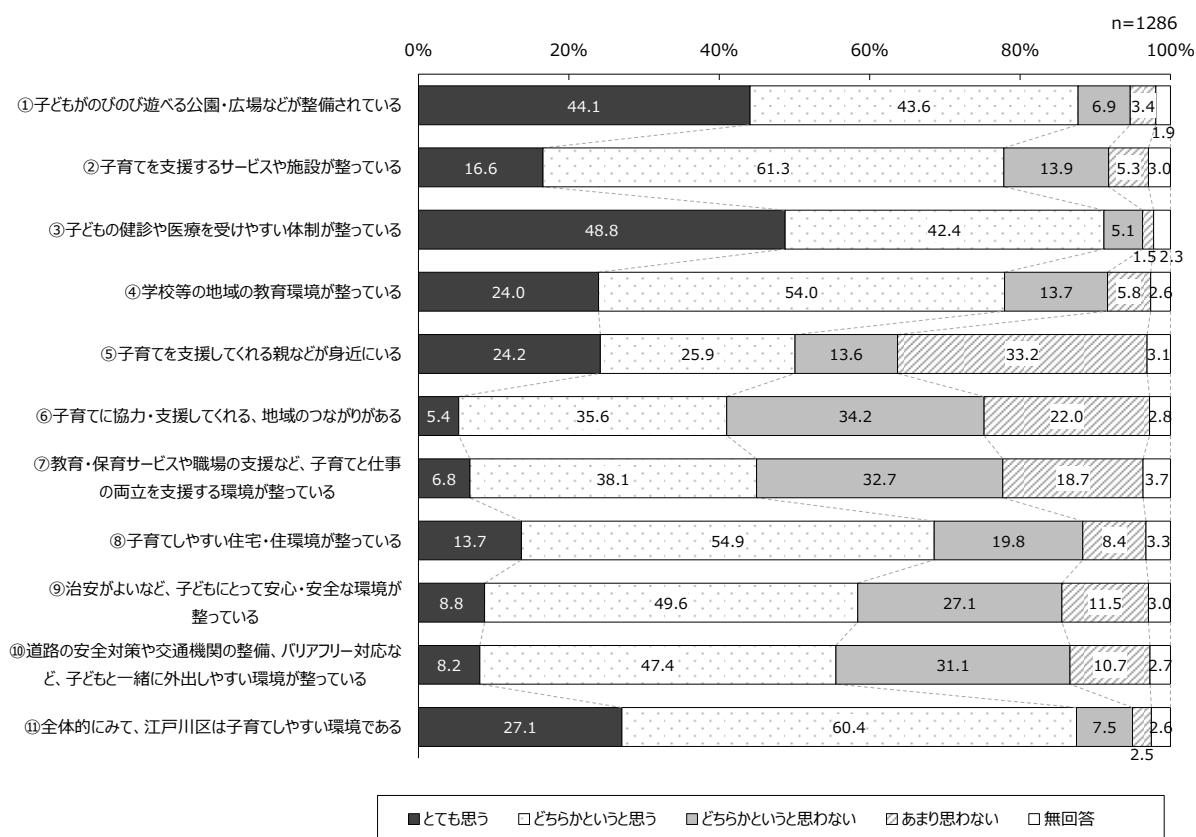
ずっと江戸川で子育てをしていきたい (305件)	<ul style="list-style-type: none"> ・生まれ育った場所だから／・持ち家があるから ・住みやすく環境がよいから、子育てしやすい環境だから ・公園が多いから／・子育て支援・高齢者支援が充実しているから ・子どもが生まれ育った環境だから／・今の環境に満足しているから ・親や親族が近くにいるから／・通勤、通学に便利 など
当分の間は江戸川で子育てをしていきたい (239件)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援が充実しているから／・子育てしやすい環境だから ・住み慣れた場所で実家が近くにあるから ・子どもの友だちがいるから／・持ち家があるから ・公園が多いから／・通勤に便利、仕事の関係 ・不満がなく転居の理由がないから など
できれば区外に転居したい (31件)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの教育のことを考えて／・実家が遠いから ・自然災害、治安が不安／・通勤、通学のため など
近いうちに区外に転居するつもり (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち家を区外に買ったから
わからない (52件)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害、治安が不安 ・子育てが終れば住む場所にはこだわらない ・持ち家があるので転居できないから ・江戸川区であることのメリットもデメリットもない など

問36 江戸川区の子育て環境について、どのように感じていますか。

「とても思う」と「どちらかというと思う」を合わせた割合が高い子育て環境は、③子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っているが91.2%、①子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されているが87.7%となっています。

一方、「どちらかというと思わない」と「あまり思わない」を合わせた割合が高い子育て環境は、⑥子育てに協力・支援してくれる、地域のつながりがあるが56.2%、⑦教育・保育サービスや職場の支援など、子育てと仕事の両立を支援する環境が整っているが51.4%となっています。

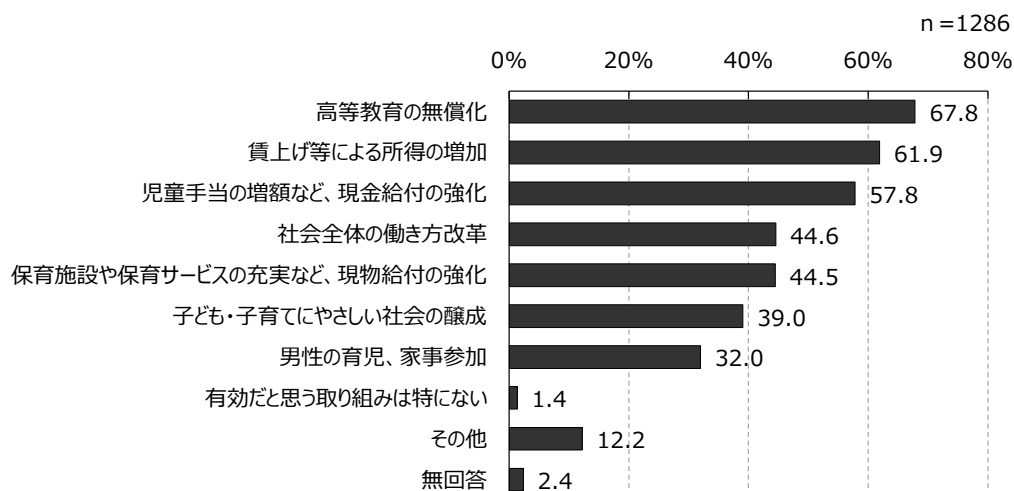
⑪全体的にみて、江戸川区は子育てしやすい環境であるでは、「とても思う」と「どちらかというと思う」を合わせた割合は87.5%、「どちらかというと思わない」と「あまり思わない」を合わせた割合は10.0%となっています。



少子化対策や江戸川区における子どもの育ちへの支援について

問37 少子化対策のために必要なことは何だと思えますか。(複数回答)

「高等教育の無償化」が67.8%と最も多く、次いで「賃上げ等による所得の増加」が61.9%、「児童手当の増額など、現金給付の強化」が57.8%、「社会全体の働き方改革」が44.6%、「保育施設や保育サービスの充実など、現物給付の強化」が44.5%となっています。



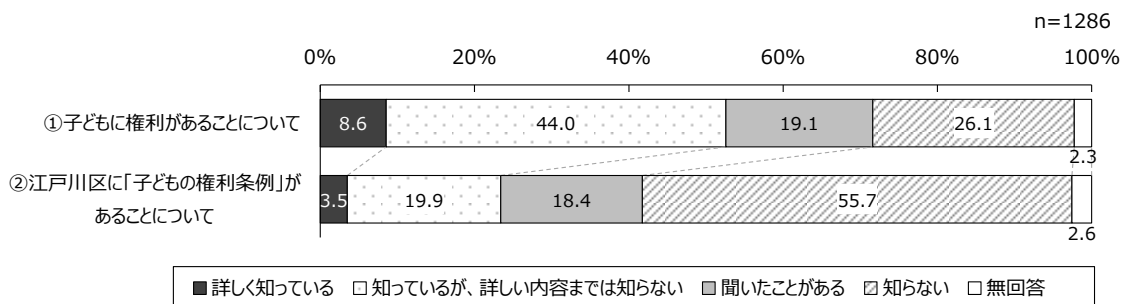
その他の主な内容

支援制度の所得制限の撤廃／消費税・所得税の減税／公教育の質の向上
 不妊治療費の補助／母親の負担が大きすぎる／結婚しやすい社会
 安心して子育てできる施設や環境
 企業の子どもや子育て世帯に対する意識の改革 など

問38 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条例について、どのくらい知っていますか。

①子どもに権利があることについては「知っているが、詳しい内容までは知らない」が44.0%、「聞いたことがある」が19.1%、「詳しく知っている」が8.6%と認知している割合は7割を超えています。

②江戸川区に「子どもの権利条例」があることについては「知っているが、詳しい内容までは知らない」が19.9%、「聞いたことがある」が18.4%、「詳しく知っている」が3.5%と認知している割合は41.8%となっています。



自由回答

問39 江戸川区の子育て環境や子育て支援策などに関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

自由回答意見が多いことから、本報告書においては抜粋して掲載しています。

- 子育て途中で転入してきて、江戸川区の情報収集に苦労しました(よい病院や小学校選択制度、学校以外の施設などが全然わからなかった。保育園の人気や特徴、入園状況も)。我が家より後に転校してくる方も続々といるので、世話をやきたくなるが私も教えてあげられることがなかった。
- クラスに海外から来ている子がいたり(公園にも)、せっかくなので子どもと交流してほしいが、どのように声をかけたらいいかわからない。障害をもっている児童や大人とすれ違うことが多いように感じる。地域で受け入れている様子が温かくていいと思う。
- 相談窓口が多いのは選択肢があり助かりますが、ひとり親で不登校だと手が足りないので、訪問支援や学校職員、フリースクール(習い事)と学校の連携などについて専門知識のある方が増えると安心できます。
- もう少しボール遊びができる公園や小・中学校のナイター設備を増やしてスポーツを盛り上げてほしい。
- 公園も多いしイベントも多く、子どもと出かけられる所が多いのがいいと思っています。
- 区独自で子どもの人数に応じた区民税の減額、給食費減額など、給付ではなく出費を「減らす」ことが可能であればやって頂きたいと思います。うちは子どもは1人しかいませんが、今後若い世代が子どもをもとうと考える時に「2人は育てられそう」と思えるまちになっていけると、若い世代の流出を防ぐ、外からの転居を増やす、そこから活性化も期待できると思います。国には正直期待していないので、自治体レベルでできる事はやってみる！という勢いで頑張ってもらいたいです。
- 年収のボーダーラインが微妙なため、子どもが3人いても手当が受け取れず、転職してもらえなかったとしても手続きを自動的にしてもらえただけではなく、事前の申請のご案内もないのでわかりにくいです。
- 子どもが小学校に通っていますが、登下校が心配です。また学校のセキュリティ・防犯面も強化してほしいと思います。
- 私はシングルマザーですが、親からの支援は受けていません。実家で暮らしていても生活費等は全て自分で負担しているのに、母子手当等、区からももらえるものが少ないです。母子手当を実家暮らしの人はもらえないのは厳しいと思います。
- 地域全体で子どもたちを見守ってほしいです。安全安心のまちづくりをして欲しいです。まちをもっと清潔にしてほしいです。
- 小さい子ども(小学生まで)の支援は充分充実してきたと思います。中学・高校を対象とした支援も増やしてほしいです。
- 子どもが生まれたばかりの時、急な転勤で「どうやら子育てしやすいらしい」と江戸川区に住むことを決めましたが、本当にそのとおりで助かりました。江戸川区でなければ、子どもは1人だったかもしれません。他のまちより公園がきれいで安心して遊ばせることができます。防犯面が強化されたら、なお安心ですね。
- 現在子どもは3人ですが、行事に加えて体調不良も3人分、正直、有休休暇だけでは足りません。江戸川区というより、社会全体が変わらないと子どもは減る一方だと思います。将来の経済を支えるのは今生まれてくる子どもたちなのだと、地域の人が子どもを

就学後の子どもの保護者調査

望む環境、優しさがあると嬉しいなと思います。

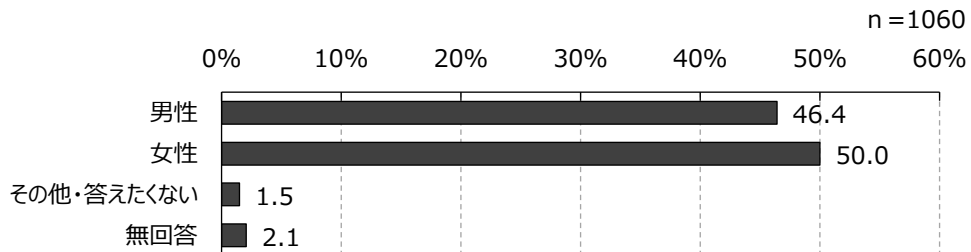
- 他区で導入されている児童見守りシステムを江戸川区も取り入れてほしいです。全ての小学生に無料で配布される防犯ブザーです。+500円で家族との通話も可能。ブザーが鳴ると自動的に専門機関と通話できます。検討してみてください。
- 学校の先生を友人と勘違いしている保護者が多いと感じる。先生をあだ名で呼ぶなど、見ている子どもは先生を尊ばず、教室内で騒ぐ子どもが野放しになる。教えることと部活動は別の先生でもよいと思う。先生の負担があまりにも大きく、いつ休んでいるのかと思う。特に中学は部活があり(平日)、試合があり(土日)で気の毒に思う。
- 共働きの家庭の子どもが病気になったときに預けられる施設がもっとたくさんあればとても助かると思います。
- 給食費が無償になりとても助かっています。
- 少子化対策はいろいろと施策があってありがたいと感じることもありますが、子どもの気持ち置き去りにされている気がします。小さい子どもはお家の人と一緒にいたいのではないかなと感じることも多い。保育サービスとは親のための施策やサービスである気がしてなりません。家計のため、子どもと過ごしたいのに働かざるを得ない人が減ってほしいです。子どもと一緒にいてあげてほしい。
- 保育園までは手厚いサポートのおかげで問題はありますが、小学校に入学すると登校班、登校時間、下校時間により、時間の制限が発生するので(勤める会社にもよりますが)共働きは難しいことがあります。登校班や登校時間前に集まれる施設や工夫、早朝の学校開放などがあると働きやすい環境になると思います。「働きやすい江戸川区」の認知が高まれば、若い世帯に人気の区になるのではないのでしょうか。
- 子どもは3人です。第2子が小学5年生から不登校になった時、支援の制度はあっても学校や担任との連携は取れておらず、何も解決しませんでした。中学校3年間で授業に参加したのは1週間程度だったと思います。いろいろな事情で学校に行かれない子どもは多いと思います。そのような子どもたちや保護者が利用できる場があったらいいと思います。エンカレッジルーム、共育プラザなどあることは知っていますが、数が少なく気軽に行く(連れて行く)ことができませんでした。
- 中学生のドリームチャレンジはすごく楽しんでいて私も嬉しかったのですが、1回だけなので職種を変えていろんな職業を経験できればなと思いました。
- かなり手厚い支援があるなと感じます。10年前、私の子育て真っ最中の時より驚くほど恵まれた支援になっているのではないかと思います。江戸川区すごいですよね。
- いろいろなイベントや子育て支援などあるのかもしれませんが(今まで、保育ママ、保育園には大変お世話になりましたので感謝しております)、土、日、祭日の仕事の関係でサービス業の親の子どもは参加したくてもできない行事ばかりでした。少年少女のスポーツ団は参加させられず、町内会行事も親が関わるボランティア関係は親が土曜日に参加できず諦めさせました。
- 病児保育の利用人数を増やしてほしいです。または病児保育を行う施設の数を増やしてほしいです(病児保育を利用したいと感じたときに予約が埋まっていて、利用したいときに利用できないから)。

18歳未満の子ども調査

あなたや家族のことなどについて

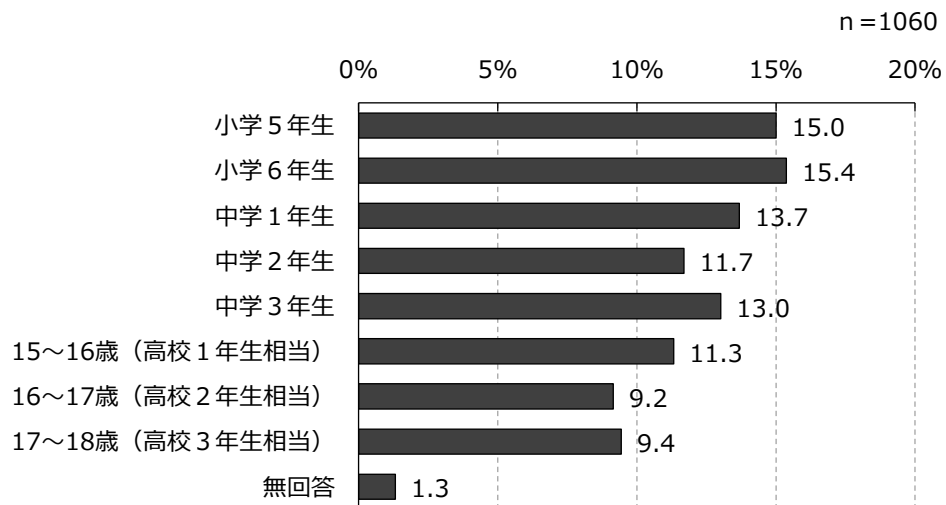
問1 あなたの性別を教えてください。

「女性」が50.0%、「男性」が46.4%、「その他・答えたくない」が1.5%となっています。



問2 あなたの学年（年齢）を教えてください。

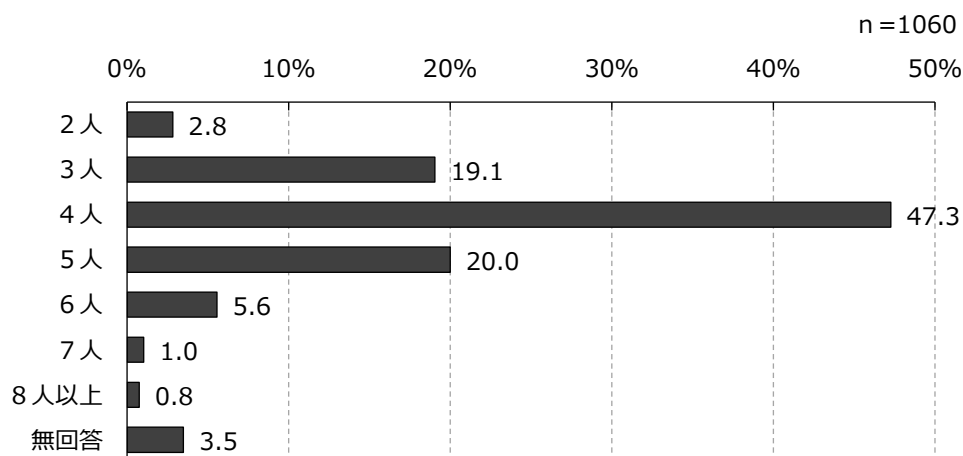
「小学6年生」が15.4%と最も多く、次いで「小学5年生」が15.0%、「中学1年生」が13.7%、「中学3年生」が13.0%、「中学2年生」が11.7%となっています。



18歳未満の子ども調査

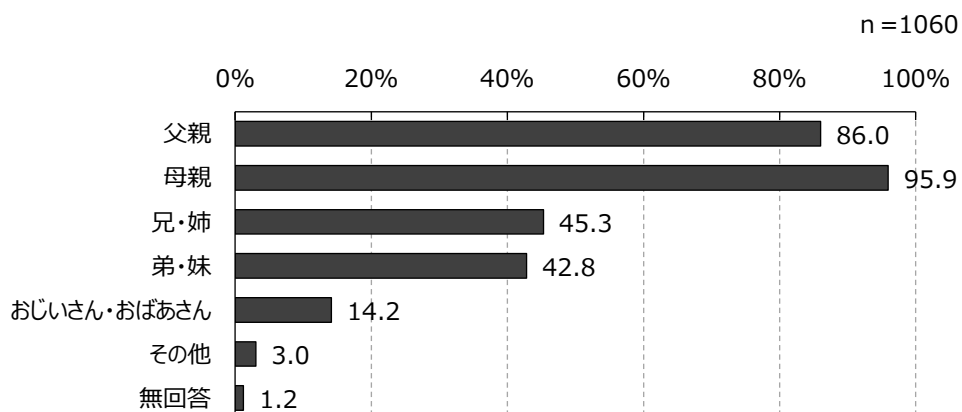
問3 いま、いっしょに住んでいる家族は何人ですか。あなたも合わせた家族の全員の人数を教えてください。

「4人」が47.3%と最も多く、次いで「5人」が20.0%、「3人」が19.1%、「6人」が5.6%、「2人」が2.8%となっています。



問4 いま、いっしょに住んでいる家族について教えてください。(複数回答)

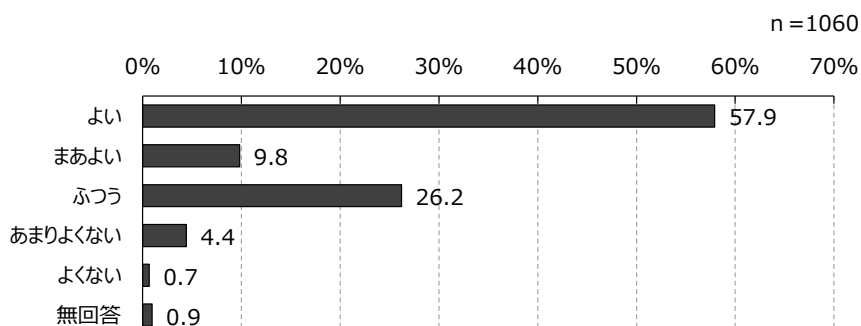
「母親」が95.9%と最も多く、次いで「父親」が86.0%、「兄・姉」が45.3%、「弟・妹」が42.8%、「おじいさん・おばあさん」が14.2%となっています。



あなた自身やあなたの考えについて

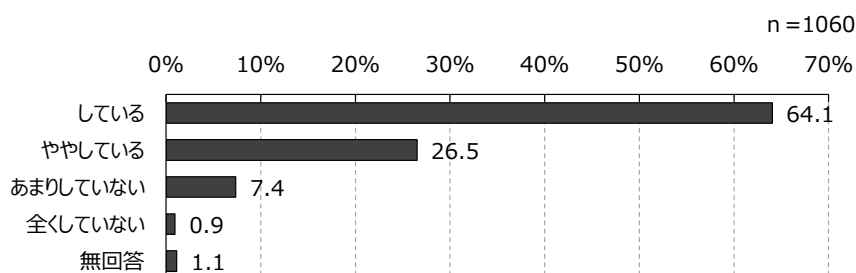
問5 あなたの健康状態について教えてください。

「よい」が57.9%と最も多く、次いで「ふつう」が26.2%、「まあよい」が9.8%、「あまりよくない」が4.4%、「よくない」が0.7%となっています。



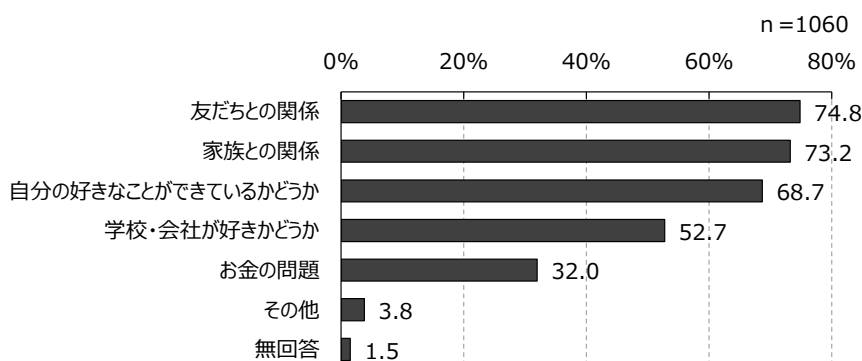
問6 あなたは、いまの生活に満足していますか。

「している」が64.1%と最も多く、次いで「ややしている」が26.5%、「あまりしていない」が7.4%、「全くしていない」が0.9%となっています。



問7 問6で答えた、いまの生活に満足しているかどうかには、何が関わるとお思いますか。 (複数回答)

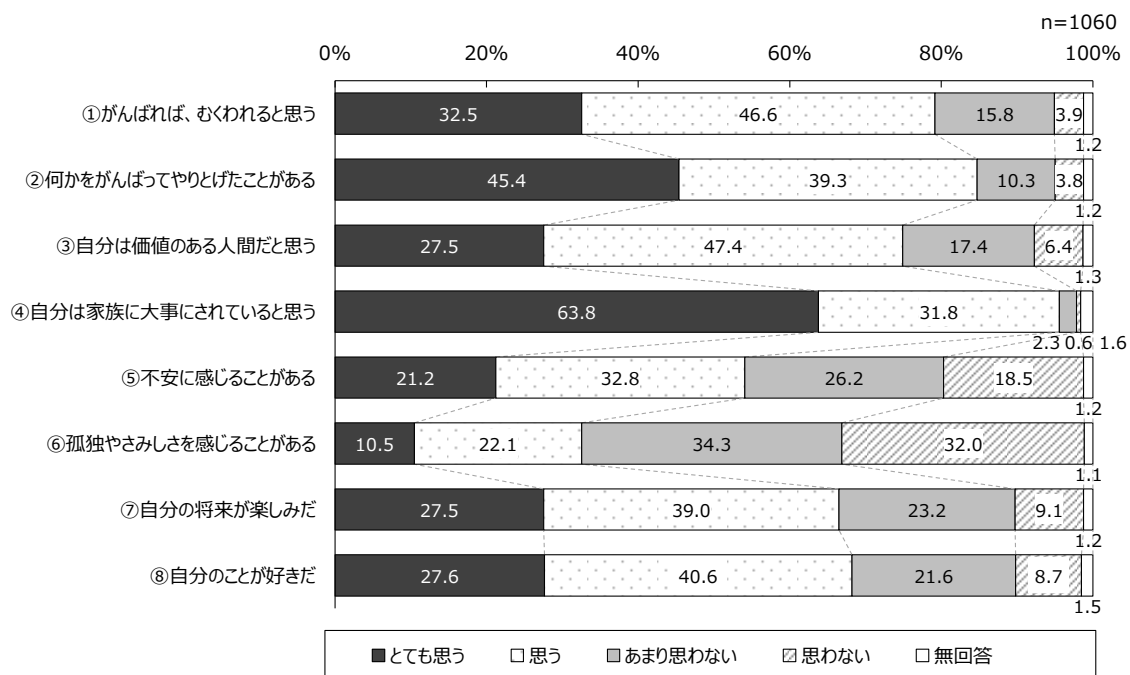
「友だちとの関係」が74.8%と最も多く、次いで「家族との関係」が73.2%、「自分の好きなことができているかどうか」が68.7%、「学校・会社が好きかどうか」が52.7%、「お金の問題」が32.0%となっています。



18歳未満の子ども調査

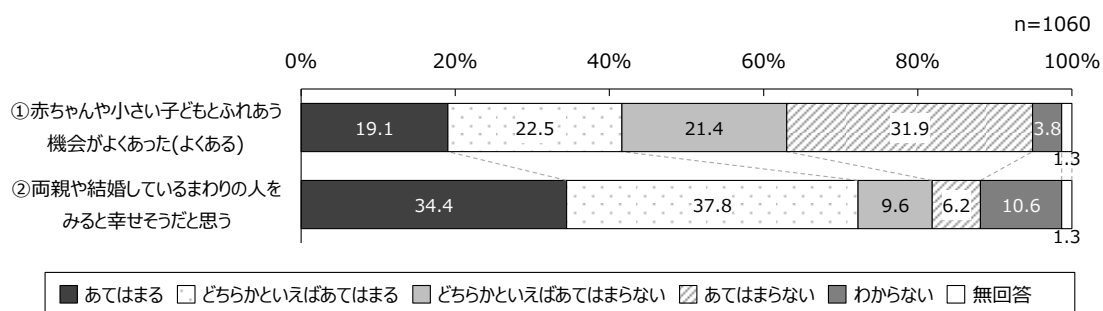
問8 あなたの思いや気持ちについて、「1.とても思う」から「4.思わない」のもっとも近いものに○をつけてください。

「とても思う」と「思う」を合わせた割合は④自分は家族に大事にされていると思うが95.6%、②何かをがんばってやりとげたことがあるが84.7%、①がんばれば、むくわれると思うが79.1%となっています。反対に「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合は⑥孤独やさみしさを感じることもあるが66.3%、⑤不安を感じることもあるが44.7%となっており、不安やさみしさを感じている子どもは少ないことがうかがえます。



問9 あなたの身近な状況についてお聞きします。

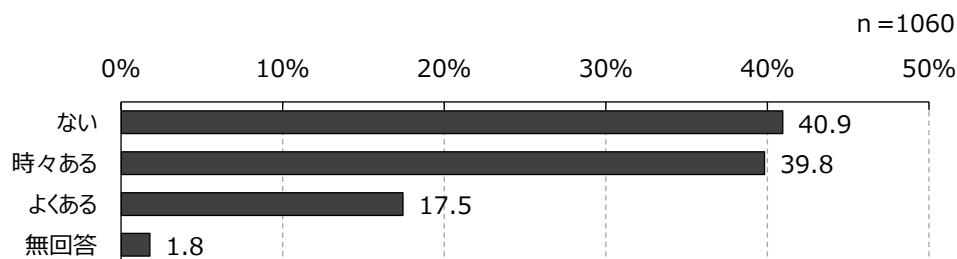
「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は①赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった(よくある)が41.6%、②両親や結婚しているまわりの人をみると幸せそうだと思うが72.2%となっています。



いつもの生活などについて

問10 学校や仕事に行きたくないと思ったことがありますか。

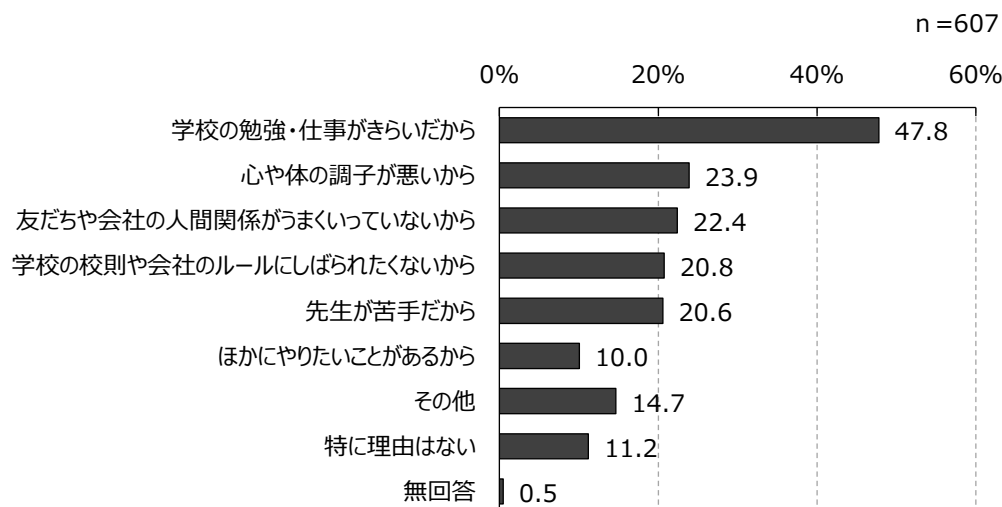
「ない」が40.9%と最も多く、次いで「時々ある」が39.8%、「よくある」が17.5%となっています。



問10で「2.時々ある」「3.よくある」に○をした方にうかがいます。

問11 学校や仕事に行きたくないと思う理由は何ですか。(複数回答)

「学校の勉強・仕事がきらいだから」が47.8%と最も多く、次いで「心や体の調子が悪いから」が23.9%、「友だちや会社の人間関係がうまくいっていないから」が22.4%、「学校の校則や会社のルールにじばられたくないから」が20.8%、「先生が苦手だから」が20.6%となっています。



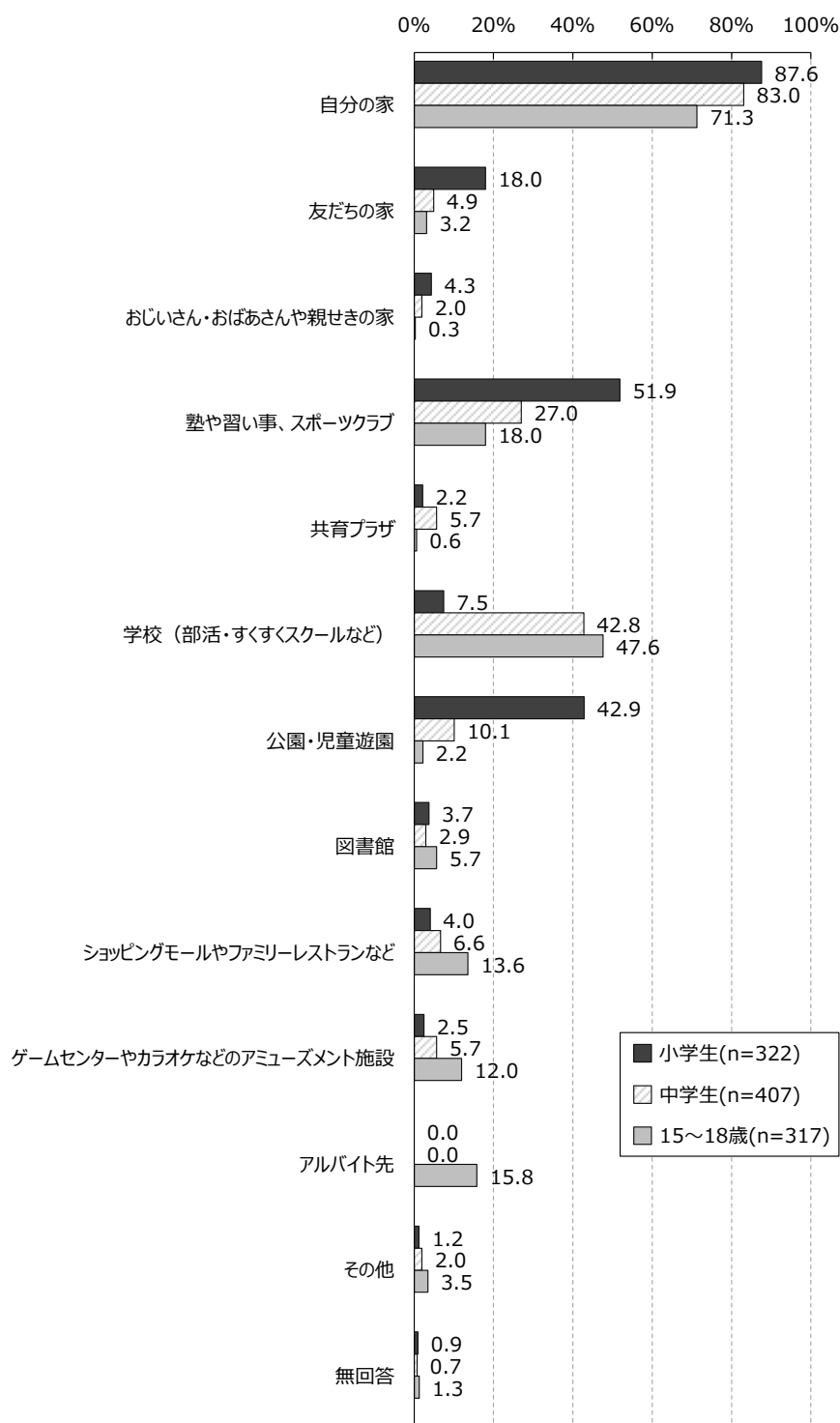
その他の主な内容

通学に時間がかかり大変／朝起きるのが苦手・眠いから／学校に行くのが面倒など

18歳未満の子ども調査

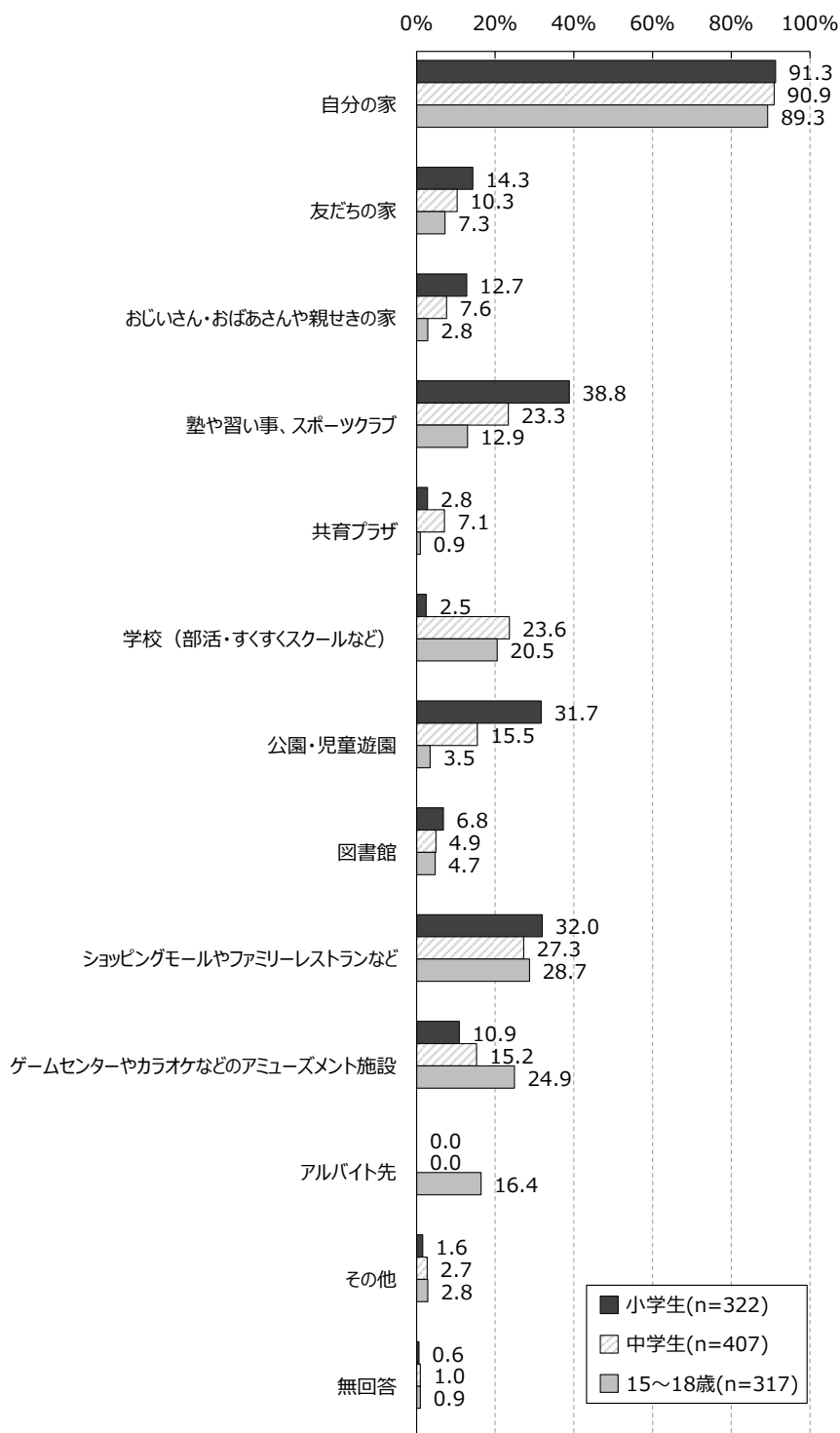
問12 あなたが、放課後や平日の午後（夕方6時くらいまで）に、すごすことが多い場所はどこですか。（複数回答）（年齢別）

いずれも「自分の家」の割合が7割を超えていますが、小学生では、「塾や習い事、スポーツクラブ」、「公園・児童遊園」が他の年齢と比べて高く、中学生や15～18歳は「学校（部活・すすくすくスクールなど）」の割合が高くなっています。また、15～18歳では「アルバイト先」や「ショッピングモールやファミリーレストランなど」、「ゲームセンターやカラオケなどのアミューズメント施設」の割合も他の年齢と比べて高くなっています。



問13 あなたが、休日（学校や仕事が休みの日）に、すごすことが多い場所はどこですか。
（複数回答）（年齢別）

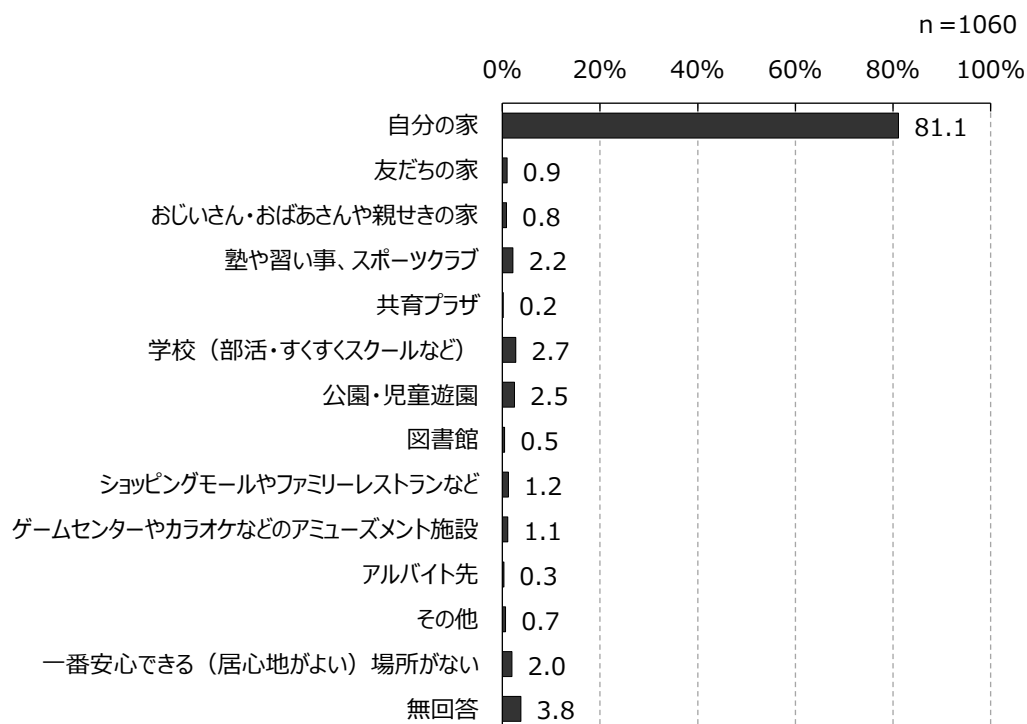
休日も平日と同様の傾向となっていますが、「ショッピングモールやファミリーレストランなど」、「ゲームセンターやカラオケなどのアミューズメント施設」の割合が平日と比べ高くなっています。



18歳未満の子ども調査

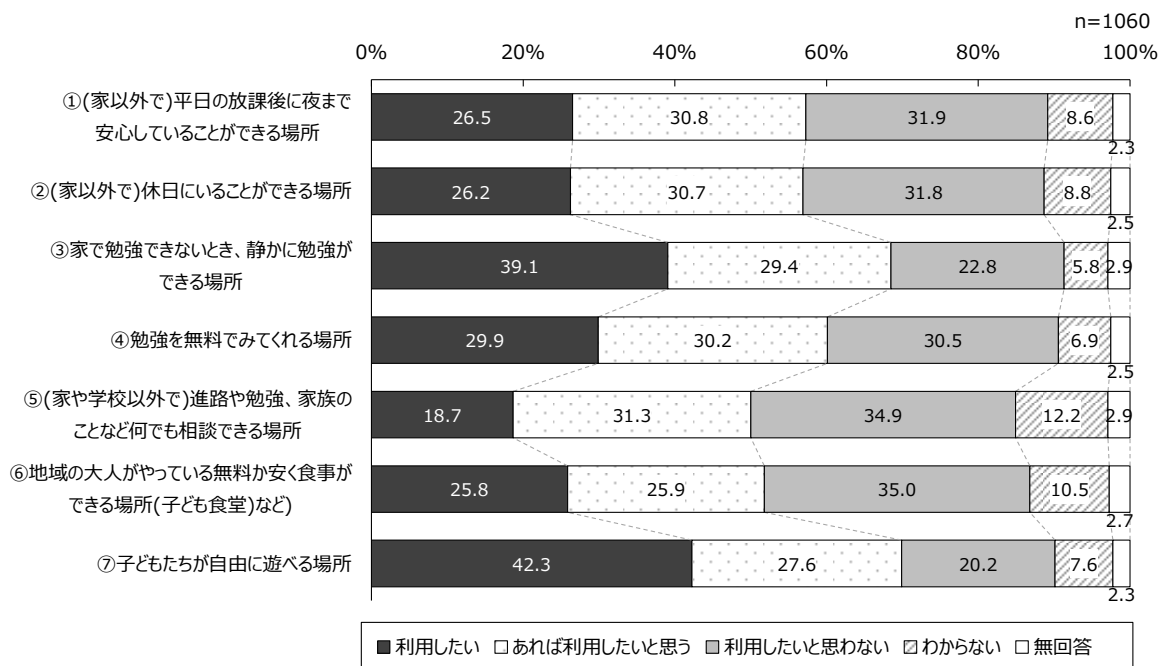
問14 問12・問13でえらんだ場所の中で、あなたが一番安心できる（居心地(いごち)がよい) 場所はどこですか。

「自分の家」が81.1%と最も多く、次いで「学校（部活・すくすくスクールなど）」が2.7%、「公園・児童遊園」が2.5%、「塾や習い事、スポーツクラブ」が2.2%、「一番安心できる（居心地がよい）場所がない」が2.0%となっています。



問15 あなたは、以下のような場所があれば利用したいと思いますか。

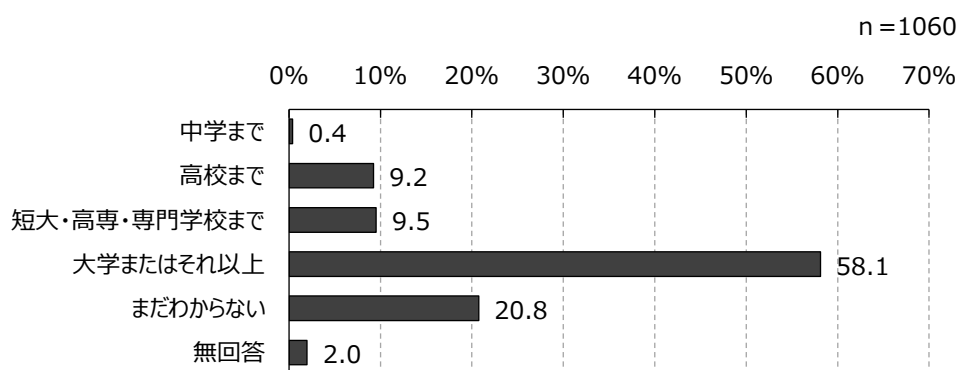
「利用したい」と回答した割合が高い順に⑦子どもたちが自由に遊べる場所が42.3%、③家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所が39.1%、④勉強を無料でみてくれる場所が29.9%となっています。「あれば利用したいと思う」を合わせた割合も同様の傾向となっています。



あなたの将来のことについて

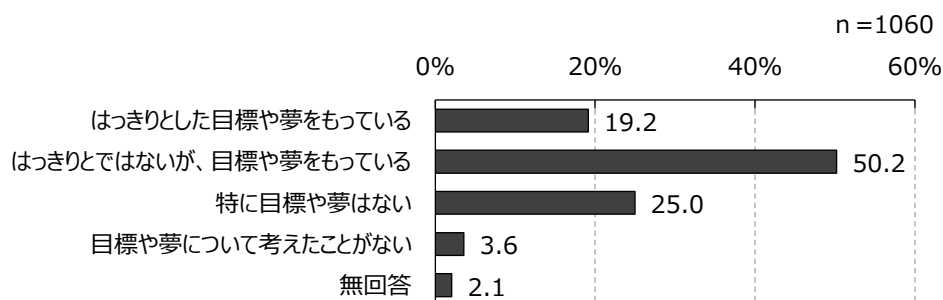
問16 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。

「大学またはそれ以上」が58.1%と最も多く、次いで「まだわからない」が20.8%、「短大・高専・専門学校まで」が9.5%、「高校まで」が9.2%、「中学まで」が0.4%となっています。



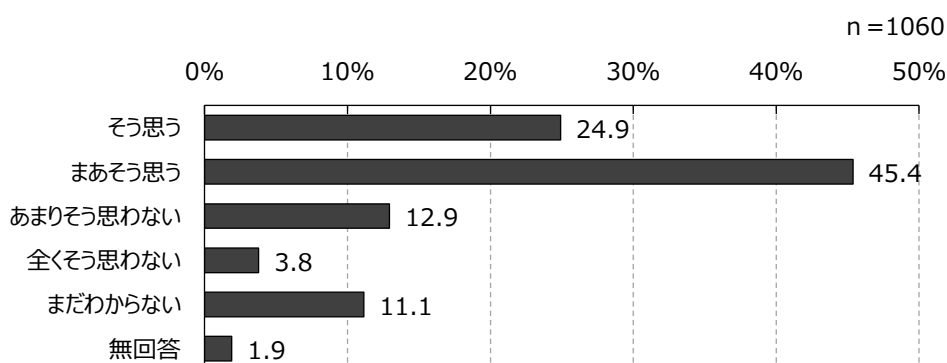
問17 あなたは、自分の将来について、目標や夢をもっていますか。

「はっきりとではないが、目標や夢をもっている」が50.2%と最も多く、次いで「特に目標や夢はない」が25.0%、「はっきりとした目標や夢をもっている」が19.2%、「目標や夢について考えたことがない」が3.6%となっています。



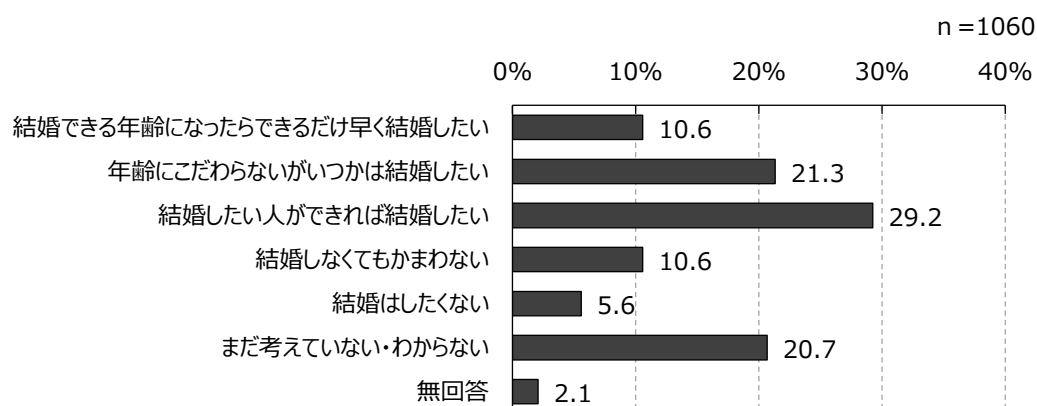
問18 あなたは、まわりや地域の人役に立ちたい、社会に貢献したいと思いますか。

「まあそう思う」が45.4%と最も多く、次いで「そう思う」が24.9%、「あまりそう思わない」が12.9%、「まだわからない」が11.1%、「全くそう思わない」が3.8%となっています。



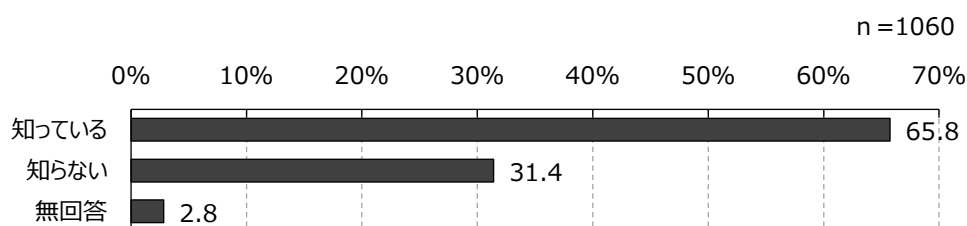
問19 あなたは、自分の結婚についてどのように考えていますか。

「結婚したい人ができれば結婚したい」が29.2%と最も多く、次いで「年齢にこだわらないがいつかは結婚したい」が21.3%、「まだ考えていない・わからない」が20.7%、「結婚できる年齢になったらできるだけ早く結婚したい」が10.6%、「結婚しなくてもかまわない」が10.6%となっています。



問20 妊娠したいと考えたとき、男女の年齢や体の健康が影響することを知っていますか。

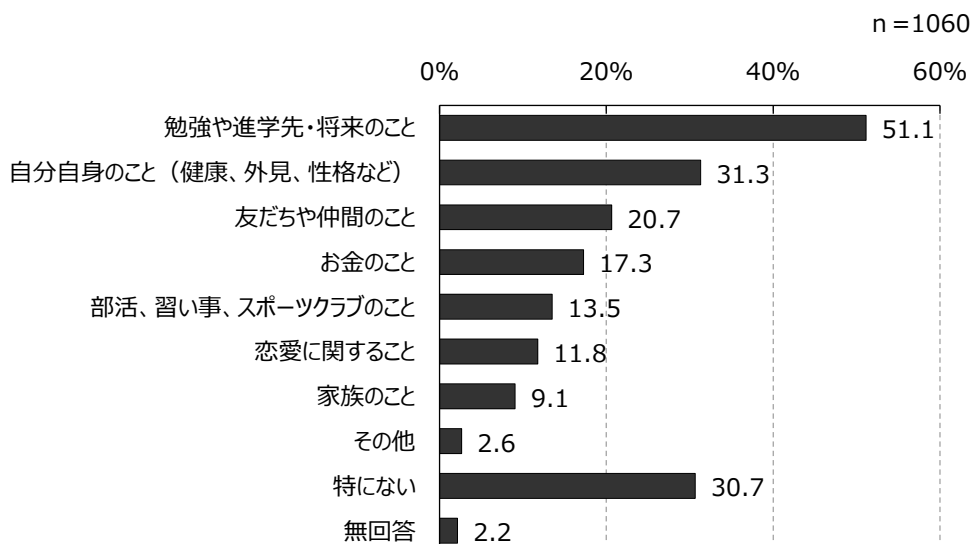
「知っている」が65.8%、「知らない」が31.4%となっています。



いつも思っていることなどについて

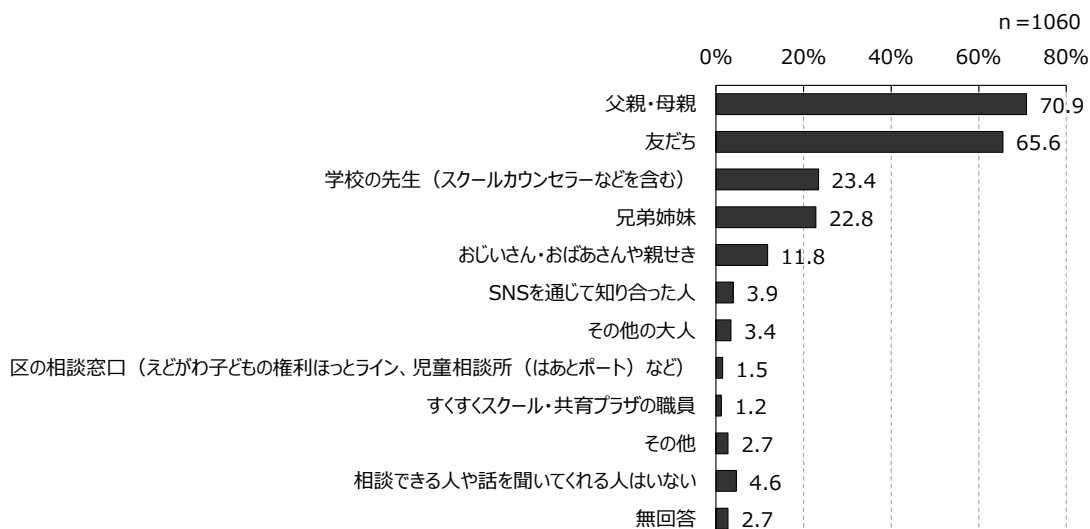
問21 いま、なやんでいることやこまっていることはありますか。(複数回答)

「勉強や進学先・将来のこと」が51.1%と最も多く、次いで「自分自身のこと(健康、外見、性格など)」が31.3%、「特にない」が30.7%、「友だちや仲間のこと」が20.7%、「お金のこと」が17.3%となっています。



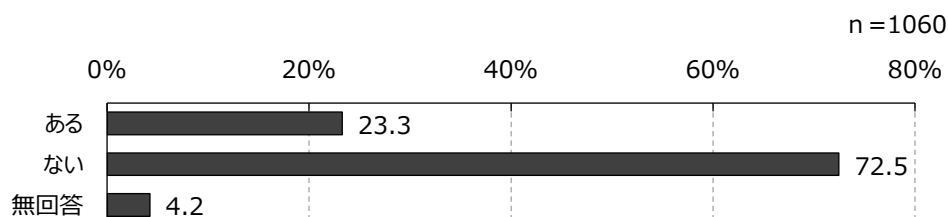
問22 なやんでいることやこまっていることを相談したり、話を聞いてくれる人はだれですか。(複数回答)

「父親・母親」が70.9%と最も多く、次いで「友だち」が65.6%、「学校の先生(スクールカウンセラーなどを含む)」が23.4%、「兄弟姉妹」が22.8%、「おじいさん・おばあさんや親せき」が11.8%となっています。



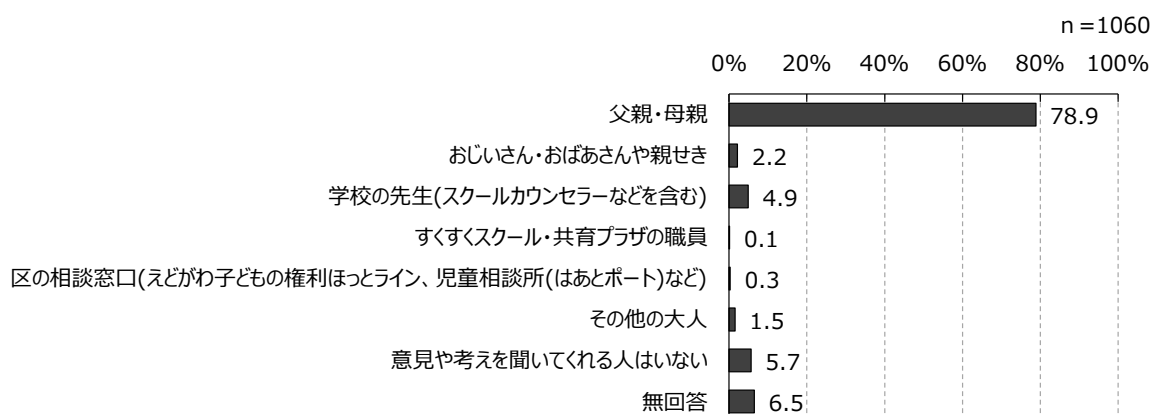
問23 あなたは、性別によって損をしたと感じたことがありますか。

「ある」が23.3%、「ない」が72.5%となっています。



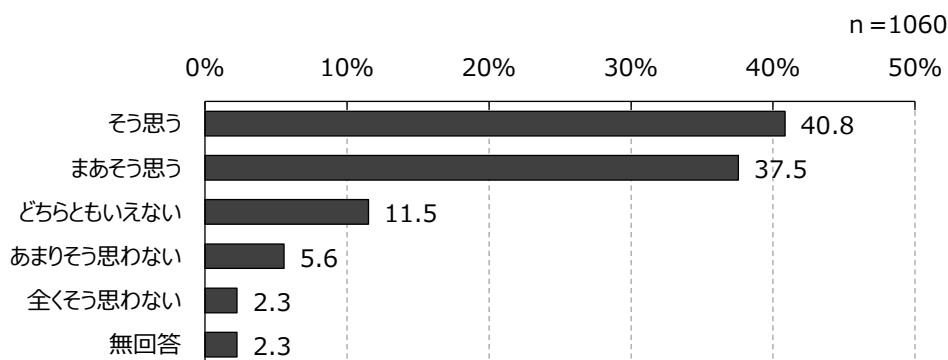
問24 あなたのまわりの大人で、あなたの意見や考えを一番聞いてくれるのはだれですか。

「父親・母親」が78.9%と最も多く、次いで「意見や考えを聞いてくれる人はいない」が5.7%、「学校の先生（スクールカウンセラーなどを含む）」が4.9%、「おじいさん・おばあさんや親せき」が2.2%、「その他の大人」が1.5%となっています。



問25 自分の意見や考えは、まわりの大人にきちんと聞いてもらえていると思いますか。

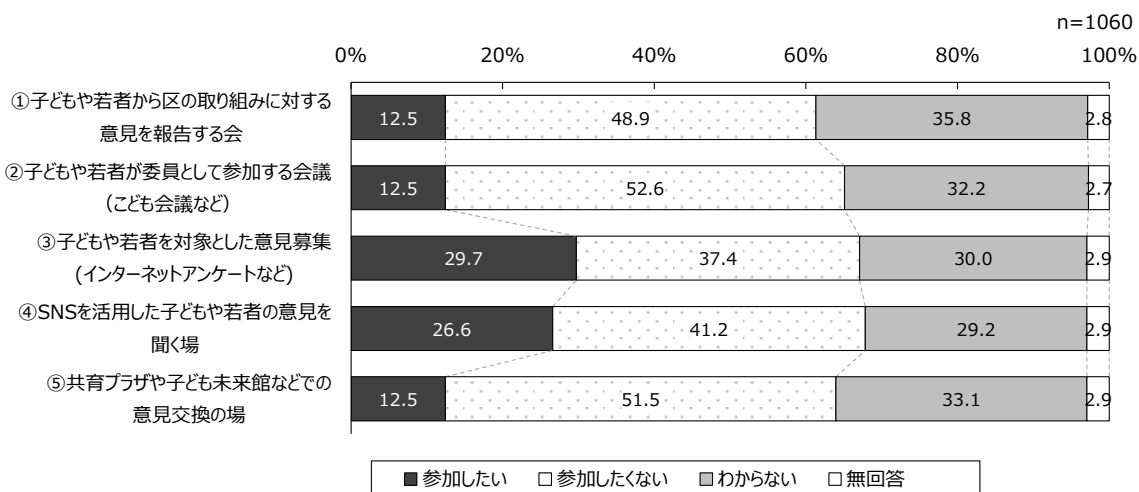
「そう思う」が40.8%と最も多く、次いで「まあそう思う」が37.5%、「どちらともいえない」が11.5%、「あまりそう思わない」が5.6%、「全くそう思わない」が2.3%となっています。



18歳未満の子ども調査

問26 あなたは、以下のような自分の考えを発言したり、意見を表明できる場に参加したいと思いますか。

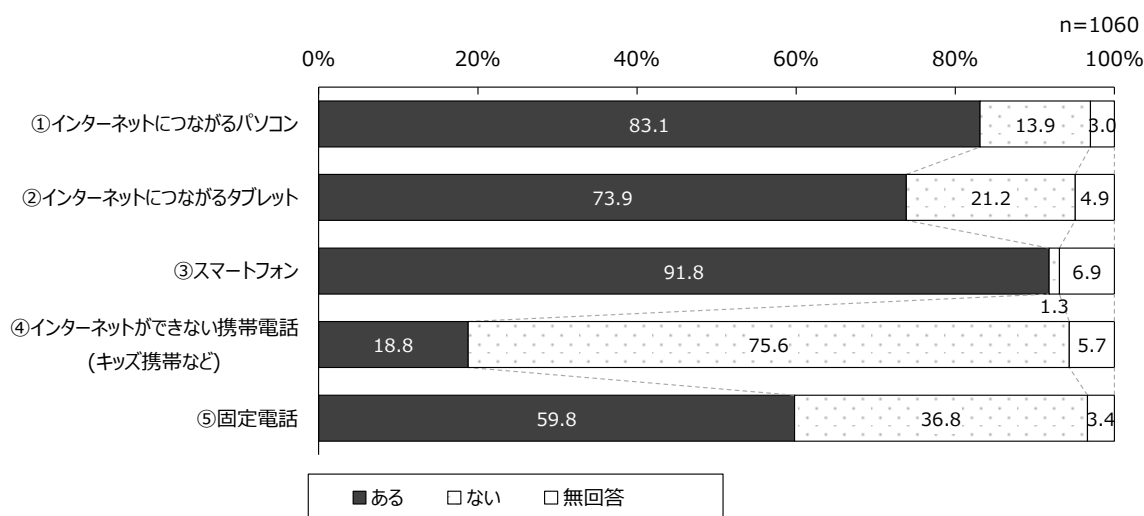
「参加したい」は③子どもや若者を対象とした意見募集(インターネットアンケートなど)が29.7%、④SNSを活用した子どもや若者の意見を聞く場が26.6%となっており、インターネットやSNSなど非対面の意見表明の場を希望していることがうかがえます。



問27 あなたの家には以下のような機器がありますか(家族が持っているなど)。また、あなた専用を持っていますか。

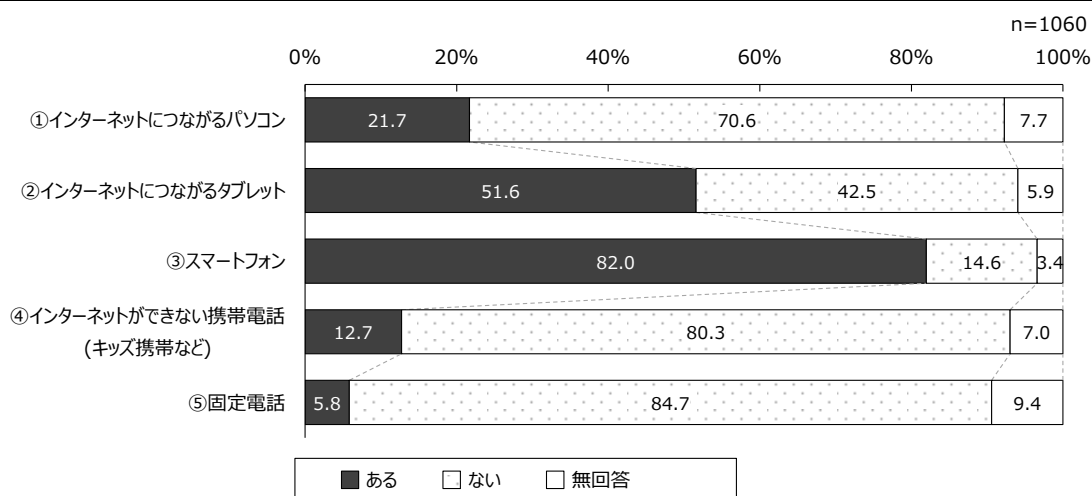
A 家にはある

④インターネットができない携帯電話(キッズ携帯など)以外は家に「ある」割合が高く、③スマートフォンが91.8%、①インターネットにつながるパソコンが83.1%、②インターネットにつながるタブレットが73.9%となっています。



B 自分専用を持っている

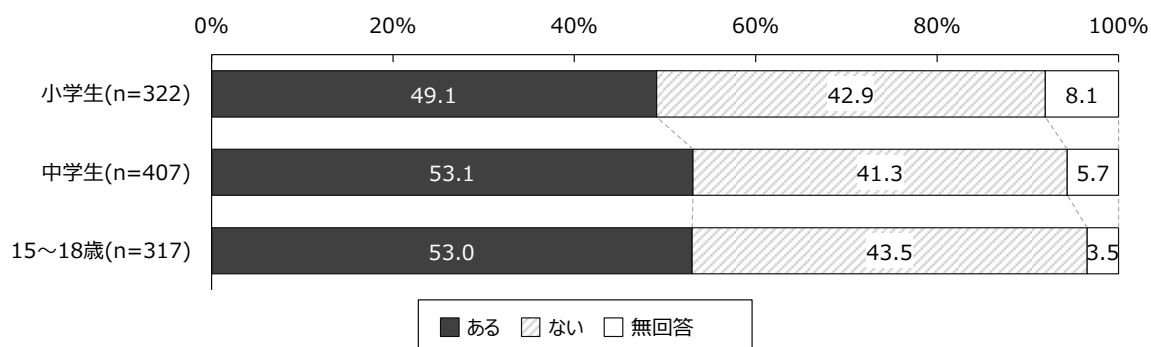
自分専用「ある」割合は、③スマートフォンが82.0%、②インターネットにつながるタブレットが51.6%となっています。



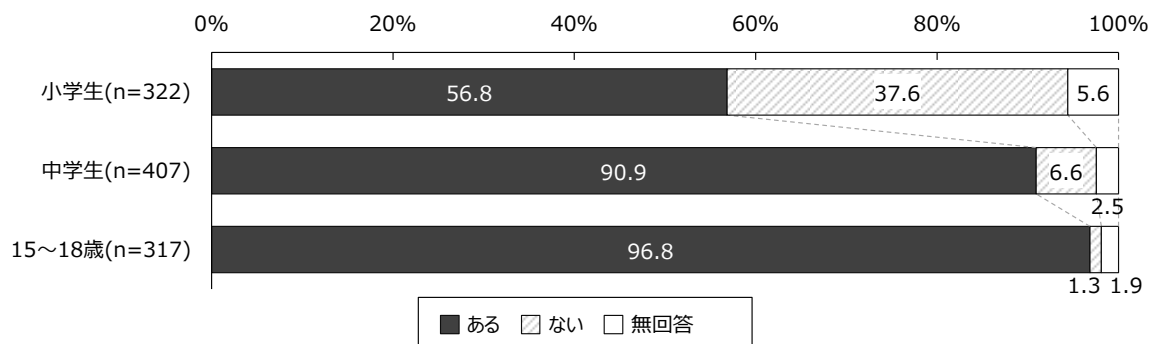
自分専用の所有状況 (年齢別)

インターネットにつながるタブレットでは学年による明確な差はみられませんが、スマートフォンでは中学生は90.9%、15~18歳は96.8%と自分専用で所有している割合が高くなっています。

②インターネットにつながるタブレット



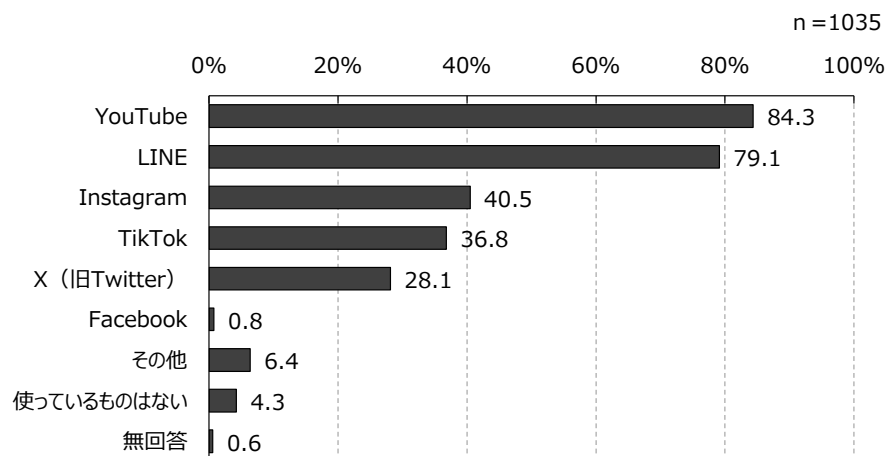
スマートフォン



問27で①～③の「1.ある」に○をした方にうかがいます。

問28 あなたがよく利用するSNSアプリを教えてください。(複数回答)

「YouTube」が84.3%と最も多く、次いで「LINE」が79.1%、「Instagram」が40.5%、「TikTok」が36.8%、「X(旧Twitter)」が28.1%となっています。

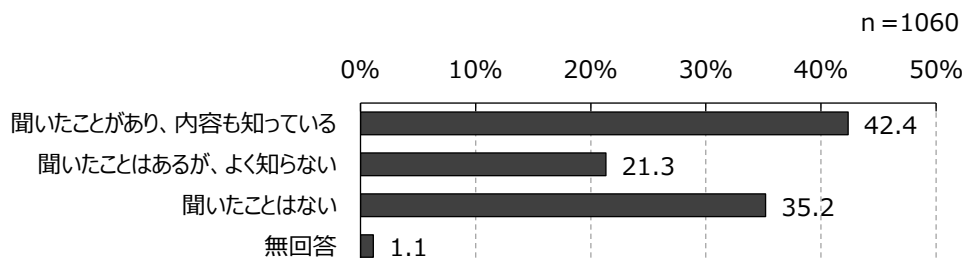


その他の主な内容

Discord/BeReal/We chat/Threads/whatsapp
Twitch/ニコニコ動画/ゲームアプリ など

問29 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。

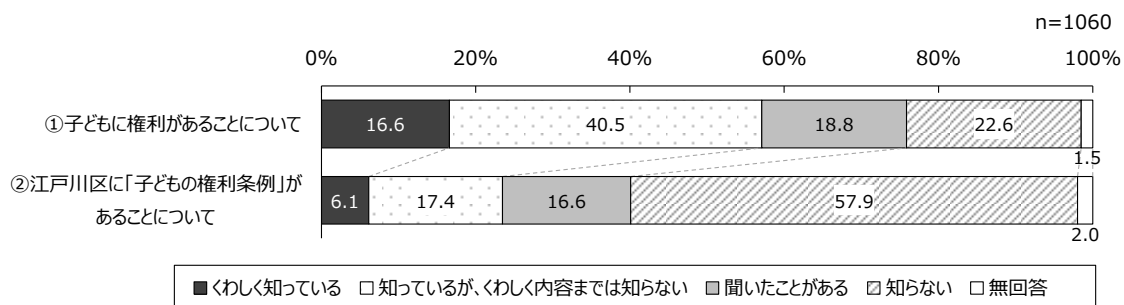
「聞いたことがあります、内容も知っている」が42.4%と最も多く、次いで「聞いたことはない」が35.2%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が21.3%となっています。



問30 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条例について、どのくらい知っていますか。

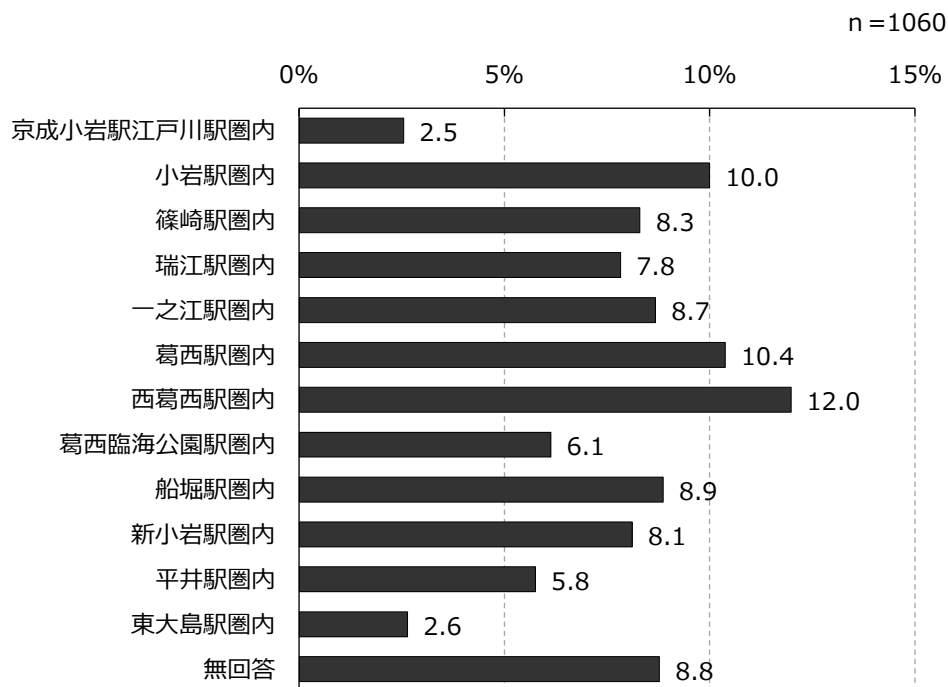
①子どもに権利があることについては「知っているが、詳しい内容までは知らない」が40.5%、「聞いたことがある」が18.8%、「詳しく知っている」が16.6%と認知している割合は75%を超えています。

②江戸川区に「子どもの権利条例」があることについては「知っているが、詳しい内容までは知らない」が17.4%、「聞いたことがある」が16.6%、「詳しく知っている」が6.1%と認知している割合は40.1%となっています。



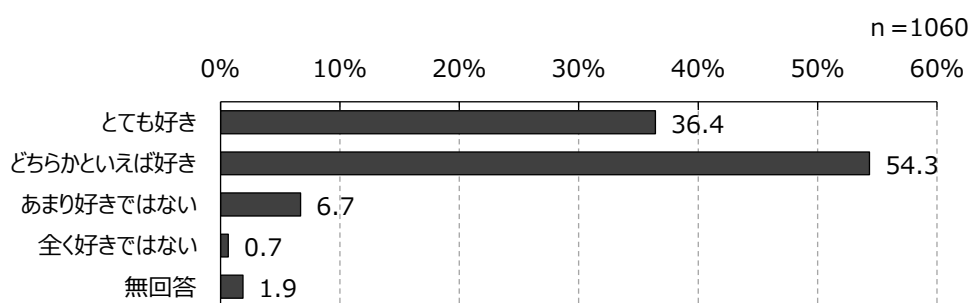
江戸川区について

問31 現在のお住まいの地域は、どこですか。



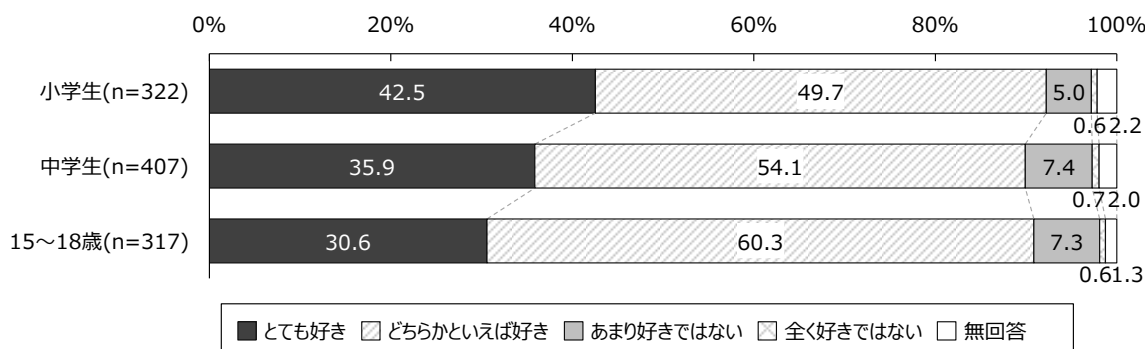
問32 あなたは、江戸川区が好きですか。

「どちらかといえば好き」が54.3%と最も多く、次いで「とても好き」が36.4%、「あまり好きではない」が6.7%、「全く好きではない」が0.7%となっています。



江戸川区が好きか（年齢別）

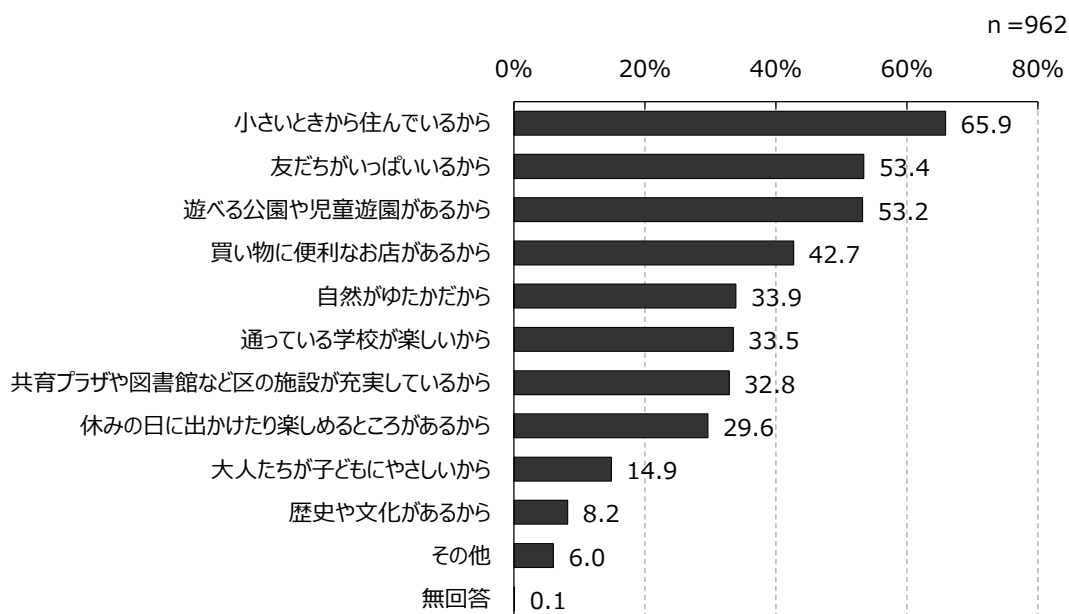
「とても好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合は年齢による大きな差はみられませんが、「とても好き」の割合は年齢が上がるにつれ低くなっています。



問 32 で「1」「2」(江戸川区が好き)に○をした方にうかがいます

問33 どんなところが好きですか。(複数回答)

「小さいときから住んでいるから」が65.9%と最も多く、次いで「友だちがいっぱいいるから」が53.4%、「遊べる公園や児童遊園があるから」が53.2%、「買い物に便利なお店があるから」が42.7%、「自然がゆたかだから」が33.9%となっています。



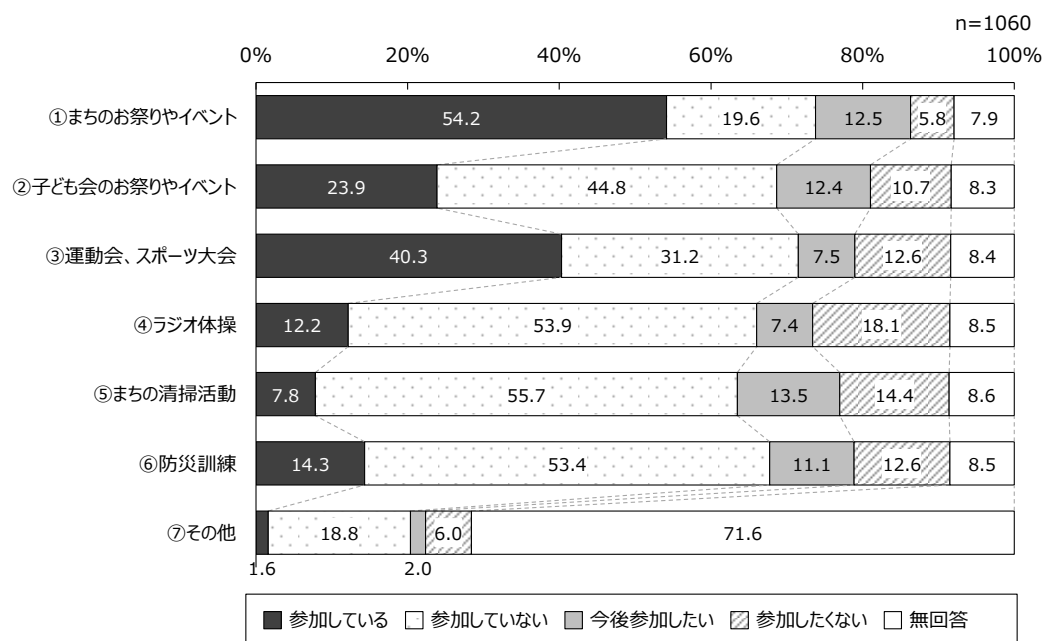
その他の主な内容

ディズニーが近いから／静かで住みやすいから／雰囲気が落ち着く
土手が整備されているから／治安がいいと思う／小松菜がおいしい
交通の便がいい など

18 歳未満の子ども調査

問34 あなたは以下のような行事や活動に参加していますか。今後、参加したいと思いますか。

「参加している」割合が高い行事や活動は、①まちのお祭りやイベントが54.2%、③運動会、スポーツ大会が40.3%、反対に「参加していない」割合が高いのは、⑤まちの清掃活動が55.7%、④ラジオ体操が53.9%、⑥防災訓練が53.4%と半数を超えています。



自由回答

問35 江戸川区やまわりの大人の人に言いたいことやお願いがあれば、自由に書いてください。

自由回答意見が多いことから、本報告書においては抜粋して掲載しています。

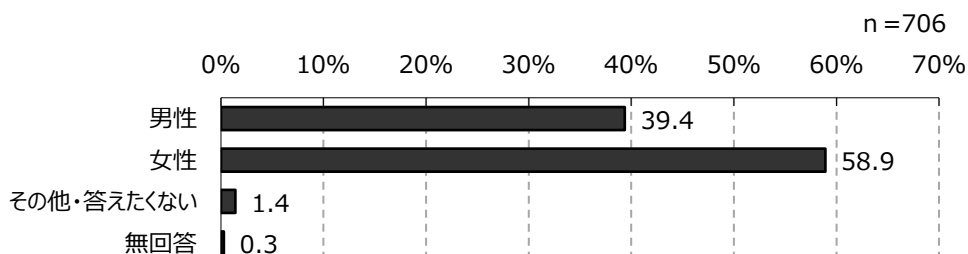
- 道路の垣根にあるポイ捨てのゴミをきれいにしてほしい。歩きタバコをやめてほしい。
- ポイ捨てが多いので、町の清掃活動をもっと広めてほしい！銭湯が少なくなっているので支援してほしい！
- 近所や知人の年寄りと気軽に安く一緒に食事したい。ボール遊びのできる場所がほしい。子どものことを考えてほしい。
- 自分の好きなことやしたいことが専門的に学べる場所(誰でも)や、環境を作ってほしい。専門的に何かをできる所は、大学に行ったりしなければいけないので、いろいろな人(子どもから大人まで)が、好きなことを1日中できるところがほしい。自分の好きなことなどをより深く知ることができるようなところもほしい。
- 野球や運動ができる場所が増えてほしい(公園など)。友だちと遊びに行ける施設や公園が増えてほしい。一人でも行ける、落ち着く場所がほしい。バーベキューができる場所がほしい。遊園地ができてほしい。土手に防犯カメラや街灯があるといい。
- 登校中にあいさつをしてくれてありがとう！朝からいい気分になれます！
- 江戸川区は、地域にもよるが自然が都内で唯一ある区なので、マンションなどを建設しすぎるなどの景観破壊をできるだけなくして欲しい。
- 公園で遊んでいるだけなのにうるさいって言われるのはどうかと思うので、子どものためにもがんばってください。学校教員の給料を上げてください。
- 「ボール遊びOK」と書いてある公園がもう少したくさんほしいです。
- 弟が悩んでいるみたいだけど話す場所がない。友だちや学校には話しづらい。
- 江戸川区のイベントがどういうものかわからないこともあるが、私はいつもシャトルセブンのバスで拝見しています。ただ見ているだけだと印象に残らないので、積極的なSNS アピールや、大学等の学校と地域活性化、地域ブランドなどまちおこしをするイベント、企画を若者を中心に行いたいと思いました。経営に興味がある子はたくさんいると思うので、将来世の中で活躍する人を育てるという意味でもそのような機会があればぜひ参加したいです。
- 医療費無料は高校生までとしていますが、大学生にも適用してほしいと思います。大学生は勉強もさらに忙しくなるし、自分でお金も稼がなければならない。大人なので親に頼りすぎるのも辛いと思います。
- 見て見ぬふりしないで下さい。ルールを守って下さい。きちんとした教育をさせてあげてください。全て周りの大人の方へのお願いです。
- お金の使い方が間違っている(政治含めて)。もっと生活のことを考えて身近なことからいろいろ解決して行ってほしい。親を見ていると働いても働いても生活が苦しくて自由がなくて大変だと思う。

若者世代調査

あなたご自身やご家族の状況などについて

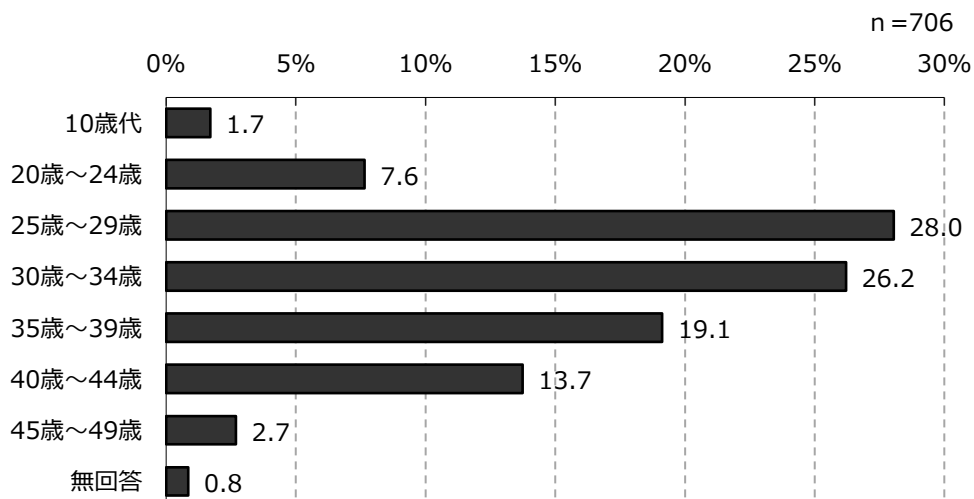
問1 あなたの性別を教えてください。

「女性」が58.9%、「男性」が39.4%、「その他・答えたくない」が1.4%となっています。



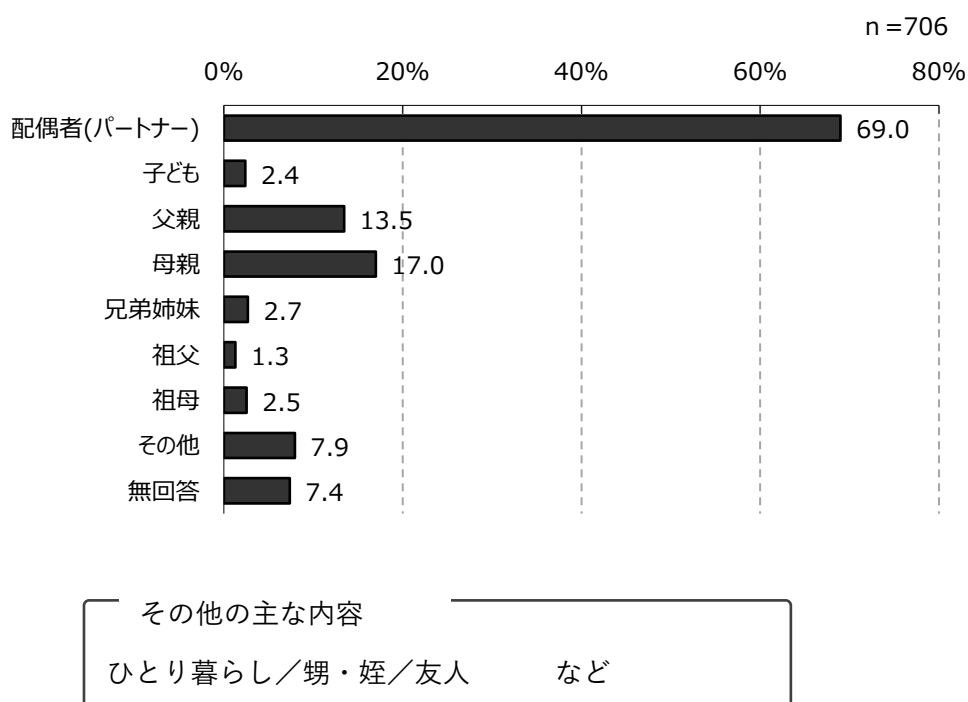
問2 あなたの年齢を教えてください。

「25歳～29歳」が28.0%と最も多く、次いで「30歳～34歳」が26.2%、「35歳～39歳」が19.1%、「40歳～44歳」が13.7%、「20歳～24歳」が7.6%となっています。



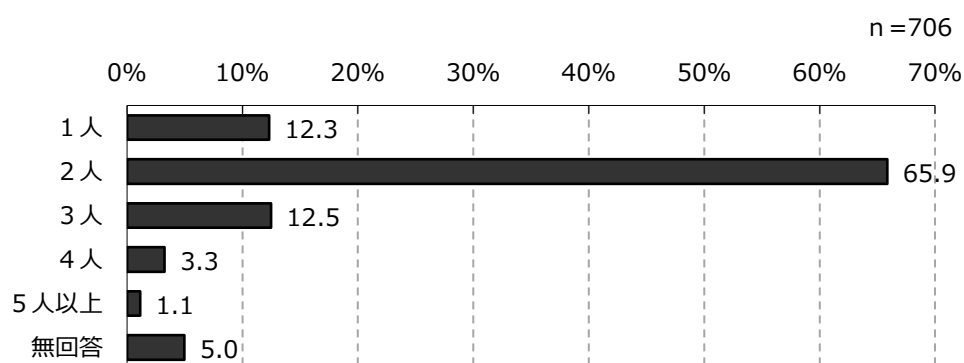
問3 現在、一緒に暮らしているご家族を教えてください。(複数回答)

「配偶者(パートナー)」が69.0%と最も多く、次いで「母親」が17.0%、「父親」が13.5%、「その他」が7.9%、「兄弟姉妹」が2.7%となっています。



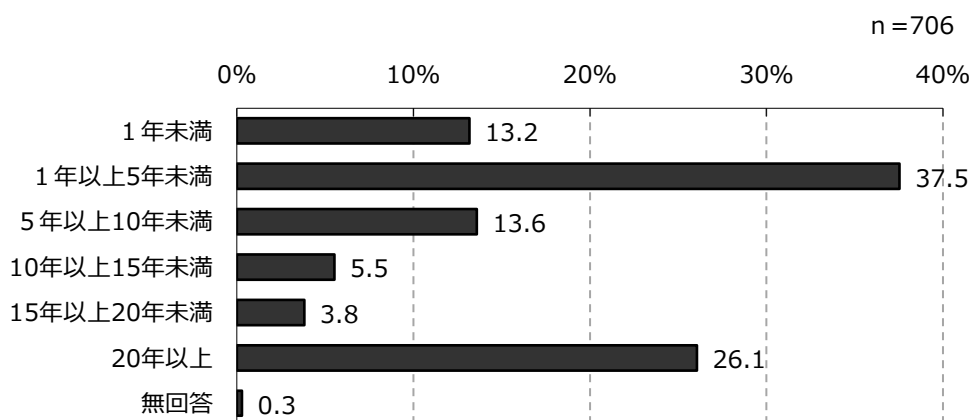
問4 同居しているご家族は何人ですか。

「2人」が65.9%と最も多く、次いで「3人」が12.5%、「1人」が12.3%、「4人」が3.3%、「5人以上」が1.1%となっています。



問5 あなたは、江戸川区に住んで何年になりますか。

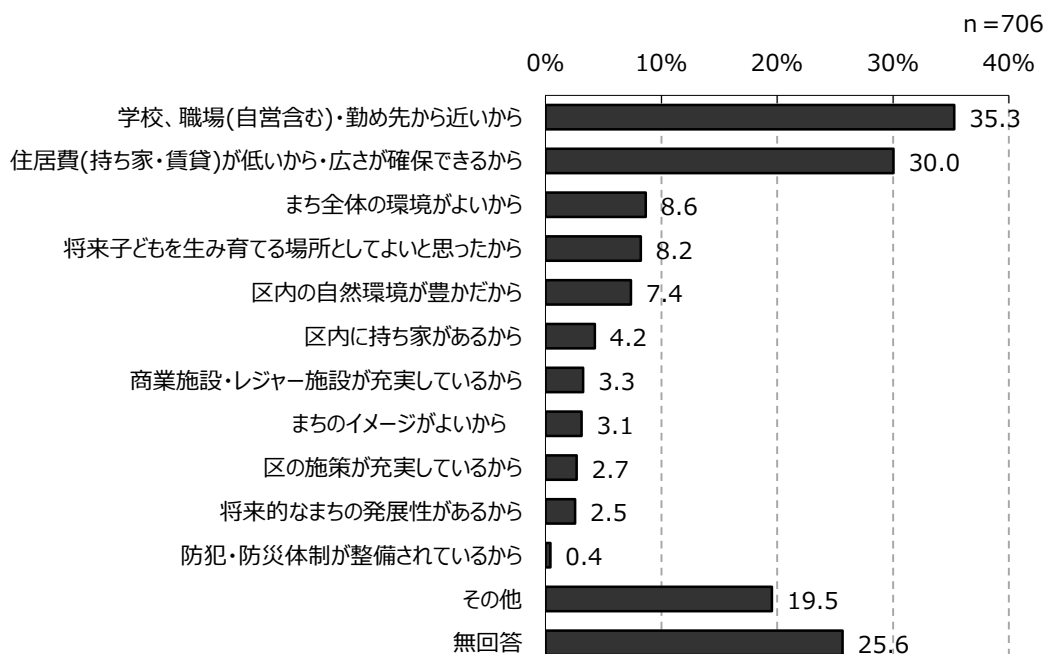
「1年以上5年未満」が37.5%と最も多く、次いで「20年以上」が26.1%、「5年以上10年未満」が13.6%、「1年未満」が13.2%、「10年以上15年未満」が5.5%となっています。



18歳以上になってから江戸川区に転入された方にかがいます

問6 江戸川区に転入された理由を教えてください。(複数回答)

「学校、職場(自営含む)・勤め先から近いから」が35.3%と最も多く、次いで「住居費(持ち家・賃貸)が低いから・広さが確保できるから」が30.0%、「その他」が19.5%、「まち全体の環境がよいから」が8.6%、「将来子どもを生み育てる場所としてよいと思ったから」が8.2%となっています。

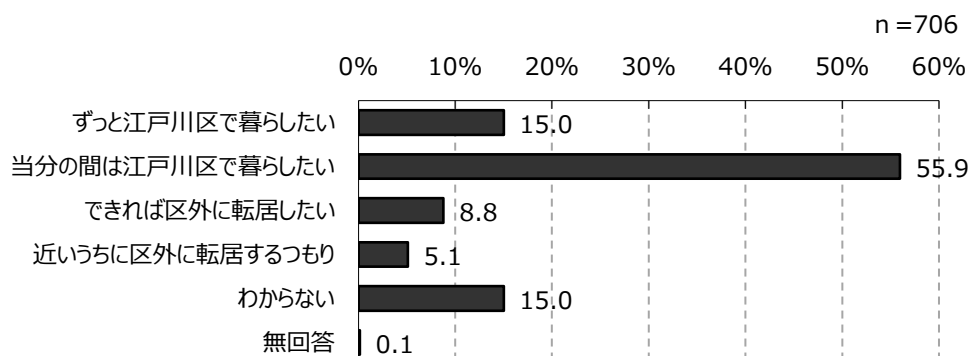


その他の主な内容

配偶者・パートナーが住んでいた／結婚のため／転勤のため／実家がある
 社宅がある／仕事の都合・職場に近い など

問7 あなたは、今後も江戸川区で暮らしていきたいと思いませんか。

「当分の間は江戸川区で暮らしたい」が55.9%と最も多く、次いで「ずっと江戸川区で暮らしたい」が15.0%、「わからない」が15.0%、「できれば区外に転居したい」が8.8%、「近いうちに区外に転居するつもり」が5.1%となっています。

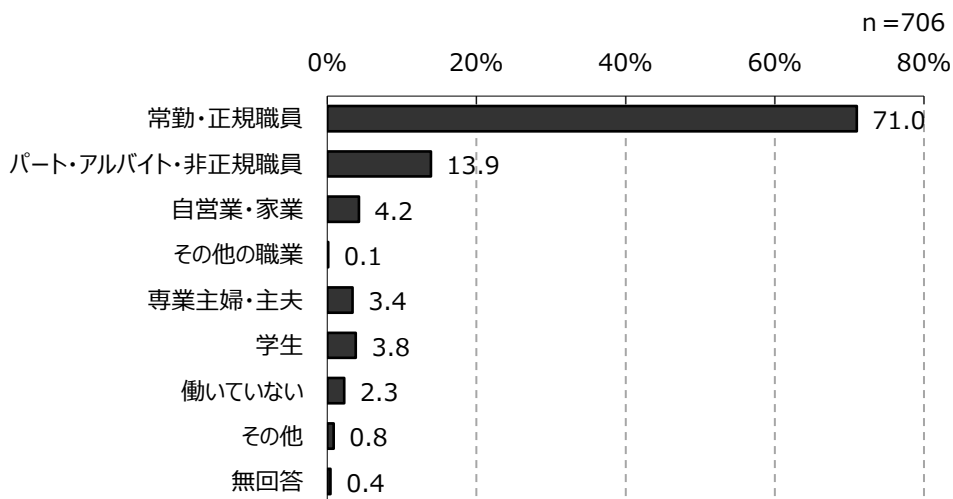


その理由

ずっと江戸川で暮らしたい (58件)	<ul style="list-style-type: none"> ・生まれ育った場所だから／・住みやすいから ・子育てしやすい環境だと思うから／・持ち家があるから ・親や友だちが近くにいるから／・都心へのアクセスがよい ・緑が多く自然が豊かだから <p style="text-align: right;">など</p>
当分の間は江戸川で暮らしていきたい (193件)	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち家があるから／・住みやすく環境がよいから ・子育てしやすい環境だと思うから ・生まれ育った場所で実家が近くにあるから ・家賃が安いから／・利便性がよい ・都心へのアクセスがいいから・職場が近いから ・不満がなく転居の理由がないから <p style="text-align: right;">など</p>
できれば区外に転居したい (42件)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害、治安、住環境が不安／・職場が遠い ・交通の便が悪い／・実家が遠い <p style="text-align: right;">など</p>
近いうちに区外に転居するつもり (25件)	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち家を区外に買ったから／・治安がよくなかったから ・転勤のため <p style="text-align: right;">など</p>
わからない (52件)	<ul style="list-style-type: none"> ・転勤や仕事の都合／・自然災害、治安が不安 ・家族構成が変化した時に検討する可能性がある ・ほかに住みたい地域ある ・江戸川区に住むことのメリットを感じない <p style="text-align: right;">など</p>

問8 あなたの就労状況について教えてください。

「常勤・正規職員」が71.0%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・非正規職員」が13.9%、「自営業・家業」が4.2%、「学生」が3.8%、「専業主婦・主夫」が3.4%となっています。



問8で「1」～「4」(就労している)に○をした方にうかがいます

問9 現在の仕事の労働時間などについて教えてください。

残業も含めた1日の平均労働時間

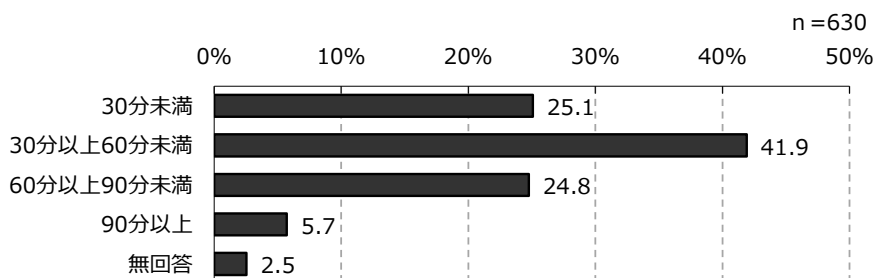
平均	8.61 時間/日
----	-----------

1週間の平均的な労働日数

平均	4.92 日/週
----	----------

通勤にかかる時間 片道

「30分以上60分未満」が41.9%と最も多く、次いで「30分未満」が25.1%、「60分以上90分未満」が24.8%、「90分以上」が5.7%となっています。

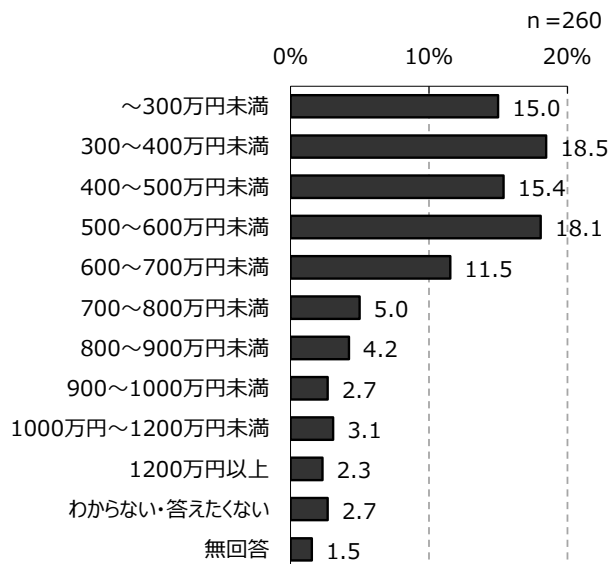


昨年(2022年)の年収

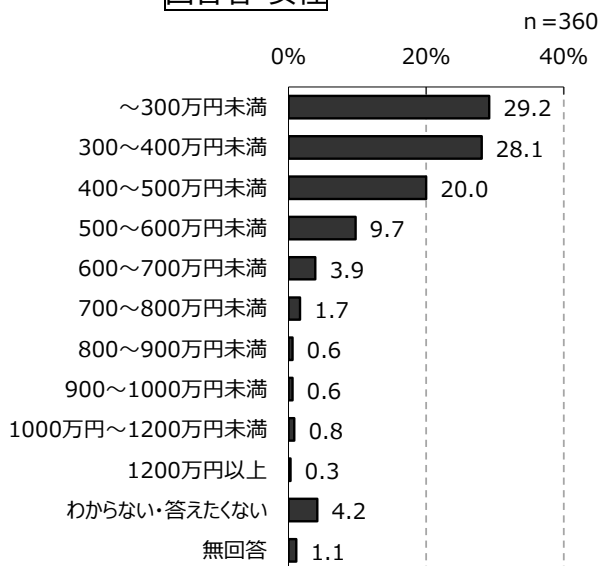
回答者が男性の場合「300～400万円未満」が18.5%と最も多く、次いで「500～600万円未満」が18.1%、「400～500万円未満」が15.4%となっています。

回答者が女性の場合「～300万円未満」が29.2%と最も多く、次いで「300～400万円未満」が28.1%、「400～500万円未満」が20.0%となっています。

回答者:男性



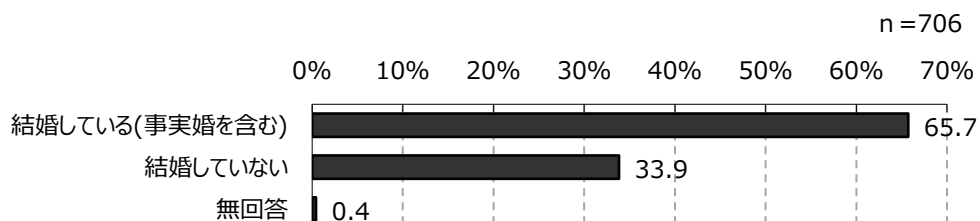
回答者:女性



若者世代調査

問10 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。

「結婚している(事実婚を含む)」が65.7%、「結婚していない」が33.9%となっています。

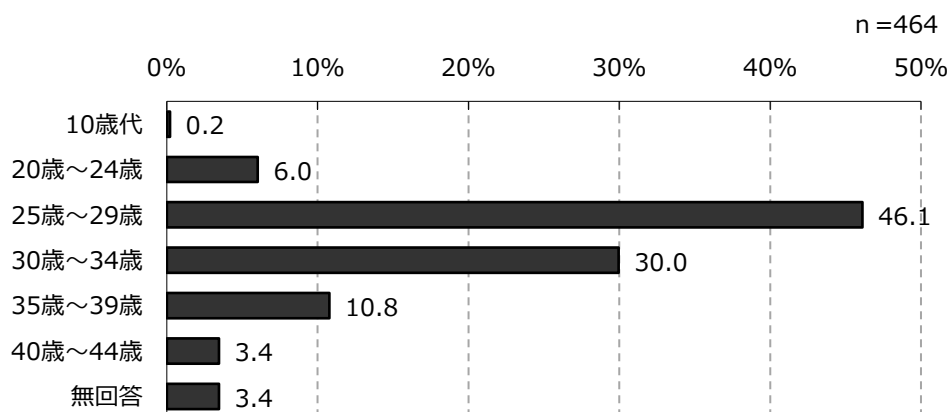


問10で「1 結婚している(事実婚を含む)」に○をした方にうかがいます

問11 結婚時の年齢と初再婚の別を教えてください。

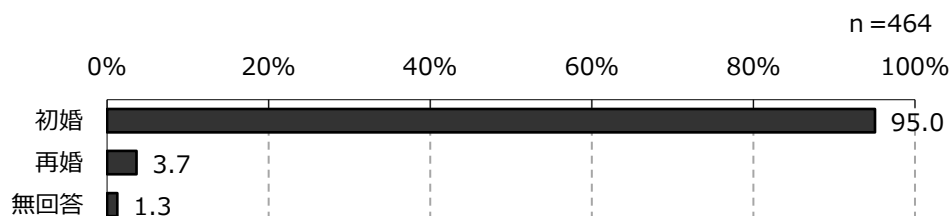
①結婚時の年齢

「25歳～29歳」が46.1%と最も多く、次いで「30歳～34歳」が30.0%、「35歳～39歳」が10.8%、「20歳～24歳」が6.0%、「40歳～44歳」が3.4%となっています。



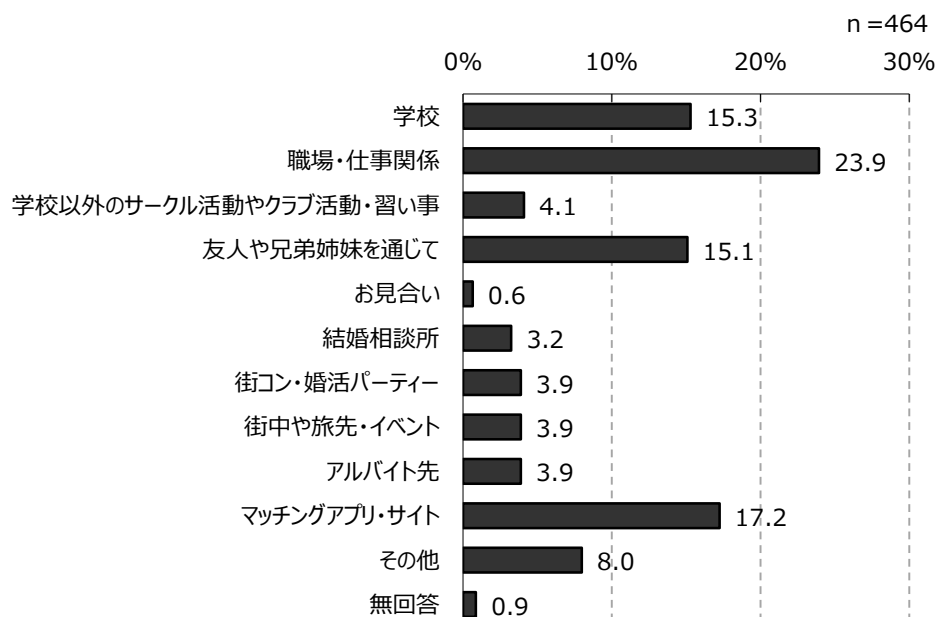
②初再婚の別

「初婚」が95.0%、「再婚」が3.7%となっています。



問12 配偶者・パートナーとはどのようなきっかけで知り合いになりましたか。

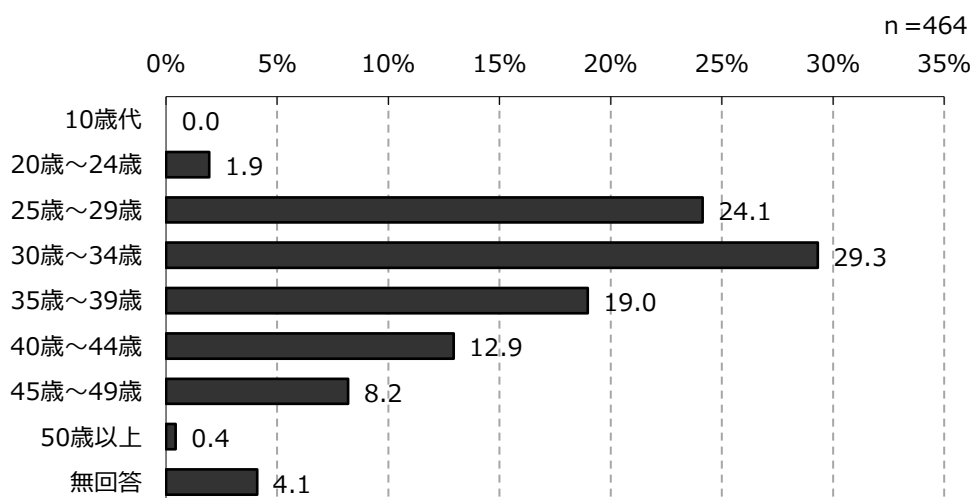
「職場・仕事関係」が23.9%と最も多く、次いで「マッチングアプリ・サイト」が17.2%、「学校」が15.3%、「友人や兄弟姉妹を通じて」が15.1%、「その他」が8.0%となっています。



その他の主な内容
留学先／オンラインゲーム／SNS など

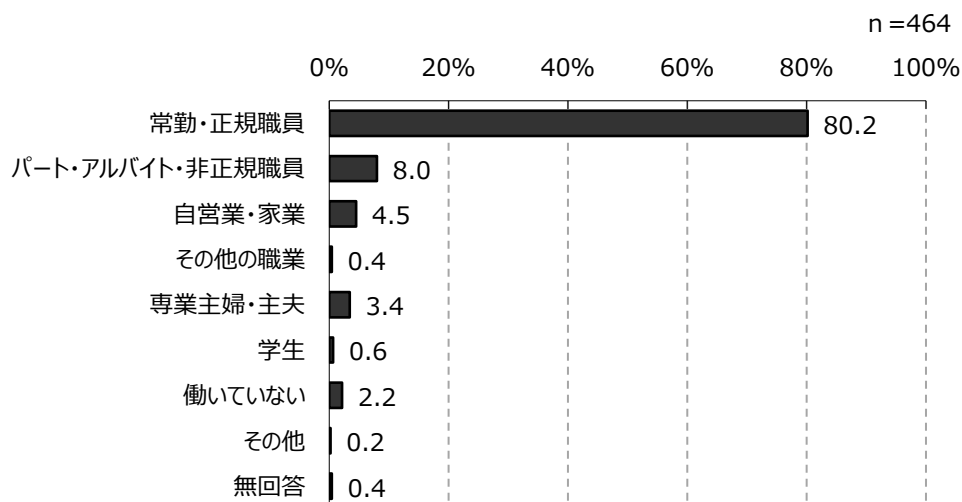
問13 配偶者・パートナーの年齢を教えてください。

「30歳～34歳」が29.3%と最も多く、次いで「25歳～29歳」が24.1%、「35歳～39歳」が19.0%、「40歳～44歳」が12.9%、「45歳～49歳」が8.2%となっています。



問14 配偶者・パートナーの就労状況について教えてください。

「常勤・正規職員」が80.2%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・非正規職員」が8.0%、「自営業・家業」が4.5%、「専業主婦・主夫」が3.4%、「働いていない」が2.2%となっています。



問14で「1」～「4」(就労している)に○をした方にかがいます

問15 配偶者・パートナーの現在の仕事の労働時間などについて教えてください。

残業も含めた1日の平均労働時間

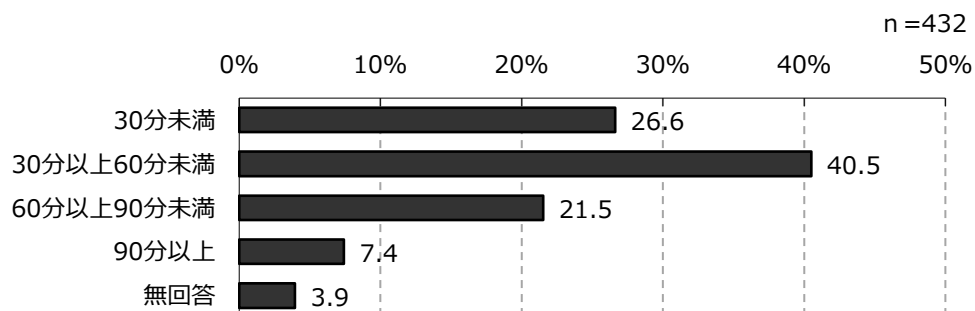
平均	9.00 時間/日
----	-----------

1週間の平均的な労働日数

平均	5.06 日/週
----	----------

通勤にかかる時間 片道

「30分以上60分未満」が40.5%と最も多く、次いで「30分未満」が26.6%、「60分以上90分未満」が21.5%、「90分以上」が7.4%となっています。

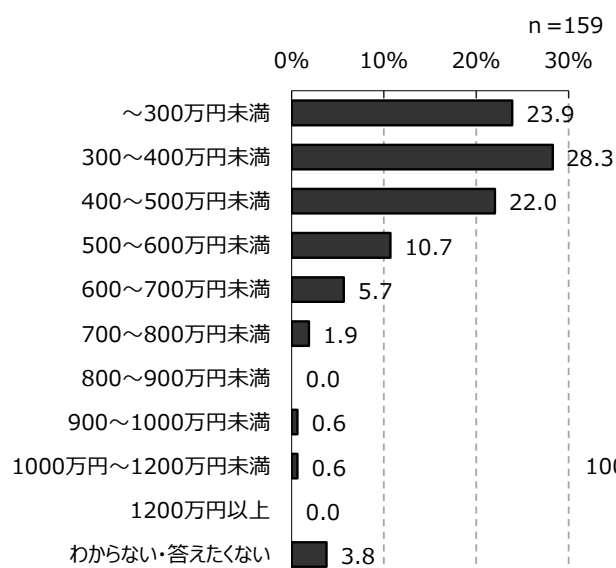


配偶者・パートナーの昨年(2022年)の年収

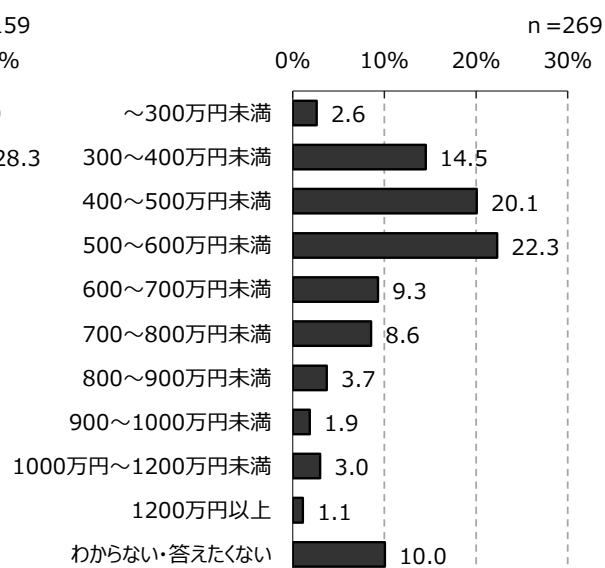
回答者が男性の場合「300～400万円未満」が28.3%と最も多く、次いで「～300万円未満」が23.9%、「400～500万円未満」が22.0%となっています。

回答者が女性の場合「500～600万円未満」が22.3%と最も多く、次いで「400～500万円未満」が20.1%、「300～400万円未満」が14.5%となっています。

回答者:男性

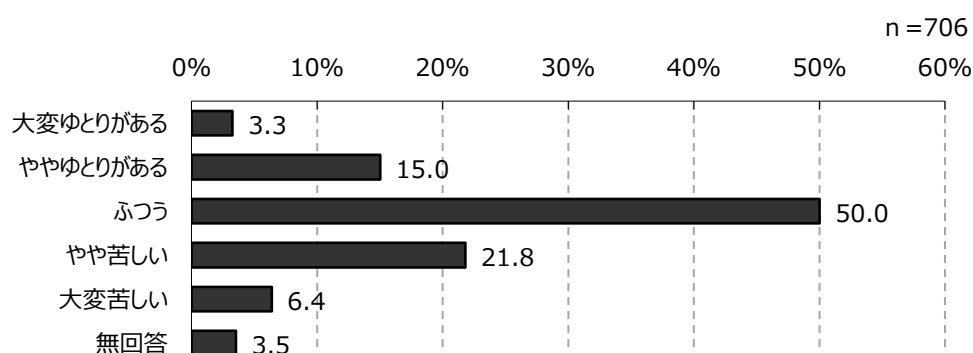


回答者:女性



問16 現在の暮らしの状況を経済的にみてどのように感じていますか。

「ふつう」が50.0%と最も多く、次いで「やや苦しい」が21.8%、「ややゆとりがある」が15.0%、「大変苦しい」が6.4%、「大変ゆとりがある」が3.3%となっています。

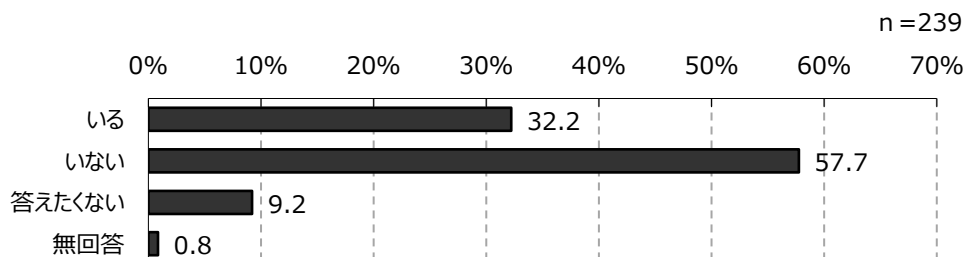


結婚について

問10で「2 結婚していない」に○をした方にかがいます

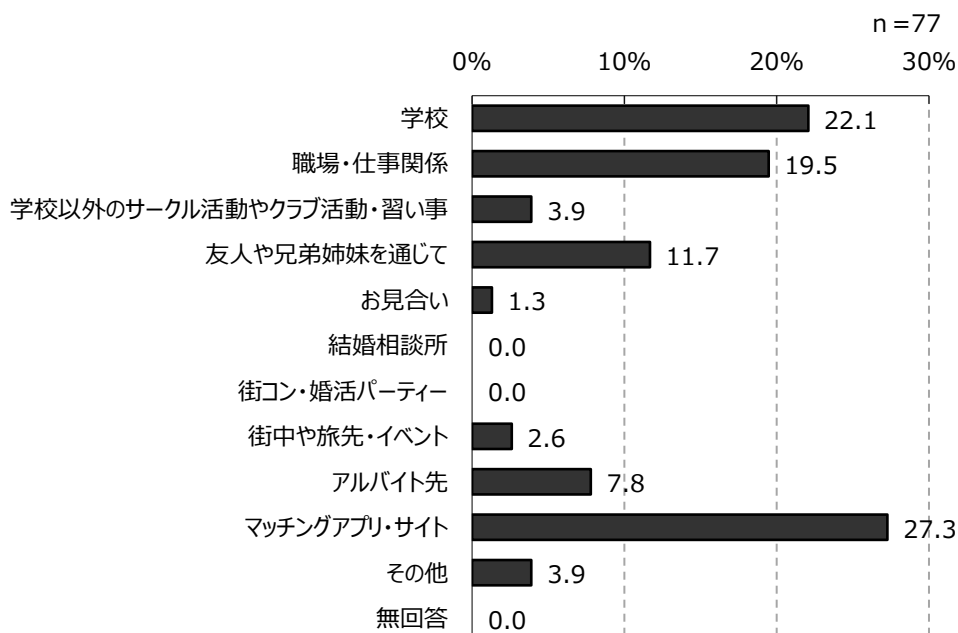
問17 現在、交際している人はいますか。

「いない」が57.7%と最も多く、次いで「いる」が32.2%、「答えたくない」が9.2%となっています。



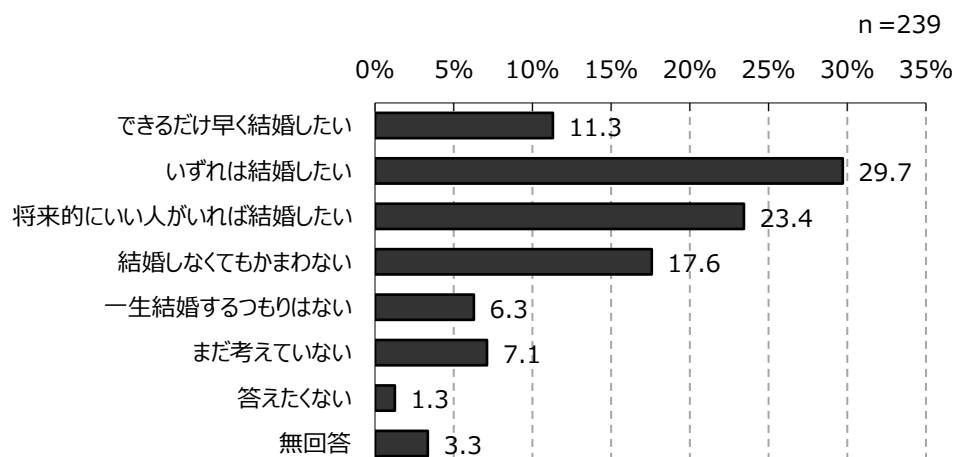
問18 交際相手とはどのようなきっかけで知り合いになりましたか。

「マッチングアプリ・サイト」が27.3%と最も多く、次いで「学校」が22.1%、「職場・仕事関係」が19.5%、「友人や兄弟姉妹を通じて」が11.7%、「アルバイト先」が7.8%となっています。



問19 結婚についてどのように考えていますか。

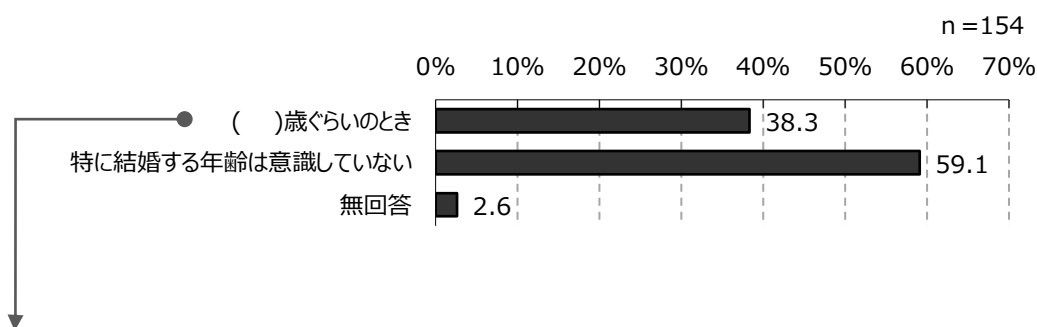
「いずれは結婚したい」が29.7%と最も多く、次いで「将来的にいい人がいれば結婚したい」が23.4%、「結婚しなくてもかまわない」が17.6%、「できるだけ早く結婚したい」が11.3%、「まだ考えていない」が7.1%となっています。



問19で「1」～「3」(結婚したい)に○をした方にうかがいます

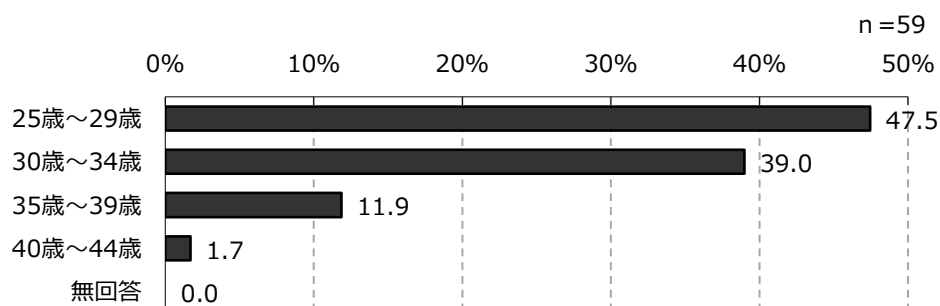
問20 あなたは、何歳ぐらいのときに結婚したいと思いますか。

「()歳ぐらいのとき」が38.3%、「特に結婚する年齢は意識していない」が59.1%となっています。



結婚したいと思う年齢

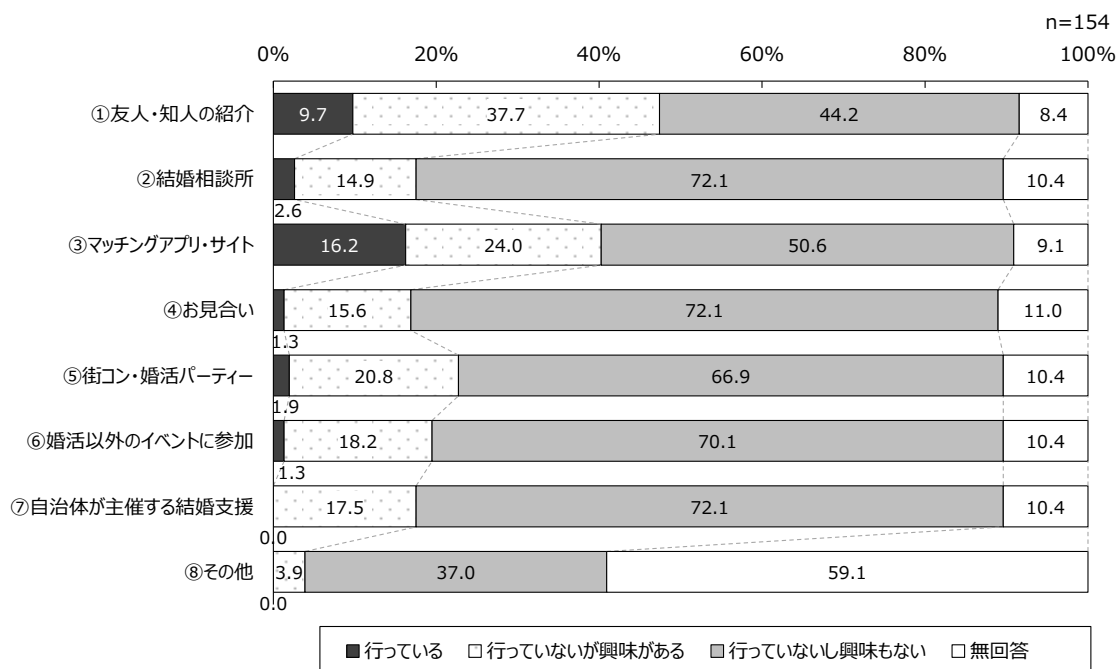
「25歳～29歳」が47.5%と最も多く、次いで「30歳～34歳」が39.0%、「35歳～39歳」が11.9%、「40歳～44歳」が1.7%となっています。



若者世代調査

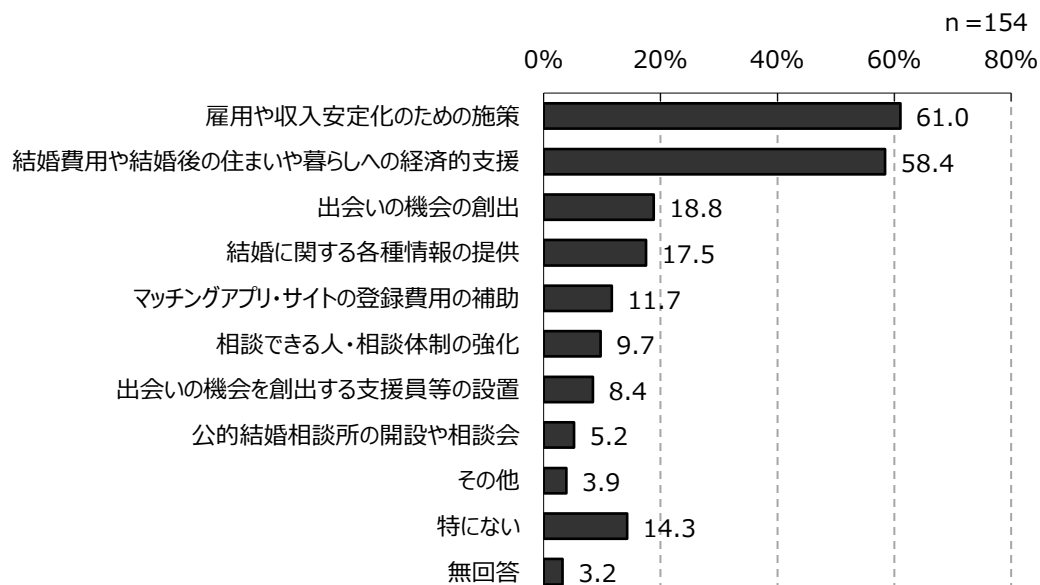
問21 結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動（いわゆる婚活）を行っていますか。

いずれの活動も「行っていないし興味もない」の割合が高くなってはいますが、「行っている」の割合が高いのは、③マッチングアプリ・サイトが16.2%、①友人・知人の紹介が9.7%、「行っていないが興味がある」は①友人・知人の紹介が37.7%、③マッチングアプリ・サイトが24.0%、⑤街コン・婚活パーティーが20.8%となっています。



問22 国や自治体に期待する結婚支援はどんなことですか。(複数回答)

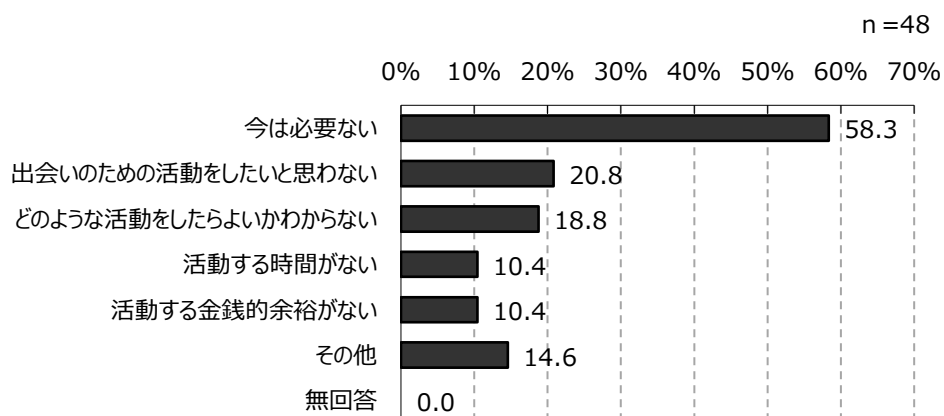
「雇用や収入安定化のための施策」が61.0%と最も多く、次いで「結婚費用や結婚後の住まいや暮らしへの経済的支援」が58.4%、「出会いの機会の創出」が18.8%、「結婚に関する各種情報の提供」が17.5%、「特にない」が14.3%となっています。



問21 で①～⑧のいずれも行っていない方にうかがいます

問23 結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動(いわゆる婚活)を行っていない理由は何ですか。(複数回答)

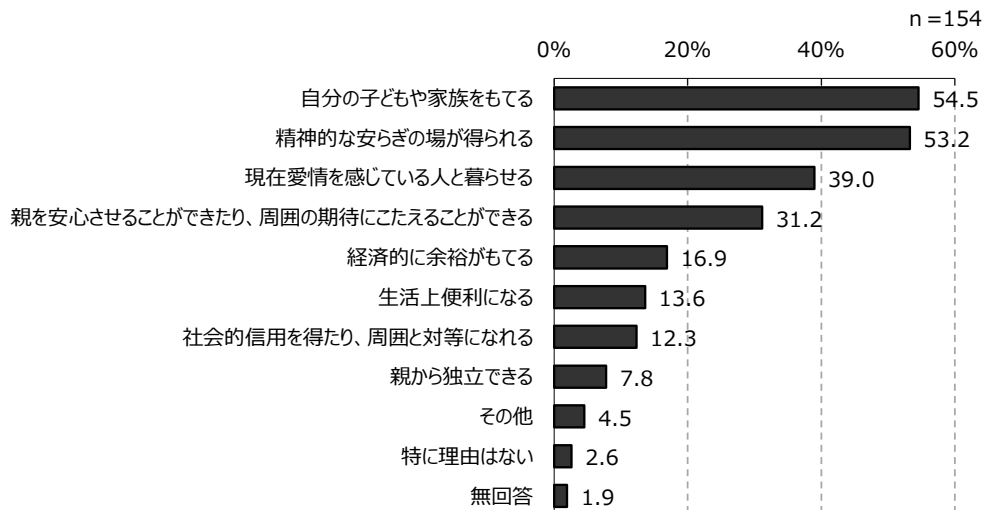
「今は必要ない」が58.3%と最も多く、次いで「出会いのための活動をしたくないと思わない」が20.8%、「どのような活動をしたらよいかわからない」が18.8%、「その他」が14.6%、「活動する時間がない」、「活動する金銭的余裕がない」が10.4%となっています。



再び、問19で「1」～「3」(結婚したい)に○をした方にうかがいます

問24 結婚したいと思う理由は何ですか。(複数回答)

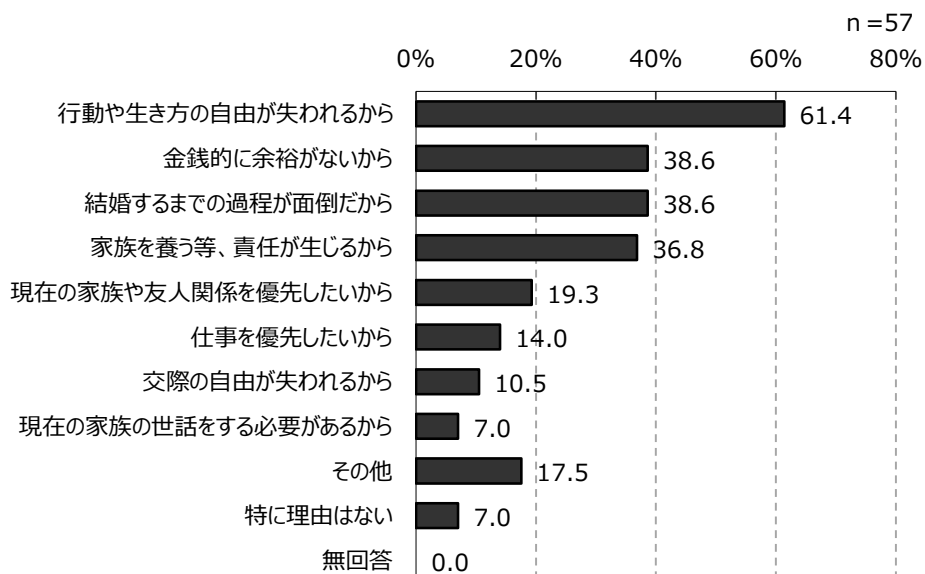
「自分の子どもや家族をもてる」が54.5%と最も多く、次いで「精神的な安らぎの場が得られる」が53.2%、「現在愛情を感じている人と暮らせる」が39.0%、「親を安心させることができたり、周囲の期待にこたえることができる」が31.2%、「経済的に余裕がもてる」が16.9%となっています。



問19で「4」(結婚しなくてもかまわない)、「5」(結婚するつもりはない)に○をした方にうかがいます

問25 結婚しなくてもかまわない、結婚するつもりはないと思う理由は何ですか。(複数回答)

「行動や生き方の自由が失われるから」が61.4%と最も多く、次いで「金銭的に余裕がないから」、「結婚するまでの過程が面倒だから」が38.6%、「家族を養う等、責任が生じるから」が36.8%、「現在の家族や友人関係を優先したいから」が19.3%となっています。



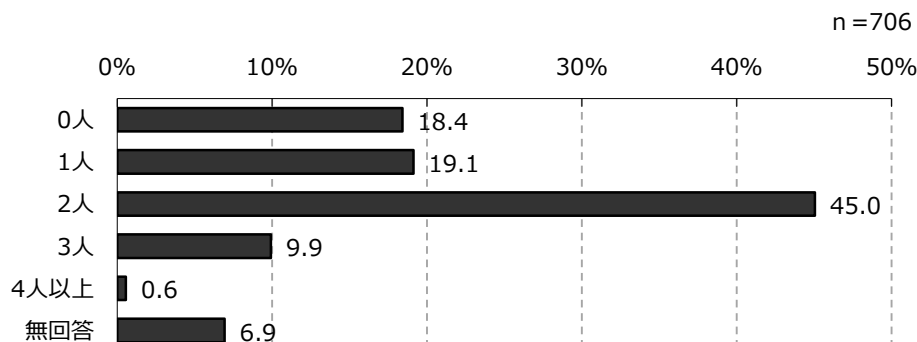
その他の主な内容

一度結婚している／時間もお金も自分のために使いたい など

将来、子どもをもつことなどについて

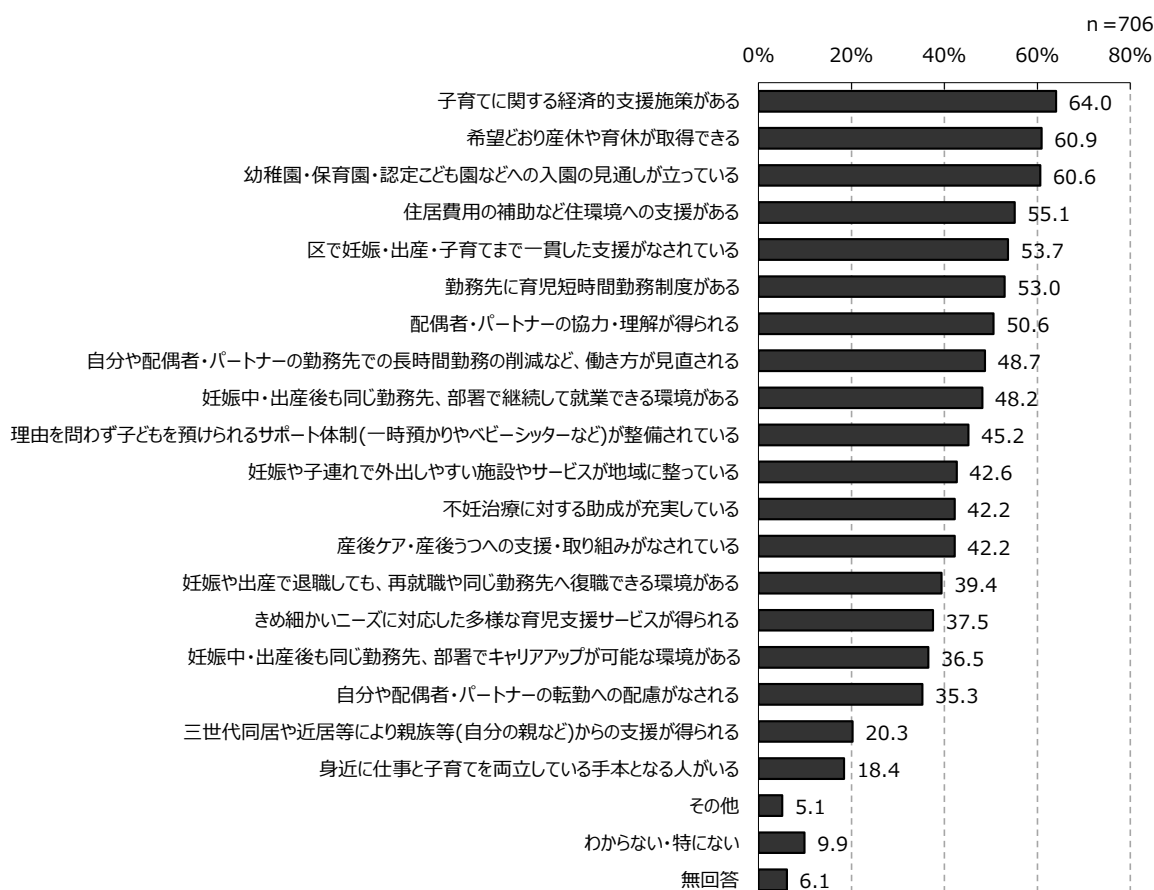
問26 将来的に子どもは何人もちたいですか。

「2人」が45.0%と最も多く、次いで「1人」が19.1%、「0人」が18.4%、「3人」が9.9%、「4人以上」が0.6%となっています。



問27 希望する子どもの数をもてるようになるには、どのようなことがあればいいと思いますか。(複数回答)

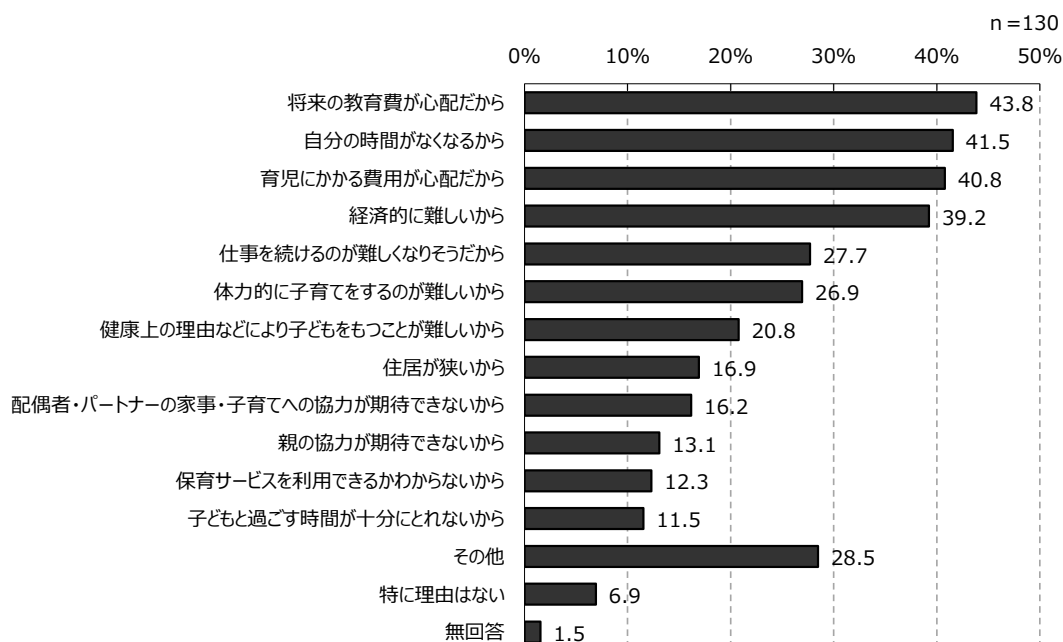
「子育てに関する経済的支援施策がある」が64.0%と最も多く、次いで「希望どおり産休や育休が取得できる」が60.9%、「幼稚園・保育園・認定こども園などへの入園の見通しが立っている」が60.6%、「住居費用の補助など住環境への支援がある」が55.1%、「区で妊娠・出産・子育てまで一貫した支援がなされている」が53.7%となっています。



問 26 で希望の子どもの数が「0人」と回答した方にうかがいます

問28 子どもをもたない(もてない)理由は何ですか。(複数回答)

「将来の教育費が心配だから」が43.8%と最も多く、次いで「自分の時間がなくなるから」が41.5%、「育児にかかる費用が心配だから」が40.8%、「経済的に難しいから」が39.2%、「その他」が28.5%となっています。

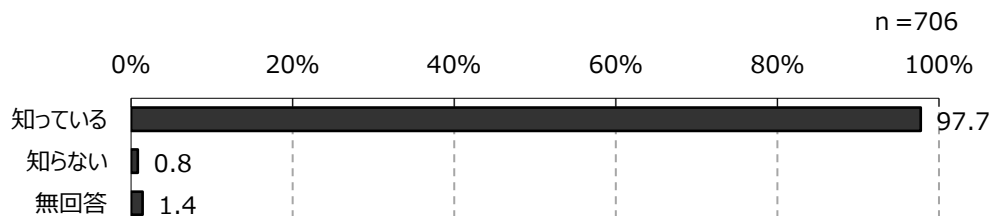


その他の主な内容

年齢的に難しい／子どもが苦手／自分の育った環境がよくなかったため不安がある
 将来が不安だから／経済的な余裕がない／授からなかった など

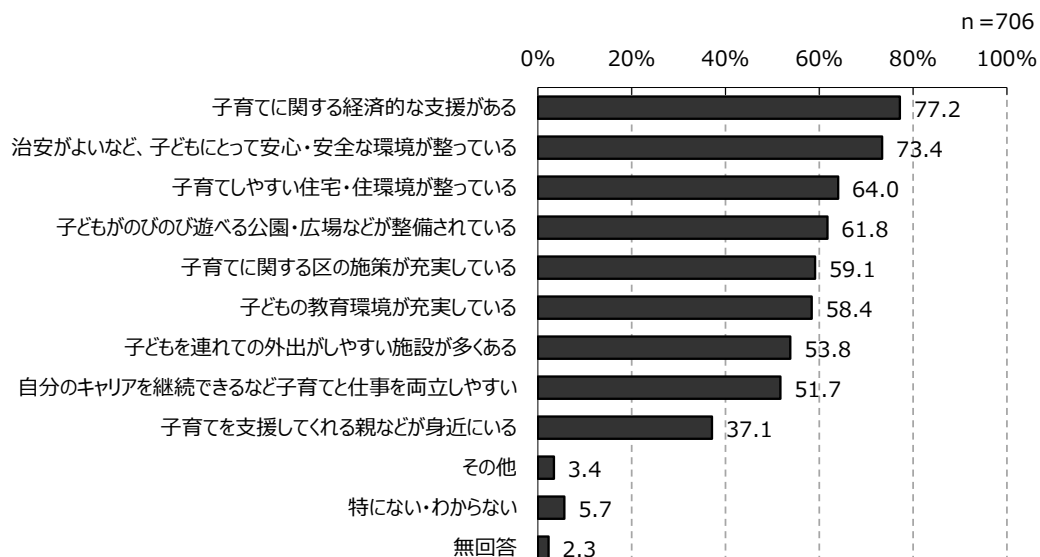
問29 医学的に男女ともに年齢が高くなるほど妊娠しにくくなることを知っていますか。

「知っている」が97.7%と大多数を占めています。



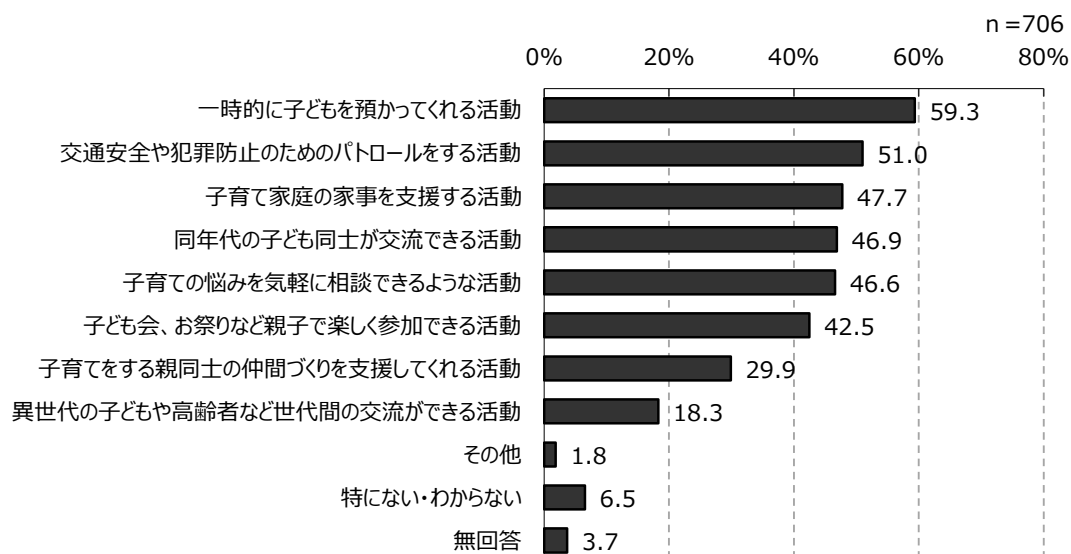
問30 将来、子育てをするとき、重視したい環境、子育てしやすくするために必要と考える環境は何ですか。(複数回答)

「子育てに関する経済的な支援がある」が77.2%と最も多く、次いで「治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている」が73.4%、「子育てしやすい住宅・住環境が整っている」が64.0%、「子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている」が61.8%、「子育てに関する区の施策が充実している」が59.1%となっています。



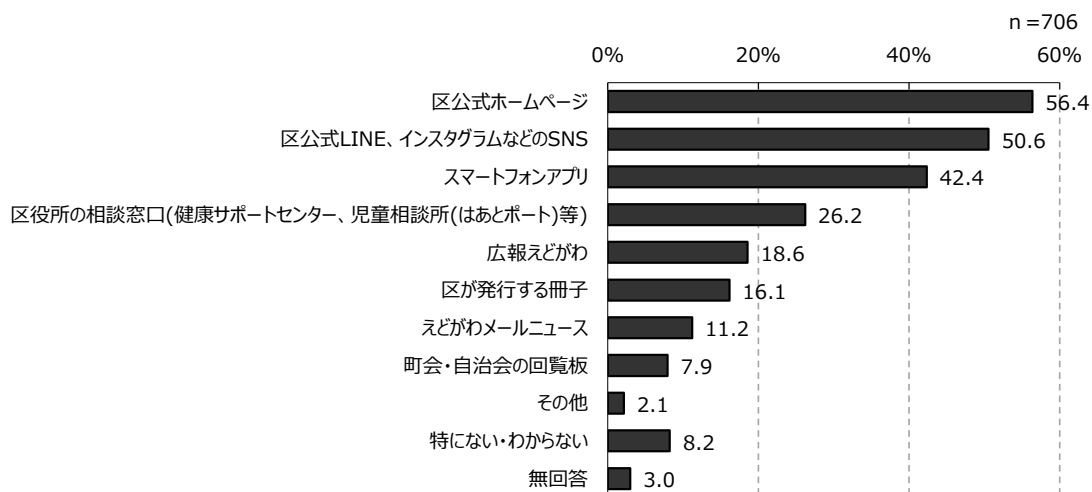
問31 将来、子育てをするとき、身近な地域にどのような活動があるとよいと思いますか。(複数回答)

「一時的に子どもを預かってくれる活動」が59.3%と最も多く、次いで「交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動」が51.0%、「子育て家庭の家事を支援する活動」が47.7%、「同年代の子ども同士が交流できる活動」が46.9%、「子育ての悩みを気軽に相談できるような活動」が46.6%となっています。



問32 江戸川区の子育て支援に関する情報は、どこから(どのように)入手できるとよいと思いますか。(複数回答)

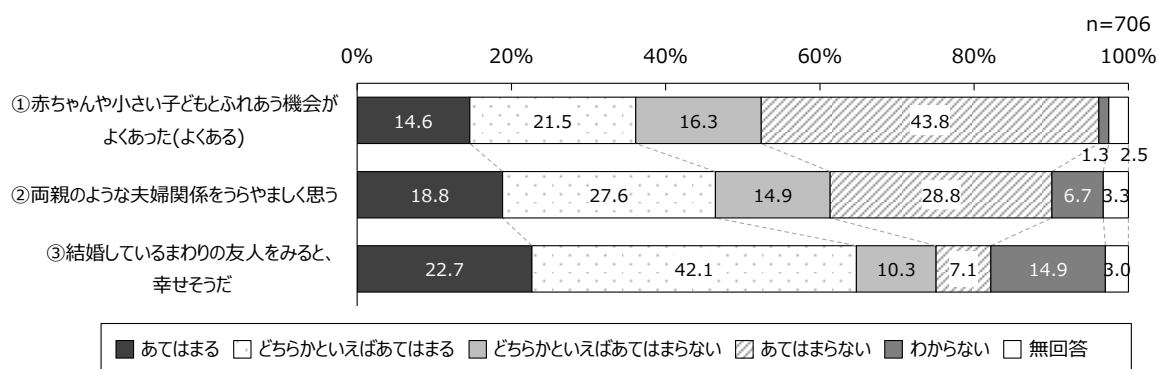
「区公式ホームページ」が56.4%と最も多く、次いで「区公式LINE、インスタグラムなどのSNS」が50.6%、「スマートフォンアプリ」が42.4%、「区役所の相談窓口(健康サポートセンター、児童相談所(はあとポート)等)」が26.2%、「広報えどがわ」が18.6%となっています。



あなたのお考えなどについて

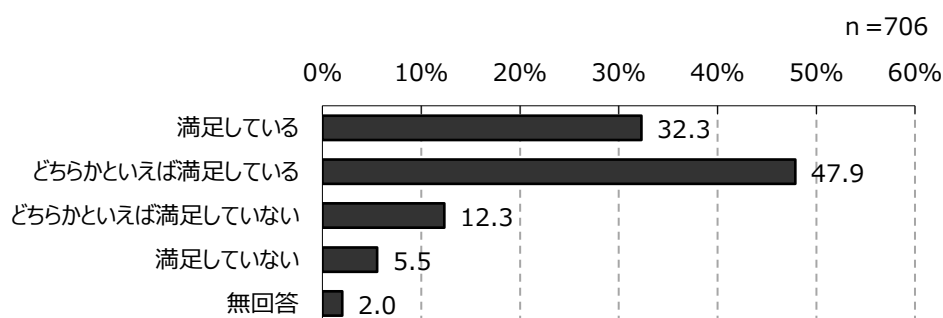
問33 あなたの身近な状況についてお聞きします。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた割合は、①赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった(よくある)が36.1%、②両親のような夫婦関係をうらやましく思うが46.4%、③結婚しているまわりの友人をみると、幸せそうだが64.8%となっています。



問34 あなたは今の暮らしに満足していますか。

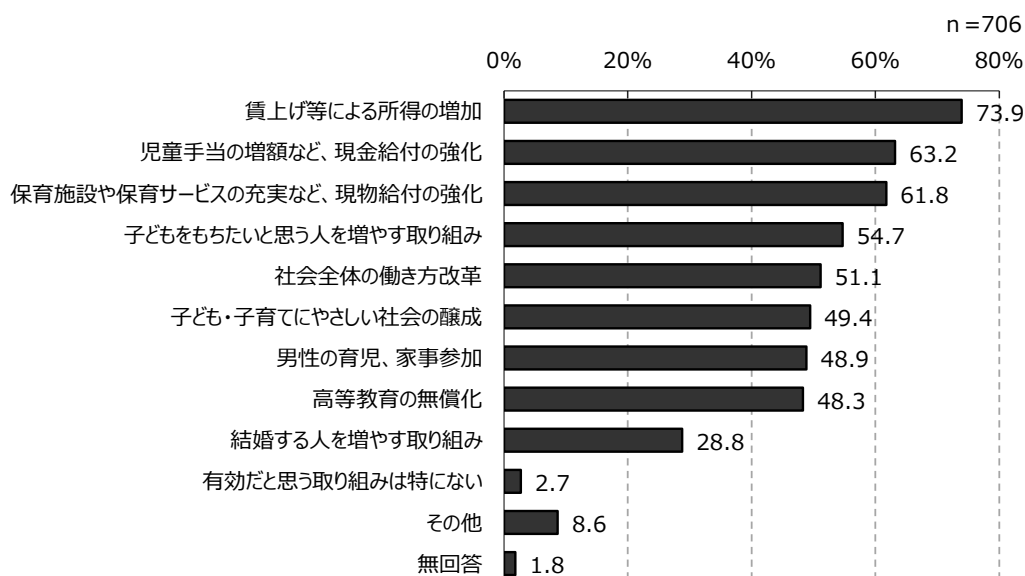
「どちらかといえば満足している」が47.9%と最も多く、次いで「満足している」が32.3%、「どちらかといえば満足していない」が12.3%、「満足していない」が5.5%となっています。



江戸川区における少子化に対する考えなどについて

問35 少子化対策のために必要なことは何だと思えますか。(複数回答)

「賃上げ等による所得の増加」が73.9%と最も多く、次いで「児童手当の増額など、現金給付の強化」が63.2%、「保育施設や保育サービスの充実など、現物給付の強化」が61.8%、「子どもをもちたいと思う人を増やす取り組み」が54.7%、「社会全体の働き方改革」が51.1%となっています。

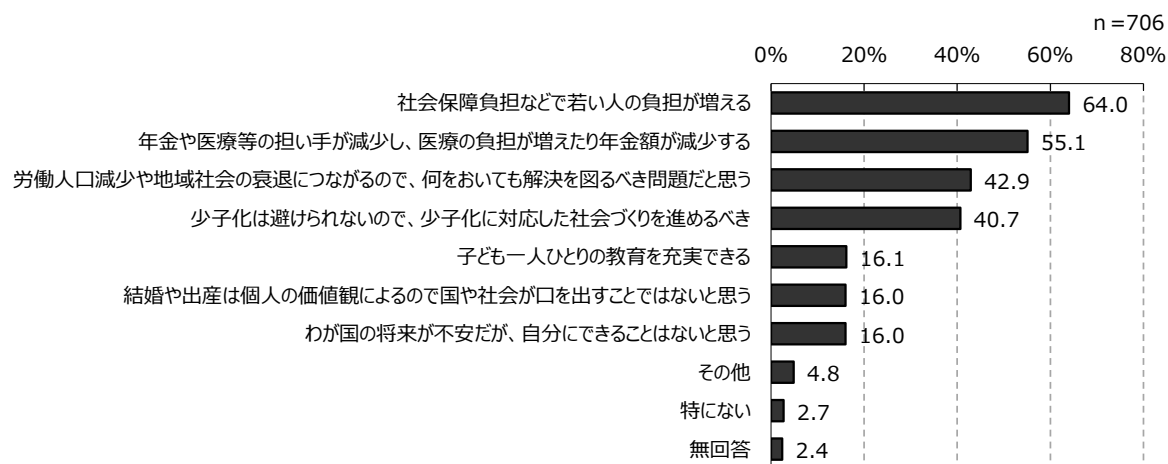


その他の主な内容

不妊治療への支援／税負担の軽減／共働きができる環境づくり など

問36 次のような少子化に対する考え方のうちあなたのお考えに近いものを教えてください。(複数回答)

「社会保障負担などで若い人の負担が増える」が64.0%と最も多く、次いで「年金や医療等の担い手が減少し、医療の負担が増えたり年金額が減少する」が55.1%、「労働人口減少や地域社会の衰退につながるので、何をおいても解決を図るべき問題だと思う」が42.9%、「少子化は避けられないので、少子化に対応した社会づくりを進めるべき」が40.7%、「子ども一人ひとりの教育を充実できる」が16.1%となっています。

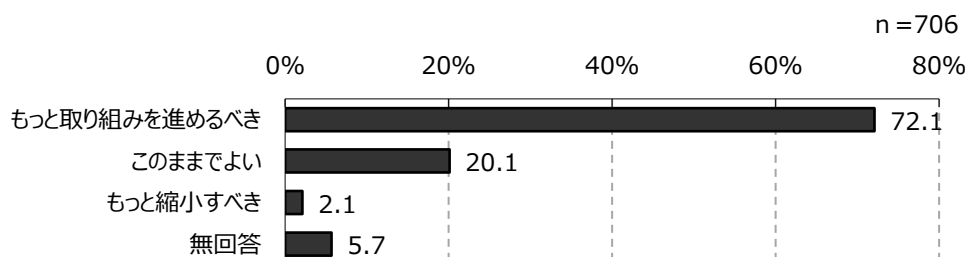


その他の主な内容

20代でも安心して子どもを産みたいと思える環境づくり
 仕事と育児を両立できる働き方改革
 経済的な理由で子どもを諦めないための支援 など

問37 区では少子化対策のため、力を入れて様々な子育て支援を行っています。あなたの子育て支援策についての考え方を教えてください。

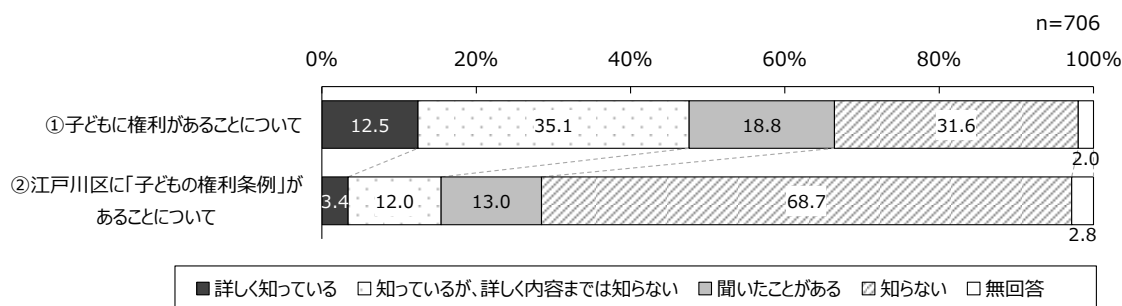
「もっと取り組みを進めるべき」が72.1%と最も多く、次いで「このままでよい」が20.1%、「もっと縮小すべき」が2.1%となっています。



問38あなたは、子どもの権利や子どもの権利条例について、どのくらい知っていますか。

①子どもに権利があることについては「知っているが、詳しい内容までは知らない」が35.1%、「聞いたことがある」が18.8%、「詳しく知っている」が12.5%と認知している割合は6割を超えています。

②江戸川区に「子どもの権利条例」があることについては「聞いたことがある」が13.0%、「知っているが、詳しい内容までは知らない」が12.0%、「詳しく知っている」が3.4%と認知している割合は28.4%となっています。



自由回答

問39 江戸川区の子育て環境や子育て支援策などに関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

自由回答意見が多いことから、本報告書においては抜粋して掲載しています。

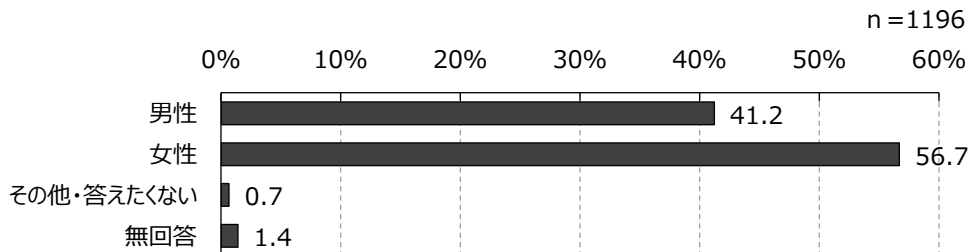
- 他の自治体に比べ、情報の発信はよくされていると思います。
- 自分たちの世代は就職氷河期で仕事につけなかった人も多く、子どもをもつことも金銭的に難しいし、貯金もなく日々の生活でいっぱい입니다。この先、子どもを増やすことに税金が使われ、これから老後を迎える自分たちには不安しかありません。他人の子育てに感心を寄せることもできません。
- 区民として子育て環境の改善や子どもたちの未来に繋がるような取り組みが大切であるとわかっていても、自らの生活があり、将来に対しての投資という点ではなかなかコストをかけられていない。税として納めたものについては、未来をよくするために使っていただきたい。増税も嫌ではあるが、将来のために使えるところにお金を集めるのは合理的と思う。
- ネットで情報を収集することが多い現代に、正しい知識が手に入る環境や支援配慮がもっとあればよいなと思います。
- 補助金を見直してもらえれば、子どもを生むことの不安が軽減されるかと思うのでお願いします。
- 子どもの権利条例を初めて知って読んでみたけれど、いいことばかり書いてあり、こんなこと全部クリアできるのは今の社会ではムリだと思った。
- 少子化を防ぐ対策よりは、今から少子化の社会をどう暮らしやすくする方法を考えて実行したほうが良いと思う。
- どんなに子育てしやすい社会をつくっても、子どもをもちたくないという意見の人もいる。それはその人の考えなので、そういう人もいることを理解して対策してほしい。
- 23区の中で最も充実した子育て支援があり、大変ありがたいです。ただ、収入に対して妊娠～子育てに費用がかかりすぎる現実に、将来的に子ども3人を希望していますが、難しいなと感じています。
- 少子化という言葉にプレッシャーを感じます。思い思いのタイミングで子どもを授かり、子育てができる社会になるとよいなと思っています。
- 昔は「子どもをもたないと半人前」「結婚しないのはよくない」という社会の偏見や圧力がありました。しかし、今では個人が尊重され、そういった偏見はなくなったと思います。難しい局面に立たされ、行政がその矢面に立たされ、苦慮されていることと思います。江戸川区は自然も多く都心へのアクセスも良好なため、子育てしやすいまちだと思います。
- 私自身は未婚でパートナーと呼べる存在もいませんが、同世代の子どもがいる友人や他の人からも江戸川区は子育てしやすいという意見をよく耳にします。たしかに自分の地元と比べると配慮されていることが多いと思います。

中高年世代調査

あなたご自身やご家族の状況などについて

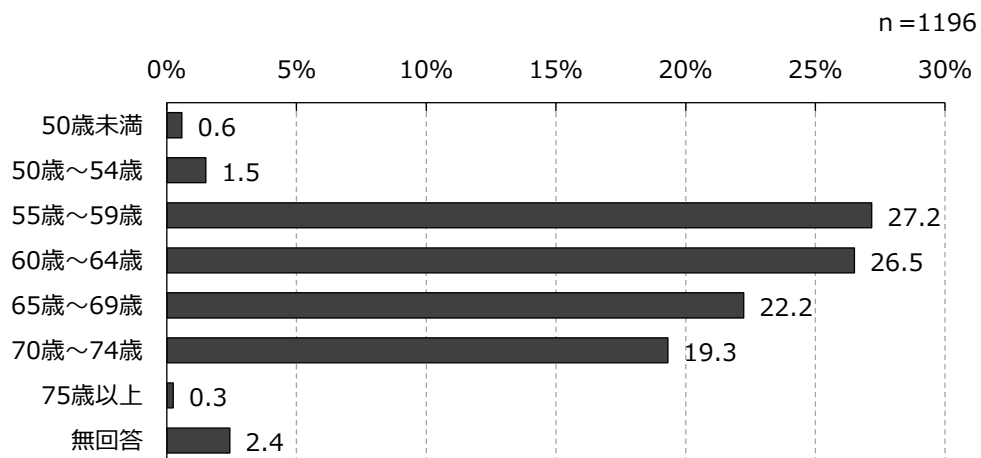
問1 あなたの性別を教えてください。

「女性」が56.7%、「男性」が41.2%、「その他・答えたくない」が0.7%となっています。



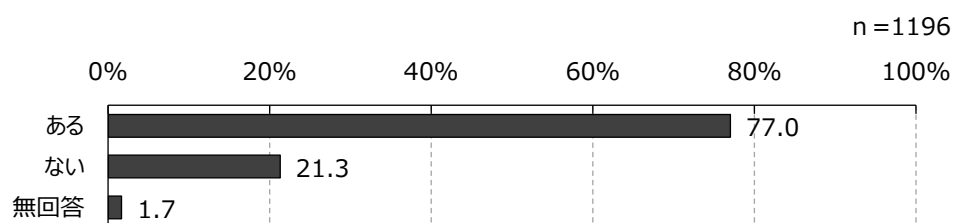
問2 あなたの年齢を教えてください。

「55歳～59歳」が27.2%と最も多く、次いで「60歳～64歳」が26.5%、「65歳～69歳」が22.2%、「70歳～74歳」が19.3%、「50歳～54歳」が1.5%となっています。



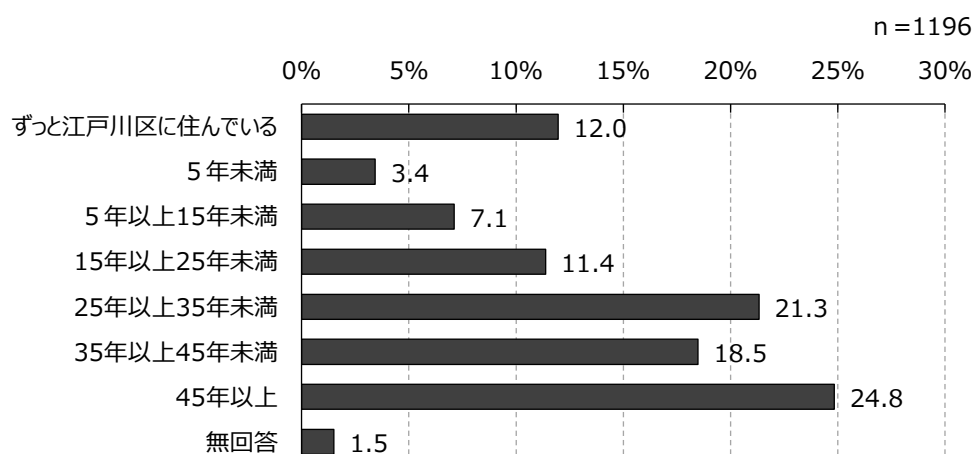
問3 あなたは子育て・孫育ての経験はありますか。

「ある」が77.0%、「ない」が21.3%となっています。



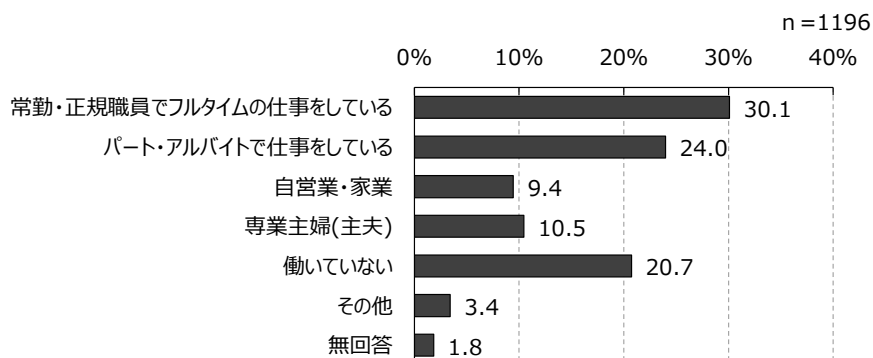
問4 あなたは、江戸川区に、通算で何年お住まいですか。

「45年以上」が24.8%と最も多く、次いで「25年以上35年未満」が21.3%、「35年以上45年未満」が18.5%、「ずっと江戸川区に住んでいる」が12.0%、「15年以上25年未満」が11.4%となっています。



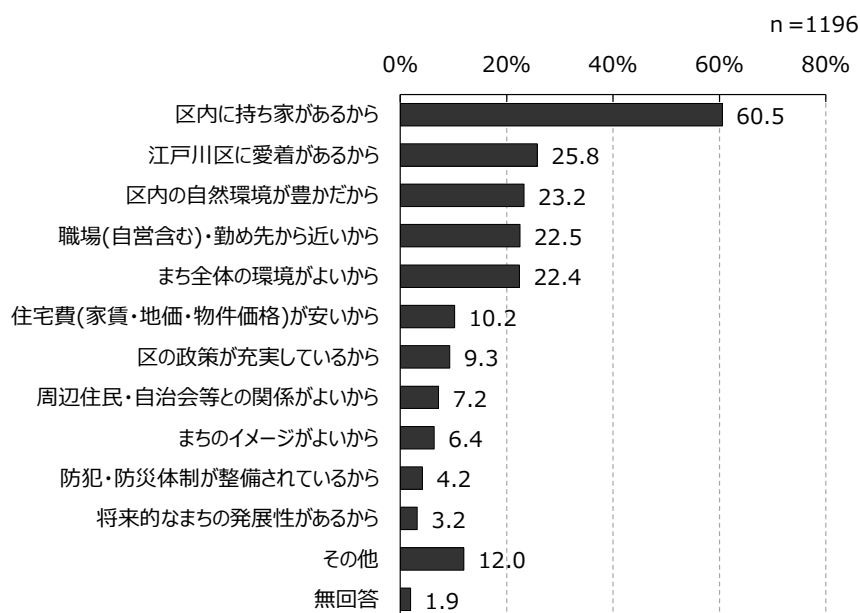
問5 あなたは現在、収入のある仕事をしていますか。

「常勤・正規職員でフルタイムの仕事をしている」が30.1%と最も多く、次いで「パート・アルバイトで仕事をしている」が24.0%、「働いていない」が20.7%、「専業主婦(主夫)」が10.5%、「自営業・家業」が9.4%となっています。



問6 江戸川区に住んでいる理由を教えてください。(複数回答)

「区内に持ち家があるから」が60.5%と最も多く、次いで「江戸川区に愛着があるから」が25.8%、「区内の自然環境が豊かだから」が23.2%、「職場(自営含む)・勤め先から近いから」が22.5%、「まち全体の環境がよいから」が22.4%となっています。

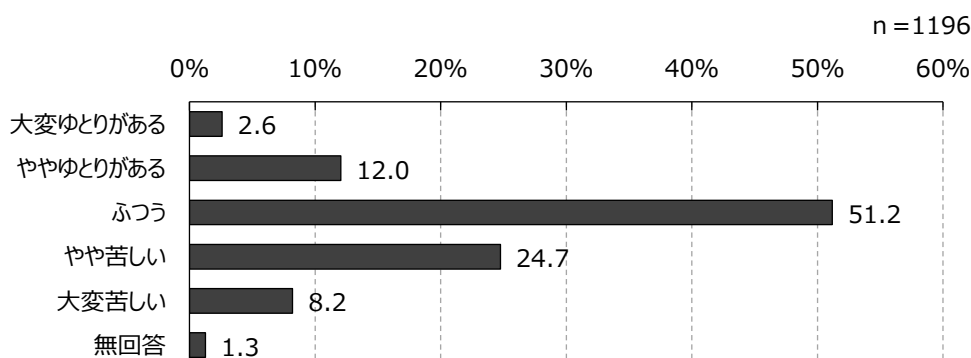


その他の主な内容

生まれ育った所だから／配偶者・パートナーが住んでいたから／結婚を機に
 実家に近いから／都営住宅に入居できたから／子どもが住んでいるから
 交通の便がいいから／社宅があるから など

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどのように感じていますか。

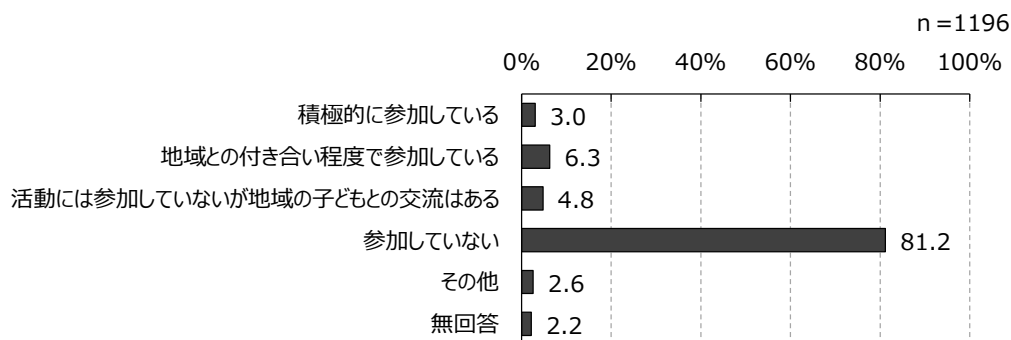
「ふつう」が51.2%と最も多く、次いで「やや苦しい」が24.7%、「ややゆとりがある」が12.0%、「大変苦しい」が8.2%、「大変ゆとりがある」が2.6%となっています。



地域の子どもとの関わりなどについて

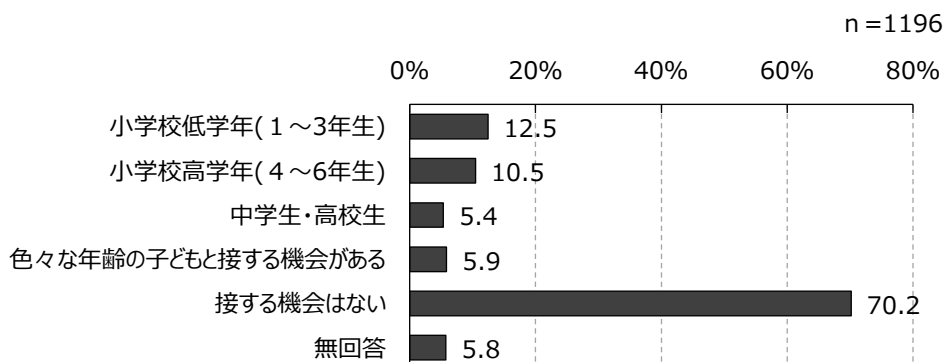
問8 ボランティアやスポーツ活動など、地域の子どもに接する活動に参加していますか。

「参加していない」が81.2%と最も多く、次いで「地域との付き合い程度で参加している」が6.3%、「活動には参加していないが地域の子どもとの交流はある」が4.8%、「積極的に参加している」が3.0%、「その他」が2.6%となっています。



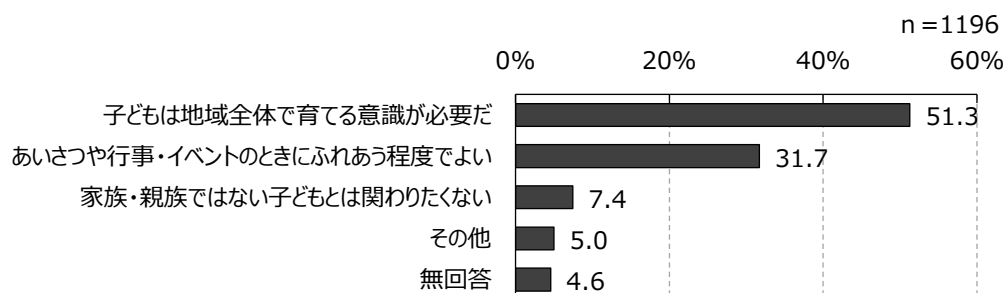
問9 ボランティアやスポーツ活動などを含め、接する機会が多いと感じる地域の子どもの年齢を教えてください。(複数回答)

「接する機会はない」が70.2%と最も多く、次いで「小学校低学年(1～3年生)」が12.5%、「小学校高学年(4～6年生)」が10.5%、「色々な年齢の子どもと接する機会がある」が5.9%、「中学生・高校生」が5.4%となっています。



問10 家族・親族ではない地域の子どもの関係について、どのようにお考えですか。

「子どもは地域全体で育てる意識が必要だ」が51.3%と最も多く、次いで「あいさつや行事・イベントのときにふれあう程度でよい」が31.7%、「家族・親族ではない子どもとは関わりたくない」が7.4%、「その他」が5.0%となっています。



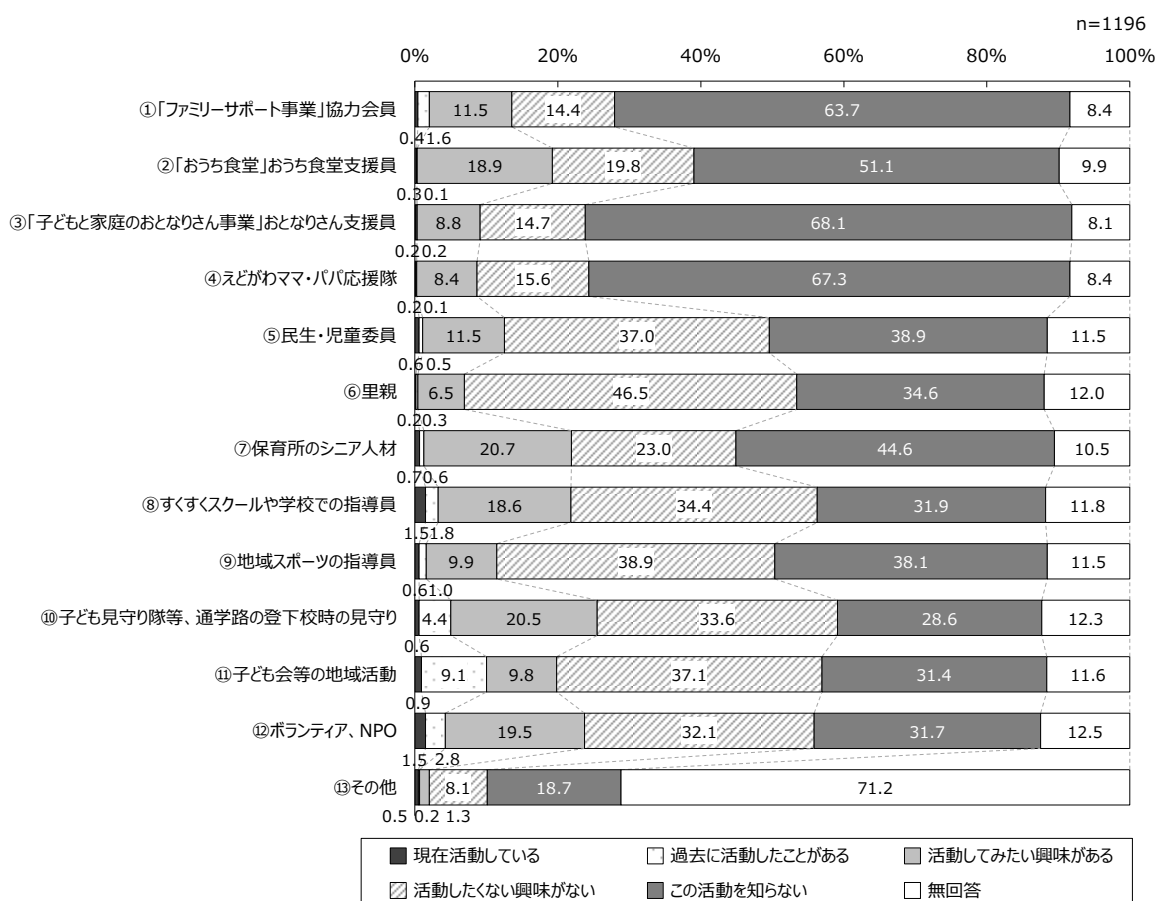
その他の主な内容

近所の子どもは気にかけている／子どもとの接点がないため考えていなかった
 仕事が忙しく子どもとふれあう機会はない／機会があればふれあいたいと思う
 他人と関わるのが難しい時代だと思う など

地域の子育て支援活動などについて

問11 以下の、地域の子どもに関わる活動を知っていますか、また行っていますか。

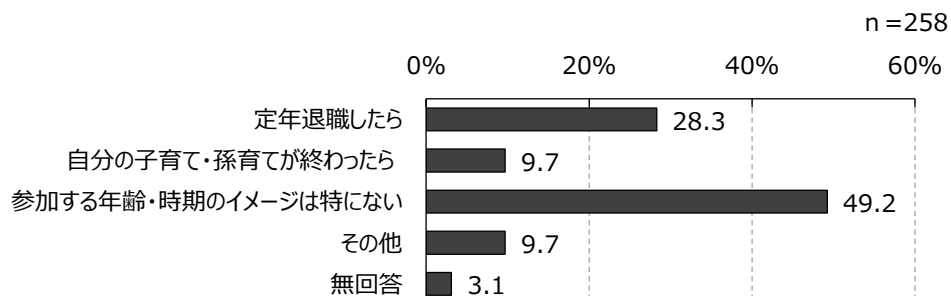
いずれも「現在活動している」「過去に活動したことがある」の割合は低くなっています。またいずれの支援活動も「この活動を知らない」と回答した割合も高く、特に、「①「ファミリーサポート事業」協力会員、③「子どもと家庭のおとなりさん事業」おとなりさん支援員、④えどがわママ・パパ応援隊では「この活動を知らない」の割合が6割を超えています。



問 11 で①、②について「3.活動してみたい 興味がある」に○をした方にうかがいます

問12 いつ頃になったら参加してみよう、といったイメージはありますか。

「参加する年齢・時期のイメージは特にない」が49.2%と最も多く、次いで「定年退職したら」が28.3%、「自分の子育て・孫育てが終わったら」、「その他」が9.7%となっています。



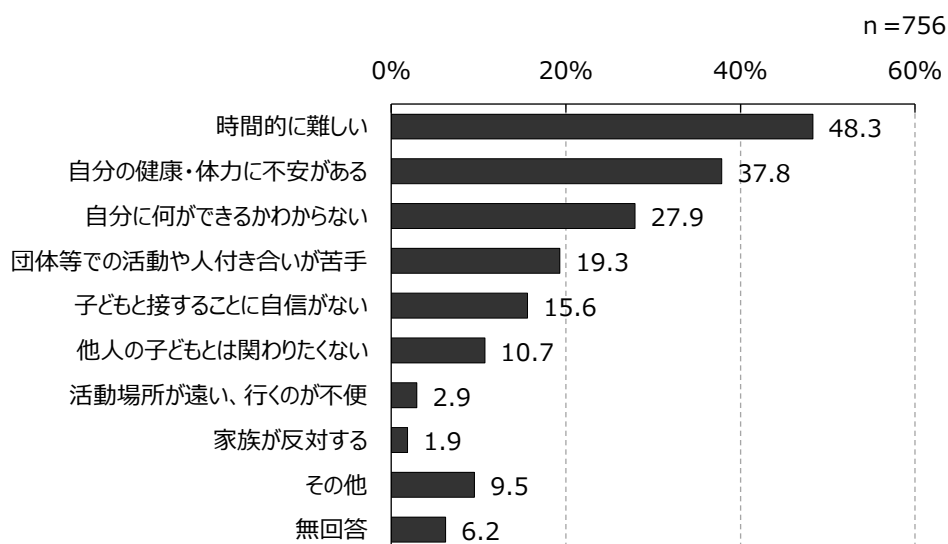
その他の主な内容

親の介護が終わったら／生活に余裕ができたなら／気持ちはあるが体力的に難しい など

問 11 で①～⑫の項目のいずれかで「4.活動したくない興味がない」に○をつけた方にうかがいます

問13 地域の子どもに関わる活動に参加しない理由は何ですか。(複数回答)

「時間的に難しい」が48.3%と最も多く、次いで「自分の健康・体力に不安がある」が37.8%、「自分に何ができるかわからない」が27.9%、「団体等での活動や人付き合いが苦手」が19.3%、「子どもと接することに自信がない」が15.6%となっています。

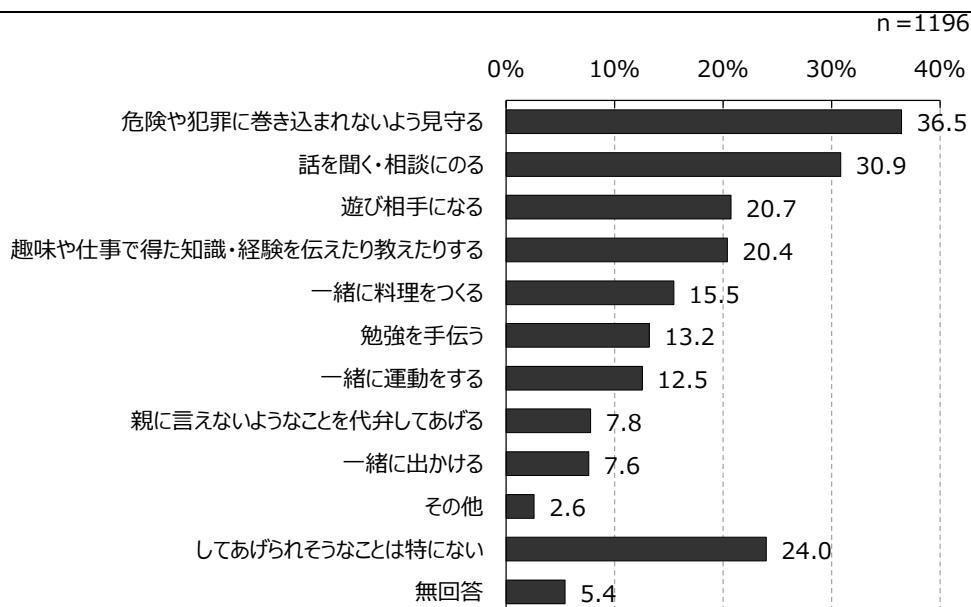


その他の主な内容

親の介護があるため／どのような活動があるか知らない／余裕がない 責任の度合いによるが重いものは難しい など

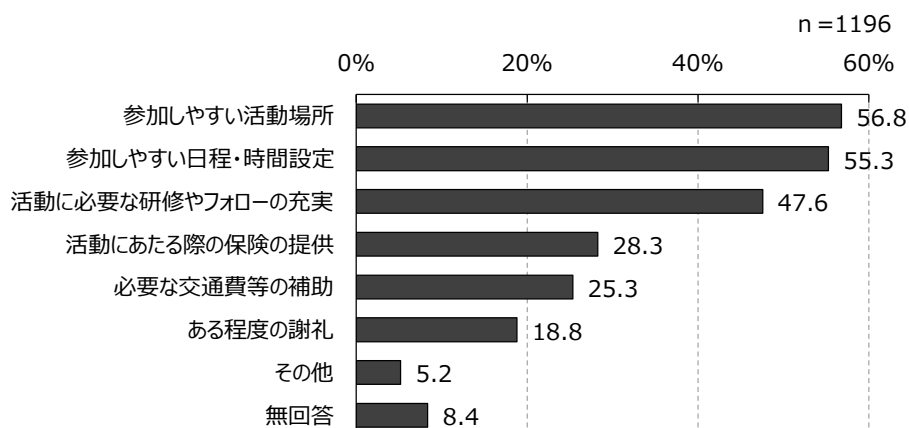
問14 あなたは地域の子どもに対してどのようなことをしてあげられそうだと思いますか。
(複数回答)

「危険や犯罪に巻き込まれないよう見守る」が36.5%と最も多く、次いで「話を聞く・相談にのる」が30.9%、「してあげられそうなことは特にない」が24.0%、「遊び相手になる」が20.7%、「趣味や仕事で得た知識・経験を伝えたり教えたりする」が20.4%となっています。



問15 あなたご自身に限らず、中高年世代が地域の子どもに関わる活動に参加しやすくするために必要なことは何だと思いますか。(複数回答)

「参加しやすい活動場所」が56.8%と最も多く、次いで「参加しやすい日程・時間設定」が55.3%、「活動に必要な研修やフォローの充実」が47.6%、「活動にあたる際の保険の提供」が28.3%、「必要な交通費等の補助」が25.3%となっています。

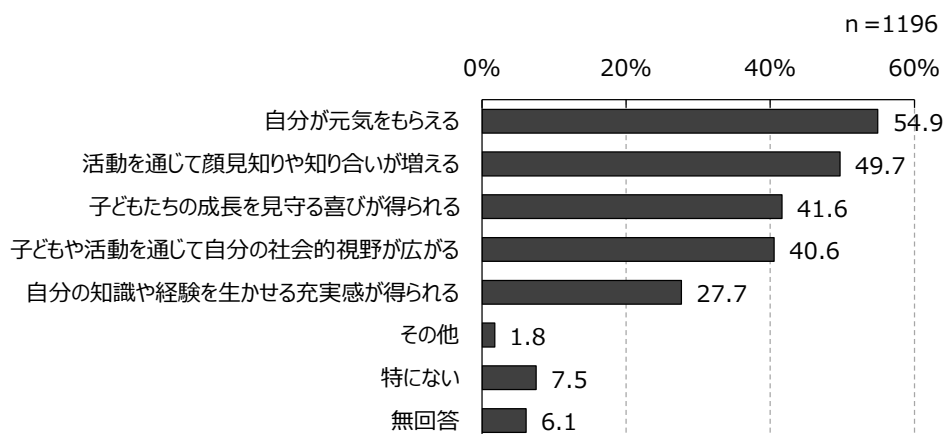


その他の主な内容

活動の告知・情報提供／責任、免責範囲の明確化 など

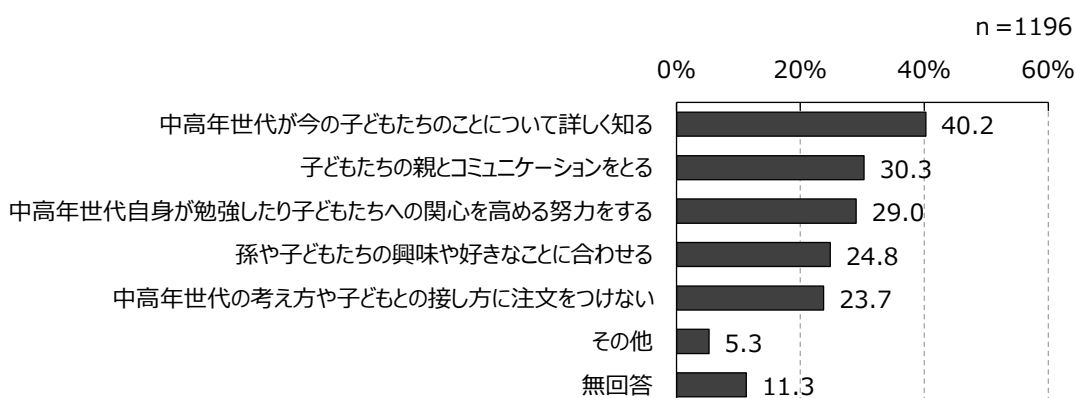
問16 あなたご自身に限らず、中高年世代が地域の子どもに関わる活動に参加すると、参加した人にどのようなよいことがあると思いますか。(複数回答)

「自分が元気をもらえる」が54.9%と最も多く、次いで「活動を通じて顔見知りや知り合いが増える」が49.7%、「子どもたちの成長を見守る喜びが得られる」が41.6%、「子どもや活動を通じて自分の社会的視野が広がる」が40.6%、「自分の知識や経験を生かせる充実感が得られる」が27.7%となっています。



問17 あなたご自身に限らず、中高年世代が孫や地域の子どもたちと接することを楽しく感じられるためにはどのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

「中高年世代が今の子どもたちのことについて詳しく知る」が40.2%と最も多く、次いで「子どもたちの親とコミュニケーションをとる」が30.3%、「中高年世代自身が勉強したり子どもたちへの関心を高める努力をする」が29.0%、「孫や子どもたちの興味や好きなことに合わせる」が24.8%、「中高年世代の考え方や子どもとの接し方に注文をつけない」が23.7%となっています。



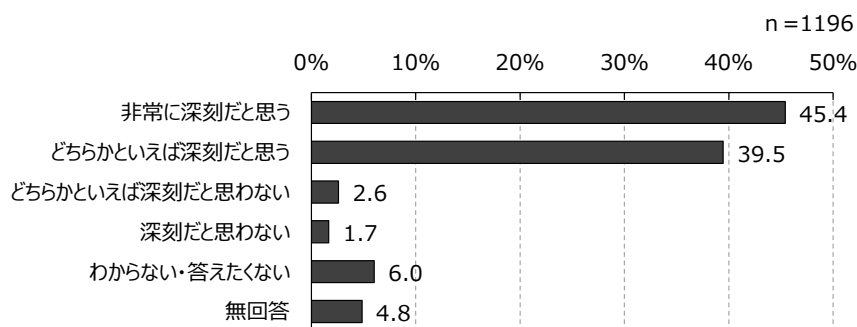
その他の主な内容

時代にあわせて、中高年世代の考えも変えるべきだと思う／中高年世代自体のゆとり子ども達にも中高年世代を理解してもらおう／それぞれの世代の考え方をお互い尊重するなど

江戸川区における少子化に対する考えなどについて

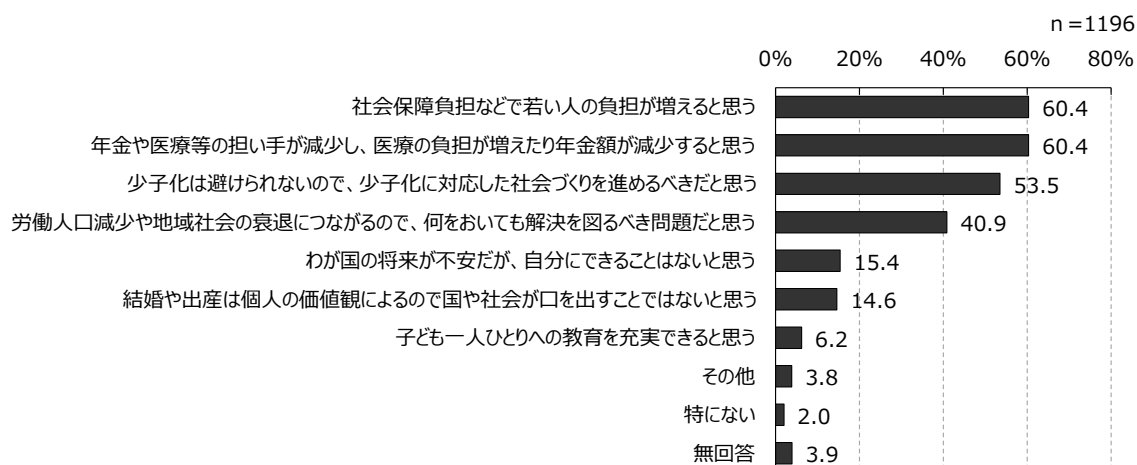
問18 江戸川区も2000年には7000人を超えていた出生者数が2021年には4700人を下回るなど、少子化が進んでいます。区の少子化への考えについてあなたのお考えに近いものを教えてください。

「非常に深刻だと思う」が45.4%と最も多く、次いで「どちらかといえば深刻だと思う」が39.5%、「わからない・答えたくない」が6.0%、「どちらかといえば深刻だと思わない」が2.6%、「深刻だと思わない」が1.7%となっています。



問19 次のような少子化に対する考え方のうちあなたのお考えに近いものを教えてください。(複数回答)

「社会保障負担などで若い人の負担が増えると思う」、「年金や医療等の担い手が減少し、医療の負担が増えたり年金額が減少すると思う」が60.4%と同率で最も多く、「少子化は避けられないので、少子化に対応した社会づくりを進めるべきだと思う」が53.5%、「労働人口減少や地域社会の衰退につながるので、何をおいても解決を図るべき問題だと思う」が40.9%、「わが国の将来が不安だが、自分にできることはないと思う」が15.4%となっています。

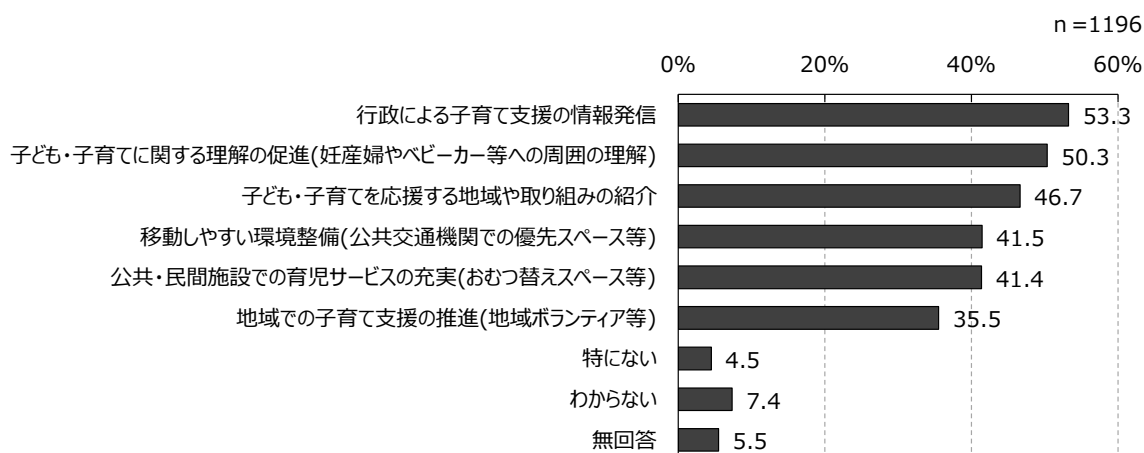


その他の主な内容

なぜ少子化が進んでいるのか根本的な原因を知る事が重要
 救うのは結婚出来る状況にない若者世代だと思う
 子どもを育てた方が幸せと思える環境の構築が必要
 共働きでないと生活できないことが、少子化につながっていると思う など

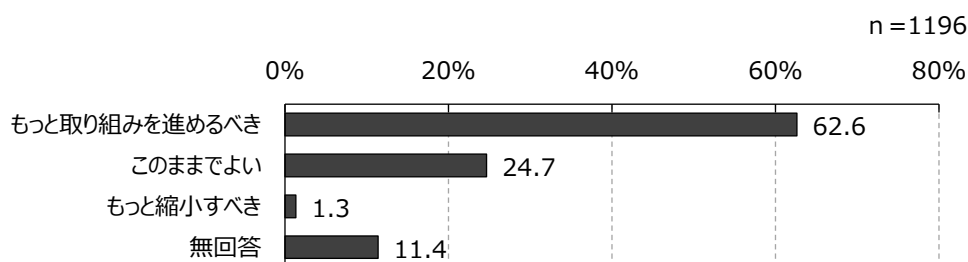
問20 子どもや子育て家庭にやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取り組みは何ですか。(複数回答)

「行政による子育て支援の情報発信」が53.3%と最も多く、次いで「子ども・子育てに関する理解の促進(妊産婦やベビーカー等への周囲の理解)」が50.3%、「子ども・子育てを応援する地域や取り組みの紹介」が46.7%、「移動しやすい環境整備(公共交通機関での優先スペース等)」が41.5%、「公共・民間施設での育児サービスの充実(おむつ替えスペース等)」が41.4%となっています。



問21 区では少子化対策のため、力を入れて様々な子育て支援を行っています。あなたの子育て支援策についての考え方を教えてください。

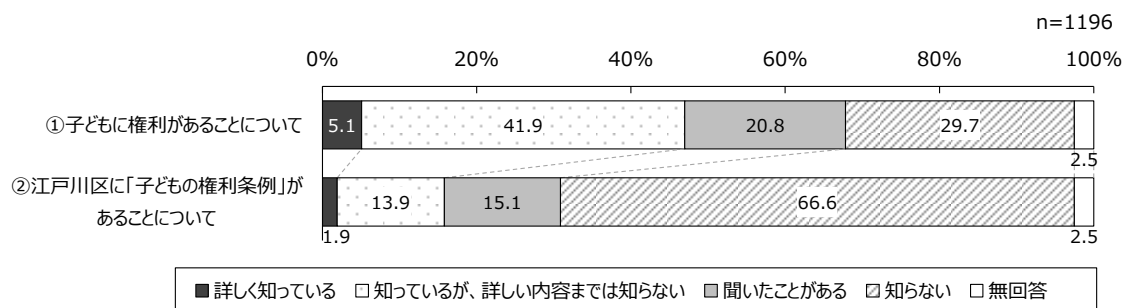
「もっと取り組みを進めるべき」が62.6%と最も多く、次いで「このままでよい」が24.7%、「もっと縮小すべき」が1.3%となっています。



問22 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条例について、どのくらい知っていますか。

①子どもに権利があることについては「知っているが、詳しい内容までは知らない」が41.9%、「聞いたことがある」が20.8%、「詳しく知っている」が5.1%と認知している割合は6割を超えています。

②江戸川区に「子どもの権利条例」があることについては「聞いたことがある」が15.1%、「知っているが、詳しい内容までは知らない」が13.9%、「詳しく知っている」が1.9%と認知している割合は30.9%となっています。



自由回答

問23 江戸川区の少子化対策や子育て環境、子育て支援策などに関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

自由回答意見が多いことから、本報告書においては抜粋して掲載しています。

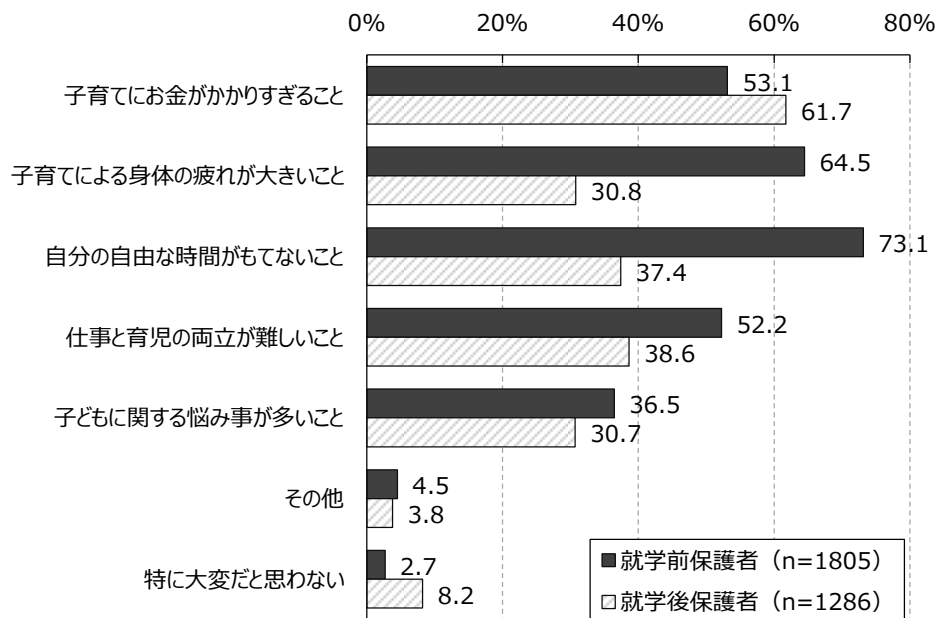
- (子どもの権利で)差別を受けないとありますが、いじめ、虐待は現在の学校・社会でもニュースになっています。どのような対策でストップできるかを教えていただきたいと思います。
- 税金の使われ方(特に国)、軍事費増加を改め、社会保障、医療、教育、国保、介護など、自治体への交付金を増やし、特に子ども分野への手厚い手当が必要！
- 区だけではなく、学校教育を含めて昭和以前の子孫繁栄と幸福、人として成熟していく国づくりで、国が成長と発展すれば解決していくのではないのでしょうか。区・国・個人、みな同じ方向を見て未来へ。
- 子育てで経験なし、資格なし、子どももない単身者は、興味があるとしても具体的に取り組みや活動に関わることができません。
- 自治体、民間が、国まかせではなくもっと細かく支援、援助すべきだと思います。子どもは国の宝です。宝物は全ての国民が大事に育てていきたいと思います。昔の日本がそうでした。幕末、明治のころ日本を訪れた外国人が日本は子どもの天国だと言っています。
- 近い公園、近所の子どもたちが集う場所作り、イベント(小さなもの)、綱引き、誰でもOKで顔見知りになる場。ドッジボール大会などはいかがですか？
- 給食費や医療費の無償化はとても助かっています。我が家は高齢になってから子どもができたので、子どもの教育・成長でお金がまだかかる時期に定年を迎えるため、区内または都内で定年を迎えても体はまだ動ける男女に現役世代と同等またはそれに近い収入を得られる再就職先の斡旋などを積極的に行っていただくと助かります。
- 核家族が多く、子育て世代の親も(60歳70歳になっても)働かないと生活していけない現状で、共働きの家庭が多いと思われます。保育園へ預ける家庭も多いでしょうが、保育園の質がもっと高い水準になるべきだと思います。保育士も、若い、今の教育を受けてきた人を導入して、子どもの教育、遊び、知識を広げていくことが大事だと思います。
- 子育てが大変なのは今も昔も同じ。楽だったりゆとりがあるから子が育つのではなく、それぞれの家庭で、教育方針、生活費の中で上手に育てることが大切。子育て世代全てに平等に、といったバラまきで助成金を出しても、使い道がない…という家も多いと聞いています。もっと有意義に必要な人への助成金として、区民のお金を大切に使用していただきたい。
- 児童虐待に対する危機感を徹底するべき。もっと踏み込んで保護する等の対応をする。せっかく生まれた命を失うようなことは許されない。
- 子どもを増やすには、女性が大変なことを知ってほしい。仕事、家事、子どもの世話が多く、女性は疲労感があると思う。最後は女性の責任になってしまうのが現状だと思う。

調査間比較

「就学前の子どもの保護者調査」、「就学後の子どもの保護者調査」、「18歳未満の子ども調査」、「若者世代調査」、「中高年世代調査」の5つの調査間で共通する設問項目を比較しました。

子育てをしていて大変だと思うこと（就学前・就学後保護者）

就学前の子どもの保護者では「自分の自由な時間がないこと」、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が高く、就学後の子どもの保護者では「子育てにお金がかかりすぎる」との割合が高くなっています。

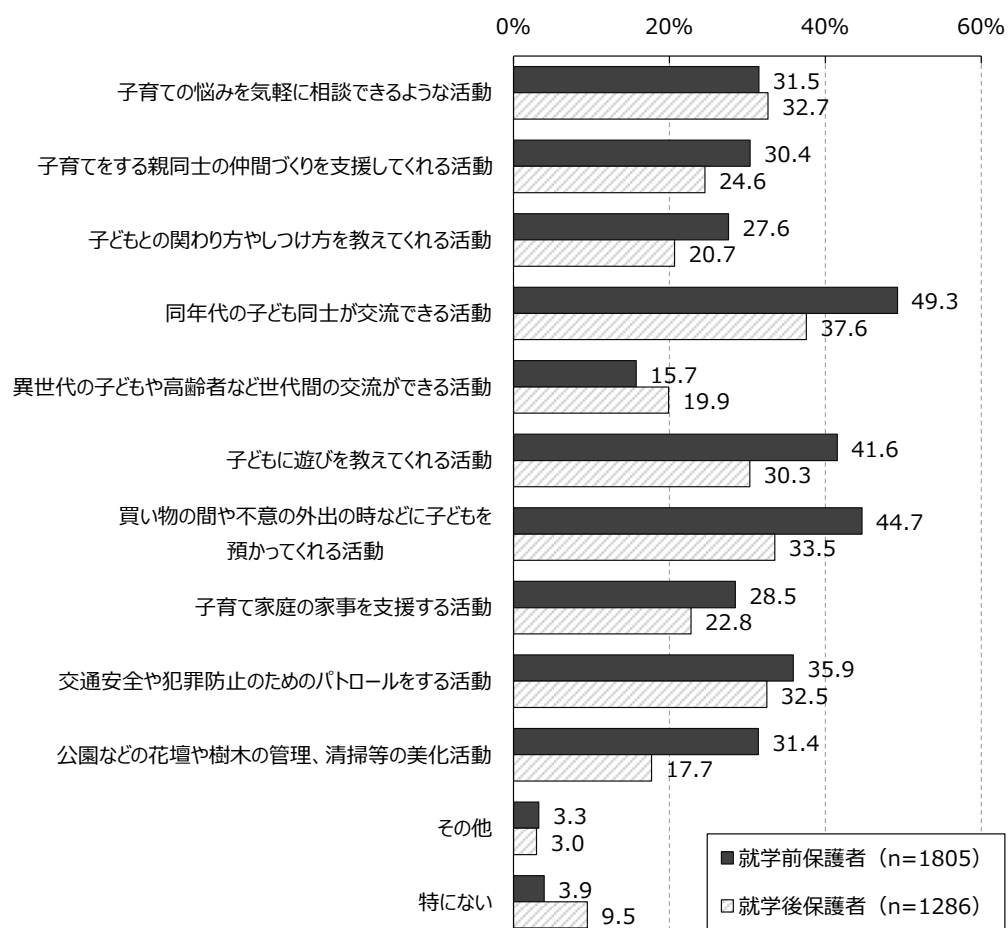


※各調査の共通する項目、かつ無回答を除いた比較。

調査間比較

身近な地域にあるといいと思う活動（就学前・就学後保護者）

就学前の子どもの保護者では、「同年代の子ども同士が交流できる活動」、「子どもに遊びを教えてくれる活動」、「買い物の間や不意の外出の時に子どもを預かってくれる活動」が就学後の子どもの保護者に比べ10ポイント以上高くなっています。

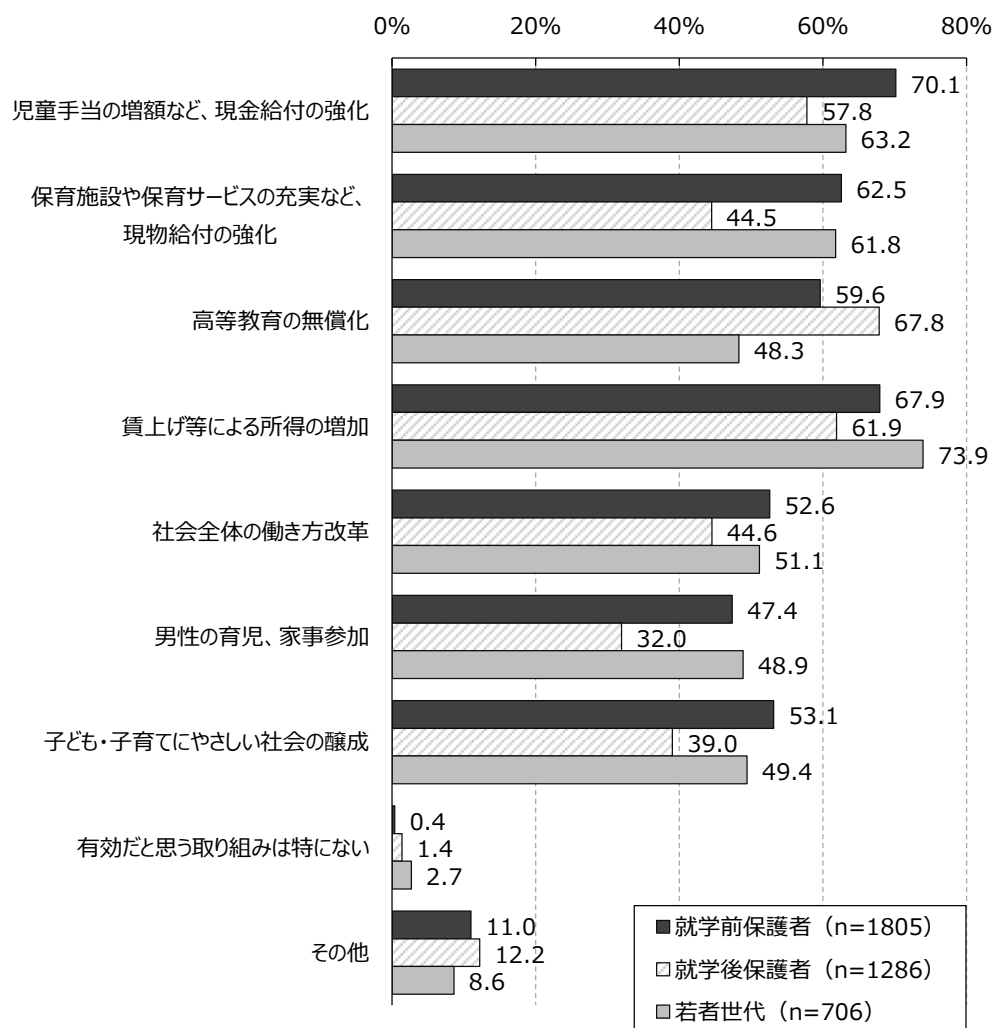


※各調査の共通する項目、かつ無回答を除いた比較。

少子化対策のために必要だと思うこと（就学前・就学後保護者・若者世代）

回答の割合が最も高くなっているのは、就学前の子どもの保護者で「児童手当の増額など、現金給付の強化」が70.1%、就学後の子どもの保護者で「高等教育の無償化」が67.8%、若者世代で「賃上げ等による所得の増加」が73.9%となっています。

就学前の子どもの保護者と若者世代では「高等教育の無償化」を除き、同様の傾向がみられます。

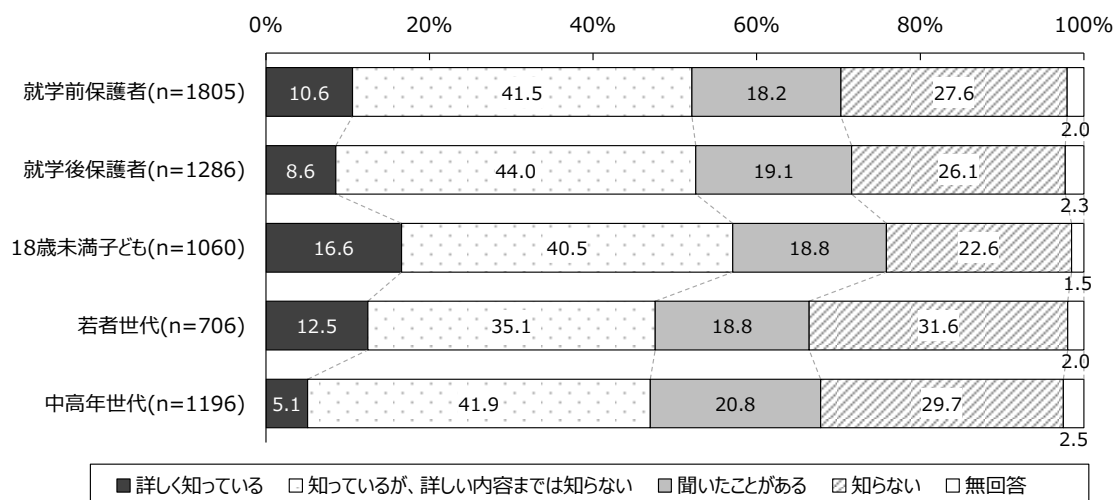


※各調査の共通する項目、かつ無回答を除いた比較。

調査間比較

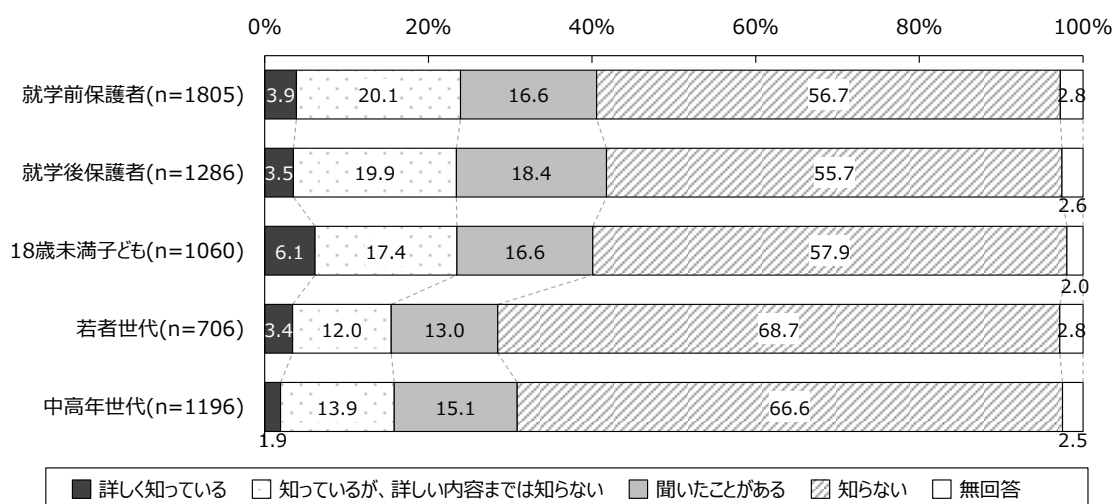
子どもに権利があることの認知度（全調査）

「詳しく知っている」が18歳未満の子どもが最も高く16.6%、中高年世代では5.1%となっています。「知っているが、詳しい内容までは知らない」、「聞いたことがある」を合わせた認知している割合は、すべての年代で6~7割となっています。



江戸川区に「子どもの権利条例」があることの認知度（全調査）

「詳しく知っている」、「知っているが、詳しい内容までは知らない」、「聞いたことがある」を合わせた認知している割合は、すべての年代で約3~4割となっており、引き続き、周知に努めていく必要があります。



就学前の子どもの保護者調査 調査票

あて名のお子さんご家族の状況について

問1 この調査に回答いただく方は、あて名のお子さんからみた籍貫でどなたですか。(1つに○)

1. 父親 () 2. 母親 () 3. その他()

問2 あて名のお子さんの父親と母親の現在(令和5年11月1日時点)の年齢を教えてください。
なお、対象者がいない場合には空欄で構いません。(数字を記入)

①父親の年齢	()歳
②母親の年齢	()歳

問3 あて名のお子さんを含め、おさんは全部で何人ですか。(数字を記入) また、おさん全員の誕生日を親子から順に記入し、あて名のおさんの番号に○をしてください。
※6人以上のおさんがいる場合は、第6子以降のおさん全員の誕生日を「6」の欄にご記入ください。

【記入例】 3人きょうだい、あて名のおさんは第2子の場合

あて名のおさんに○	すべてのおさんの誕生日
1 第1子	西暦(2016)年(6)月生まれ
2 第2子	西暦(2019)年(5)月生まれ
3 第3子	西暦(2022)年(4)月生まれ

子どもの人数 ()人

あて名のおさんに○	すべてのおさんの誕生日
1. 第1子	西暦()年()月生まれ
2. 第2子	西暦()年()月生まれ
3. 第3子	西暦()年()月生まれ
4. 第4子	西暦()年()月生まれ
5. 第5子	西暦()年()月生まれ
6. 第6子以降	

問4 子どもは何人いることが理想ですか(現在の子どもも含めて、数字を記入)。

理想の子どもの数 ()人

問5 あなたの家庭において、今後の出産の希望はありますか。(1つに○)

1. ある () 2. ない ()

問5で今後の出産の希望が「1.ある」にした方にうかがいます

問6 今後、現実的には何人の子どものこともともとも思っていますか(現在の子どもも含めて、数字を記入)。

現実的にもつとと思う子どもの数 ()人

未来を担う子どものための区民基礎調査
(就学前の子どもの保護者調査)

日ごろから、区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
このアンケート調査は、江戸川区にお住まいの様々な世代の方の子育てや少子化に関する意識等についてお聞きがたいです。江戸川区における今後の少子化対策や子育て施策の充実を図ることを目的として実施するものです。お忙しいところ恐縮ですが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月

ご記入にあたってのお願い

- ①調査票の中の「あて名のお子さん」とは、封筒に記載されているあて名のおさんだけを指しています。
- ②本調査票は、「あて名のお子さん」を含め、日常お子さんの世話係主にされている方が、回答してください。(回答できない場合は、ご家族等が代わりに回答してください。)
- ③回答したくない項目については、回答しなくても構いません。
- ④回答いただいた内容は、江戸川区の子どもの施設の見学に活用させていただきますのであり、ほかの目的に利用されることは一切ありません。また、統計的に処理いたしますので、回答者個人が特定されることはありません。
- ⑤調査票にご回答いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて、12月6日(水)までにポストに入れてください。切手は不要です。

インターネットからもご回答いただけます。

下記のURLや2次元コードから、パソコン、スマートフォン、タブレットでご回答いただけます。

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_cOYsBMGARnem138

はじめに、下に印刷されているIDとパスワードを入力してください。
IDとパスワードは集計に使用するもので、個人は特定されません。

ID :
パスワード :



江戸川区子ども家庭部 子育て支援課 計画係

お問い合わせ先 電話：03-5662-0659 (直通 8:30~17:00 土日・祝日を除く)

問6の「現実にもつと思う子どもの数」が、問4の「理想の子どもの数」より少ない方にうかがいます

問7 理想の子どもの数をもてないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 経済的にこれ以上の子どもをもつことが困難だから
2. 配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから
3. 保育所など子どもの預け先が確保できないから
4. 今いる子どもや家族の生活に時間的・経済的な余裕をもちたいから
5. 自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支えるから
6. 年齢的に今後の出産や子育ては難しいから(高齢出産、子どもが成人するときの年齢等)
7. 健康上の理由で今後の出産は難しいから
8. 欲しいけれどもできないから
9. 住居環境的に難しいから
10. その他()

問5で今後の出産の希望が「2.ない」に○をした方にうかがいます

問8 あなたの家庭において、今後の出産を希望しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者・パートナーとともに、現在の子どもの人数で満足しているから
2. 今いる子どもや家族の生活に時間的・経済的な余裕をもちたいから
3. 経済的にこれ以上の子どもをもつことが困難だから
4. 配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから
5. 保育所など子どもの預け先が確保できないから
6. 自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支えるから
7. 年齢的に今後の出産や子育ては難しいから(高齢出産、子どもが成人するときの年齢等)
8. 健康上の理由で今後の出産は難しいから
9. 住居環境的に難しいから
10. 末子との年齢差があいてしまうから
11. その他()

問9 現在、あて名のお子さんと一緒に暮らしているご家族は、あて名のお子さんからみた結構でどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

※単身赴任や入居時により一時的に別居している方も、同居家族としてお答えください。

1. 父親
2. 母親
3. 兄弟姉妹
4. 祖父
5. 祖母
6. その他()

問10 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのは、あて名のお子さんからみた結構でどなたですか。(1つに○)

1. 父母ともに
2. 主に父親
3. 主に母親
4. 主に祖父
5. その他()

問11 日ごろ、お子さんを預かってもらえる親族、友人・知人はいいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる
5. 預かってもらえる親族や友人・知人はいない

あなたと配偶者・パートナーの家事や子育てについて

問12 あなたと配偶者・パートナーの家事や子育ての分担について、全体を100%とした場合、あなたが行っている家事や子育てはおよそ何パーセントくらいにあたると感じていますか。(数字を記入)

※現在、配偶者・パートナーのいない方は答えなくて結構です

自分が()%くらい行っている

問13 あなたと配偶者・パートナーは家事や子育てでどの程度関わっていますか。

(あなたと配偶者・パートナーについて、①～⑦それぞれ1つに○)

※現在、配偶者・パートナーのいない方はあなただけについてのお答えください

1 あなた	いつも する	よく する	ときどき する	めったに しない	まったく しない
①子どものお世話(平日)	1	2	3	4	5
②子どものお世話(休日)	1	2	3	4	5
③子どもの遊び相手をする(平日)	1	2	3	4	5
④子どもの遊び相手をする(休日)	1	2	3	4	5
⑤調理・掃除・洗濯などの家事をする(平日)	1	2	3	4	5
⑥調理・掃除・洗濯などの家事をする(休日)	1	2	3	4	5
⑦保育所・幼稚園、習い事等の対応	1	2	3	4	5

2 配偶者・パートナー	いつも する	よく する	ときどき する	めったに しない	まったく しない
①子どものお世話(平日)	1	2	3	4	5
②子どものお世話(休日)	1	2	3	4	5
③子どもの遊び相手をする(平日)	1	2	3	4	5
④子どもの遊び相手をする(休日)	1	2	3	4	5
⑤調理・掃除・洗濯などの家事をする(平日)	1	2	3	4	5
⑥調理・掃除・洗濯などの家事をする(休日)	1	2	3	4	5
⑦保育所・幼稚園、習い事等の対応	1	2	3	4	5

あて名のお子さんの保護者の就業状況について

問14 あて名のお子さんの父親について、現在の就業状況をお答えください。(1つに○)

※父親がいない場合は問15へ進んでください。
 ※フルタイム：雇用形態にかかわらず1週5日・1日8時間程度の就業。
 ※パート・アルバイト等：フルタイム以外。

1. フルタイムで就労しており、育児・介護休業中ではない
 2. フルタイムで就労しているが、育児・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等で就労しており、育児・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育児・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまで就労したことがない

問14-1 →
 問14-2 →
 問14-3 →

問14-1 問14で「1」～「4」(就労している)に○をした方にうかがいます
 ①「週あたりの「就業日数」・1日あたりの「就業時間(就業時間を含む)」と、
 ②「通勤にかかる時間(片道)」をお答えください。(数字を記入)
 ※日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
 ※育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※通勤にかかる時間は分単位で、かからない場合は「0」を記入してください。

①就業日数・時間：1週あたり()日・1日あたり()時間
 ②通勤にかかる時間：片道()分

問14-2 問14で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○をした方にうかがいます
 フルタイム(1週5日・1日8時間程度の就業)への転換希望はありますか。(1つに○)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3. フルタイムへの転換希望はなく、パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けたい
 4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14-3 問14で「5」または「6」(就労していない)に○をした方にうかがいます
 就労したいという希望はありますか。(1つに○。()内は数字を記入)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年以上先に、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に、就労したい
 ⇒希望する就業形態 ①フルタイム(1週5日・1日8時間程度の就業)
 ②パート・アルバイト等(フルタイム以外)
 ⇒1週あたり()日・1日あたり()時間

問15 あて名のお子さんの母親について、現在の就業状況をお答えください。(1つに○)

※母親がいない場合は問16へ進んでください。
 ※フルタイム：雇用形態にかかわらず1週5日・1日8時間程度の就業。
 ※パート・アルバイト等：フルタイム以外。

1. フルタイムで就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
 2. フルタイムで就労しているが、産休・育児・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育児・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまで就労したことがない

問15-1 →
 問15-2 →
 問15-3 →

問15-1 問15で「1」～「4」(就労している)に○をした方にうかがいます
 ①「週あたりの「就業日数」・1日あたりの「就業時間(就業時間を含む)」と、
 ②「通勤にかかる時間(片道)」をお答えください。(数字を記入)
 ※日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※通勤にかかる時間は分単位で、かからない場合は「0」を記入してください。

①就業日数・時間：1週あたり()日・1日あたり()時間
 ②通勤にかかる時間：片道()分

問15-2 問15で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○をした方にうかがいます
 フルタイム(1週5日・1日8時間程度の就業)への転換希望はありますか。(1つに○)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3. フルタイムへの転換希望はなく、パート・アルバイト等(フルタイム以外)の就労を続けたい
 4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問15-3 問15で「5」または「6」(就労していない)に○をした方にうかがいます
 就労したいという希望はありますか。(1つに○。()内は数字を記入)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年以上先に、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に、就労したい
 ⇒希望する就業形態 ①フルタイム(1週5日・1日8時間程度の就業)
 ②パート・アルバイト等(フルタイム以外)
 ⇒1週あたり()日・1日あたり()時間

問16 お子さんごとの生計を共にしている世帯全員の、おおよその年間収入（税込）はいくらですか。
（1つに○）

※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配属者からの療養費を含みます。
※複数の収入源がある場合（父親が勤労収入、母親が事業収入など）は、おおよその合計額を教えてください。

- | | | |
|----------------|----------------|-------------------|
| 1. ~300万円未満 | 5,600~700万円未満 | 9,1000万円~1200万円未満 |
| 2. 300~400万円未満 | 6,700~800万円未満 | 10,1200万円以上 |
| 3. 400~500万円未満 | 7,800~900万円未満 | 11,わからない、答えたくない |
| 4. 500~600万円未満 | 8,900~1000万円未満 | |

あて名のお子さんの平日の「定期的な教育・保育サービス」の利用状況等について

※「定期的な教育・保育サービス」とは、月単位で定期的に利用しているサービス指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問17-1に示すサービスが含まれます。

問17 あて名のお子さんは現在、平日に幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育サービス」を利用していますか。（1つに○）

- | | | | |
|-----------|---------|------------|----------|
| 1. 利用している | 問17-1が→ | 2. 利用していない | 8ページ問18→ |
|-----------|---------|------------|----------|

問17-1 問17で「1.利用している」に○をした方にうかがいます
平日にどのような教育・保育サービスを利用していますか。年間を通して「定期的」に利用しているサービスをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- 幼稚園（通常の就園時間の利用）
- 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ）
- 認可保育所（国が定める最低基準に適合し、都または区の認可を受けた定員20人以上の施設）
- 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設）
- 小規模保育所（区の認可を受けた定員 6~19 人の施設）
- 保育ママ（生後 57 日目~1 歳未満の子どもを家庭的な環境の中で預かる制度）
- 事業所内保育所（企業が主に従業員用に運営する施設）
- 認証保育所（東京都が認証した保育所）
- その他の認可外の保育所
- パピーシッター
- ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かるサービス）
- その他（ ）

問17-2 平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて、①どのくらい利用していますか。また、②希望としてはどのくらい利用したいですか。それぞれ1週間あたり何日、1日あたり何時~何時までをお答えください。（数字を記入、時間は8時~18時のように24時間制で）

①現在	1週あたり()日・1日あたり()時~()時まで
②希望	□現在と同じでよい（上記の①と同じでよい場合は□に✓） 変更したい→ 1週あたり()日・1日あたり()時~()時まで

問18 問17で「2.利用していない」に○をした方にうかがいます
平日に定期的な教育・保育サービスを利用していない主な理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

- 利用する必要がない
- まだ子どもが小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている
- 子どもの祖父母や親族がみている
- 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 利用したいが、教育・保育サービスに空きがない
- 利用したいが、希望する時間帯の条件が合わない
- 利用したいが、経済的な理由で教育・保育サービスを利用できない
- 利用したいが、質や場所など、納得できる教育・保育サービスがない
- その他()

あて名のお子さんの「定期的」な教育・保育サービスの利用希望について

問19 利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育サービスとして、現在、「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。
（あてはまるものすべてに○）

- 幼稚園（通常の就園時間の利用）
- 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ）
- 認可保育所（国が定める最低基準に適合し、都または区の認可を受けた定員20人以上の施設）
- 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設）
- 小規模保育所（区の認可を受けた定員 6~19 人の施設）
- 保育ママ（生後 57 日目~1 歳未満の子どもを家庭的な環境の中で預かる制度）
- 事業所内保育所（企業が主に従業員用に運営する施設）
- 認証保育所（東京都が認証した保育所）
- その他の認可外の保育所
- パピーシッター
- ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かるサービス）
- その他（ ）
- 平日に定期的に利用したいサービスはない。現在は必要ない

問20 教育・保育サービス（施設）を選ぶ際に、重視することは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 教育・保育の方針に共感できる
- 保育以外に様々な教育プログラムがある
- 園庭がある
- 園長・保育士・教員等の対応や施設の影響
- 夏休み等も預かってくれる
- 預かり保育や延長保育への対応
- 保育料が安い
- 自宅との距離・移動時間
- 園バスが運行されている
- 通勤経路に園がある
- 給食を提供している
- アレルギ-など個別の支援対応
- 地域での評判がよい
- 行事が充実している
- 兄弟姉と同じ園である
- 登園後の体調不良にも対応してくれる
- その他()

2歳以下のお子さんの方がいます

問21 現在、保護者が就労していても時間単位などで定期的に子どもを預けられる新たな通園制度（子ども館でも通園制度（仮称））を、国が検討しています。もし、その制度を利用できるようになったら、あて名のお子さんについてのどのくらいサービスを利用したいと思いますか。（数字を記入）

1週あたり()日・1日あたり()時間

あて名のお子さんの土・日・祝日の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望について

問22 あて名のお子さんについて、①土曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望がありますか（一時的な利用は除きます）。それぞれ1つに○をし、希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。

※時間帯は、(例)9時～18時のように、24時間制で記入してください。
※利用にあたっては、一定の負担があります。

①土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯：()時～()時まで
3. 月に1～2回利用したい

②日曜日・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯：()時～()時まで
3. 月に1～2回利用したい

問22-1 ①もしくは②で、「12」または「13」（利用したい）に○をした方にかがいます
利用したい理由は何ですか。（1つに○）

1. 両親ともに土曜日・日曜日・祝日に仕事があり、子どもをみる人がいないため
2. 平日にできない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いがあるため
4. リフレッシュのため
5. その他()

あて名のお子さんの病気の療への対応について

問23 平日の定期的な教育・保育サービスを利用している方（7ページの問17で「1.利用している」に○をした方）にかがいます
過去1年間に、あて名のお子さんが病氣やけがで通常の教育・保育サービスを利用できなかったことはありますか。（1つに○）

1. あった 問23-1～3へ 2. なかった 問24へ

問23-1 問23で「1.あった」に○をした方にかがいます
その際、過去1年間に行った対応方法として、あてはまるものをすべてに○をし、それぞれの対応よる日数（数字を記入）をお答えください。
（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）

1. 父親が仕事を休んだ ⇒ 年間()日
2. 母親が仕事を休んだ ⇒ 年間()日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった ⇒ 年間()日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた ⇒ 年間()日
5. 病児病後児保育施設を利用した ⇒ 年間()日
6. ベビーシッターを利用した ⇒ 年間()日
7. 子連れで仕事をした(在宅勤務等を含む) ⇒ 年間()日
8. 子どもだけで留守番をさせた ⇒ 年間()日
9. その他() ⇒ 年間()日

問23-2 お子さんが、病氣やけがで通常の教育・保育サービスを利用できなかった際、「できれば病児病後児保育施設を利用したい」と思いましたか。いずれか1つに○をし、「1」に○をした場合は、利用したい日数（数字を記入）をお答えください。

1. できれば病児病後児保育施設を利用したかった ⇒ 年間()日
2. 利用したいと思わなかった

問23-3 問23-2で回答した「1」できれば病児病後児保育施設を利用したかった（か利用できなかった）または「2.利用したいと思わなかった」の理由について教えてください。
（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもを優先してあげたい
2. 父親または母親が仕事を休んで対応できる
3. 病児保育施設のサービスの質や、他人にみてもらうことに不安がある
4. 他の手段(親族、在宅勤務等)で対応できる
5. サービスの利便性(利用可能時間、日数、手続など)がよくない
6. サービスを利用するにあたり、費用がかかる
7. 利用方法がわからない、登録が面倒
8. 希望している日時に空きがない
9. 利用できる施設が自宅の近隣にない
10. その他()

あて名のお子さんの「不定期」の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時的な保育等の利用について

問24 あて名のお子さんについて、不定期に利用している教育・保育サービスはありますか。ある場合は、あてはまるものすべてに○をし、それぞれの過去1年間のおおよその利用日数（数字を記入）をお答えください。
※利用にあたっては、一定の負担があります。下の【不定期な教育・保育サービスの負担額】表をご参照ください。

1. 一時保育 (私用など理由を問わず保育園等で一時的に子どもを保育するサービス)	⇒ 年間()日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち、不定期に利用する場合のみ)	⇒ 年間()日
3. ファミリー・サポート事業 (地域住民が子どもを預かるサービス)	⇒ 年間()日
4. 夜間保育(夜10時までの預かり保育)	⇒ 年間()日
5. ベビーシッター	⇒ 年間()日
6. その他()	⇒ 年間()日
7. 利用していない	

問24-1 問24で「7.利用していない」に○をした方がいます。現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 特に利用する必要がない
- 利用したいサービスが地域にない・サービスの空きがない
- サービスの質に不安がある
- サービスの利便性(利用可能時間・日数、手続きなど)がよくない
- 利用料がかかる(高い)
- 利用料がわからない
- 自分がサービス対象者になるのかわからない
- 利用方法がわからない
- その他()

不定期な教育・保育サービスの負担額

認可私立保育所(一時保育)	半日 2,000円、1日 4,000円程度
幼稚園の預かり保育	1回 500～1,000円程度
ファミリー・サポート事業	1時間 800円(基本時間外 900円)
ベビーシッター	1時間 3,000円程度

※東京都が認定した事業者については、区の補助あり

問25 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、今後1年間で何日くらい教育・保育サービスを利用する必要があると見えますか。1つに○をし、利用する必要がある場合は、あてはまるものすべてに必要日数とその合計（数字を記入）をお答えください。
※利用にあたっては、一定の負担があります。11ページの【不定期な教育・保育サービスの負担額】表をご参照ください。

1. 利用する必要がある

①私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュのため	年間()日
②冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	年間()日
③不定期の就労(不定期のアパートや突発的な残業など)	年間()日
④その他()	年間()日
合計	年間()日

2. 利用する必要はない

問26 過去1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊まりがけで家以外にみてもらわなければならないことはありませんでしたか。(1つに○)

1. あった(預け先がみつかなかった場合も含む) 2. なかった

問26-1 問26で「1.あった」に○をした方にうかがいます。過去1年間の対応方法としてあてはまるものすべてに○をし、それぞれのおおよその日数（数字を記入）をお答えください。

1. 親族・知人(同居人を含む)にみてもらった ⇒ 年間()日

2. 子どもシヨートステイを利用した ⇒ 年間()日

3. その他の宿泊付き保育サービス(認可外保育所、ベビーシッター等)を利用した ⇒ 年間()日

4. 子どもを同行させた ⇒ 年間()日

5. 子どもだけで留守番させた ⇒ 年間()日

6. その他() ⇒ 年間()日

問26-2 問26-1で「1.親族・知人(同居人を含む)」に○をした方にうかがいます。親族・知人にお預けすることは、どのくらいの困難度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

子育てに関する事業の利用について

問27 下記の事業や場所を利用していますか。また、今後、利用したいと思えますか。
(①～⑩それぞれで1つに○)

サービス・事業名	利用している/したことがある	この事業を知らない	今後は利用したい	利用の必要はない
① 産後ケア事業 (分娩後退院後の母が休養や育児相談などのケアを受けられる事業)	1	2	3	4
② ベビーシッター利用支援 (ベビーシッターの利用の一助を補助する事業)	1	2	3	4
③ えどがわママ/VIの支援 (3歳未満のお子さんまたは多胎児を妊娠している方がいる家庭に家事・育児支援サービスを提供する事業)	1	2	3	4
④ 子どもと家庭のおとなりさん事業 (子育ての支援が必要な家庭におとなりさん支援員を派遣し、家事や育児のお手伝いを行う事業)	1	2	3	4
⑤ ファミリー・サポート事業 (地域で助け合いがちなおうちさんの送迎や預かりなどを行う事業)	1	2	3	4
⑥ 子育てひろば (子ども保護者が自由に遊び交遊しながら、子育ての仲間づくりや育児相談ができる場所)	1	2	3	4
⑦ 子どもヨーストステイ (平日を半日保育が必要な場合に、区が委託した施設や協力家庭でお子さんの一泊預かりを行う事業)	1	2	3	4
⑧ 子どもトワイライトステイ (休日の保育が必要な場合に、区が委託した施設でお子さんの一泊預かりを行う事業)	1	2	3	4
⑨ 食事支援ボランティア派遣事業 (おうち食育) (子どもの発達や必要な家庭におうち食育支援員を派遣し、正しい食育指導を行う事業)	1	2	3	4
⑩ 子ども配食サービス支援事業 「KODOMO こぼん便」 (子どもの食の支援が必要な家庭に自己負担100円でお弁当を届ける事業。※所管制所あり)	1	2	3	4
⑪ コミュニティ会館の遊べるスペース	1	2	3	4
⑫ 体育館・スポーツセンターの体操教室	1	2	3	4
⑬ その他()	1	2	3	4

⑬子育てひろば」を利用している方がいます。
問27-1 「子育てひろば」の利用頻度はどのくらいですか。おおよその利用回数・頻度(数字を記入)をお答えください。

直近1週間あたり()回 もしくは 直近1か月あたり()回程度

小学校入学後の放課後の過ごし方の希望について

あて名のお子さんが5歳以上の方にかがいます 5歳未満(0~4歳)の方は、15ページ 面29へ

問28 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。あてはまるものすべてに○をし、それぞれ希望する週あたり回数(数字を記入)をお答えください。

また、「5歳未満スクール児童クラブ登録」、「6居間の児童クラブ登録」に○をした方は、利用を希望する時間(時間は「18時」のように24時間制で記入)をお答えください。

※1:「すくすくスクール」:地域のママの協力を得て、放課後や土曜日に小学校で自由な活動ができます。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が17時まで参加でき、履成料は無料です。

※2:「すくすくスクール児童クラブ登録」:保護者の就労等により放課後留守になる家庭の児童で、出欠確認等が可能な場合、登録していただきます。放課後や土曜日に参加でき、平日は就労時間によって19時まで延長できます。登録にあたっては月額4,000円(延長登録は月額1,000円)の履成料がかかります。

1. 自宅	⇒ 週()日
2. 祖父母や友人・知人家	⇒ 週()日
3. 習い事(ピアノ/教室、スポーツクラブ、学習塾など)	⇒ 週()日
4. すくすくスクール ※1	⇒ 週()日
5. すくすくスクール児童クラブ登録 ※2	⇒ 週()日
→ 下校時から()時まで	
6. 民間の児童クラブ登録	⇒ 週()日
→ 下校時から()時まで	
7. その他(図書館、公園など)	⇒ 週()日

育児休業や短時間勤務制度など、職場の面立支援制度について

すべての方にうかがいます

問29 あて名の子どもさんが生まれた時、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについてお答えください。取得していない方はその理由について、最も大きな理由(1つ)、その他の理由(1~3つでも)を下の表から選んで番号を記入してください。
※父親がない場合は2のみ、母親がない場合は1のみをお答えください。

①父親 (1つに○)	②母親 (1つに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ↓ (取得していない、最も大きな理由) ※下の1~15の番号から1つを 選んで□の中に入れてください	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ↓ (取得していない、最も大きな理由) ※下の1~15の番号から1つを 選んで□の中に入れてください

1. 職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった
 2. 仕事が多かった
 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育園などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
 15. その他()

問29 で父母のいずれかもしくは両方が「2.取得した(取得中である)」に○をした方にうかがいます
 父母のいずれも育児休業を取得しなかった場合は、19ページ 問32へ

問30 育児休業を取得した(取得中である)理由について教えてください。父親、母親それぞれについてお答えください。

①父親 (あてはまるものすべてに○)	②母親 (あてはまるものすべてに○)
1. 職場で周囲の理解があった 2. 育児休業をとるよう職場からいわれた 3. 保育園などに預けることができなかった 4. 保育園などに預けたくなかった 5. 配偶者の身体的負担をやわらげられた 6. 配偶者の精神的負担をやわらげられた 7. 子どもと過ごす時間を少しでも多くしたかった 8. 当然の権利として取得した 9. 収入よりも子育ての方が大事だと感じた	1. 職場で周囲の理解があった 2. 育児休業をとるよう職場からいわれた 3. 保育園などに預けることができなかった 4. 保育園などに預けたくなかった 5. 配偶者の身体的負担をやわらげられた 6. 配偶者の精神的負担をやわらげられた 7. 子どもと過ごす時間を少しでも多くしたかった 8. 当然の権利として取得した 9. 収入よりも子育ての方が大事だと感じた

問31 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。父親、母親それぞれについてお答えください。

①父親 (1つに○)	②母親 (1つに○)
1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中・育児休業終了時に退職した ↑ 8ページ 問31-5,6へ ↓ 19ページ 問32へ	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中・育児休業終了時に退職した ↑ 8ページ 問31-5,6へ ↓ 19ページ 問32へ

問31で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をした方にうかがいます

問31-1 育児休業から職場に復帰したタイミングと状況は、次のどれにあてはまりますか。父親、母親それぞれについてお答えください。

①父親 (1つに○)	②母親 (1つに○)
1. 年度初めの認可保育園入園に合わせて復帰した 2. それ以外だった	1. 年度初めの認可保育園入園に合わせて復帰した 2. それ以外だった

問31-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月の時に職場復帰しましたか。(数字を記入)
 ※育児休業を終了した方についてのみお答えください。

A 子どもが何歳何か月の時に職場復帰したか	
①父親	②母親
()歳()か月まで	()歳()か月まで

問31-3 お勤め先の育児休業の制度の期間内で、育児休業を何歳何か月の時までとりましたかですか。(数字を記入)

B 子どもが何歳何か月の時まで育児休業をとりましたか	
①父親	②母親
()歳()か月まで	()歳()か月まで

問31-2「A 実際の復帰時期」と問31-3「B 希望の復帰時期」が異なる方にご回答ください

問31-4 希望と実際に復帰した時期が異なる理由は何ですか。父親、母親それぞれについてお答えください。

①父親 (あてはまるものすべてに○)	②母親 (あてはまるものすべてに○)
1. 希望する保育園に入るため 2. 希望する保育園に入れなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 自分や子どもの体調がよくなかったため 5. 経済的な理由で早く復帰をするため 6. 人事異動や業務の節目に合わせるため 7. 職場にあまり長く休めない雰囲気があるため 8. 仕事が忙しかったため 9. その他()	1. 希望する保育園に入るため 2. 希望する保育園に入れなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 自分や子どもの体調がよくなかったため 5. 経済的な理由で早く復帰をするため 6. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 7. 職場にあまり長く休めない雰囲気があるため 8. 仕事が忙しかったため 9. その他()

問31で「2.現在も育児休業である」に○をした方にご回答ください

問31-5 お勤め先の育児休業の制度の期間内で、育児休業を何歳何か月の時までとりましたか。(数字を記入)

子どもが何歳何か月の時まで育児休業をとりましたか	
①父親	②母親
()歳()か月まで	()歳()か月まで

問31-6 今後、お子さんを保育園等に預けるとしたら、どの時点から預けたいと思っておりますか。(1つに○)
 また、そう思っている理由を()内にお書きください。

1. 満1歳後の4月を迎えるよりも前から(0歳児保育を希望する)	理由⇒()
2. 満1歳後の4月入園から	理由⇒()
3. 満2歳後の4月入園から	理由⇒()
4. 3歳児になってから	理由⇒()
5. その他()	理由⇒()

子育てや子育て環境について

問37 あなたは、子育てをどのように感じていますか。(1つに○)

1. 楽しいと感じることの方が多い 3. つらいと感じることの方が多い
 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい 4. わからない

問38 子育てをしていてよかったですと感じることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもが喜ぶ顔を見たとき
 2. 子どもと過ごすとき
 3. 子どもの成長を感じるとき
 4. 家族として一体感を感じるとき
 5. 子育てを通じ、自分自身が成長できたと感じるとき
 6. その他()
 7. よかったですと感じることはない

問39 子育てをしていて大変だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てにお金がかかりすぎること
 2. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
 3. 自分の自由な時間がないこと
 4. 仕事と育児の両立が難しいこと
 5. 子どもに関する悩み事が多いこと
 6. 子育てに関する大変さを周りが理解してくれないこと
 7. 子育てに関して、やらなくてはならないことが多すぎること
 8. その他()
 9. 特に大変だと感わない

問40 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. あなたの配偶者・パートナー 8. 健康サポートセンターの職員
 2. あなたの親 9. 子育てひろばの職員
 3. その他の家族・親族 10. 民生委員・児童委員
 4. 友人・知人 11. 「なごみの家」の職員
 5. 近所の人 12. かかりつけの医師
 6. 幼稚園や保育園等の職員 13. その他()
 7. 児童相談所(はあとポート)の職員 14. 気軽に相談できる人はいない

江戸川区での住まいなどについて

ここからは、すべて方にかがいます

問32 現在のお住まいの地域は、どこですか。記入例を参考に、町名を記入してください。

町名() () 丁目 ※記入例(中央) (1) 丁目

問33 あなたは、江戸川区に、通算で何年お住まいですか。(1つに○)

1. 1年未満 3. 5年以上10年未満 5. 15年以上20年未満
 2. 1年以上5年未満 4. 10年以上15年未満 6. 20年以上

18歳以降に江戸川区に転入された方がいます

問34 江戸川区に転入された理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもを生み育てる場所としてよいと思ったから
 2. 子育て支援施策が充実していると思ったから
 3. 公園が多く、子育てによさそうな環境だと思ったから
 4. 希望する保育園、幼稚園があるから
 5. 住居費(持ち家・賃貸)が低いため、広さが確保できるから
 6. 商業施設・レジャー施設が充実しているから
 7. 通勤に便利だから
 8. 親族が近くにいるから
 9. その他()

問35 現在のお住まいは、次のどれですか。(1つに○)

1. 持ち家の一戸建て(借地を含む)
 2. 持ち家のマンション
 3. 一戸建て借家
 4. 賃貸のマンション・アパート
 5. 公社・公団などの賃貸住宅
 6. 都営住宅・区営住宅
 7. 社宅・公務員住宅等の貸与住宅
 8. その他()

問36 お住まいに係る月々の費用(家賃、月々のローン額(管理費等を含む))はおおよそいくらですか。(数字を記入)

() 円

問41 子をもつ親にとって、身近な地域にどのような活動があるかよと思っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育ての悩みを気軽に相談できるような活動
2. 子育てをする親同士の仲間づくりを支援してくれる活動
3. 子どもとの関わり方やしつけ方を教えてくれる活動
4. 同年代の子とも同士が交流できる活動
5. 異世代の子ともや高齢者など世代間の交流ができる活動
6. 子どもに遊びを教えてくれる活動
7. 買い物の際や不意の外出の時に子どもを預かってくれる活動
8. ちよつとした休銀やトレ・おむつ替え等の場を提供してくれる活動
9. 子育て家庭の家事を支援する活動
10. 交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動
11. 公園などの花壇や樹木の管理、清掃等の美化活動
12. その他()
13. 特にない

問42 江戸川区の子育て支援に関する情報は、どこから(どのように)入手できるとよと思っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 区公式ホームページなどがわメールニュース
2. 区公式LINE、インスタグラムなどのSNS
3. 子育て応援アプリびよナビ
4. 広報などがわ
5. 区が発行する冊子(子育てガイド等)
6. 区役所や地区の事務所(区民館)
7. 母子手帳配布や健診等の機会を通じて
8. 町会・自治会の回覧板
9. 児童相談所(はあとポート)
10. 健康サポーターセンター
11. 子育てひろば
12. 幼稚園や保育園
13. その他()

問43 あなたは、今後も江戸川区で子育てをしていきたいと思っていますか。(1つに○) また、その理由に
ついて、お聞かせください。(自由記述)

1. ずっと江戸川区で子育てをしていきたい
 2. 当分の間は江戸川区で子育てをしていきたい
 3. できれば区外に転居したい
 4. 近いうちに区外に転居するつもり
 5. わからない
- 理由: ()

問44 あなたが、子育てのために重視したい環境、子育てしやすいようにするために必要と考える環境は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている
2. 子育てを支援するサービスや施設が整っている
3. 子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っている
4. 学校等の地域の教育環境が整っている
5. 子育てを支援してくれる親などが身近にいる
6. 子育てに協力・支援してくれる、地域のつながりがある
7. 教育・保育サービスや職場の支援など、子育てと仕事の両立を支援する環境が整っている
8. 子育てしやすい住宅・住環境が整っている
9. 治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている
10. 道路の安全対策や交通機関の整備、バリアフリー対応など、子どもと一緒に外出しやすい環境が整っている
11. その他()

問45 江戸川区での現在のあなたの子育て環境について、実際にどのようなように感じていますか。(①~⑩それぞれ1つに○)

	とても思う	どちらかど いうと 思う	どちらかど いうと 思わない	あまり 思わない
①子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている	1	2	3	4
②子育てを支援するサービスや施設が整っている	1	2	3	4
③子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っている	1	2	3	4
④学校等の地域の教育環境が整っている	1	2	3	4
⑤子育てを支援してくれる親などが身近にいる	1	2	3	4
⑥子育てに協力・支援してくれる、地域のつながりがある	1	2	3	4
⑦教育・保育サービスや職場の支援など、子育てと仕事の両立を支援する環境が整っている	1	2	3	4
⑧子育てしやすい住宅・住環境が整っている	1	2	3	4
⑨治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている	1	2	3	4
⑩道路の安全対策や交通機関の整備、バリアフリー対応など、子どもと一緒に外出しやすい環境が整っている	1	2	3	4
⑪全体的にみて、江戸川区は子育てしやすい環境である	1	2	3	4

問48 江戸川区の子育て環境や子育て支援策などに関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございます。

調査票は、返信用封筒に入れ、切手は貼らずに12月6日(水)までにポストに入れてください。

少子化対策や江戸川区における子どもの育ちへの支援について

問46 少子化対策のために必要なことは何だと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童手当の増額など、現金給付の強化
2. 保育施設や保育サービスの充実など、現物給付の強化
3. 高等教育の無償化
4. 賃上げ等による所得の増加
5. 社会全体の働き方改革
6. 男性の育児、家事参加
7. 子ども・子育てにやさしい社会の醸成
8. 有効だと思っ取り組みは特にない
9. その他()

すべての子どもは、おとなと同じように一人の人間としての権利をもっています。また、成長をしていく中で必要な子どもならではの権利があります。江戸川区では、子どもの権利を大切に守っていくために、令和3年7月に「子どもの権利条例」ができました。「子どもの権利条例」では、下の図の4つの権利を特に大切にしています。



問47 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条例について、どのくらい知っていますか。
(①・②それぞれ1つに○)

	詳しく知っている	知っているが、詳しい内容までは知らない	聞いたことがある	知らない
①子どもに権利があることについて	1	2	3	4
②江戸川区に「子どもの権利条例」があることについて	1	2	3	4

就学後の子どもの保護者調査 調査票

未来を担う子どものための区民基礎調査 (就学後の子ども保護者調査)

日ごろから、区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
このアンケート調査は、江戸川区にお住まいの様々な世代の方の子育てや子どもに関する意識等についてお聞きさせていただき、江戸川区における今後の少子化対策や子育て施策の充実を図ることを目的として実施するものです。お忙しいところ恐縮ですが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月

ご記入にあたってのお願い

- ①調査票中の「あて名のお子さん」とは、封筒に記載されているあて名のお子さんを指します。
- ②本調査票は、「あて名のお子さん」を含め、日常お子さんの世話を主にされている方が回答してください。回答できない場合は、ご家族等が代わりに回答してください。
- ③回答したくない項目については、回答しなくても構いません。
- ④回答いただいた内容は、江戸川区の子ども施策の検討みに活用させていただきますので、回答者個人が特定されることはありません。
- ⑤調査票にご回答いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて、**12月6日(水)**までにポストに入れてください。切手は不要です。

インターネットからもご回答いただけます。

下記のURLや2次元コードから、パソコン、スマートフォン、タブレットでご回答いただけます。

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_3xYbebnHrv9MUf0

はじめに、下に印刷されているIDとパスワードを入力してください。
IDとパスワードは集計に使用するもので、個人は特定されません。



ID :
パスワード :

お問い合わせ先 江戸川区子ども家庭部 子育て支援課 計画係
電話：03-5662-0659 (直通 8:30~17:00 土日・祝日を除く)

あて名のお子さんご家族の状況について

問1 この調査に回答いただく方は、あて名のお子さんからみた嫡稱でどなたですか。(1つに○)

1. 父親 () 2. 母親 () 3. その他 ()

問2 あて名のお子さんの父親と母親の現在(令和5年11月1日時点)の年齢を教えてください。
なお、対象者がいない場合は空欄で構いません。(数字を記入)

①父親の年齢	()歳
②母親の年齢	()歳

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは生部で何人ですか。(数字を記入)また、お子さん全員の誕生日を、早子から順に記入し、あて名のお子さんの誕生日に○をしてください。

※6人以上のお子さんがある場合は、第6子以降のお子さん全員の誕生日を「6」の欄にご記入ください。

【記入例】3人きょうだいで、あて名のお子さんは第2子の誕生日

あて名のお子さん以外	すべてのお子さんの誕生日
1 第1子	西暦(2016)年(6)月生まれ
2 第2子	西暦(2019)年(5)月生まれ
3 第3子	西暦(2022)年(4)月生まれ

子どもの人数 ()人	すべてのお子さんの誕生日
1. 第1子	西暦()年()月生まれ
2. 第2子	西暦()年()月生まれ
3. 第3子	西暦()年()月生まれ
4. 第4子	西暦()年()月生まれ
5. 第5子	西暦()年()月生まれ
6. 第6子以降	

問4 子どもは何人いることが理想ですか。(現在の子どもも含めて、数字を記入)

理想の子ども数 ()人

問5 今後、現実的には何人の子どもをもつと願いますか(現在の子どもも含めて、数字を記入)

※今後、出産の予定がない場合は、現在の子どもの数を記入してください。

現実的にもつとと思う子どもの数 ()人

あなたと配偶者・パートナーの家事や子育てについて

問9 あなたと配偶者・パートナーの家事や子育ての分担について、全体を100%とした場合、あなたがやっている家事や子育てはおよそ何パーセントくらいにあたると感じていますか。(数字を記入)
※現在配偶者・パートナーのいない方は答えなく結構です

自分が ()%くらい行っている

問10 あなたと配偶者・パートナーは家事や子育てでどの程度関わっていますか。
(あなたと配偶者・パートナーについて、①～⑧それぞれ1つに○)
※現在、配偶者・パートナーのいない方はあなたについてのみお答えください

1 あなた	いつも する	よく する	ときどき する	めったに しない	まったく しない
①子どもと一緒に遊ぶ、出かける	1	2	3	4	5
②子どもと学校や友だちについての話を する	1	2	3	4	5
③宿題など勉強面のサポート(平日)	1	2	3	4	5
④宿題など勉強面のサポート(休日)	1	2	3	4	5
⑤調理・掃除・洗濯などの家事(平日)	1	2	3	4	5
⑥調理・掃除・洗濯などの家事(休日)	1	2	3	4	5
⑦学校関係や子どもの進路に関する こと	1	2	3	4	5
⑧習い事やスポーツなどに関する こと	1	2	3	4	5

2 配偶者・パートナー	いつも する	よく する	ときどき する	めったに しない	まったく しない
①子どもと一緒に遊ぶ、出かける	1	2	3	4	5
②子どもと学校や友だちについての話を する	1	2	3	4	5
③宿題など勉強面のサポート(平日)	1	2	3	4	5
④宿題など勉強面のサポート(休日)	1	2	3	4	5
⑤調理・掃除・洗濯などの家事(平日)	1	2	3	4	5
⑥調理・掃除・洗濯などの家事(休日)	1	2	3	4	5
⑦学校関係や子どもの進路に関する こと	1	2	3	4	5
⑧習い事やスポーツなどに関する こと	1	2	3	4	5

問5の「現実的にもっと思う子どもの数」が問4の「理想の子どもの数」より少ない方にうかがいます

問6 理想の子どもの数をもてないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 経済的にこれ以上の子どもをもつことが困難だから
2. 配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから
3. 保育所など子どもの預け先が確保できないから
4. 今いる子どもや家族の生活に時間的・経済的な余裕をもちたいから
5. 自分や配偶者・パートナーの仕事に差し支えるから
6. 年齢的に今後の出産や子育ては難しいから(高齢出産、子どもが成人するときの年齢等)
7. 健康上の理由で今後の出産は難しいから
8. 欲しいけれどもできないから
9. 住居環境的に難しいから
10. その他()

問7 現在、あて名のお子さんと一緒に暮らしているご家族は、あて名のお子さんからみた結構でな
ですか。(あてはまるものすべてに○)
※単身赴任や入籍等により一時的に別居している方も、同居家族としてお答えください。

1. 父親	4. 祖父
2. 母親	5. 祖母
3. 兄弟姉妹	6. その他()

問8 日ごろ、おじさんを預かってもらえる親族、友人・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる
5. 預かってもらえる親族や友人・知人がいない

あて名のお子さんの保護者の就労状況について

問11 あて名のお子さんの父親について、現在の就労状況をお答えください。(1つに○)

※父親がいない場合は問12へ進んでください。
 ※フルタイム：雇用形態にかかわらず1週5日・1日8時間程度の就労。
 ※パート・アルバイト等：フルタイム以外。

1. フルタイムで就労 問11へ

2. パート・アルバイト等で就労 問12へ

3. 以前は就労していたが、現在は就労していない 問12へ

4. これまで就労したことがない 問12へ

問11で「1」「2」(就労している)に○をした方にうかがいます

問11-1 ①1週あたりの「就労日数」・1日あたりの「就労時間(就業時間を含む)」と、②「通勤にかかる時間(片道)」をお答えください。(数字を記入)

※日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
 ※通勤にかかる時間は分単位で、かからない場合は「0」を記入してください。

①就労日数・時間：1週あたり()日・1日あたり()時間

②通勤にかかる時間：片道()分

問12 あて名のお子さんの母親について、現在の就労状況をお答えください。(1つに○)

※母親がいない場合は問13へ進んでください。
 ※フルタイム：雇用形態にかかわらず1週5日・1日8時間程度の就労。
 ※パート・アルバイト等：フルタイム以外。

1. フルタイムで就労 問12へ

2. パート・アルバイト等で就労 問13へ

3. 以前は就労していたが、現在は就労していない 問13へ

4. これまで就労したことがない 問13へ

問12で「1」「2」(就労している)に○をした方にうかがいます。

問12-1 ①1週あたりの「就労日数」・1日あたりの「就労時間(就業時間を含む)」と、②「通勤にかかる時間(片道)」をお答えください。(数字を記入)

※日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
 ※通勤にかかる時間は分単位で、かからない場合は「0」を記入してください。

①就労日数・時間：1週あたり()日・1日あたり()時間

②通勤にかかる時間：片道()分

暮らしの状況や子育てにかかると費用などについて

問13 お子さんご生計を共にしている世帯全員のの方、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。(1つに○)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配属者からの教育費を含みます。
 ※短収の収入源がある場合(父親が勤労収入、母親が事業収入など)は、おおよその合計額を教えてください。

1. ~300万円未満	5. 600~700万円未満	9. 1000万円~1200万円未満
2. 300~400万円未満	6. 700~800万円未満	10. 1200万円以上
3. 400~500万円未満	7. 800~900万円未満	11. わからない/答えない
4. 500~600万円未満	8. 900~1000万円未満	

問14 あて名のお子さんの生活費や教育費について、1か月平均で、いくらくらいの費用がかかりますか。(数字を記入)

※授業料(高校、私立の小・中学校)や学校の給食費、部活、塾・習い事等にかかる費用などを合計して「教育費」に記入してください。
 ※子どもの食費、衣服やスマートフォン代、お小遣い、本や玩具などの費用を合計して「その他子どもにかかる費用等」に記入してください。

①教育費	約()円
②その他子どもにかかる費用等	約()円

問15 現在の暮らしの状況を経済的にみてどのように感じていますか。(1つに○)

1. 大変ゆとりがある 3. ふつう 5. 大変苦しい

2. ややゆとりがある 4. やや苦しい

問16 経済的理由で、子どもについて次のような経験をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもに食生活で我慢させたり、子どものために親が食事を探したりした

2. 子どもの服やおもちゃなどを買ってあげられなかった

3. 子どもが希望する習い事(ピアノ/教室、サッカークラブなど)に通わせることができなかった

4. 学習塾に通わせることができなかった

5. 学校行事や友達との付き合いを我慢させた

6. 家族旅行やお出かけなどの体験をさせることができなかった

7. 子どもが希望する進路に進ませてあげられなかった

8. その他()

9. 特にない

子育てに関することについて

問17 あなたは現在、子育てをどのように感じていますか。(1つに○)

1. 楽しいと感じることの方が多い
 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
 3. つらいと感じることの方が多い
 4. わからない

問18 子育てをしながらよかったと感じることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもが喜ぶ顔を見たとき
 2. 子どもと過ごすとき
 3. 子どもの成長を感じるとき
 4. 家族として一体感を感じるとき
 5. 子育てを通じ、自分自身が成長できたと感じるとき
 6. その他()
 7. よかったと感じることはない

問19 子どもに関して、日ごろ悩んでいることや気になることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの健康、発達に関すること
 2. 子どもの学習面に関すること
 3. 子どもの性格や交友関係に関すること
 4. 学校に関すること(不登校、学校の環境)
 5. 子どもの将来、進路のこと
 6. 子どもへのしつけ、子どもの生活ルールに関すること
 7. 子どもと向き合う時間が取れないこと
 8. 子どもの反発的な態度への対応等、子どもの気持ちや接し方がわからぬこと
 9. その他()
 10. 特にない

問20 子育てをして大変だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てにお金がかかりすぎること
 2. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
 3. 自分の自由な時間がもてないこと
 4. 仕事と育児の両立が難しいこと
 5. 子どもに関する悩み事が多いこと
 6. 子育てについて、家族の協力が得られていないこと
 7. 子育てについて、相談する人がいない、または相談先がわからないこと
 8. 子育てに関する情報が多すぎて取捨選択が難しいこと
 9. 子育てに関する情報を十分に得ることができないこと
 10. その他()
 11. 大変だと思うことはない

問21 子育て費用のうち、何に負担を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 学費や教材費、給食費など学校にかかる費用
 2. 塾や習い事など学校以外にかかる教育費
 3. 文具や書籍・参考書など
 4. 子どもの服や靴などの衣料費
 5. お小遣い(おやつ代を含む)
 6. 医療費
 7. 子どもの携帯・スマートフォンなどの代金
 8. 将来のための預貯金
 9. その他()
 10. 特に負担は感じない

お子さんの放課後の過ごし方について

問22 あて名のお子さんは、放課後(平日の学校終了後)の時間を、現在、どのように過ごしていますか。過ごすことが多い場所をお答えください。(3つまで○)

1. 下校後は、ずっと自宅
2. 祖父母宅や友人・知人宅
3. 勉強に関する習い事(学習塾、そろばん教室など)
4. その他の習い事(ピアノ/教室、サッカークラブなど)
5. 共育プラザ
6. すくすくスクール(※)
7. 民間の学童クラブ・放課後等デイサービス
8. 公共施設(公園、図書館、子ども未来館など)
9. 学校(クラブや部活動含む)
10. 商業施設やゲームセンターなどの遊興施設
11. アルバイトや仕事(就労している場合を含む)
12. その他()
13. どこで過ごしているのかわからない

(※)小学生のみが利用できます

問23 区にあるかいいと思う、子どもが放課後に過ごす場所はどんな場所ですか。自由にご記入ください。

お子さんの土曜・日曜日や長期休暇などの休日の過ごし方について

問24 あて名のお子さんは、土曜・日曜日や長期休暇などの休日を、どのように過ごしていますか。過ごすことが多い場所をお答えください。(3つまで○)

1. 自宅
2. 祖父母宅や友人・知人宅
3. 勉強に関する習い事(学習塾、そろばん教室など)
4. その他の習い事(ピアノ/教室、サッカークラブなど)
5. 共育プラザ
6. すくすくスクール(※)
7. 民間の学童クラブ・放課後等デイサービス
8. 公共施設(公園、図書館、子ども未来館など)
9. 学校(クラブや部活動含む)
10. 商業施設やゲームセンターなどの遊興施設
11. アルバイトや仕事(就労している場合を含む)
12. その他()
13. どこで過ごしているのかわからない

(※)小学生のみが利用できます

問25 区にあるかいいと思う、子どもが土曜・日曜日や長期休暇などに過ごす場所はどんな場所ですか。自由にご記入ください。

<p>江戸川区での住まいなどについて</p> <p>問26 現在のお住まいの地域は、どこですか。記入例を参考に、町名を記入してください。</p> <p>町名 () () 丁目 ※記入例(中央)(1)丁目</p> <p>問27 あなたは、江戸川区に、通算で何年お住まいですか。(1つに○)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. 1年未満</td> <td style="width: 33%;">3. 5年以上 10年未満</td> <td style="width: 33%;">5. 15年以上 20年未満</td> </tr> <tr> <td>2. 1年以上 5年未満</td> <td>4. 10年以上 15年未満</td> <td>6. 20年以上</td> </tr> </table> <p>18歳以降に江戸川区に転入された方に入ります</p> <p>問28 江戸川区に転入された理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもを育てる場所としてよいと思ったから 2. 子育て支援施設が充実していると思ったから 3. 公園が多く、子育てによさそうな環境だと思ったから 4. 希望する保育園、幼稚園があるから 5. 住居費(持ち家・賃貸)が低いため・広さが確保できるから 6. 商業施設・レジャー施設が充実しているから 7. 通勤に便利だから 8. 親族が近くにいてから 9. その他() <p>問29 現在のお住まいは、次のどれですか。(1つに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 持ち家の一戸建て(借地を含む) 2. 持ち家のマンション 3. 一戸建て借家 4. 賃貸のマンション・アパート 5. 公社・公団などの賃貸住宅 6. 都営住宅・区営住宅 7. 社宅・公務員住宅等の貸与住宅 8. その他() <p>問30 お住まいに係る月々の費用(家賃、月々のローン額(管理費等を含む))はおおよそいくらですか。(数字を記入)</p> <p>() () 円</p>	1. 1年未満	3. 5年以上 10年未満	5. 15年以上 20年未満	2. 1年以上 5年未満	4. 10年以上 15年未満	6. 20年以上	<p>江戸川区での子育て環境などについて</p> <p>問31 お子さんが小学校に入学するまでの間、身の周りの世話や保育は、通常どようにしていましたか。(あてはまるものすべてに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分がみた 2. 自らの配偶者・パートナーがみた 3. 保育所等の保育施設に預けた 4. 幼稚園に預けた 5. 自分または配偶者・パートナーの親がみた 6. その他の親戚に預けた 7. 近所の人や友人に預けた 8. ベビーシッターに預けた 9. その他() <p>問32 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. あなたの配偶者(パートナー) 2. あなたの親 3. その他の家族 親族 4. 友人・知人 5. 職場の同僚 6. 近所の人 7. 学校の教員・スクールカウンセラー 8. すぐ近くスクールの職員・共有プログラムの職員 9. 区の職員(児童相談所(はあとポート)、教育相談、なごみの家等) 10. かかりつけの医師、専門家 11. その他() 12. 気軽に相談できる人はいない <p>問33 子育て中の親にとって、身近な地域にどのような活動があるよとと思いますか。(あてはまるものすべてに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育ての悩みを気軽に相談できるような活動 2. 子育てをする親同士の仲間づくりを支援してくれる活動 3. 子どもの関わり方やしつけ方を教えてくれる活動 4. 同年代の子ども同士が交流できる活動 5. 異世代の子どもや高齢者など世代間の交流ができる活動 6. 子ども自身が参加できる地域づくりの活動 7. 子どもに遊びを教える活動 8. 買い物の際や不意の外出のときに子どもを預かってくれる活動 9. 子育て家庭の家事を支援する活動 10. 交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動 11. 公園などの花壇や樹木の管理、清掃等の美化活動 12. その他() 13. 特にない
1. 1年未満	3. 5年以上 10年未満	5. 15年以上 20年未満					
2. 1年以上 5年未満	4. 10年以上 15年未満	6. 20年以上					

問34 江戸川区の子育て支援に関する情報は、どこから（どのように）入手できるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1. 区公式ホームページ
- 2. ネットがわメールニュース
- 3. 区公式LINE、インスタグラムなどのSNS
- 4. スマートフォンアプリ
- 5. 広報などがわ
- 6. 区が発行する冊子（子育てガイド等）
- 7. 区役所の相談窓口（児童相談所（はあとポート）、教育委員会等）
- 8. 町会・自治会の回覧板
- 9. 学校からの配付物
- 10. その他（ ）

問35 あなたは、今後も江戸川区で子育てをしていきたいと思いませんか。（1つに○）

また、その理由について、お聞かせください。（自由記述）

- 1. ずっと江戸川区で子育てをしていきたい
 - 2. 当分の間は江戸川区で子育てをしていきたい
 - 3. できれば区外に転居したい
 - 4. 近いうちに区外に転居するつもり
 - 5. わからない
- 理由：（ ）

問36 江戸川区の子育て環境について、どのように感じていますか。（①～⑩それぞれ1つに○）

	とても思う	どちらかと思う	どちらかというと思わない	あまり思わない
①子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている	1	2	3	4
②子育てを支援するサービスや施設が整っている	1	2	3	4
③子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っている	1	2	3	4
④学校等の地域の教育環境が整っている	1	2	3	4
⑤子育てを支援してくれる親などが身近にいる	1	2	3	4
⑥子育てに協力・支援してくれる、地域のつながりがある	1	2	3	4
⑦教育・保育サービスや職場の支援など、子育てと仕事の両立を支援する環境が整っている	1	2	3	4
⑧子育てしやすい住宅・住環境が整っている	1	2	3	4
⑨治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている	1	2	3	4
⑩道路の安全対策や交通機関の整備、バリアフリー対応など、子どもと一緒に外出しやすい環境が整っている	1	2	3	4
⑪全体的にみて、江戸川区は子育てしやすい環境である	1	2	3	4

少子化対策や江戸川区における子どもの育ちへの支援について

問37 少子化対策のために必要なことは何だと思いませんか。（あてはまるものすべてに○）

- 1. 児童手当の増額など、現金給付の強化
- 2. 保育施設や保育サービスの充実など、現物給付の強化
- 3. 高等教育の無償化
- 4. 賃上げ等による所得の増加
- 5. 社会全体の働き方改革
- 6. 男性の育児、家事参加
- 7. 子ども・子育てにやさしい社会の醸成
- 8. 有効だと思っ取り組みは特にならない
- 9. その他（ ）

問39 江戸川区の子育て環境や子育て支援策などに関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、返信用封筒に入れ、切手を貼らずに「12月6日（水）」までにポストに入れてください。

すべての子どもは、おとなと同じように一人の人間としての権利をもっています。また、成長をしていく中で必要な子どもならではの権利があります。
江戸川区では、子どもの権利を大切に守っていくために、令和3年7月に「子どもの権利条約」ができました。「子どもの権利条約」では、下の図の4つの権利を特に大切にしています。



問38 あなたは、子どもの権利や子ども権利条約について、どのくらい知っていますか。
(①・②それぞれ1つに○)

	詳しく知っている	知っているが、詳しい内訳までは知らない	聞いたことがある	知らない
①子どもに権利があることについて	1	2	3	4
②江戸川区に「子どもの権利条約」があることについて	1	2	3	4

あなた自身やあなたの考えについて

問5 あなたの健康状態について教えてください。(1つに○)

- 1. よい
- 2. まあよい
- 3. ふつう
- 4. あまりよくない
- 5. よくない

問6 あなたは、いまの生活に満足していますか。(1つに○)

- 1. している
- 2. ややしている
- 3. あまりしていない
- 4. 全くしていない

問7 上で答えた、いまの生活に満足しているかどうかには、何が関わると思いますが、(あてはまるものすべてに○)

- 1. 友達との関係
- 2. 家族との関係
- 3. 学校・会社が好きかどうか
- 4. 自分の好きなことができていくかどうか
- 5. お金の問題
- 6. その他()

問8 あなたの思いや気持ちについて、「1.とても思う」から「4.思わない」のちっとも近いものに○をつけてください。(①~④それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	とても思う	思う	あまり思わない	思わない
①がんばれば、むくわれると思う	1	2	3	4
②何かをがんばってやりとげたことがある	1	2	3	4
③自分は価値のある人間だと思う	1	2	3	4
④自分は家族に大事にされていると思う	1	2	3	4
⑤不安に感じることがある	1	2	3	4
⑥孤独やさみしさを感じることもある	1	2	3	4
⑦自分の将来が楽しみだ	1	2	3	4
⑧自分のことが好きだ	1	2	3	4

問9 あなたの身近な状況についてお聞きします。

(①・②それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる
①赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった(よくある)	1	2	3	4	5				
②両親や結婚しているまわりの人を見ると幸せそうだと思う	1	2	3	4	5				

いつもの生活などについて

問10 学校や仕事に行きたくないと思ったりすることがありますか。(1つに○)

- 1. ない
- 2. 時々ある
- 3. よくある

問10で「2.時々ある」「3.よくある」に○をした方にうかがいます。

問11 学校や仕事に行きたくないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 学校の勉強・仕事がきらいだから
- 2. 友だちや会社の人間関係がうまくいっていないから
- 3. 学校の校則や会社のルールにしばらくはたたくないから
- 4. 先生が苦手だから
- 5. 心や体の調子が悪いから
- 6. ほかにやりたいことがあるから(やりたいことを具体的に:)
- 7. その他()
- 8. 特に理由はない

すべての方にうかがいます。

問12 あなたが、放課後や平日の午後（夕方6時くらいまで）に、すごすことが多い場所はどこですか。（あてはまるのもすべてに○）

1. 自分の家
2. 友だちの家
3. おじいさん・おばあさんや親せきの家
4. 塾や習い事、スポーツクラブ
5. 共育プラザ
6. 学校(部活・すくすくスクールなど)
7. 公園・児童遊園
8. 図書館
9. ショッピングモールやファミリーレストランなど
10. ゲームセンターやカラオケなどのアミューズメント施設
11. アルバイト先
12. その他()

問13 あなたが、休日（学校や仕事が休みの日）に、すごすことが多い場所はどこですか。（あてはまるのもすべてに○）

1. 自分の家
2. 友だちの家
3. おじいさん・おばあさんや親せきの家
4. 塾や習い事、スポーツクラブ
5. 共育プラザ
6. 学校(部活・すくすくスクールなど)
7. 公園・児童遊園
8. 図書館
9. ショッピングモールやファミリーレストランなど
10. ゲームセンターやカラオケなどのアミューズメント施設
11. アルバイト先
12. その他()

問14 問12・問13でえらんだ1～12の場所の中で、あなたが一番安心できる（居心地がよい）場所はどこですか。
（上から番号を選んで記入。そのような場所がない場合には、「一番安心できる（居心地がよい）場所がない」に○をつけてください）

番号 () ・ 一番安心できる(居心地がよい)場所がない

問15 あなたは、以下のような場所があれば利用したいと思いますか。
（①～⑦それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

	利用したい	あれば利用 したいと思う	利用したいと 思わない	わからない
①(家以外で)平日の放課後に夜まで安心していることができる場所	1	2	3	4
②(家以外で)休日にいることができる場所	1	2	3	4
③家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所	1	2	3	4
④勉強を無料でみてくれる場所	1	2	3	4
⑤(家や学校以外で)道路や勉強、家族のことなど何でも相談できる場所	1	2	3	4
⑥地域の大人がやっている無料か安く食事かできる場所(子ども食堂など)	1	2	3	4
⑦子どもたちが自由に遊べる場所	1	2	3	4

あなたの習来のことについて

問16 あなたは、得業、どの段階まで進学したいですか。（1つに○）

1. 中学まで
2. 高校まで
3. 短大・高専・専門学校まで
4. 大学またはそれ以上
5. まだわからない

問17 あなたは、自分の将来について、目標や夢をもっていきますか。（1つに○）

1. はっきりとした目標や夢をもっている
2. はっきりとはないが、目標や夢をもっている
3. 特に目標や夢はない
4. 目標や夢について考えたことがない

問18 あなたは、まわりや地域の人の役に立ちたい、社会に貢献したいと思いますか。（1つに○）

1. そう思う
2. まあそう思う
3. あまりそう思わない
4. 全くそう思わない
5. まだわからない

問19 あなたは、自分の結婚についてどのように考えていますか。(1つに○)

1. 結婚できる年齢になったらできるだけ早く結婚したい
2. 年齢にこだわらないがいつかは結婚したい
3. 結婚したい人ができれば結婚したい
4. 結婚しなくてもかまわない
5. 結婚はしたくない
6. まだ考えていない・わからない

問20 妊娠したいと考えたとき、男女の年齢や体の健康が影響することを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている
2. 知らない

いつも思っていることなどについて

問21 いま、なやんでいることやこままっていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 勉強や進学先・将来のこと
2. 友だちや仲間のこと
3. 自分自身のこと(健康、外見、性格など)
4. 家族のこと
5. 恋愛に関すること
6. お金のこと
7. 部活、習い事、スポーツクラブのこと
8. その他()
9. 特になし

問22 なやんでいることやこままっていることを相談したり、話を聞いてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 父親・母親
2. 兄弟姉妹
3. 友だち
4. おじいさん・おばあさんや親せき
5. 学校の先生(スクールカウンセラーなどを含む)
6. すすくスクール・共有プラザの職員
7. 区の相談窓口(えどがわ子どもの権利ほっとライン、児童相談所(はあとポート)など)
8. その他の大人()
9. SNSを通じて知り合った人
10. その他()
11. 相談できる人や話を聞いてくれる人はいない

問23 あなたは、性別によって嫌をしたと感じたことがありますか。(1つに○)

1. ある
2. ない

問24 あなたのまわりの大人で、あなたの意見や考えを一番聞いてくれるのは誰ですか。(1つに○)

1. 父親・母親
2. おじいさん・おばあさんや親せき
3. 学校の先生(スクールカウンセラーなどを含む)
4. すすくスクール・共有プラザの職員
5. 区の相談窓口(えどがわ子どもの権利ほっとライン、児童相談所(はあとポート)など)
6. その他の大人()
7. 意見や考えを聞いてくれる人はいない

問25 自分の意見や考えは、まわりの大人にきちんと聞いてもらっていると感じていますか。(1つに○)

1. そう思う
2. まあそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. 全くそう思わない

問26 あなたは、以下のような自分の考えを発言したり、意見を表明できる場に参加したいと思いませんか (①～⑤それぞれあてはまるもの1つに○)

	参加したい	参加したくない	わからない
①子どもや若者から区の取り組みに対する意見を報告する会	1	2	3
②子どもや若者が委員として参加する会議(こども会議など)	1	2	3
③子どもや若者を対象とした意見募集(インターネットアンケートなど)	1	2	3
④SNSを活用した子どもや若者の意見を聞く場	1	2	3
⑤共育プラザや子ども未来館などでの意見交換の場	1	2	3

問27 あなたの家には以下のような機器がありますか(家族が持っているなど)。また、あなた専用を持っていますか。

	A 家にはある		B 自分専用	
	ある	ない	ある	ない
①インターネットにつながるパソコン	1	2	1	2
②インターネットにつながるタブレット	1	2	1	2
③スマートフォン	1	2	1	2
④インターネットができない携帯電話(キッズ携帯など)	1	2	1	2
⑤固定電話*	1	2	1	2

*固定電話:家に線がつながっており、外に持ち出すことのできる電話やファックス

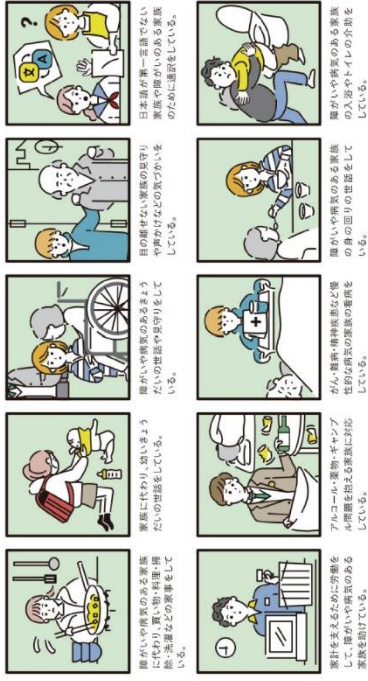
問27で①～③の「1,ある」に○をした方にかがいます。

問28 あなたがよく利用するSNSアプリを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. LINE	5. YouTube
2. X(旧Twitter)	6. Facebook
3. Instagram	7. その他()
4. TikTok	8. 使っていないものはない

すべての方にかがいます。

「ヤングケアラー」とは、大人がやるといふような家事や家族の世話を毎日に行っている、子どものかたをいいます。



問29 「ヤングケアラー」という言葉をこれまで聞いたことがありましたか。(1つに○)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 聞いたことはない

すべての子どもは、大人と同じように一人の人間としての権利を持っています。また、成長をしてく中で必要な子どもならではの権利があります。
江戸川区では、子どもの権利を大切に守っていくために、令和3年7月に「子どもの権利条例」ができました。「子どもの権利条例」では、下の図の4つの権利を特に大切にしています。



問30 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条例について、どのくらい知っていますか。
(①・②それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

	知っている が、くわしく 知っている 内容までは 知らない	知っている が、くわしく 知らない	聞いたこと がある	知らない
①子どもに権利があることについて	1	2	3	4
②江戸川区に「子どもの権利条例」があることについて	1	2	3	4

江戸川区について

問31 現在の住まいの地域は、どこですか。記入例を参考に、町名を記入してください。

町名() () 丁目 ※記入例(中央)(1)丁目

問32 あなたは、江戸川区が好きですか。(1つに○)

1. とても好き [問33へ]
2. どちらかといえば好き
3. あまり好きではない [問34へ]
4. 全く好きではない

問32で「1」「2」(江戸川区が好き)に○をした方にうかがいます。
問33 どのところが好きですか。(あてはまるものをすべてに○)

1. 遊ぶ公園や児童遊園があるから
2. 共有プラザや図書館など区の施設が充実しているから
3. 買い物に便利なお店があるから
4. 自然がゆたかだから
5. 休みの日に出かけたり楽しめるところがあるから
6. 通っている学校が楽しいから
7. 友だちがいっぱいいるから
8. 大人たちが子どもにやさしいから
9. 歴史や文化があるから
10. 小さいときから住んでいるから
11. その他()

問34 あなたは以下のような行事や活動に参加していますか。今後、参加したいと思いませんか。
(①～⑦それぞれあてはまるもの1つに○)

行事や活動	参加している	参加していない	今後参加したい	参加したくない
① まちのお祭りやイベント	1	2	3	4
② 子ども会のお祭りやイベント	1	2	3	4
③ 運動会、スポーツ大会	1	2	3	4
④ ラジオ体操	1	2	3	4
⑤ まちの清掃活動	1	2	3	4
⑥ 防災訓練	1	2	3	4
⑦ その他()	1	2	3	4

問35 江戸川区やまわりの大人の人に言いたいことやお願いがあれば、自由に書いてください。

ご協力ありがとうございました。
調査票は返信用封筒に入れ、[12月6日(水)]までにポストに入れてください。切手はいりません。

全員にうかがいます

問7 あなたは、今後も江戸川区で暮らしていきたいと思いませんか。(1つに○)

1. ずっと江戸川区で暮らしたい
2. 当分の間は江戸川区で暮らしたい
3. できれば区外に転居したい
4. 近いうちに区外に転居するつもり
5. わからない

理由: ()

問8 あなたの就労状況について教えてください。(1つに○)

1. 常勤・正規職員
2. パート・アルバイト・非正規職員
3. 自営業・家業
4. その他の職業
5. 専業主婦・主夫
6. 学生
7. 働いていない
8. その他()

問8で「1」～「4」に○をした方がいます

問9 現在の仕事の労働時間などについて教えてください。(数字を記入、1つに○)

※日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
※通勤にかかる時間は分単位で、かからない場合は「0」を記入してください。

残業も含めた1日の平均労働時間	1日あたり平均	時間
通勤にかかる時間	片道	分
1週間の平均的な労働日数	週あたり平均	日
昨年(2022年)の年収	1. ~300万円未満	7. 800~900万円未満
	2. 300~400万円未満	8. 900~1000万円未満
	3. 400~500万円未満	9. 1000万円~1200万円未満
	4. 500~600万円未満	10. 1200万円以上
	5. 600~700万円未満	11. わからない・答えたくない
	6. 700~800万円未満	

全員にうかがいます

問10 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(1つに○)

1. 結婚している(事実婚を含む) [▶ ページ間 11 ▶](#)
2. 結婚していない [▶ ページ間 16 ▶](#)

問10で「1」結婚している(事実婚を含む)に○をした方がいます

問11 結婚時の年齢と初再婚の別を教えてください。

①結婚時の年齢(数字を記入) ()歳
②初再婚の別(1つに○)
1. 初婚
2. 再婚

問12 配偶者・パートナーとはどのようなきっかけで知り合いになりましたか。(1つに○)

1. 学校
2. 職場・仕事関係
3. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習い事
4. 友人や兄弟姉妹を通して
5. お見合い
6. 結婚相談所
7. 街コン・婚活パーティー
8. 街中や旅行・イベント
9. アルバイト先
10. マッチングアプリ・サイト
11. その他 ()

問13 配偶者・パートナーの年齢を教えてください。(数字を記入)

() 歳

問14 配偶者・パートナーの就労状況について教えてください。(1つに○)

1. 常勤・正規職員
2. パート・アルバイト・非正規職員
3. 自営業・家業
4. その他の職業
5. 専業主婦・主夫
6. 学生
7. 働いていない
8. その他()

問14で「1」～「4」に○をした方がいます

問15 配偶者・パートナーの現在の仕事の労働時間などについて教えてください。

(数字を記入、1つに○)

※日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
※通勤にかかる時間は分単位で、かからない場合は「0」を記入してください。

残業も含めた1日の平均労働時間	1日あたり平均	時間
通勤にかかる時間	片道	分
1週間の平均的な労働日数	週あたり平均	日
昨年(2022年)の年収	1. ~300万円未満	7. 800~900万円未満
	2. 300~400万円未満	8. 900~1000万円未満
	3. 400~500万円未満	9. 1000万円~1200万円未満
	4. 500~600万円未満	10. 1200万円以上
	5. 600~700万円未満	11. わからない・答えたくない
	6. 700~800万円未満	

全員にうかがいます

問16 現在の暮らしの状況を経済的にみてどのように感じていますか。(1つにO)

- 1. 大変ゆとりがある
- 2. ややゆとりがある
- 3. ふつう
- 4. やや苦しい
- 5. 大変苦しい

結婚について

問10で「2」結婚していない」にOをした方にうかがいます 「1」参加している」にOをした方は8ページ問26へ

問17 現在、交際している人はいますか。(1つにO)

- 1. いる 問18へ
- 2. いない
- 3. 答えたくない 問19へ

問18 交際相手とはどのようなきっかけで知り合いになりましたか。(1つにO)

- 1. 学校
- 2. 職場・仕事関係
- 3. 学校以外のサークル活動やクラブ活動、習い事
- 4. 友人や兄弟姉妹を通じて
- 5. お見合い
- 6. 結婚相談所
- 7. 街コン・婚活パーティー
- 8. 街中や旅先・イベント
- 9. アルバイト先
- 10. マッチングアプリ・サイト
- 11. その他 ()

問19 結婚についてどのように考えていますか。(1つにO)

- 1. できるだけ早く結婚したい
- 2. いずれは結婚したい
- 3. 将来的にいい人がいれば結婚したい 7ページ問25へ
- 4. 結婚しなくてもかまわない
- 5. 一生結婚するつもりはない
- 6. まだ考えていない
- 7. 答えたくない 8ページ問26へ

問19で「1」～「3」(結婚したい)にOをした方にうかがいます

問20 あなたは、何歳ぐらいのときに結婚したいと思いますか。(1つにO、数字を記入)

- 1. ()歳ぐらいのとき
- 2. 特に結婚する年齢は意識していない

問21 結婚相手・交際相手を見つけてきた活動(いわゆる婚活)を行っていますか。

(①～⑧それぞれ1つにO)

	行っている	行っていないが興味がある	行っていないし興味もない
①友人・知人の紹介	1	2	3
②結婚相談所	1	2	3
③マッチングアプリ・サイト	1	2	3
④お見合い	1	2	3
⑤街コン・婚活パーティー	1	2	3
⑥婚活以外のイベントに参加	1	2	3
⑦自治体が主催する婚活支援	1	2	3
⑧その他()	1	2	3

問22 国や自治体に期待する婚活支援はどんなことですか。(あてはまるものすべてにO)

- 1. 結婚に関する各種情報の提供
- 2. 出会いの機会の創出
- 3. 相談できる人・相談体制の強化
- 4. マッチングアプリ・サイトの登録費用の補助
- 5. 結婚費用や結婚後の住まいや暮らしへの経済的支援
- 6. 公的結婚相談所の開設や相談会
- 7. 出会いの機会を創出する支援員等の設置
- 8. 雇用や収入安定化のための施策
- 9. その他()
- 10. 特 にない

問21で①～⑧のいずれも行っていない方にうかがいます

問23 結婚相手・交際相手を見つけてきた活動(いわゆる婚活)を行っていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてにO)

- 1. 活動する時間がない
- 2. 活動する金銭的余裕がない
- 3. どのような活動をしたらよいかかわからない
- 4. 出会いのための活動をしたくない
- 5. 今は必要ない
- 6. その他()

再び、問19で「1」～「3」（結婚したい）に○をした方にかかいます

問24. 結婚したいと思う理由は何か。 (あてはまるものすべてに○)

1. 経済的に余裕がもてる
2. 社会的信用を得たり、周囲と対等になれる
3. 精神的に安らぎの場が得られる
4. 現在愛情を感じている人と暮らせる
5. 自分の子どもや家族をもてる
6. 生活上便利になる
7. 親から独立できる
8. 親を安心させることができたり、周囲の期待にこたえることができる
9. その他()
10. 特に理由はなし

問19で「4」（結婚しなくてもかまわない）、「5」（結婚するつもりはない）に○をした方にかかいます

問25. 結婚しなくてもかまわない、結婚するつもりはないと思う理由は何か。

- (あてはまるものすべてに○)
1. 行動や生き方の自由が失われるから
 2. 交際の自由が失われるから
 3. 金銭的に余裕がないから
 4. 家族を養う等、責任が生じるから
 5. 現在の家族や友人関係を優先したいから
 6. 仕事を優先したいから
 7. 現在の家族の世話をする必要があるから
 8. 結婚するまでの過程が面倒だから
 9. その他()
 10. 特に理由はなし

将来、子どもをもつことなどについて

結婚している・していないにかかわらず、全員にかかいます

問26. 将来的に子どもは何人も चाहたいですか。(数字を記入)

希望する子どもの数 ()人

問27. 希望する子どもの数をもてるようになるには、どのようなことがあればいいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 妊娠中・出産後も同じ勤務先、部署で継続して就業できる環境がある
2. 妊娠中・出産後も同じ勤務先、部署でキャリアアップが可能な環境がある
3. 妊娠や出産で退職しても、再就職や同じ勤務先へ復職できる環境がある
4. 勤務先に育児短時間勤務制度がある
5. 自分や配偶者・パートナーの勤務先での長時間勤務の削減など、働き方が見直される
6. 自分や配偶者・パートナーの転勤への配慮がなされる
7. 希望どおり産休や育休が取得できる
8. 子育てに関する経済的支援施策がある
9. 配偶者・パートナーの協力・理解が得られる
10. 不妊治療に対する助成が充実している
11. 住居費用の補助など住環境への支援がある
12. 身近に仕事と子育てを両立している手本となる人がある
13. 区で妊娠・出産・子育てまで一貫した支援がなされている
14. 産後ケア・産後うつへの支援・取り組みがなされている
15. 幼稚園・保育園・認定こども園などへの入園の見通しが立っている
16. 理由を問わず子どもを預けられるサポート体制(一時預かりやベビーシッターなどが整備されている)
17. きめ細かいニーズに対応した多様な育児支援サービスが得られる
18. 妊娠や子育てで外出しやすい施設やサービスが地域に整っている
19. 三世帯同居や近居等により親族等(自分の親など)からの支援が得られる
20. その他()
21. わからない・特になし

問26 希望の子どもの数が「0人」と回答した方にかかいます 1人以上と回答した方は問29へ

問28 子どもをもたない(もてない)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事を続けるのが難しくなりそうだから
2. 配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから
3. 親の協力が期待できないから
4. 保育サービスを利用できるかわからないから
5. 経済的に難しいから
6. 育児にかかる費用が心配だから
7. 将来の教育費が心配だから
8. 住居が狭いから
9. 自分の時間がなくなるから
10. 子どもと過ごす時間が十分にとれないから
11. 健康上の理由などにより子どもをもつことが難しいから
12. 体力的に子育てをするのが難しいから
13. その他()
14. 特に理由はない

全員にうかがいます

問29 医学的に男女ともに年齢が高くなるほど妊娠しにくくなることを知っていますか。(1つEO)

1. 知っている
2. 知らない

問30 将来、子育てをするとき、重視したい環境、子育てしやすくするために必要と考える環境は何ですか。(あてはまるものすべてにEO)

1. 子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている
2. 子育てに関する区の施策が充実している
3. 子どもを連れての外出がしやすい施設が多くある
4. 子育てに関する経済的な支援がある
5. 子育てを支援してくれる親などが身近にいる
6. 自分のキャリアを継続できるなど子育てと仕事を両立しやすい
7. 子育てしやすい住宅・住環境が整っている
8. 子どもの教育環境が充実している
9. 治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている
10. その他()
11. 特にない・わからない

問31 将来、子育てをするとき、身近な地域にどのような活動があるかと思いますが、(あてはまるものすべてに○)

1. 子育ての悩みを気軽に相談できるような活動
2. 子育てをする親同士の仲間づくりを支援してくれる活動
3. 同年代の子ども同士が交流できる活動
4. 異世代の子どもや高齢者など世代間の交流ができる活動
5. 一時的に子どもを預かってくれる活動
6. 子ども会、お祭りなど親子で楽しく参加できる活動
7. 子育て家庭の家事を支援する活動
8. 交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動
9. その他()
10. 特にない・わからない

問32 江戸川区の子育て支援に関する情報は、どこから(どのように)入手できるとよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 区公式ホームページ
2. えどかわメールニュース (健康サポートセンター、児童相談所(はあとポト)等)
3. 区公式LINE、インスタグラムなどのSNS
4. スマートフォンアプリ
5. 広報えどかわ
6. 区が発行する冊子
7. 区役所の相談窓口
8. 町会・自治会の回覧板
9. その他()
10. 特にない・わからない

あなたの今のお考えなどについて

問33 あなたの身近な状況についてお聞きします。(①～③それぞれ1つに○)

	あてはまる	あてはまる と見られる	あてはまる と見られる	あてはまる と見られる	あてはまる と見られる	あてはまる と見られる	あてはまる と見られる	あてはまる と見られる	あてはまる と見られる
①赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった(よくある)	1	2	3	4	5				
②両親のような夫婦関係をうらやましく思う	1	2	3	4	5				
③結婚しているまわりの友人をみると、幸せそうだ	1	2	3	4	5				

すべての子どもは、おとなと同じように一人の人間としての権利をもっています。また、成長をしていく中で必要な子どもならではの権利があります。
江戸川区では、子どもの権利を大切に守っていくために、令和3年7月に「子どもの権利条例」ができました。「子どもの権利条例」では、下の図の4つの権利を特に大切にしています。



問38 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条例について、どのくらい知っていますか。
(①・②をそれぞれ1つに○)

	詳しく知っている	知っているが、詳しくは知らない	聞いたことがある	知らない
①子どもに権利があることについて	1	2	3	4
②江戸川区に子どもの権利条例があることについて	1	2	3	4

問39 江戸川区の子育て環境や子育て支援策などに関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございます。
調査票は、返信用封筒に入れ、切手は貼らずに「12月6日(水)」までにポストに入れてください。

問34 あなたは今の暮らしに満足していますか。(1つに○)

- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらかといえば満足していない
- 満足していない

江戸川区における少子化に対する考えなどについて

問35 少子化対策のために必要なことは何だと思いますか。(あてはまるものをすべてに○)

- 結婚する人を増やす取り組み
- 子どもをもちたいと思う人を増やす取り組み
- 児童手当の増額など、現金給付の強化
- 保育施設や保育サービスの充実など、現物給付の強化
- 高等教育の無償化
- 賃上げ等による所得の増加
- 社会全体の働き方改革
- 男性の育児、家事参加
- 子ども・子育てにやさしい社会の醸成
- 有効だと思う取り組みは特になし
- その他()

問36 次のような少子化に対する考えのうちのあなたの考えに近いものを教えてください。
(あてはまるものをすべてに○)

- 社会保障負担などで若い人の負担が増える
- 年金や医療等の支払い手が減少し、医療の負担が増えたり年金額が減少する
- 労働人口減少や地域社会の衰退につながるので、何をしても解決を図るべき問題だと思う
- 子ども一人ひとりの教育を充実できる
- 結婚や出産は個人の価値観によるので国や社会が口を出すことではないと思う
- 少子化は避けられないので、少子化に対応した社会づくりを進めるべき
- わが国の将来が不安だが、自分にできることはないと思う
- その他()
- 特になし

問37 区では少子化対策のため、力を入れて様々な子育て支援を行っています。あなたの子育て支援策についての考え方を教えてください。(1つに○)

- もっと取り組みを進めるべき
- このままでよい
- もっと縮小すべき

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどのようなように感じていますか。(1つに○)

- 1. 大変ゆとりがある
- 2. ややゆとりがある
- 3. ふつう
- 4. やや苦しい
- 5. 大変苦しい

地域の子どもとの関わりなどについて

問8 ボランティアやスポーツ活動など、地域の子どもに接する活動に参加していますか。(1つに○)

- 1. 積極的に参加している
- 2. 地域との付き合い程度で参加している
- 3. 活動には参加していないが地域の子どものとの交流はある
- 4. 参加していない
- 5. その他()

問9 ボランティアやスポーツ活動などを含め、接する機会が多いと感じる地域の子どもを年齢を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 小学校低学年(1~3年生)
- 2. 小学校高学年(4~6年生)
- 3. 中学生・高校生
- 4. 色々な年齢の子ともと接する機会がある
- 5. 接する機会はない

問10 家族・親族ではない地域の子どもとの関係について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- 1. 子どもは地域全体で育てる意識が必要だ
- 2. あいさつや行事・イベントのときにふれあう程度でよい
- 3. 家族・親族ではない子どもとは関わりたくない
- 4. その他()

地域の子育て支援活動などについて

問11 以下の、地域の子どもに関わる活動を知っていますか、まだ行っていきますか。(①~⑬それぞれ1つに○)

地域の子どもに関わる活動	現在活動している	過去に活動したことがある	活動してみたい興味がある	活動したくない興味がない	この活動を知らない
①「ファミリーサポート事業」協力会員 (地域で足りないから子どもさんの預かりや送迎などの役割を行う活動)	1	2	3	4	5
②「おうち食堂」おうち食事支援員 (子どもの食の支援が必要な家庭におうち食事支援員として出勤し、買い物や調理を担い出す活動)	1	2	3	4	5
③「子どもと家庭のおとなりさん事業」 おとなりさん支援員 (子育ての支援が必要な家庭におとなりさん支援員として出向き、家庭で育児のお手伝いを行う活動)	1	2	3	4	5
④えどがわママ・パパ応援隊 (3歳未満のお子さんまたは多胎児を妊娠している方かいる家庭に家事・育児の支援を行う活動)	1	2	3	4	5
⑤民生・児童委員 (様々な事情で保護と離れて暮らす子どもを一時的に預かり、自分の家庭で養育する活動)	1	2	3	4	5
⑥里帰 (様々な事情で保護と離れて暮らす子どもを一時的に預かり、自分の家庭で養育する活動)	1	2	3	4	5
⑦児童所のシニア人材 (各所で児童士のサポートとして働くこと)	1	2	3	4	5
⑧すくすくスクールや学校での指導員	1	2	3	4	5
⑨地域スポーツの指導員	1	2	3	4	5
⑩子ども見守り隊等、通学路の登下校時の見守り	1	2	3	4	5
⑪子ども会等の地域活動	1	2	3	4	5
⑫ボランティア、NPO	1	2	3	4	5
⑬その他()	1	2	3	4	5

問11で①、②について「3.活動してみたい 興味がある」に○をした方にかかいます

問12 いつ週になったら参加してみよう、といったイメージはありますか。(1つに○)

1. 定年退職したら 3. 参加する年齢・時期のイメージは特にならない
 2. 自分の子育てが終わったなら 4. その他()

問13 ①～③の項目のいずれかで「4.活動したくない理由はない」に○をつけた方にかかいます

問13 地域の子どもに関わる活動に参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 時間的に難しい
 2. 活動場所が遠い、行くのが不便
 3. 自分の健康・体力に不安がある
 4. 家族が反対する
 5. 子どもと接することに自信がない
 6. 自分に何ができるかわからない
 7. 団体等での活動や人付き合いが苦手
 8. 他人の子どもとは関わりたくない
 9. その他()

再び、全員にかかいます

問14 あなたは地域の子どもに対してどのようなことをしてあげられそうだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 遊び相手になる
 2. 勉強を手伝う
 3. 趣味や仕事で得た知識、経験を伝えたり教えたりする
 4. 一緒に料理をつくる
 5. 一緒に運動をする
 6. 話を聞く・相談にのる
 7. 一緒に出かける
 8. 危険や犯罪に巻き込まれないよう見守る
 9. 親に言えないようなことを代弁してあげる
 10. その他()
 11. してあげられそうなのは特にない

問15 あなたご自身に限らず、中高年世代が地域の子どもに関わる活動に参加しやすくするために必要なことは何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 参加しやすい活動場所
 2. 参加しやすい日程・時間設定
 3. 必要な交通費等の補助
 4. ある程度の謝礼
 5. 活動にあたる際の保険の提供
 6. 活動に必要な研修やフォローの充実
 7. その他()

問16 あなたご自身に限らず、中高年世代が地域の子どもに関わる活動に参加すると、参加した人にとってのよいこと有哪些とご思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分が元気をもらえる
 2. 子どもたちの成長を見守る喜びが得られる
 3. 自分の知識や経験を生かせる充実感が得られる
 4. 活動を通して顔見知りや知り合いが増える
 5. 子どもや活動を通じて自分の社会的視野が広がる
 6. その他()
 7. 特にない

問17 あなたご自身に限らず、中高年世代が孫や地域の子どもたちと接することを楽しく感じられるためにはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 孫や子どもたちの興味や好きなことに合わせる
 2. 子どもたちの親とコミュニケーションをとる
 3. 中高年世代が今の子どもたちについて詳しく知る
 4. 中高年世代自身が勉強したり子どもたちへの関心を高める努力をする
 5. 中高年世代の考え方や子どもたちの様子に注目を向けたい
 6. その他()

江戸川区における少子化に対する考えなどについて

問18 江戸川区も2000年には7000人を超えていた出生者数が2021年には4700人を下回るなど、少子化が進んでいます。区の少子化への考えについてあなたのお考えに近いものを教えてください。(1つに○)

- 1. 非常に深刻だと思う
- 2. どちらかといえば深刻だと思う
- 3. どちらかといえば深刻だと思わない
- 4. 深刻だと思わない
- 5. わからない、答えたくない

問19 次のような少子化に対する考えのうちあなたのお考えに近いものを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 社会保障負担などで若い人の負担が増えると思う
- 2. 年金や医療等の担い手が減少し、医療の負担が増えたり年金額が減少すると思う
- 3. 労働人口減少や地域社会の衰退につながるので、何をしても解決を図るべき問題だと思う
- 4. 子どもひとりへの教育を充実できると思う
- 5. 結婚や出産は個人の価値観によるので国や社会が口を出すことではないと思う
- 6. 少子化は避けられないので、少子化に対応した社会づくりを進めるべきだと思う
- 7. わが国の将来が不安だが、自分には進めるべきではないと思う
- 8. その他()
- 9. 特になし

問20 子どもや子育てで家庭にやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取り組みは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 子ども・子育てに関する理解の促進(妊産婦やベビーカー等への周囲の理解)
- 2. 公共・民間施設での育児スペースの充実(おむつ替えスペース等)
- 3. 移動しやすい環境整備(公共交通機関での優先スペース等)
- 4. 行政による子育て支援の情報発信
- 5. 子ども・子育てを応援する地域や取り組みの紹介
- 6. 地域での子育て支援の推進(地域ボランティア等)
- 7. 特になし
- 8. わからない

問21 区では少子化対策のため、力を入れて様々な子育て支援を行っています。あなたの子育て支援策についての考え方を教えてください。(1つに○)

- 1. もっと取り組みを進めるべき
- 2. このままでよい
- 3. もっと縮小すべき

すべての子どもは、おなじように一人の人間としての権利をもっています。また、成長をしていく中で必要な子どもならではの権利があります。江戸川区では、子どもの権利を大切に守っていくために、令和3年7月に「子どもの権利条例」ができました。「子どもの権利条例」では、下の図の4つの権利を特に大切にしています。



問22 あなたは、子どもの権利や子どもの権利条例について、どのくらい知っていますか。(①・②それぞれ1つに○)

	知っている 詳しく 知っている	知っている 内容までは 知らない	聞いたこと がある	知らない
①子どもにも権利があることについて	1	2	3	4
②江戸川区に「子どもの権利条例」があることについて	1	2	3	4

問23 江戸川区の少子化対策や子育て環境、子育て支援策などに関してご意見がありましたら、自由に記入ください。

ご協力ありがとうございました。
調査票は、返信用封筒に入れ、切手は貼らずに「12月6日(水)」までにポストに入れてください。

江戸川区未来を担う子どものための
区民基礎調査
報告書

令和6(2024)年3月

編集・発行：江戸川区 子ども家庭部 子育て支援課
〒132-8501 東京都江戸川区中央1丁目4番1号
電話：03-5662-0659 FAX：03-5662-4897